

# 高 齡 者 基 礎 調 査

( 平成 22 年 8 月 1 日現在 )

新潟県福祉保健部  
高齢福祉保健課



---

# 目次

---

I 調査の概要	1
II 調査対象者の基本属性	3
III 調査結果の概要	17
IV 調査結果	
1 体調・健康について	23
(1) 現在の健康・生活	23
(2) 健康のために意識していることや取り組んでいること	25
(3) 健康に暮らすための活動意向	29
(4) 健康管理のために必要な情報	32
2 ふだんの生活について	34
(1) 食事の用意	34
(2) 外出の程度	37
(3) 外出するときの主な移動手段	42
(4) 近所の人とのつきあい	45
(5) 家族・親族以外の人とのつきあい	50
(6) ふだんの過ごし方	55
(7) 喜びや生活の張りを感じる	58
(8) 今後行いたい活動	60
(9) 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割	63
3 悩みごと・こころの不調について	65
(1) 心配ごとや悩みごとの有無	65
(2) 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手	68
(3) 「こころの不調」を感じることの有無	71
(4) 「こころの不調」に気づいたときの対処方法	75
(5) うつ病についての知識	79

4 介護などについて.....	83
(1) 介護保険制度について知っていること.....	83
(2) 介護が必要になった場合の希望.....	86
(3) 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所.....	92
(4) 住まいを改修する際に支障となること.....	95
(5) 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと.....	97
(6) 介護保険サービスについての認知度.....	100
(7) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先.....	115
(8) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと.....	118
(9) 介護保険料の負担について.....	121

# I 調査の概要



## 1 調査の目的

新潟県の高齢者保健福祉施策をはじめとした、高齢者に対する総合的な施策の推進を図るため、高齢者の生活実態、考え方、要望等を調査することを目的に実施した。

## 2 調査項目

- (1) 体調・健康について
- (2) ふだんの生活について
- (3) 悩みごと・こころの不調について
- (4) 介護などについて
- (5) 基本属性

## 3 調査の設計

- (1) 調査地域：新潟県全域
- (2) 調査対象：新潟県内に居住する満 65 歳以上の男女個人
- (3) 標本数：3,500（人）
- (4) 抽出方法：層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法：郵送法
- (6) 調査期間：平成 22 年 8 月 30 日（月）～9 月 17 日（金）  
平成 22 年 8 月 1 日を調査基準日とした。

## 4 回収結果

有効回収数 2,593（有効回収率 74.1%）

## 5 本書で用いる用語及び記号について

N	質問に対する回答者の人数（該当者への質問の場合は該当者の人数）。比率（百分比%）を算出するための基数であり、100%が何人に相当するかを示している。
前回調査	平成 19 年度 高齢者基礎調査（平成 19 年 7 月実施） 標本数 3,500、回答数 2,327（回収率 66.5%）
前々回調査	平成 16 年度 高齢者基礎調査（平成 16 年 7 月実施） 標本数 6,000、回答数 4,315（回収率 71.9%）



## Ⅱ 調査対象者の基本属性



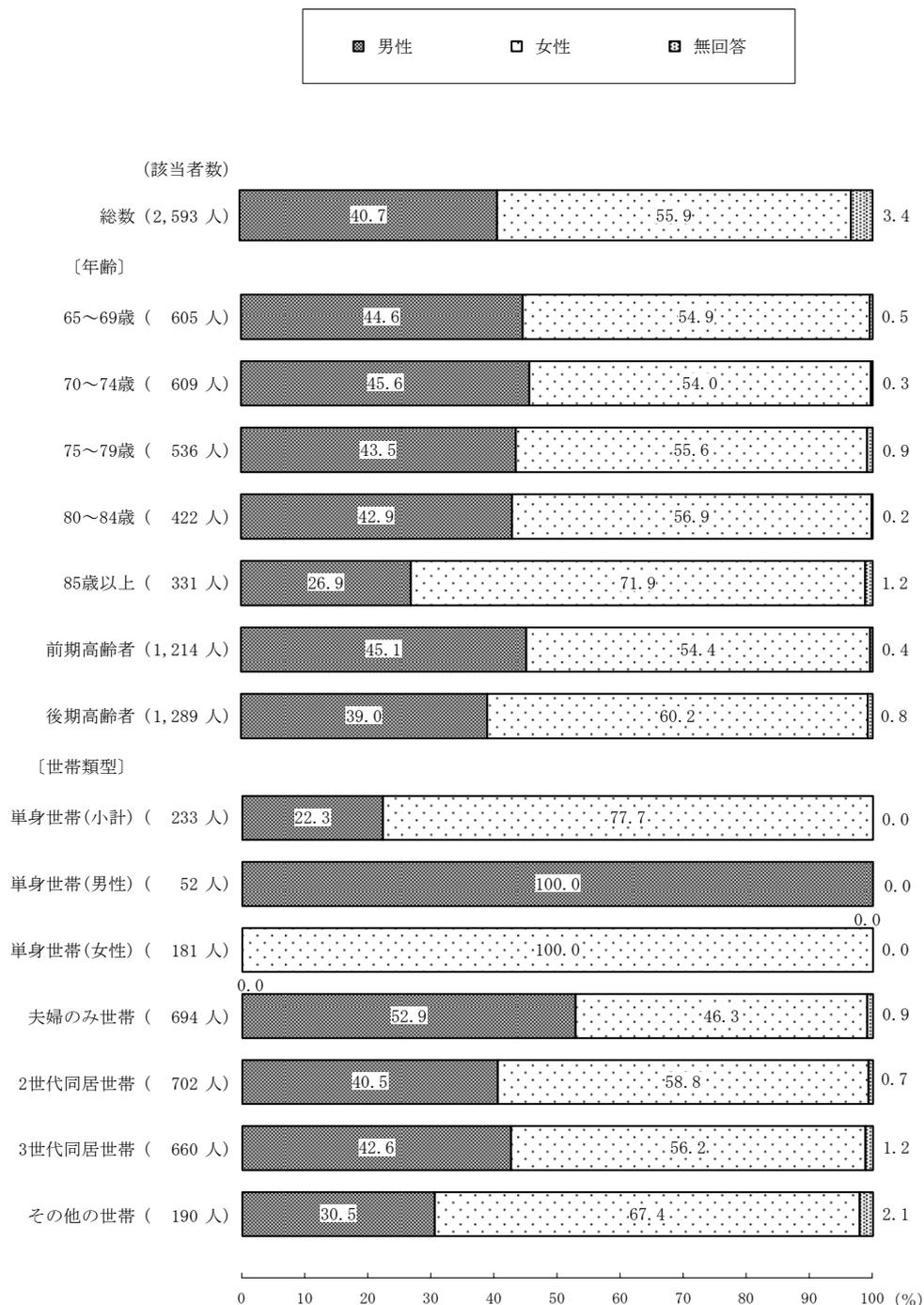
# 1 回答者の性別

回答者の性別を見ると、「男性」が40.7%、「女性」が55.9%で、女性の構成比が高い。

年齢層別に見ると、年齢が高くなるにつれ「男性」の割合は低下し、女性の割合が上昇する傾向にある。このため後期高齢者では「男性」が39.0%、「女性」は60.2%となっている。

世帯類型別に見ると、単身世帯の77.7%は女性で、女性の一人暮らしが多い結果となっている。逆に夫婦のみ世帯では「男性」の構成比が52.9%と高かった。

図1 回答者の性別



## 2 年齢構成

回答者の年齢構成を見ると、「65～69歳」が23.3%、「70～74歳」が23.5%で、「前期高齢者」は46.8%となっている。

「75～79歳」(20.7%)、「80～84歳」(16.3%)、「85歳以上」(12.8%)を合計した「後期高齢者」の割合は49.7%であった。

表1 回答者の年齢構成

	前期高齢者		後期高齢者			無回答	合計
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上		
実数	605人	609人	536人	422人	331人	90人	2,593人
構成比	23.3%	23.5%	20.7%	16.3%	12.8%	3.5%	100.0%
実数	1,214人		1,289人				
構成比	46.8%		49.7%				

図2 回答者の年齢構成（前回、前々回比較）

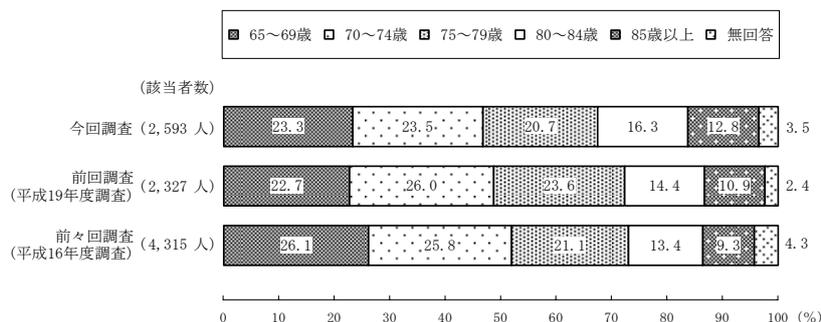
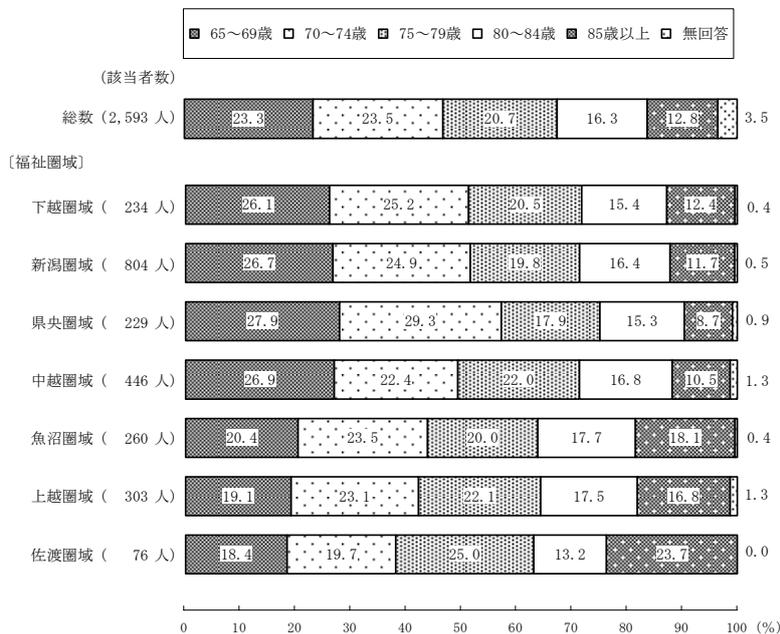


図3 各福祉圏域の年齢層別構成



### 3 福祉圏域

福祉圏域構成市町村、回答者数、構成比は、以下のとおりである。

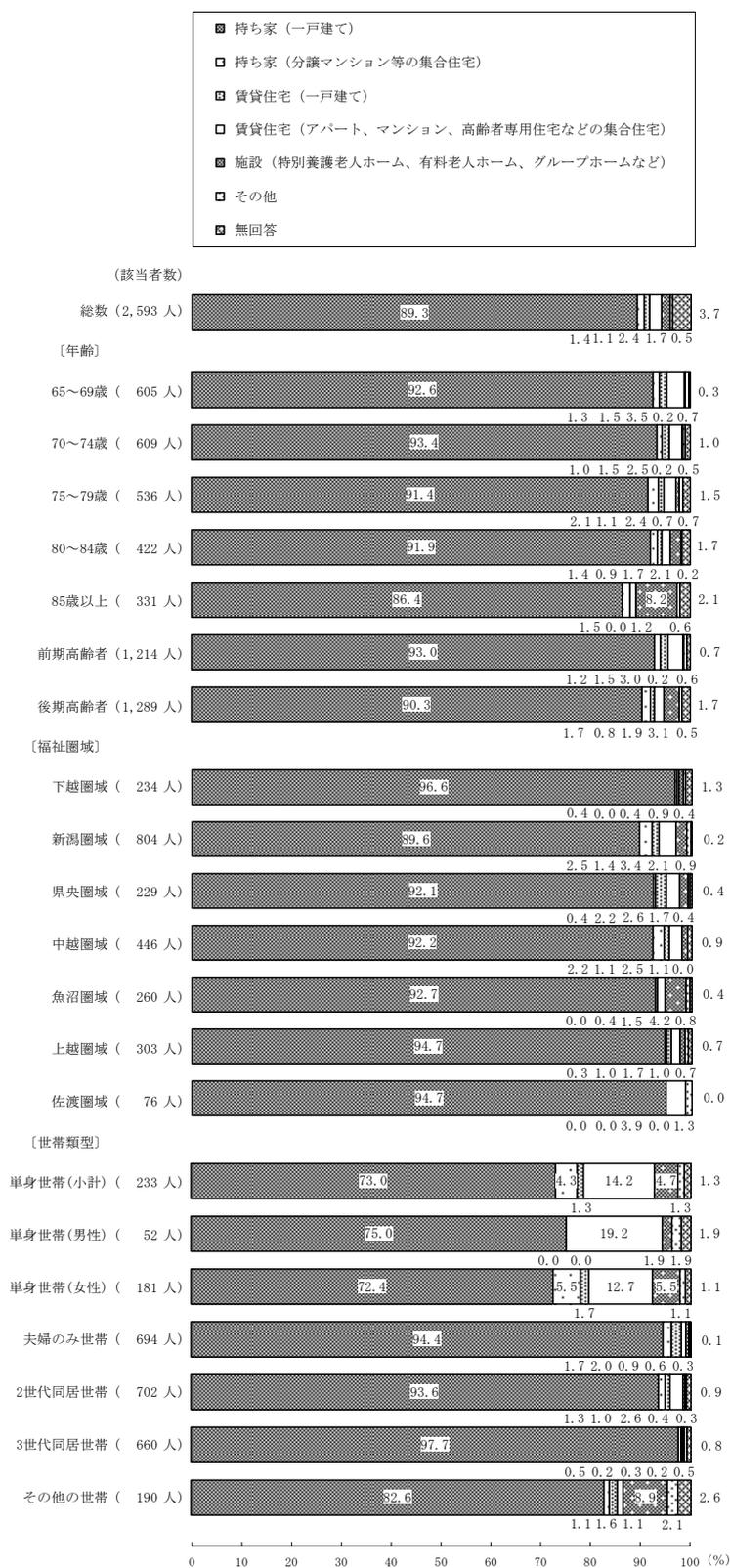
表 2 福祉圏域構成市町村、回答者数、構成比（調査基準日 平成 22 年 8 月 1 日現在）

福祉圏域名	構成市町村	回答者数	構成比
全 体		2,593人	100.0%
下越圏域	新発田市、村上市、胎内市、聖籠町、関川村	234人	9.0%
新潟圏域	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町	804人	31.0%
県央圏域	三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町	229人	8.8%
中越圏域	長岡市、柏崎市、見附市、出雲崎町、刈羽村	446人	17.2%
魚沼圏域	小千谷市、十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町	260人	10.0%
上越圏域	上越市、糸魚川市、妙高市	303人	11.7%
佐渡圏域	佐渡市	76人	2.9%
圏域不明	市町村無回答	241人	9.3%

## 4 住居形態

「持ち家（一戸建て）」が9割近くを占めており、年齢別、福祉圏域別には大きな差は見られない。単身世帯では、「賃貸住宅（アパート、マンション、高齢者専用住宅などの集合住宅）」の割合がやや高くなっている。

図4 住居形態



## 5 世帯類型

世帯類型は、「夫婦のみ世帯」（26.8%）、「2世代同居世帯」（27.1%）、「3世代同居世帯」（25.5%）が同程度の割合を占めている。「単身世帯」（9.0%）が1割弱、「その他の世帯」が7.3%となっている。

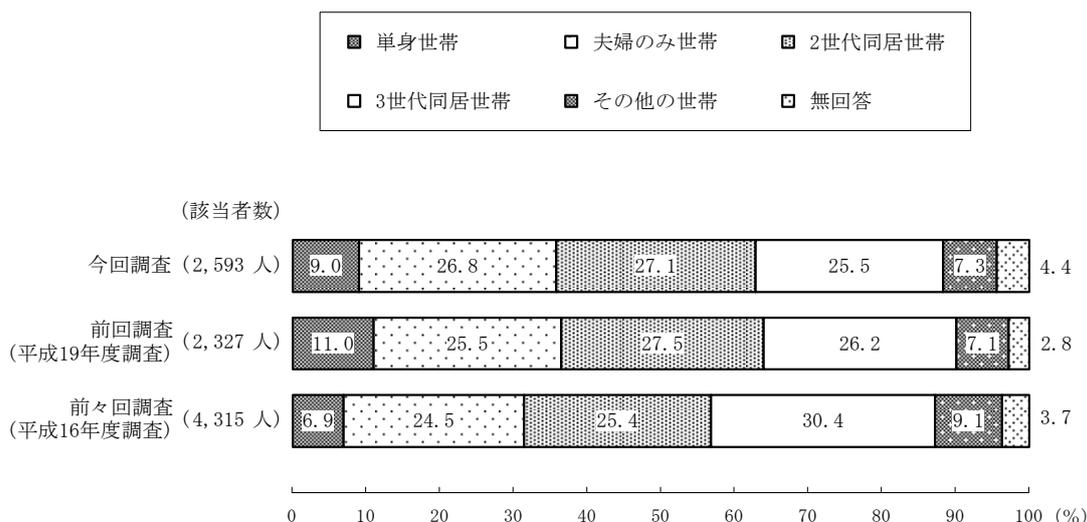
前回調査と比較すると、あまり大きな変化は見られない。

性別で見ると、「単身世帯」の割合は女性（12.5%）の方が男性（4.9%）よりも高く、「夫婦のみ世帯」（男性34.8%、女性22.1%）は男性の方が高くなっている。

年齢層別に見ると、「単身世帯」は「80～84歳」（12.1%）、「その他の世帯」は「85歳以上」（14.5%）の割合が高く、「夫婦のみ世帯」は年齢が上がるほど、割合は低下している。

福祉圏域別に見ると、「単身世帯」は新潟圏域（10.3%）と佐渡圏域（15.8%）で、「夫婦のみ世帯」は新潟圏域（30.2%）、中越圏域（30.7%）、佐渡圏域（30.3%）で比較的高くなっている。また「3世代同居世帯」は県央圏域（33.6%）で比較的高くなっている。

図5 世帯類型（前回、前々回比較）



### ※ 世帯類型の分類

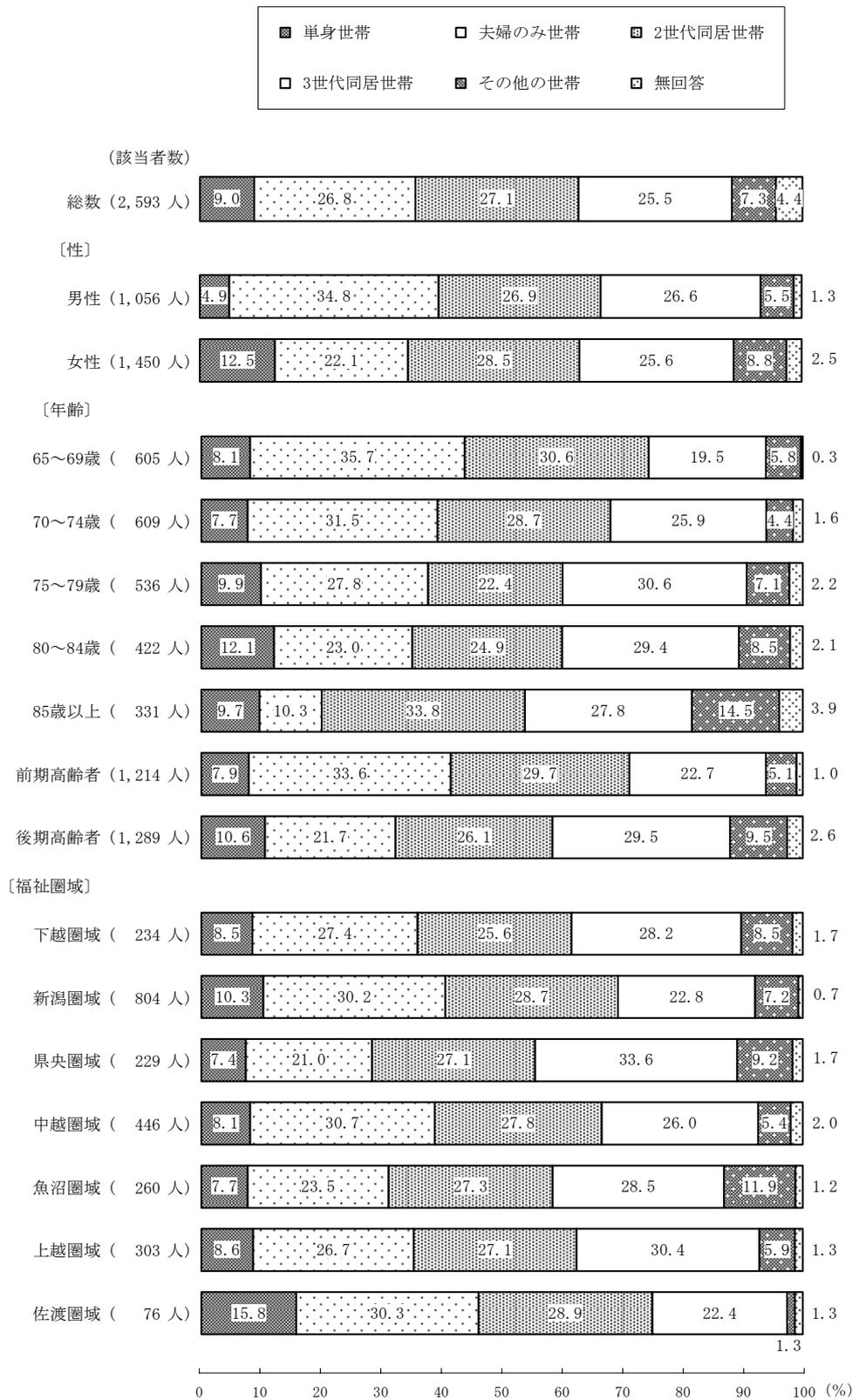
2世代同居世帯：「高齢者本人と親世代」あるいは「高齢者本人と子世代」で構成される世帯。

3世代同居世帯：「高齢者本人と親世代・子世代」あるいは「高齢者本人と子世代・孫世代」で構成される世帯。

その他の世帯：単身世帯、夫婦のみ世帯、2世代同居世帯、3世代同居世帯のどれにも該当しない世帯。

例) 「4世代同居世帯」「高齢者本人と孫世代・ひ孫世代で構成される世帯」「高齢者本人とその他親族（甥・姪など）で構成される世帯」「高齢者本人と兄弟姉妹で構成される世帯」等

図6 世帯類型



## 6 配偶者の有無

配偶者の有無を見ると、「配偶者あり」(59.8%)が6割弱を占め、「配偶者なし」(35.8%)を上回っている。

また、「配偶者あり」の割合は、前回調査(58.4%)とほぼ同じ割合となっており、大きな変化は見られない。

年齢層別に見ると、「配偶者あり」の割合は、年齢が上がるほど低下しており、前期高齢者74.5%に対して後期高齢者では49.4%となっている。

図7 配偶者の有無(前回、前々回比較)

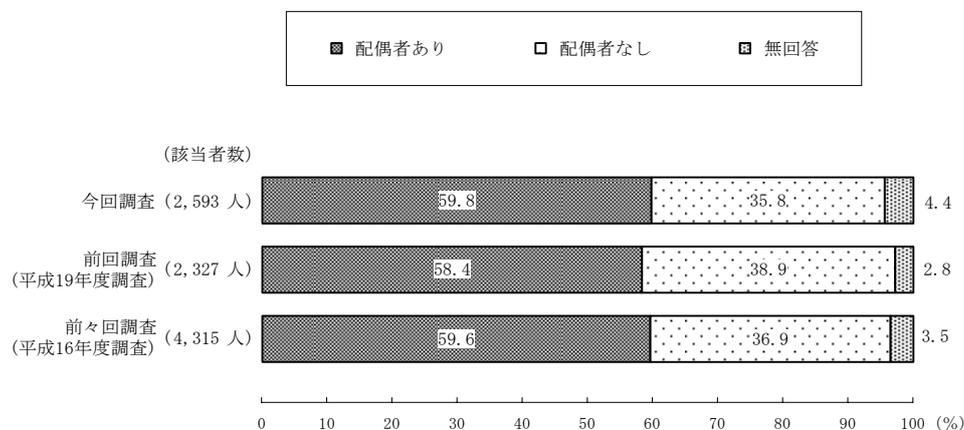
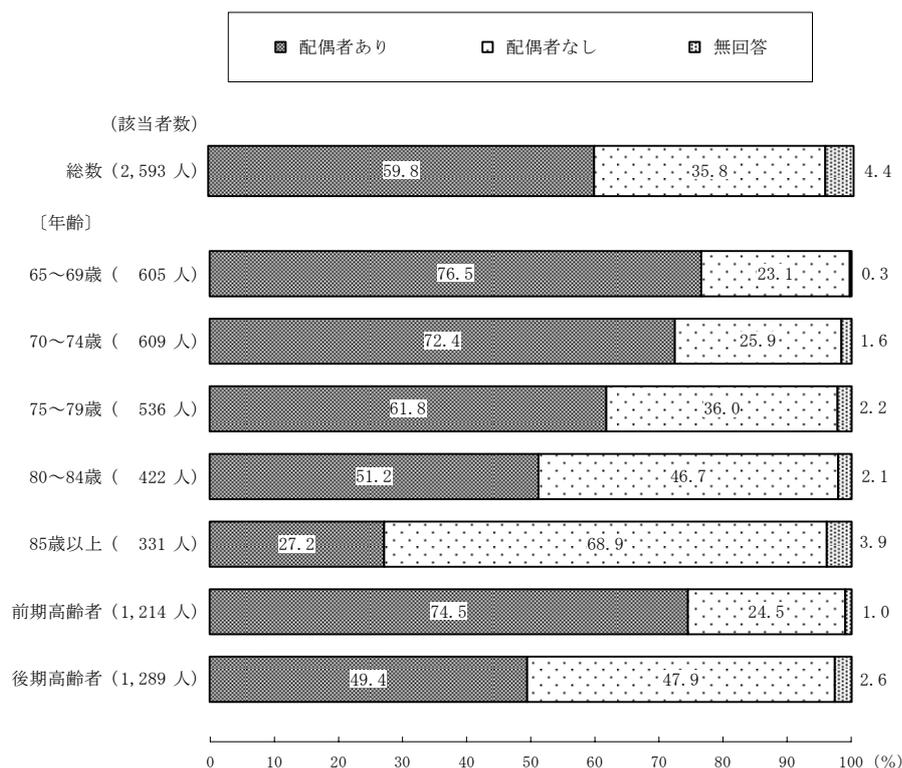


図8 配偶者の有無

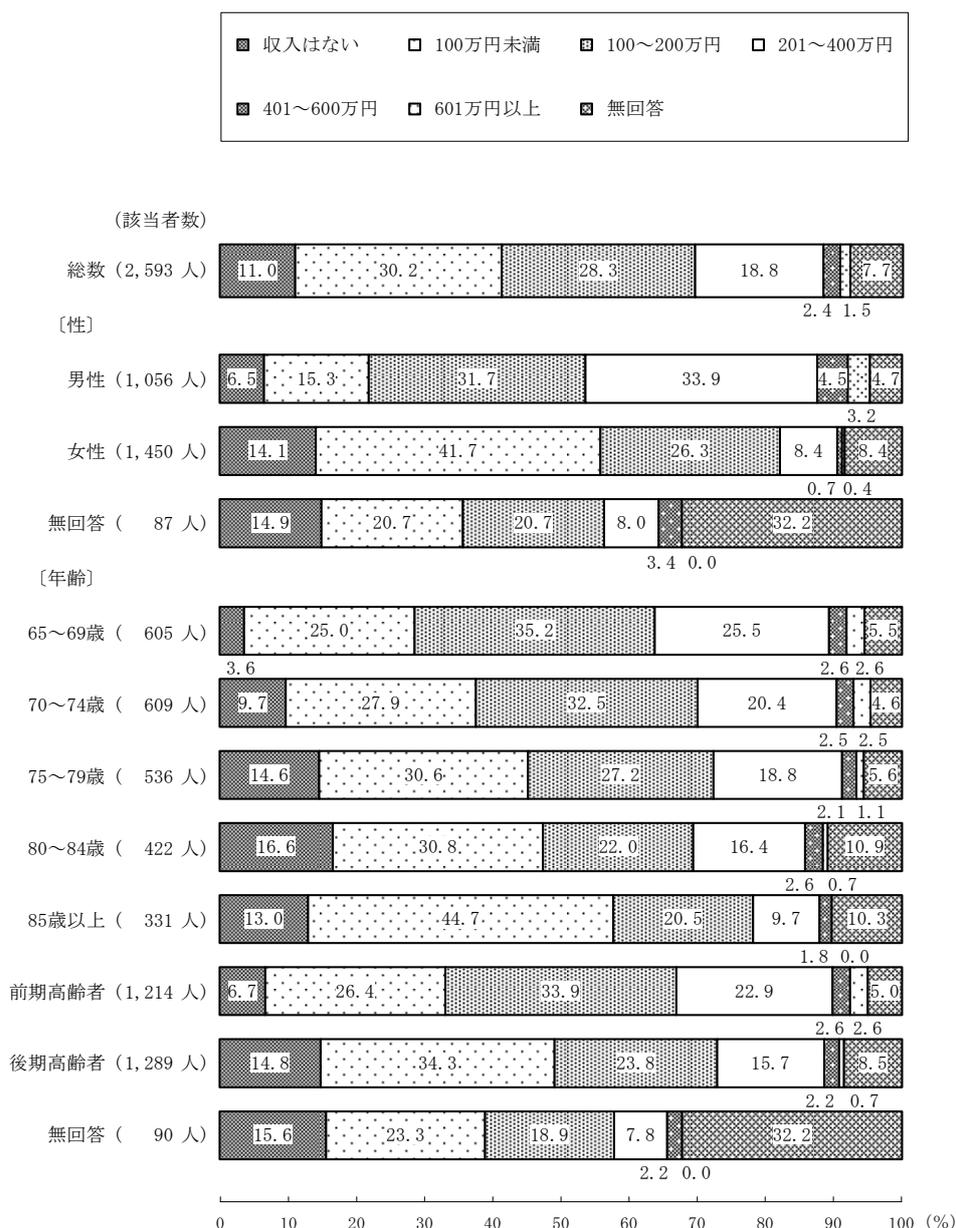


## 7 本人の年収

本人の年収は、「100万円未満」（30.2％）が最も多く、「100～200万円」（28.3％）、「201～400万円」（18.8％）が続いている。また、「収入はない」（11.0％）が1割を占めている。

性別で見ると、男性は女性に比べ『100万円以上』の割合が高く、男性の方が高収入であることがうかがえる。年齢層別では、年齢が上がるほど収入が低下している様子が見られる。

図9 本人の年収

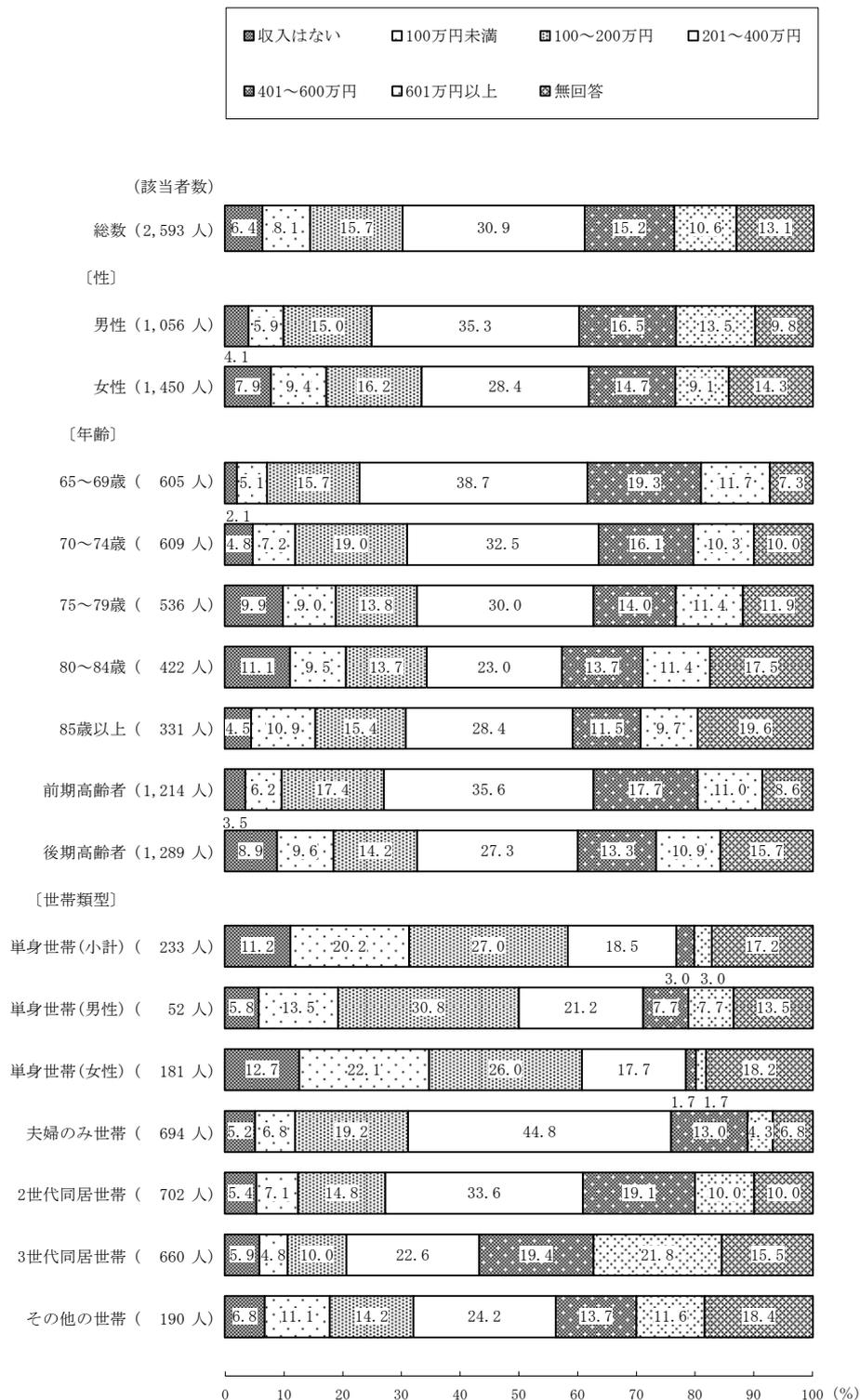


## 8 世帯年収

世帯年収は、「201～400 万円」(30.9%) が最も多く、「100～200 万円」(15.7%)、「401～600 万円」(15.2%) が 1 割台で続いている。

性別、年齢層別、世帯類型別の状況は図 10 に示したとおりである。

図 10 世帯年収



## 9 経済的な暮らし向き

経済的な面からみた暮らし向きは、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合が 46.8%で最も高く、「家計にゆとりがなく、多少心配である」(29.0%)、「家計が苦しく、非常に心配である」(9.6%)、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」(7.6%)と続いている。『家計に心配がない』人が 5 割強、『家計が心配』な人が 4 割弱となっている。

図 11 経済的な暮らし向き

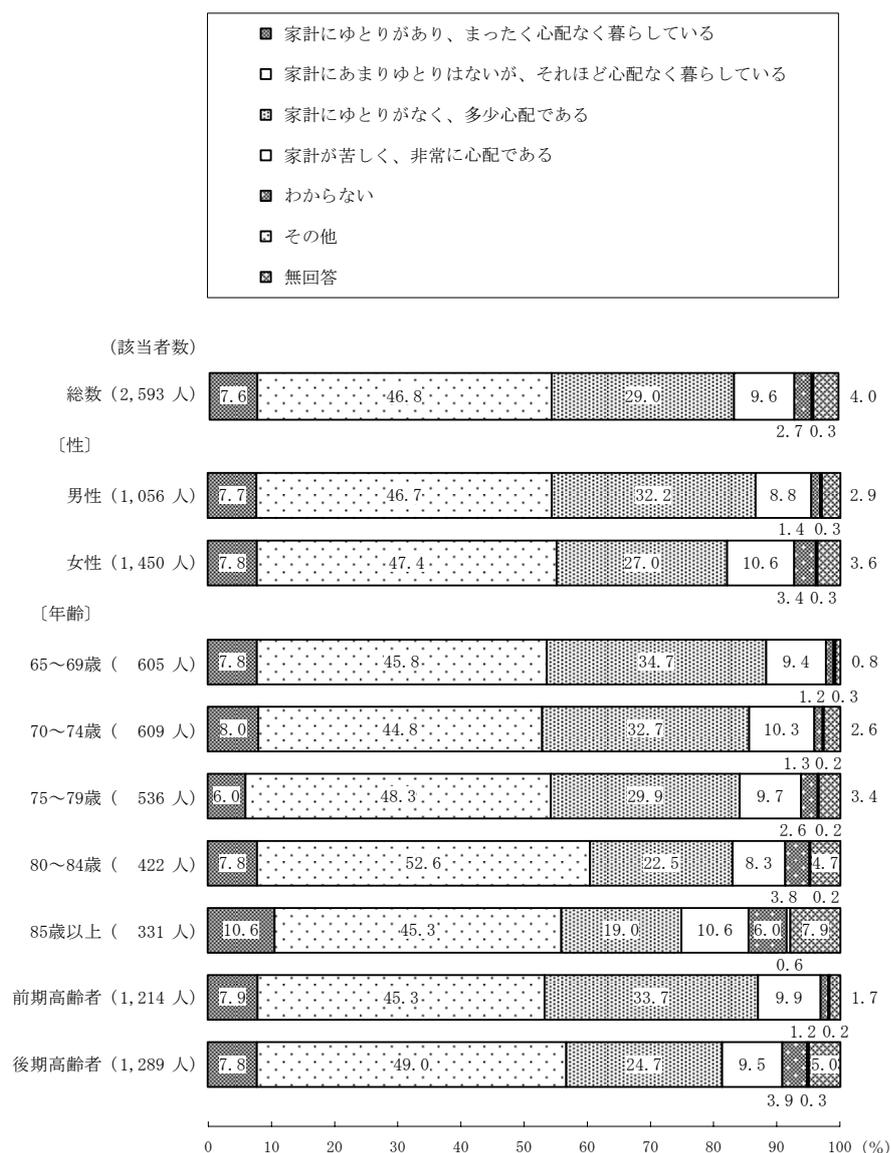
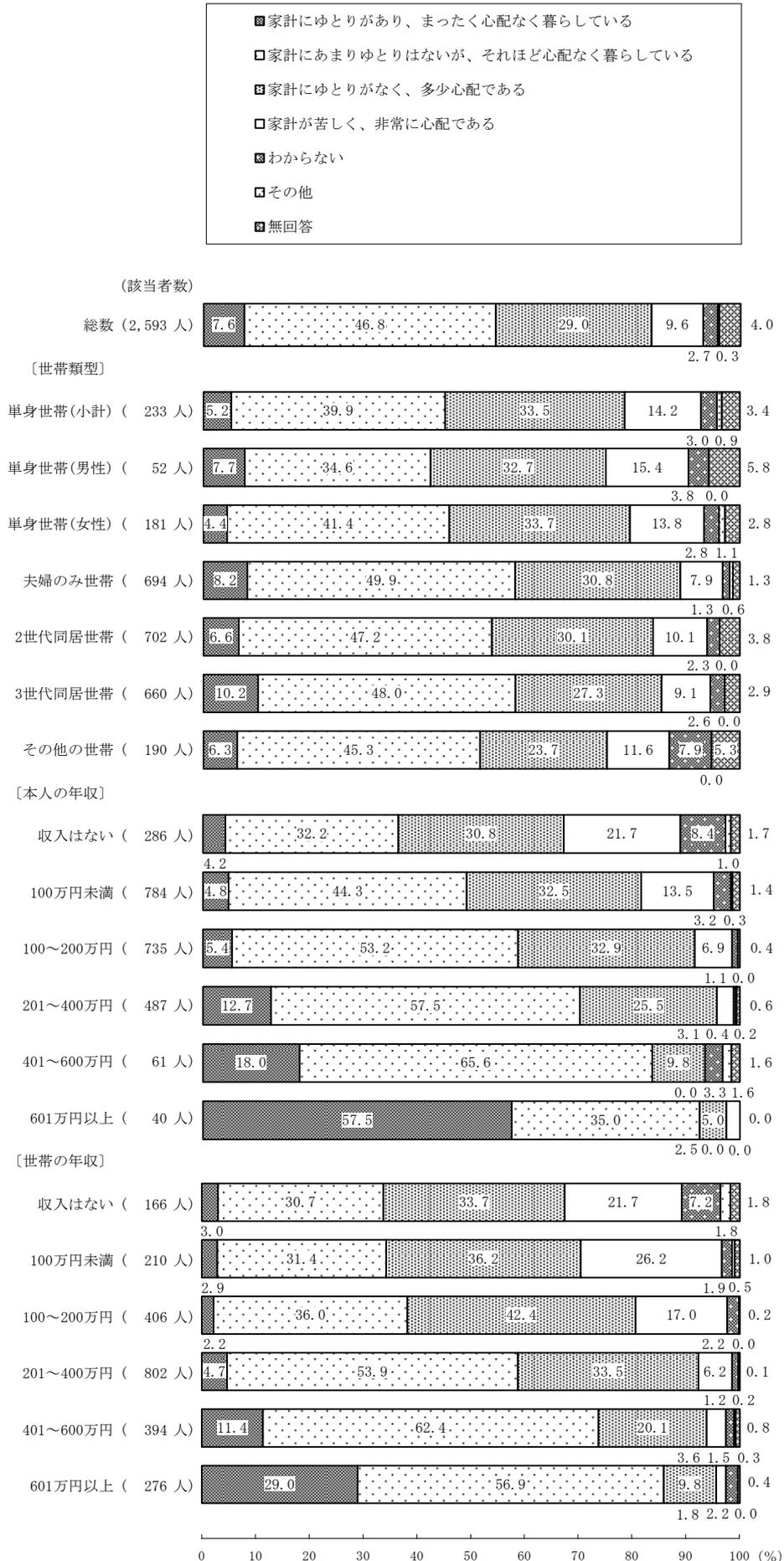


図 12 経済的な暮らし向き (続き)



## 10 『要支援・要介護認定』の状況（平成22年8月1日現在）

「要支援・要介護認定」を「受けている」と回答した人は16.1%で、「受けていない」と回答した人は77.1%となっている。

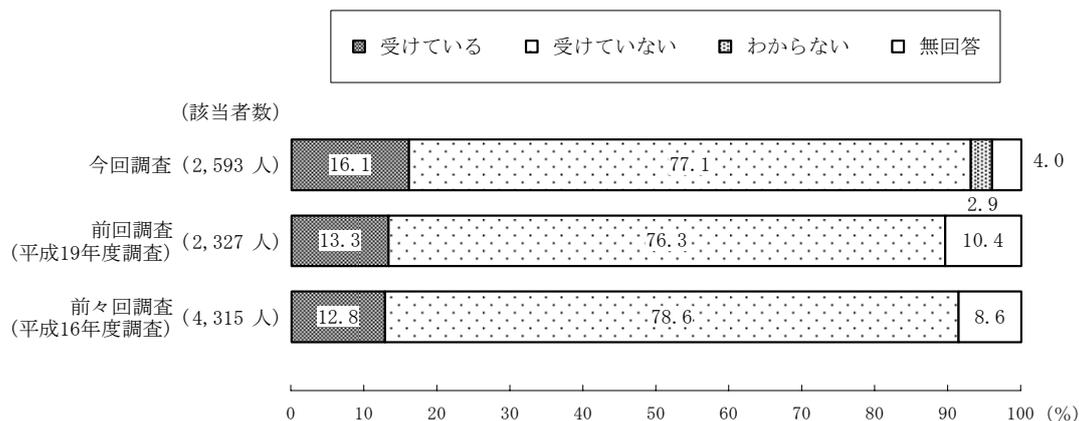
「受けている」（男性13.6%、女性17.7%）と回答した人の割合は女性の方が、「受けていない」（同80.8%、同75.9%）と回答した人の割合は男性の方がやや高くなっている。

「受けている」という人は年齢が上がるにつれて割合が上昇しており、85歳以上では46.5%と半数近くに達している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「受けている」（前期高齢者5.4%、後期高齢者25.8%）という人の割合は後期高齢者の方が高く、後期高齢者の約1/4が「要支援・要介護認定」を受けている。

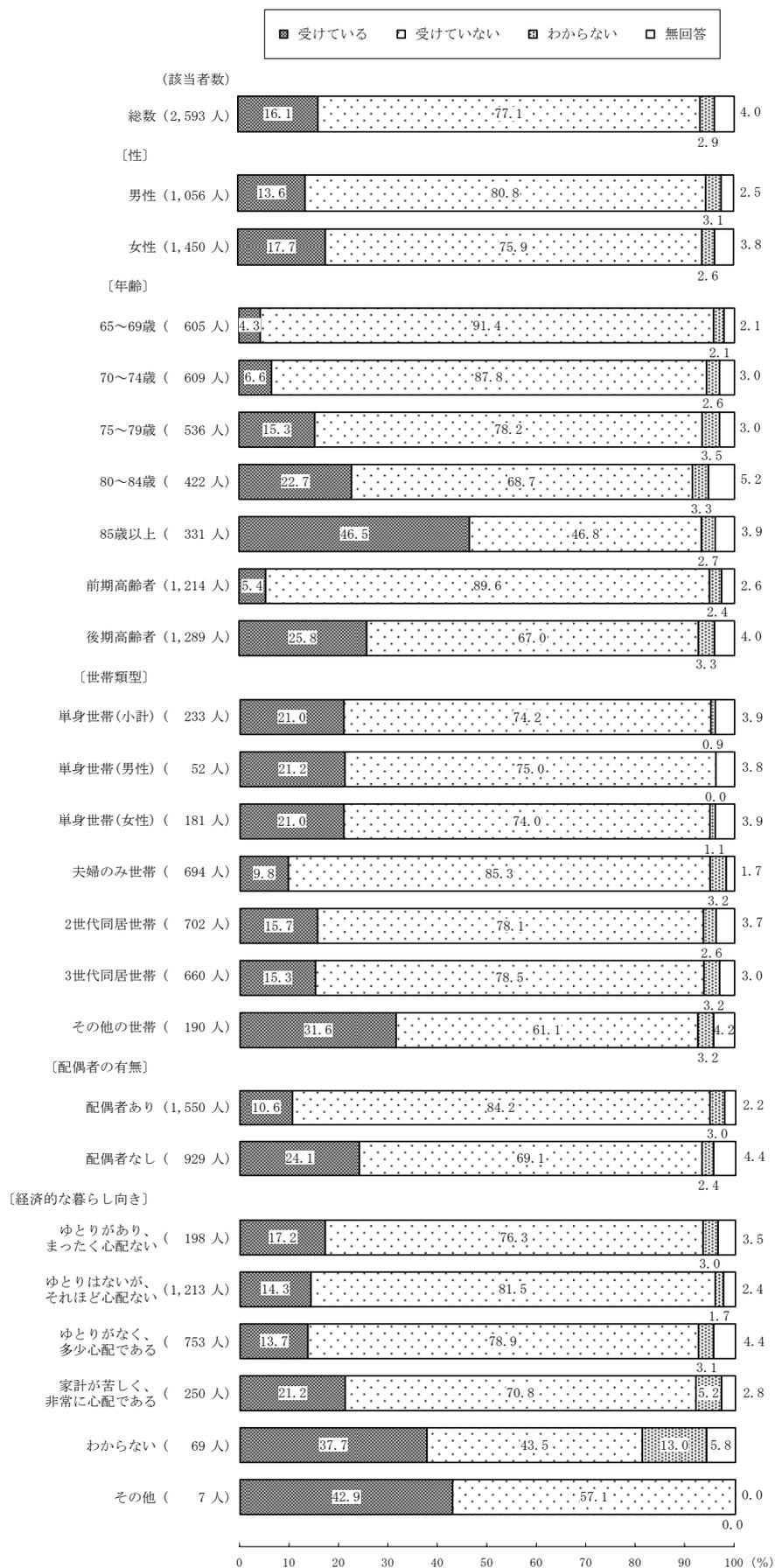
前回調査と比較してみると、「受けている」（13.3%→16.1%）がやや増加している。

図13 『要支援・要介護認定』の状況（前回、前々回比較）



\* 今回調査より、「わからない」という選択肢を設けている。

図 14 『要支援・要介護認定』の状況





### Ⅲ 調査結果の概要



## 1 体調・健康について

### (1) 現在の健康・生活

現在の健康や生活の状態について、「健康である」が 22.8%、「健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している」が 58.2%となっており、合わせた約 8 割が『普通に生活している』と回答している。

また、「日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人できない」が 7.8%、「生活するために誰かの介助が必要な状態である」が 7.2%、「常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである」が 2.2%となっている。

### (2) 健康のために意識していることや取り組んでいること

自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることについては、「よく眠り休養するようにしている」(58.5%) が最も多く、「自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている」(51.0%) が続いている。この 2 つは半数以上が行っている。以下、「たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)」(43.5%)、「健康のために意識して運動するようにしている」(41.9%)、「お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)」(31.4%)、「積極的に外出している」(23.6%)、「歯や口の状態を観察している」(22.6%)、「地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている」(20.4%)、「健康補助食品などを食べている」(14.9%)、「外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている」(7.3%) となっている。『健康のために意識していることや取り組んでいることがある』という人は 90.4%となっており、9 割が健康を意識して生活している。

また、「よく眠り休養するようにしている」、「お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)」以外は、いずれも前期高齢者の方が高く、多くの項目で年齢が上がるほど割合は低下する傾向にある。

### (3) 健康に暮らすための活動意向

健康でいきいきと暮らしていくための活動意向は、「趣味・習い事等の教室」(20.7%) が最も多く、以下、「運動や体力づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)」(18.5%)、「認知症予防の教室」(10.6%)、「地域活動(ボランティア活動等の教室)」(9.3%)、「栄養や食事の教室」(8.1%)、「お口の教室(歯みがき、入れ歯、お口の体操など)」(5.6%)、「うつ病予防の教室」(5.2%)、「禁煙教室」(0.8%) となっている。

また、「特にない」は 44.4%となっている。

### (4) 健康管理のために必要な情報

健康管理のために必要な情報として、「認知症の予防について」(37.8%) が最も多く、以下、「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」(29.5%)、「寝たきりの予防方法について」(27.0%)、「食生活のあり方について」(21.8%)、「骨粗鬆症(転倒予防)について」(19.4%)、「健康増進のための運動方法について」(18.1%)、「健康診断の結果についての説明」(17.2%)、「介護の方法について」(16.5%) などとなっている。

## 2 ふだんの生活について

### (1) 食事の用意

食事の用意について、「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」が 51.8%、「自分で食事の用意はできるが、していない」が 26.2%、「自分では食事の用意はあまりできない」が 19.2%となっており、『自分で食事の用意ができる』は約 8 割となっている。

また、「自分では食事の用意はあまりできない」は年齢が上がるほど割合が上昇している。

## (2) 外出の程度

外出の程度については、「毎日1回以上」が47.4%、「2～3日に1回程度」が24.9%、「1週間に1回程度」が12.8%、「ほとんど外出しない」が11.3%となっており、『毎日外出している』はほぼ半数となっている。

また、「毎日1回以上」は年齢が上がるほど割合は低下しており、「ほとんど外出しない」は年齢とともに上昇している。

## (3) 外出するときの主な移動手段

外出するときの主な移動手段は、「徒歩」(43.4%)が最も多く、以下、「自動車(自分で運転する)」(39.0%)、「自転車」(29.3%)、「自動車(誰かに運転してもらう)」(28.3%)、「バス」(16.6%)、「タクシー」(12.1%)などとなっている。

また、「自動車(自分で運転する)」、「自転車」は年齢が上がるにつれて、割合は低下する傾向にあり、「タクシー」は年齢が上がるにつれて、上昇する傾向にある。

## (4) 近所の人とのつきあい

近所の人とのつきあいは、「お互いの家を訪問する」が26.1%、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」が13.3%、「会った時に立ち話をする程度」が34.9%、「自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度」が3.0%、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」が11.2%となっており、ほぼ9割が何らかのかたちで近所の人とかかわりを持っている。

また、「近所とのつきあいはない」は5.8%となっており、85歳以上になると21.1%と高くなっている。

## (5) 家族・親族以外の人とのつきあい

家族や親族以外の人とのつきあいは、「ほぼ毎日」が38.6%、「週に1・2回程度」が28.8%、「月に1・2回程度」が14.3%、「年に数回程度」が6.7%、「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」が8.3%となっており、「ほぼ毎日」が最も多くなっている。

また、「ほぼ毎日」は、年齢が上がるほどその割合は低下しており、「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」は、85歳以上では16.6%と高くなっている。

## (6) ふだんの過ごし方

ふだんの過ごし方は、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」(83.0%)が最も多く、8割を超えた。続いて、「自給用農作業・園芸」(40.2%)、「仲間との交流」(35.7%)、「旅行・ドライブ・買い物など外出」(32.6%)となっている。以下、「趣味・娯楽」(25.4%)、「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」(25.2%)が2割台、「老人クラブの活動」(13.0%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(11.2%)が1割台となっている。ほとんどの項目において、年齢が上がるにつれて、その割合は低下する傾向にある。

## (7) 喜びや生活の張りを感じること

喜びや生活の張りを感じることは、「家族との団らん」(46.0%)が最も多く、続いて、「子どもや孫の成長」(41.5%)、「仲間との交流」(39.1%)が約4割となっている。以下、「趣味・娯楽」(33.2%)、「買い物」(31.0%)、「旅行」(30.1%)、「仕事」(26.8%)、「食事」(25.6%)、「老人クラブの活動」(10.7%)などとなっている。

## (8) 今後行いたい活動

今後行いたい活動は、「家の仕事(家事・自給用の農作業など)」(50.1%)が最も多く、半数が挙げた。以下、「趣味・娯楽」(35.6%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(21.4%)、「収入を得るための仕事」(16.5%)、「老人クラブの活動」(13.0%)などが続いている。

ほとんどの活動は年齢が上がるほど割合が低下する傾向にあり、それにあわせて、「特に何もしたいとは思わない」は年齢が上がるにつれ、上昇している。

### **(9) 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割**

地域活動への参加について県や市町村に期待する役割として、「情報をもっと提供する」(26.4%)、「参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成」(26.1%)、「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」(25.1%)が多く挙げられ、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」(21.2%)も2割を超えた。「経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する」(12.1%)、「活動のための資金を提供する」(11.0%)が約1割となっている。

また、「特にない」(20.1%)が2割となっており、「わからない」(12.2%)も1割を超えている。

## **3 悩みごと・こころの不調について**

### **(1) 心配ごとや悩みごとの有無**

心配ごとや悩みごとについては、「自分・家族の健康のこと」(53.3%)が最も多く、半数以上が挙げた。続いて、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」(44.5%)となっており、健康問題についての心配ごとや悩みごとが高くなっている。以下、「生活費など経済的なこと」(22.4%)、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」(20.7%)、「子どもや孫などの将来」(20.4%)が2割、「災害時のこと」(18.4%)、「家の老朽化など、住んでいる家に関すること」(14.5%)、「孤独(一人暮らし)になること」(12.9%)などが1割強となっている。

また、「特に心配ごとはない」が14.6%となっている。

### **(2) 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手**

心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手は「配偶者・子供」(67.1%)が最も多く、7割近くが挙げた。以下、「友人・知人」(26.3%)、「病院やかかりつけの医師」(17.0%)、「配偶者・子供以外の親族」(15.2%)などとなっている。

### **(3) 「こころの不調」を感じることの有無**

「こころの不調」について、「よく感じる」が6.0%、「時々感じる」が24.6%、「感じたことはあるが、最近を感じない」が16.4%となっており、この三者を合計した『こころの不調を感じたことがある』は47.0%となっている。

また、「感じたことはない」は34.2%、「わからない」が10.8%となっている。

### **(4) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法**

「こころの不調」に気づいた時の対処方法(「こころの不調」を「よく感じる」、「時々感じる」、「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した人への質問)については、「あまり深く悩まないようにする」(55.9%)と「休養や睡眠を十分にとるようにしている」(51.7%)が多く、この2つは過半数が挙げている。以下、「家族や友人に相談する」が31.0%、「趣味などでストレスを発散させている」が29.5%、「心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する」が9.4%となっている。「専門の窓口や電話相談を利用する」は1.1%と少ない。

また、「どう対処したらよいかわからない」は8.9%となっており、85歳以上では18.7%と高くなっている。

### **(5) うつ病についての知識**

うつ病について、正しいと思うものを選んでもらったところ、「誰でもなる可能性がある病気である」(71.0%)が最も多く挙げられた。以下、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」(51.1%)、「うつ病は自殺と関係がある」(39.1%)、「休養と薬物療法で治療する」(29.3%)、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」(26.1%)、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」(18.1%)の順となっている。

## 4 介護などについて

### (1) 介護保険制度について知っていること

介護保険制度について、現在知っていること（概ね理解していること）として、「介護サービスを受けられる人」（29.8%）、「相談場所」（26.1%）が約3割、以下、「介護サービスを受けるまでの手続き」（18.8%）、「介護サービスの種類と内容」（18.7%）、「介護サービスの利用料」（15.4%）、「介護施設の種類と内容」（13.3%）、「介護保険料の仕組み」（12.9%）となっている。

また、「わからない」は38.0%となっている。

### (2) 介護が必要になった場合の希望

介護が必要となった場合、希望としては、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」（23.4%）が最も多く、続いて、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」（21.8%）、「自宅で家族中心に介護を受けたい」（15.8%）となっており、自宅で介護を受けたいという希望が多くなっている。

また、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」は10.8%、「医療機関に入院して介護を受けたい」は7.8%、「有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい」は4.2%となっている。

### (3) 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

今後、高齢期の生活や、介護が必要となった時などに備えて、現在の住まいで特に改修が必要と思われる場所は、「玄関、入り口部分（段差、手すり、幅など）」（43.6%）が最も多く、続いて、「浴室」（30.2%）、「廊下（段差、手すりなど）」（25.9%）、「トイレ」（22.6%）となっている。以下、「寝室」（16.6%）、「階段の勾配」（11.8%）、「台所」（10.2%）などとなっており、『必要などところがある』は65.1%となっている。

また、「特に改修が必要などところはない（改修済み、または新築である、など）」は23.8%となっている。

### (4) 住まいを改修する際に支障となること

今後、住まいを改修する際に支障となること（「今後、高齢期の生活や、介護が必要になった時などに備えて、現在の住まいで特に改修が必要な場所」を具体的に挙げた人への質問）については、「改修費用の負担が大きいこと」（57.5%）が最も多く、過半数が挙げている。次に、「家の構造上改修が難しいこと」（25.6%）が多くなっているが、「どのように改修したらよいかわからないこと」も19.8%となっている。

また、「特に支障はない」は16.1%となっている。

### (5) 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

ずっと自宅や地域で暮らし続けるために必要なこととして、「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」が61.6%と最も多く、続いて、「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」（53.0%）、「介護をしてくれる家族がいること」（40.6%）、「夜間の介護を安心してまかせられるサービスを受けられること」（36.9%）、「緊急時の通報システムがあること」（30.4%）、「配食サービスを受けられること」（26.5%）、「外出時の支援や交通機関が整備されていること」（21.7%）、「自宅を改修するための資金提供を受けられること」（19.9%）、「誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること」（19.4%）、「高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること」（9.4%）となっている。

### (6) 介護保険サービスについての認知度

介護保険サービスについての認知度をたずねたところ、「デイサービス（通所介護サービス）」については、「名前と内容を知っている（利用している）」が24.7%、「名前は知っている」が49.1%、「知らない」は8.1%となっており、7割以上が『名前は知っている』と回答している。

「認知症高齢者グループホーム」については、「名前と内容を知っている（利用している）」が4.5%、「名前は知っている」が18.0%、「知らない」は37.6%となっている。

「小規模多機能型居宅介護」については、「名前と内容を知っている（利用している）」が2.2%、「名前は知っている」が9.8%、「知らない」は46.0%となっている。

「地域包括支援センター」については、「名前と内容を知っている（利用している）」が5.8%、「名前は知っている」が15.7%、「知らない」は37.5%となっている。

「ケアマネジャー（介護支援専門員）」については、「名前と内容を知っている（利用している）」が16.7%、「名前は知っている」が33.0%、「知らない」は16.4%となっており、約5割が『名前は知っている』と回答している。

#### **（7）自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先**

自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先は、「かかりつけの医師」が63.6%と最も多く、続いて、「家族・親戚」（58.6%）が多くなっている。以下、「精神科などの専門の医療機関」（29.1%）、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」（14.2%）、「市町村の相談窓口」（14.2%）、「友人・知人」（11.3%）などとなっており、『相談する』という人は91.7%となっている。

#### **（8）自分や家族が認知症になった場合に必要なこと**

自分や家族が認知症になった場合に必要なのは、「診断・治療をしてくれる医療機関」（51.7%）と「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」（49.5%）が多く、この2つはほぼ半数が挙げている。以下、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口」（28.9%）、「ホームヘルパーなどによる訪問介護」（25.8%）、「特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設」（24.0%）、「家族や地域住民の理解・協力」（15.5%）などとなっている。

#### **（9）介護保険料の負担について**

介護保険料の負担については、「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」が13.6%、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」が22.3%、「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」が16.4%、「保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない」が6.1%となっている。

なお、「わからない」と答えた人が26.7%となっている。



## IV 調查結果



# 1 体調・健康について

## (1) 現在の健康・生活

問 いまのあなたの健康・生活について最も近いものを選んでください。(択一回答)

### 【全体結果】

現在の健康や生活の状態について、「健康である」が 22.8%、「健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している」が 58.2%となっており、合わせた約 8 割が『普通に生活している』と回答している。

また、「日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない」が 7.8%、「生活するために誰かの介助が必要な状態である」が 7.2%、「常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである」が 2.2%となっている。

### 【性別】

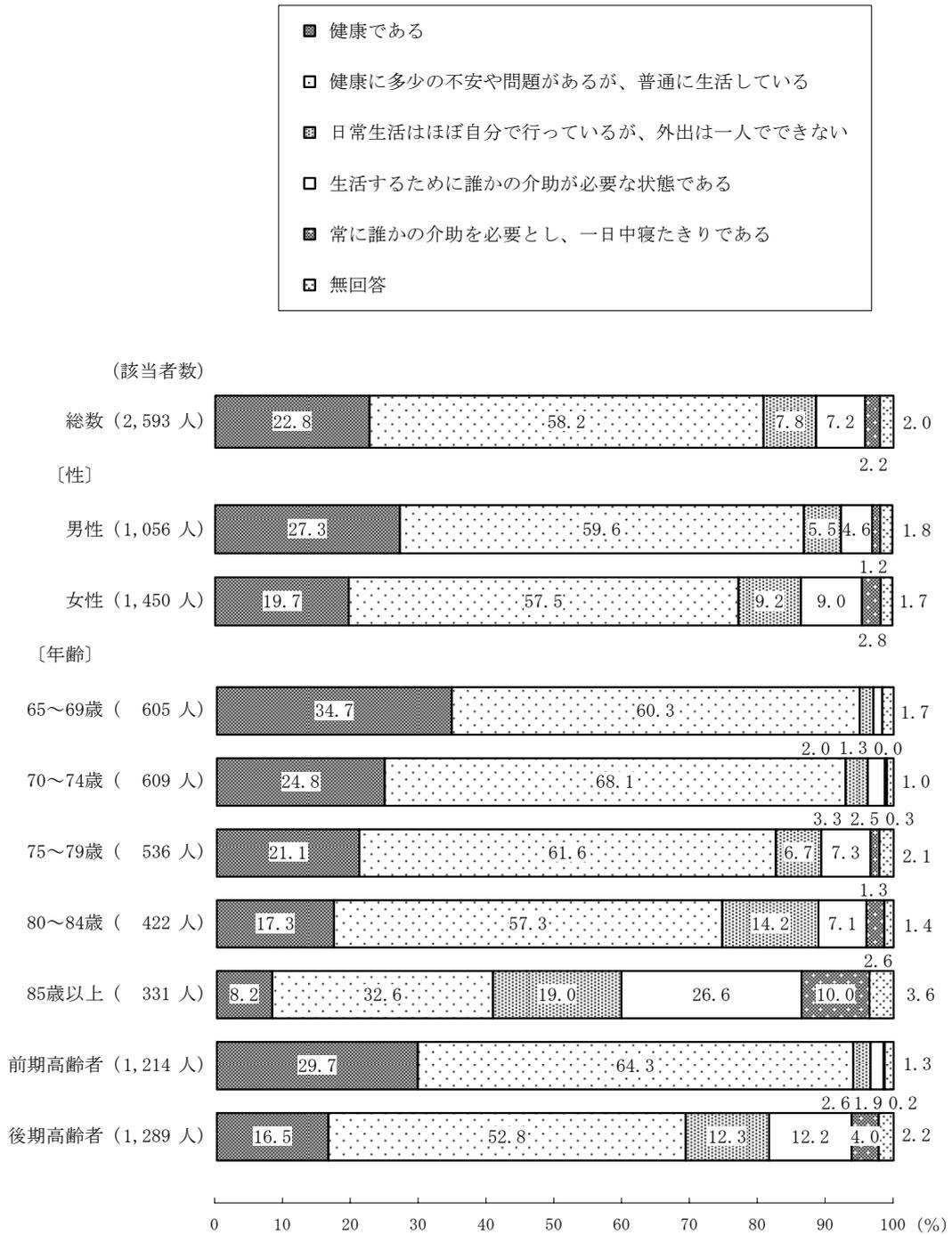
「健康である」と回答した人の割合は、男性 (27.3%) の方が女性 (19.7%) よりも高くなっている。女性は「日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない」(男性 5.5%、女性 9.2%) の割合が男性よりも高くなっている。

### 【年齢層別】

「健康である」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど低下している。85 歳以上になると、「日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない」が 19.0%、「生活するために誰かの介助が必要な状態である」が 26.6%、「常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである」が 10.0%と他の年齢層より高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、『普通に生活している』と回答した人の割合は、前期高齢者 (91.9%) の方が後期高齢者 (69.3%) よりも 20 ポイント以上高くなっている。

図 1-1 現在の健康状態



## (2) 健康のために意識していることや取り組んでいること

問 自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることはありますか。  
(複数回答)

### 【全体結果】

「よく眠り休養するようにしている」(58.5%)を挙げた人が最も多く、「自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている」(51.0%)が続いている。この2つは半数以上が行っている。

以下、「たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)」(43.5%)、「健康のために意識して運動するようにしている」(41.9%)、「お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)」(31.4%)、「積極的に外出している」(23.6%)、「歯や口の状態を観察している」(22.6%)、「地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている」(20.4%)、「健康補助食品などを食べている」(14.9%)、「外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている」(7.3%)となっている。『健康のために意識していることや取り組んでいることがある』と回答した人は90.4%となっており、9割が健康を意識して生活していることがわかる。

### 【性別】

「よく眠り休養するようにしている」(男性59.3%、女性58.4%)、「健康のために意識して運動するようにしている」(同42.7%、同41.5%)、「お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)」(同31.8%、同31.4%)、「積極的に外出している」(同24.6%、同22.8%)は男女でほとんど差が見られない。

「自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている」(男性45.4%、女性55.4%)、「歯や口の状態を観察している」(同19.9%、同25.0%)、「地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている」(同18.4%、同22.0%)、「健康補助食品などを食べている」(同13.2%、同16.7%)は女性の方が高くなっている。「たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)」(同54.8%、同35.7%)は男性の方が高くなっている。

### 【年齢層別】

「自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている」をはじめ、多くの項目で年齢が上がるほど割合は低下する傾向にある。「よく眠り休養するようにしている」は年齢が上がるとともに割合も上昇しているが、85歳以上では47.7%と半数以下となっている。また、「積極的に外出している」は79歳以下の割合が高く、2割台となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「よく眠り休養するようにしている」(前期高齢者57.3%、後期高齢者60.4%)、「お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設けている)」(同30.6%、同32.9%)以外は、いずれも前期高齢者の方が高くなっている。

図 1-2 健康のために意識していることや取り組んでいること

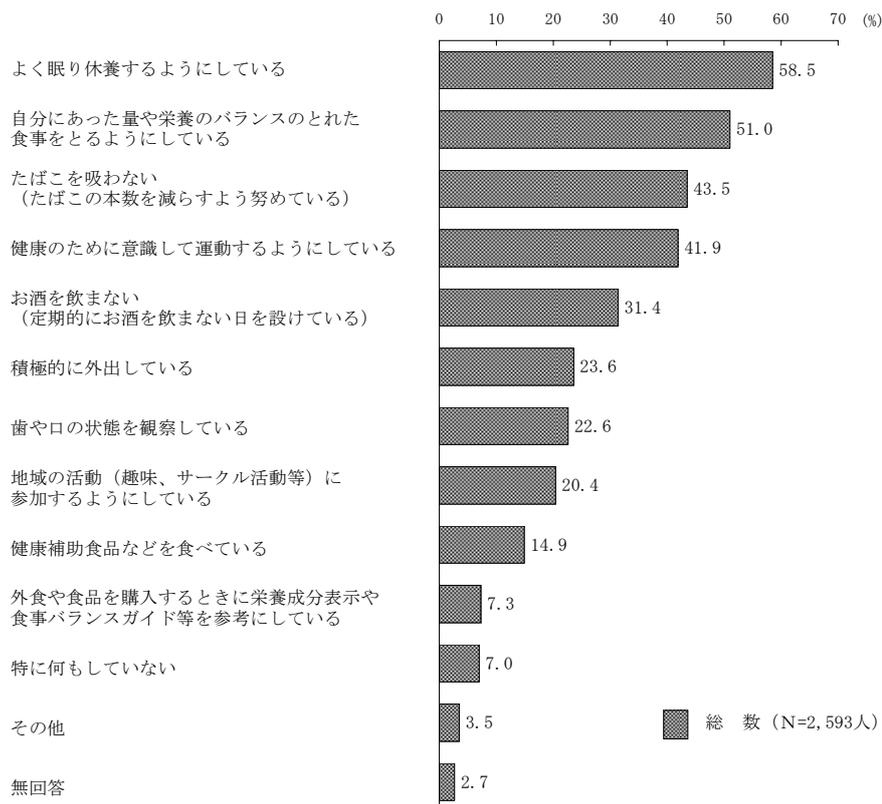


図 1-3 健康のために意識していることや取り組んでいること

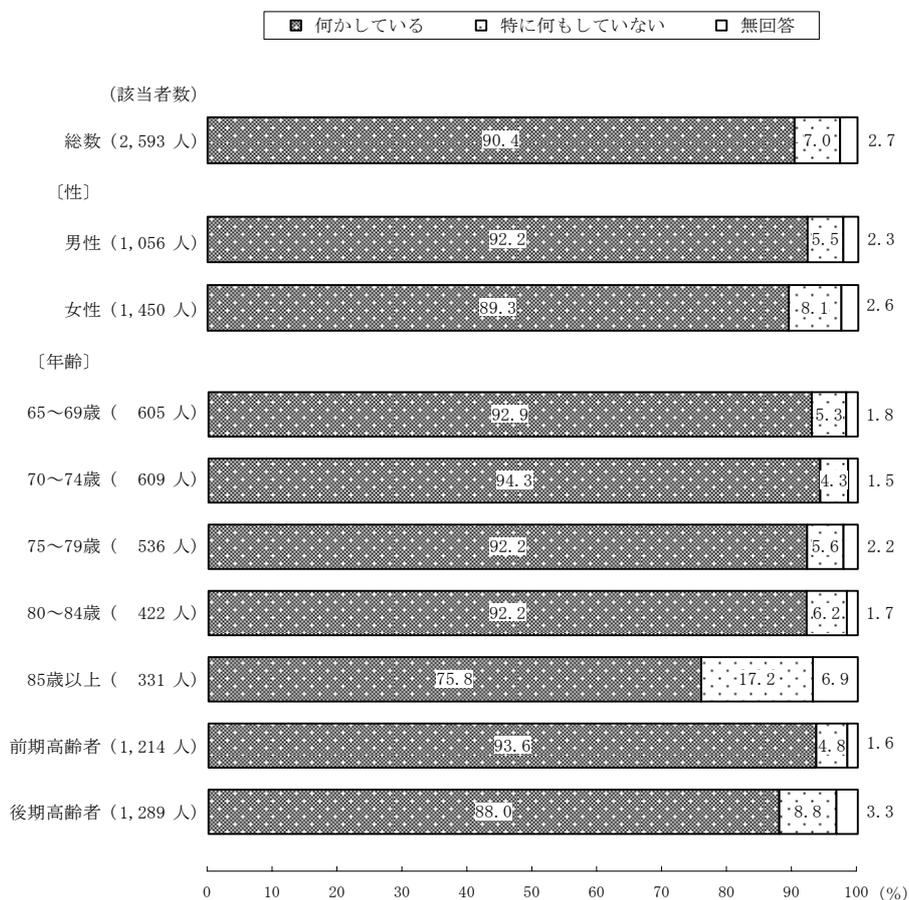


表 1-1 健康のために意識していることや取り組んでいること

該当者数	人	よく眠り休養するようにして	自分のとれた食事量や栄養のバランスを減らすよう努めている	タバコを吸わない(タバコの本数を減らすよう努めている)	健康のために意識して運動するようにしている	酒を飲まない日(定期的に酒を飲まない日)を設けている	お酒を飲まない(定期的に酒を飲まない)	積極的に外出している	歯や口の状態を観察している	地域の活動(趣味、サークル等)に参加するようにしている	健康補助食品などを食べている	栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている	外食や食品を購入するときに	特に何もしていない	その他	無回答	何かしている(計)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	58.5	51.0	43.5	41.9	31.4	23.6	22.6	20.4	14.9	7.3	7.0	3.5	2.7	90.4		
〔性〕																	
男性	1,056	59.3	45.4	54.8	42.7	31.8	24.6	19.9	18.4	13.2	4.1	5.5	3.4	2.3	92.2		
女性	1,450	58.4	55.4	35.7	41.5	31.4	22.8	25.0	22.0	16.7	9.8	8.1	3.5	2.6	89.3		
〔年齢〕																	
65～69歳	605	54.9	52.4	50.2	51.1	32.6	29.3	28.4	23.6	16.5	9.6	5.3	2.8	1.8	92.9		
70～74歳	609	59.8	55.3	43.8	43.2	28.6	28.1	23.3	23.6	17.7	8.2	4.3	3.0	1.5	94.3		
75～79歳	536	64.7	52.8	44.0	42.5	31.5	25.9	21.3	25.2	15.7	7.6	5.6	3.2	2.2	92.2		
80～84歳	422	64.7	55.2	43.8	41.7	38.4	18.2	22.5	15.9	12.6	5.5	6.2	2.6	1.7	92.2		
85歳以上	331	47.7	34.7	32.3	23.9	28.1	8.5	15.4	6.6	11.5	3.9	17.2	7.3	6.9	75.8		
前期高齢者(計)	1,214	57.3	53.9	47.0	47.1	30.6	28.7	25.9	23.6	17.1	8.9	4.8	2.9	1.6	93.6		
後期高齢者(計)	1,289	60.4	49.0	41.0	37.5	32.9	18.9	20.2	17.4	13.6	6.0	8.8	4.0	3.3	88.0		
〔現在の健康・生活〕																	
健康である	590	59.3	55.3	45.4	55.6	25.1	33.4	24.7	30.5	14.9	7.6	5.1	2.9	0.5	94.4		
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	62.2	54.8	47.8	44.0	35.3	26.0	24.3	22.3	16.4	8.4	4.9	3.2	0.2	94.9		
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	65.2	43.8	37.3	29.9	36.3	6.5	22.4	4.5	14.9	6.0	6.5	1.5	2.0	91.5		
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	40.6	35.3	28.9	16.6	27.3	4.8	10.7	2.7	7.5	2.1	23.0	9.1	5.3	71.7		
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	26.8	17.9	12.5	0.0	12.5	0.0	10.7	0.0	7.1	1.8	37.5	10.7	10.7	51.8		
〔健康に暮らすための活動意向〕																	
運動や体力づくりの教室	481	62.4	61.5	54.5	74.2	38.7	37.4	34.1	42.6	20.6	13.1	1.7	3.3	0.0	98.3		
お口の教室	145	74.5	64.8	49.7	57.2	39.3	29.0	51.0	26.2	16.6	10.3	1.4	1.4	0.7	97.9		
栄養や食事の教室	211	71.1	73.9	45.0	62.6	38.4	35.1	33.6	31.8	21.8	18.0	1.4	2.8	0.0	98.6		
認知症予防の教室	276	72.5	62.0	49.6	49.6	38.4	25.4	33.3	27.5	17.0	12.3	2.5	1.4	0.0	97.5		
うつ病予防の教室	134	68.7	59.0	47.0	51.5	41.8	20.9	33.6	20.9	17.2	11.2	3.7	1.5	0.0	96.3		
禁煙教室	21	61.9	61.9	47.6	23.8	28.6	19.0	28.6	9.5	14.3	4.8	0.0	4.8	0.0	100.0		
趣味・習い事等の教室	536	65.5	66.0	55.2	58.8	37.7	39.6	35.1	53.2	19.8	14.4	1.5	3.2	0.2	98.3		
地域活動の教室	240	70.8	60.8	52.5	56.7	31.7	43.3	36.3	67.1	20.0	12.5	2.1	2.5	0.0	97.9		
その他	63	63.5	60.3	46.0	34.9	36.5	25.4	17.5	20.6	14.3	6.3	7.9	6.3	1.6	90.5		
特になし	1,150	54.0	42.4	41.8	30.4	30.3	16.3	16.3	4.4	11.8	4.3	12.6	4.0	0.9	86.5		
〔健康管理のために必要な情報〕																	
寝たきりの予防方法について	701	66.5	59.3	46.8	49.2	37.5	27.8	27.8	24.4	16.3	10.6	3.6	3.4	0.7	95.7		
認知症の予防について	980	68.4	61.1	49.6	47.6	38.4	29.3	27.9	27.8	18.0	10.2	3.8	3.1	0.3	95.9		
介護の方法について	429	64.3	60.1	51.7	50.1	39.6	29.8	29.8	24.9	17.0	12.1	3.7	2.8	0.5	95.8		
がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について	765	65.9	61.4	55.4	49.4	39.1	31.9	28.0	28.6	19.1	10.5	1.7	3.4	0.4	97.9		
健康診断の結果についての説明	446	69.7	65.7	53.6	52.5	35.9	32.5	32.3	31.8	18.8	10.8	1.8	2.7	0.0	98.2		
うつ病について	242	66.5	59.1	53.7	46.7	41.3	27.7	36.4	23.6	15.7	12.0	5.0	3.7	0.0	95.0		
健康増進のための運動方法について	470	70.9	64.0	54.5	70.0	36.6	33.8	33.2	35.5	19.4	12.1	0.6	3.0	0.2	99.1		
骨粗鬆症(転倒予防)について	503	73.8	65.8	48.3	45.7	40.0	27.0	33.8	25.4	19.5	12.5	2.2	2.8	0.2	97.6		
食生活のあり方について	564	70.4	70.4	50.7	54.8	37.8	29.4	30.3	28.0	19.3	12.1	1.4	3.9	0.0	98.6		
歯や口の健康について	243	75.7	63.0	53.9	52.7	37.0	30.0	57.6	23.5	21.0	9.5	1.2	2.9	0.0	98.8		
薬の飲み方について	252	71.4	61.9	52.4	47.2	41.3	27.8	34.9	21.8	24.2	9.9	2.8	4.0	0.8	96.4		
その他	16	37.5	43.8	18.8	31.3	12.5	25.0	18.8	6.3	25.0	12.5	18.8	25.0	6.3	75.0		
特になし	505	43.0	35.6	37.6	30.1	26.5	15.8	16.2	8.5	9.7	3.8	21.0	3.8	1.0	78.0		
〔外出の頻度〕																	
毎日1回以上	1,228	60.3	53.9	48.8	51.4	32.0	34.6	24.5	27.6	16.9	7.8	4.3	3.4	1.2	94.5		
2～3日に1回程度	646	61.6	55.4	48.3	41.6	36.2	22.6	25.5	21.5	14.6	9.8	4.3	2.8	1.5	94.1		
1週間に1回程度	332	58.4	50.6	32.8	34.3	28.6	9.3	20.5	11.1	13.0	5.7	6.9	3.0	3.6	89.5		
ほとんど外出しない	294	46.3	34.0	29.9	17.3	27.2	0.7	13.9	2.0	9.9	2.7	22.8	4.8	5.1	72.1		
〔外出するときの主な移動手段〕																	
徒歩	1,126	63.9	58.3	50.1	56.0	35.4	31.7	27.5	27.2	16.3	9.4	3.6	3.3	1.2	95.2		
自転車	761	63.2	54.9	48.5	54.0	30.7	33.1	26.5	29.0	15.9	8.3	4.1	3.9	1.2	94.7		
バイク	159	63.5	54.7	42.1	48.4	28.3	32.1	20.1	26.4	13.8	4.4	1.9	3.8	1.3	96.9		
電動カート	32	62.5	43.8	43.8	43.8	40.6	15.6	25.0	15.6	15.6	0.0	6.3	0.0	3.1	90.6		
車椅子	73	41.1	38.4	21.9	12.3	19.2	1.4	19.2	4.1	5.5	2.7	26.0	13.7	1.4	72.6		
自動車(自分で運転する)	1,012	58.8	51.1	53.0	46.3	31.2	30.5	25.1	25.6	15.5	6.5	5.1	3.0	1.2	93.7		
自動車(誰かに運転してもらう)	733	62.8	55.3	41.5	40.0	34.5	19.9	25.0	18.1	17.5	9.1	7.5	2.6	2.3	90.2		
病院や施設の車	133	47.4	33.1	28.6	21.8	25.6	7.5	16.5	3.8	8.3	2.3	21.1	7.5	6.8	72.2		
バス	430	65.6	64.7	45.8	51.2	37.4	30.0	32.3	26.3	19.8	13.7	3.3	4.0	0.7	96.0		
電車	119	70.6	75.6	59.7	58.8	44.5	47.9	43.7	38.7	26.9	19.3	1.7	1.7	0.0	98.3		
タクシー	313	68.7	59.1	42.5	37.7	36.7	17.6	30.0	17.6	22.0	10.2	4.8	2.6	1.3	93.9		
その他	11	45.5	18.2	9.1	27.3	9.1	9.1	9.1	9.1	18.2	0.0	27.3	9.1	0.0	72.7		

表 1-2 健康のために意識していることや取り組んでいること (続き)

該当者数	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	58.5	51.0	43.5	41.9	31.4	23.6	22.6	20.4	14.9	7.3	7.0	3.5	2.7	90.4	
〔近所の人とのつきあい〕																
お互いの家を訪問する	677	63.7	55.7	40.5	47.4	30.4	30.9	22.0	27.5	14.6	7.7	4.3	2.8	2.7	93.1	
趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	344	63.1	56.7	50.0	53.8	36.0	34.0	25.6	39.8	20.9	9.9	2.9	2.6	1.5	95.6	
会った時に立ち話をする程度	905	59.9	53.5	46.0	44.0	33.3	22.5	25.2	15.6	14.9	7.4	5.3	3.0	1.7	93.0	
自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	79	64.6	49.4	44.3	43.0	27.8	15.2	19.0	31.6	10.1	3.8	3.8	1.3	0.0	96.2	
すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	291	52.6	44.7	52.2	31.6	32.6	14.4	22.7	10.0	14.8	6.2	11.0	3.8	0.7	88.3	
近所とのつきあいはない	150	43.3	36.7	26.7	15.3	22.0	8.0	13.3	2.0	7.3	4.0	28.0	6.0	4.0	68.0	
その他	54	44.4	37.0	29.6	29.6	27.8	11.1	27.8	3.7	18.5	9.3	11.1	13.0	5.6	83.3	
〔家族・親族以外の人とのつきあい〕																
ほぼ毎日	1,002	59.4	52.8	44.4	48.1	30.9	30.3	22.5	25.9	16.7	8.0	6.3	3.5	1.7	92.0	
週に1・2回程度	746	61.1	55.9	47.6	44.9	35.4	25.2	24.9	24.7	15.4	8.2	4.3	3.4	1.5	94.2	
月に1・2回程度	371	61.7	51.5	42.6	40.4	30.7	18.9	26.4	15.4	12.9	7.5	5.4	4.3	2.4	92.2	
年に数回程度	173	56.1	49.7	46.2	32.4	32.4	13.9	21.4	5.8	12.7	6.4	10.4	2.3	2.3	87.3	
話をしたり連絡をとる人はあまりいない	216	47.7	35.2	32.9	21.3	24.5	8.3	12.0	5.1	11.6	2.8	18.5	4.6	4.2	77.3	
〔ふだんの過ごし方〕																
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	2,153	61.5	54.0	46.8	44.5	34.0	25.9	24.8	22.2	16.3	8.3	5.2	3.0	1.7	93.0	
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	654	67.7	60.6	49.8	49.8	37.2	30.0	30.7	24.0	16.5	12.1	3.4	3.4	1.2	95.4	
仲間との交流	925	64.5	59.1	45.6	52.3	33.9	36.5	27.5	33.8	19.2	10.9	3.5	2.7	1.6	94.9	
趣味・娯楽	658	63.1	62.3	56.8	54.1	39.1	36.8	33.1	44.7	21.1	11.4	1.7	3.0	1.5	96.8	
学習・研究	78	69.2	76.9	66.7	62.8	48.7	39.7	34.6	46.2	23.1	12.8	2.6	1.3	0.0	97.4	
健康維持のための活動・スポーツ	290	66.2	64.8	59.7	91.7	38.6	46.6	36.9	53.1	20.3	12.1	0.7	1.7	1.0	98.3	
旅行・ドライブ・買物など外出	846	66.9	64.3	53.5	52.2	37.1	39.8	31.6	33.0	20.6	11.9	2.0	3.0	0.7	97.3	
地域行事や町内会・自治会の活動	250	67.6	63.6	61.2	57.6	39.6	42.4	27.2	57.2	20.0	11.2	1.2	3.6	0.4	98.4	
老人クラブの活動	338	66.9	57.4	48.8	56.8	36.1	38.2	23.7	50.3	18.0	8.0	2.4	3.6	0.3	97.3	
ボランティア活動	133	69.2	66.2	55.6	63.2	39.1	48.9	36.8	74.4	19.5	10.5	3.0	3.8	0.0	97.0	
家族の介護	136	54.4	56.6	42.6	39.0	32.4	24.3	24.3	16.2	20.6	8.8	7.4	5.1	3.7	89.0	
自給用農作業・園芸	1,043	63.8	55.7	43.6	48.5	31.4	30.0	23.3	26.5	15.4	7.4	4.4	3.6	2.3	93.3	
その他	47	42.6	46.8	40.4	38.3	40.4	17.0	19.1	10.6	8.5	6.4	8.5	21.3	2.1	89.4	
特に何もしない	106	32.1	17.9	15.1	4.7	16.0	0.9	6.6	0.0	3.8	0.9	42.5	4.7	3.8	53.8	
〔今後行いたい活動〕																
収入を得るための仕事	428	56.5	51.4	48.4	40.7	27.8	28.7	21.5	18.2	16.6	7.7	4.4	3.7	1.4	94.2	
家の仕事	1,299	64.7	57.2	45.7	49.3	33.3	28.8	24.4	24.5	16.1	8.5	4.2	3.1	1.7	94.1	
趣味・娯楽	922	62.4	60.6	54.1	52.3	37.0	35.0	31.5	39.5	21.1	11.2	2.9	2.5	1.1	96.0	
学習・研究	125	67.2	72.0	65.6	63.2	46.4	46.4	38.4	44.8	21.6	17.6	3.2	3.2	0.0	96.8	
健康維持のための活動・スポーツ	555	63.6	64.5	57.3	74.2	38.0	40.7	33.5	44.0	20.9	11.7	1.6	2.3	1.4	96.9	
高齢者に関するボランティア	133	68.4	66.9	51.9	60.9	42.9	46.6	45.9	51.9	21.8	18.8	0.8	3.0	3.0	96.2	
子どもに関するボランティア	91	72.5	64.8	60.4	69.2	40.7	38.5	35.2	46.2	18.7	12.1	2.2	3.3	0.0	97.8	
障害者などに関するボランティア	33	66.7	78.8	51.5	60.6	33.3	45.5	57.6	69.7	21.2	18.2	6.1	6.1	0.0	93.9	
環境美化に関するボランティア	203	70.4	64.5	54.7	59.1	38.4	42.9	33.0	44.3	19.7	13.3	1.5	3.4	1.0	97.5	
地域の歴史、史跡などの伝承活動	70	68.6	75.7	64.3	55.7	41.4	57.1	38.6	48.6	21.4	12.9	2.9	5.7	0.0	97.1	
地域行事や町内会・自治会の活動	189	70.9	64.0	59.8	60.3	40.2	46.6	27.5	55.0	21.2	13.2	1.1	3.7	2.1	96.8	
老人クラブの活動	336	68.8	54.8	48.5	57.4	34.2	39.9	22.6	49.4	16.4	7.4	2.1	3.6	1.5	96.4	
若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	173	65.9	64.7	51.4	56.1	32.9	36.4	31.8	34.7	24.3	15.0	1.7	5.2	2.3	96.0	
特に何もしたいとは思わない	385	47.3	35.3	32.5	20.0	29.1	6.2	12.7	1.3	8.3	3.4	22.9	4.2	1.8	75.3	
その他	39	41.0	35.9	33.3	15.4	30.8	12.8	15.4	12.8	7.7	5.1	10.3	28.2	0.0	89.7	
〔「要支援・要介護認定」の状況〕																
受けている	417	49.6	39.6	35.0	27.1	30.2	10.3	18.0	7.4	11.3	4.3	14.4	6.0	5.8	79.9	
受けていない	1,999	60.4	54.4	46.9	45.3	32.6	26.9	23.9	23.9	15.7	8.3	5.4	3.2	1.8	92.9	
わからない	74	52.7	36.5	25.7	36.5	24.3	13.5	17.6	9.5	16.2	0.0	12.2	1.4	2.7	85.1	

### (3) 健康に暮らすための活動意向

問 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、どのような教室に参加してみたいですか。(複数回答)

#### 【全体結果】

「趣味・習い事等の教室」(20.7%)を挙げた人が最も多く、以下、「運動や体力づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)」(18.5%)、「認知症予防の教室」(10.6%)、「地域活動(ボランティア活動等の教室)」(9.3%)、「栄養や食事の教室」(8.1%)、「お口の教室(歯みがき、入れ歯、お口の体操など)」(5.6%)、「うつ病予防の教室」(5.2%)、「禁煙教室」(0.8%)となっている。

また、「特にない」と回答した人が44.4%となっている。

#### 【性別】

「趣味・習い事等の教室」(男性17.0%、女性24.1%)、「認知症予防の教室」(同6.9%、同13.4%)、「栄養や食事の教室」(同5.1%、同10.4%)などで女性の方が高くなっているが、他はあまり差が見られない。

また、「特にない」(同50.4%、同40.1%)は、男性の方が高くなっている。

#### 【年齢層別】

「趣味・習い事等の教室」、「運動や体力づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)」、「地域活動(ボランティア活動等の教室)」、「栄養や食事の教室」などは年齢が上がるほど割合が低下している。

また、「特にない」は、年齢が上がるほど割合が上昇している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「趣味・習い事等の教室」、「運動や体力づくりの教室(体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)」、「地域活動(ボランティア活動等の教室)」、「栄養や食事の教室」などは、いずれも前期高齢者の方が高くなっている。

図 1-4 健康に暮らすための活動意向

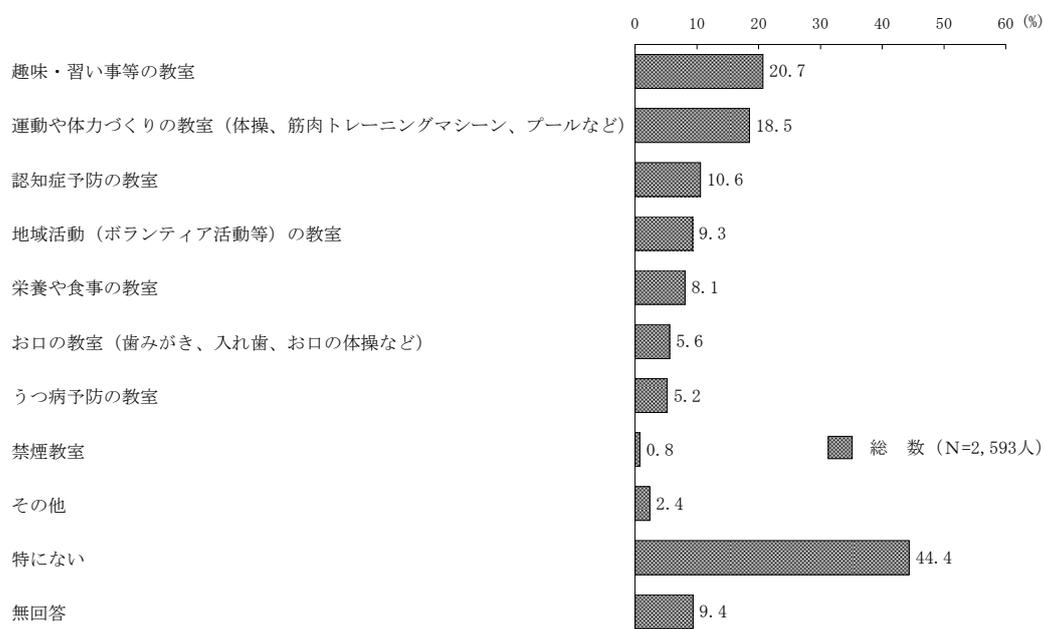


表 1-3 健康に暮らすための活動意向

	該 当 者 数	趣味・習い事等の教室	マシン、プールなど 運動や体力づくりの教室 (体操、筋肉トレーニング)	認知症予防の教室	地域活動(ボランティア活動等)の教室	栄養や食事の教室	お口の教室(歯みがき、入れ歯、お口の体操など)	うつ病予防の教室	禁煙教室	その他	特 に な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	20.7	18.5	10.6	9.3	8.1	5.6	5.2	0.8	2.4	44.4	9.4
〔性〕												
男性	1,056	17.0	17.3	6.9	9.3	5.1	5.8	3.6	1.6	1.9	50.4	8.8
女性	1,450	24.1	19.9	13.4	9.4	10.4	5.4	6.3	0.1	2.9	40.1	8.9
〔年齢〕												
65～69歳	605	30.6	32.6	12.4	14.7	12.1	4.3	6.4	1.2	1.8	33.4	5.8
70～74歳	609	24.3	21.5	8.2	12.3	9.5	5.9	5.3	1.0	1.5	39.4	8.7
75～79歳	536	22.0	15.9	14.6	8.8	8.8	4.9	5.4	0.4	3.0	42.5	9.5
80～84歳	422	14.0	9.2	10.2	3.8	4.0	8.5	5.0	0.7	2.1	54.0	10.0
85歳以上	331	4.8	6.0	6.3	1.8	3.0	5.1	2.7	0.3	5.1	63.7	13.0
前期高齢者(計)	1,214	27.4	27.0	10.3	13.5	10.8	5.1	5.8	1.1	1.6	36.4	7.2
後期高齢者(計)	1,289	15.0	11.2	11.0	5.4	5.7	6.1	4.6	0.5	3.3	51.7	10.6
〔福祉圏域〕												
下越圏域	234	18.8	17.1	8.5	11.5	9.0	4.7	4.7	1.3	2.1	47.9	10.7
新潟圏域	804	25.6	20.8	9.8	9.7	6.3	5.3	5.1	1.0	2.6	44.3	7.3
県央圏域	229	18.3	17.9	12.2	6.1	5.7	5.7	5.2	1.3	2.2	50.2	5.7
中越圏域	446	20.4	20.9	12.3	9.0	8.7	5.8	4.5	0.2	3.6	41.3	7.0
魚沼圏域	260	16.5	19.2	12.3	10.0	8.8	5.8	5.4	0.8	0.8	45.0	11.5
上越圏域	303	16.2	15.2	8.3	10.6	9.6	4.3	4.3	0.7	2.3	44.6	13.2
佐渡圏域	76	27.6	10.5	18.4	11.8	15.8	2.6	10.5	0.0	2.6	43.4	6.6
〔世帯類型〕												
単身世帯(小計)	233	24.0	19.7	7.3	9.9	9.9	6.4	4.7	0.0	4.3	39.5	10.3
単身世帯(男性)	52	13.5	13.5	7.7	5.8	9.6	3.8	3.8	0.0	3.8	48.1	13.5
単身世帯(女性)	181	27.1	21.5	7.2	11.0	9.9	7.2	5.0	0.0	4.4	37.0	9.4
夫婦のみ世帯	694	24.9	25.6	13.3	12.5	9.2	4.6	7.3	1.2	2.0	38.6	6.6
2世代同居世帯	702	21.7	17.4	10.8	9.3	8.5	5.3	4.8	0.6	2.1	45.3	8.5
3世代同居世帯	660	18.0	14.2	9.7	8.0	6.1	6.1	3.8	0.3	2.7	48.3	10.8
その他の世帯	190	13.2	15.3	8.9	3.7	6.8	9.5	4.7	1.6	0.5	54.7	8.4
〔現在の健康・生活〕												
健康である	590	26.1	24.7	8.8	15.4	7.6	4.7	3.9	0.8	2.4	38.3	6.3
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	24.4	21.0	12.3	9.5	10.1	5.9	6.0	1.1	2.1	41.8	6.8
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	2.5	3.5	8.0	1.0	2.0	6.5	4.5	0.0	3.5	64.7	15.4
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	4.3	5.9	11.2	1.1	4.8	6.4	5.3	0.0	4.8	62.0	11.2
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	3.6	75.0	17.9
〔外出の頻度〕												
毎日1回以上	1,228	26.4	24.9	10.1	13.5	9.6	4.8	4.8	0.8	1.9	38.6	7.3
2～3日に1回程度	646	23.4	18.9	12.1	8.7	7.9	6.0	5.6	0.9	3.9	41.3	7.3
1週間に1回程度	332	13.9	12.7	13.6	4.5	7.5	7.8	7.2	0.9	2.1	49.4	10.8
ほとんど外出しない	294	2.4	2.7	7.1	0.7	3.1	5.1	4.1	0.7	2.4	73.1	9.5
〔外出するときの主な移動手段〕												
徒歩	1,126	27.1	25.7	11.8	12.8	10.0	6.4	5.2	0.7	2.5	37.9	6.9
自転車	761	28.8	28.6	13.7	13.1	11.6	6.2	5.1	0.8	2.1	33.6	6.8
バイク	159	23.9	25.2	15.1	11.9	13.2	8.2	8.8	1.9	4.4	35.8	6.3
電動カート	32	6.3	6.3	12.5	3.1	6.3	6.3	6.3	0.0	3.1	62.5	3.1
車椅子	73	4.1	6.8	5.5	0.0	4.1	11.0	4.1	1.4	2.7	65.8	9.6
自動車(自分で運転する)	1,012	27.2	25.4	9.8	14.0	7.4	4.5	4.8	1.7	1.7	38.8	6.7
自動車(誰かに運転してもらう)	733	19.6	16.1	13.9	7.1	10.1	6.7	7.2	0.4	2.5	46.2	9.0
病院や施設の車	133	4.5	9.0	11.3	1.5	6.0	9.8	6.8	0.0	6.8	54.9	11.3
バス	430	34.0	24.7	17.4	10.7	12.6	6.7	8.1	0.2	1.9	35.1	5.1
電車	119	49.6	33.6	15.1	20.2	11.8	7.6	9.2	0.0	1.7	21.0	3.4
タクシー	313	20.4	13.7	15.0	6.4	8.6	8.3	8.6	0.3	4.5	48.6	7.3
その他	11	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	18.2	63.6	9.1

表 1-4 健康に暮らすための活動意向（続き）

	該 当 者 数	趣 味 ・ 習 い 事 等 の 教 室	マ シ ン ・ 筋 肉 ト レ ー ニ ン グ の 教 室	運 動 や 体 力 づ く り の 教 室	認 知 症 予 防 の 教 室	地 域 活 動 （ ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 等 ） の 教 室	栄 養 や 食 事 の 教 室	お 口 の 教 室 （ 歯 み が き 、 入 歯 ）	う つ 病 予 防 の 教 室	禁 煙 教 室	そ の 他	特 に な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	20.7	18.5	10.6	9.3	8.1	5.6	5.2	0.8	2.4	44.4	9.4	
〔近所の人とのつきあい〕													
お互いの家を訪問する	677	22.0	19.4	11.7	12.4	8.7	5.9	5.8	0.4	2.7	39.4	10.9	
趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	344	42.2	28.2	10.8	20.1	12.8	8.1	5.2	0.9	1.5	24.4	6.1	
会った時に立ち話をする程度	905	18.6	19.1	12.4	6.7	8.5	5.9	5.9	1.5	2.2	46.0	7.2	
自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	79	21.5	24.1	10.1	12.7	6.3	3.8	7.6	0.0	3.8	38.0	7.6	
すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	291	14.8	14.8	9.3	3.8	5.5	2.4	5.5	0.3	2.1	59.8	5.2	
近所とのつきあいはない	150	5.3	6.7	5.3	0.7	3.3	5.3	0.0	0.0	5.3	68.7	9.3	
その他	54	5.6	11.1	3.7	7.4	3.7	1.9	1.9	0.0	3.7	64.8	13.0	
〔家族・親族以外の人とのつきあい〕													
ほぼ毎日	1,002	23.4	21.7	9.4	12.6	8.7	6.0	5.1	0.9	2.7	40.2	8.9	
週に1・2回程度	746	24.9	20.5	12.6	11.3	8.4	6.2	5.6	0.7	2.5	39.4	6.8	
月に1・2回程度	371	20.2	20.2	14.0	5.1	9.4	6.2	6.5	1.3	2.2	44.5	8.4	
年に数回程度	173	11.0	11.0	11.0	5.2	7.5	2.3	5.8	0.0	2.3	57.8	9.2	
話をしたり連絡をとる人はあまりいない	216	8.3	6.9	6.9	0.9	4.2	3.7	3.2	0.9	1.4	71.3	7.9	
〔ふだんの過ごし方〕													
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	2,153	22.2	20.2	11.7	10.0	8.9	6.1	5.5	0.8	2.5	42.7	8.0	
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	654	23.7	24.5	12.4	10.6	10.9	6.7	6.4	1.1	2.0	39.1	9.6	
仲間との交流	925	29.6	25.1	14.2	14.5	10.7	6.4	6.6	0.6	2.4	32.8	8.4	
趣味・娯楽	658	52.0	27.8	13.5	16.6	10.8	7.0	5.9	1.4	1.5	22.8	5.2	
学習・研究	78	43.6	34.6	12.8	17.9	12.8	9.0	6.4	0.0	3.8	25.6	7.7	
健康維持のための活動・スポーツ	290	39.3	67.2	13.8	18.6	16.6	7.2	5.2	0.3	1.7	11.7	4.5	
旅行・ドライブ・買物など外出	846	31.9	29.1	14.9	14.7	12.8	6.6	7.0	1.1	2.4	31.6	5.8	
地域行事や町内会・自治会の活動	250	34.8	34.0	13.2	32.4	9.6	6.4	4.8	0.4	3.2	22.0	7.6	
老人クラブの活動	338	29.9	29.0	17.5	16.6	12.4	7.4	9.8	0.9	2.4	26.6	6.8	
ボランティア活動	133	53.4	39.1	15.0	71.4	15.8	7.5	6.8	0.8	2.3	10.5	2.3	
家族の介護	136	25.7	19.1	13.2	13.2	7.4	5.1	5.1	0.7	0.7	39.0	11.8	
自給用農作業・園芸	1,043	22.1	19.8	12.1	11.9	10.4	6.4	5.7	0.7	1.9	40.1	8.6	
その他	47	12.8	17.0	10.6	8.5	6.4	6.4	6.4	0.0	12.8	42.6	14.9	
特に何もしない	106	0.9	3.8	2.8	1.9	2.8	2.8	2.8	0.0	0.9	82.1	7.5	
〔今後行いたい活動〕													
収入を得るための仕事	428	24.8	22.0	11.4	11.4	11.7	6.3	5.8	1.6	1.2	40.9	8.2	
家の仕事	1,299	23.2	20.9	13.0	12.2	11.5	6.9	6.2	0.8	2.2	40.2	7.5	
趣味・娯楽	922	45.2	29.2	13.8	15.3	11.2	6.3	5.7	1.2	2.9	26.6	4.4	
学習・研究	125	44.8	38.4	17.6	27.2	15.2	9.6	8.0	0.0	4.8	24.0	4.8	
健康維持のための活動・スポーツ	555	38.4	54.6	17.7	18.4	14.6	8.3	8.3	1.4	2.5	16.0	4.3	
高齢者に関するボランティア	133	42.9	39.8	27.1	42.1	24.8	10.5	13.5	0.8	1.5	13.5	9.0	
子どもに関するボランティア	91	46.2	38.5	19.8	28.6	15.4	14.3	7.7	0.0	2.2	17.6	8.8	
障害者などに関するボランティア	33	60.6	60.6	15.2	60.6	21.2	18.2	12.1	0.0	6.1	9.1	0.0	
環境美化に関するボランティア	203	31.0	34.0	17.2	27.1	17.2	14.3	10.3	0.5	2.0	22.2	7.9	
地域の歴史、史跡などの伝承活動	70	47.1	38.6	11.4	24.3	10.0	14.3	5.7	0.0	4.3	21.4	7.1	
地域行事や町内会・自治会の活動	189	39.2	36.5	16.9	30.2	16.9	6.9	6.3	0.5	2.6	22.8	7.9	
老人クラブの活動	336	29.2	27.1	15.5	17.9	11.6	7.7	8.6	1.2	3.6	27.1	6.8	
若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	173	30.6	22.5	16.8	20.2	15.0	11.0	9.2	3.5	3.5	30.1	9.2	
特に何もしたいとは思わない	385	2.6	3.6	3.9	1.0	1.3	2.3	2.3	0.3	2.3	77.9	6.8	
その他	39	10.3	7.7	7.7	5.1	0.0	5.1	2.6	0.0	10.3	56.4	12.8	

#### (4) 健康管理のために必要な情報

問 今後、ご自分の健康の管理をしていくうえで、どのような保健情報が欲しいと思いますか。  
(複数回答)

##### 【全体結果】

「認知症の予防について」(37.8%)を挙げた人が最も多く、以下、「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」(29.5%)、「寝たきりの予防方法について」(27.0%)、「食生活のあり方について」(21.8%)、「骨粗鬆症(転倒予防)について」(19.4%)、「健康増進のための運動方法について」(18.1%)、「健康診断の結果についての説明」(17.2%)、「介護の方法について」(16.5%)などとなっている。

また、「特にない」と回答した人が19.5%となっている。

##### 【性別】

「認知症の予防について」(男性29.2%、女性44.4%)、「寝たきりの予防方法について」(同20.5%、同31.9%)、「骨粗鬆症(転倒予防)について」(同11.1%、同25.7%)、「介護の方法について」(同14.6%、同18.1%)の割合は、女性の方が男性よりも高くなっている。

一方、「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」(男性34.4%、女性26.2%)、「健康増進のための運動方法について」(同22.3%、同15.4%)、「健康診断の結果についての説明」(同19.5%、同15.5%)の割合は、男性の方が女性よりも高くなっている。

##### 【年齢層別】

「認知症の予防について」の割合は、84歳までは4割前後であるが、85歳以上は低く25.4%となっている。「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」、「食生活のあり方について」は、いずれも年齢が上がるほど割合が低下する傾向が見られる。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、後期高齢者で「寝たきりの予防方法について」(前期高齢者24.7%、後期高齢者29.2%)、「骨粗鬆症(転倒予防)について」(同16.7%、同22.1%)などの割合が高くなっている他は、前期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

##### 【前回調査との比較】

前回調査と比較してみると、「認知症の予防について」(29.4%→37.8%)が8ポイント、「寝たきりの予防方法について」(22.4%→27.0%)、「介護の方法について」(11.6%→16.5%)は5ポイントほど上昇している。一方、「健康診断の結果についての説明」(21.5%→17.2%)は4ポイントほど低下している。そのほかの項目についてはそれほど大きな変化は見られない。

図 1-5 健康管理のために必要な情報

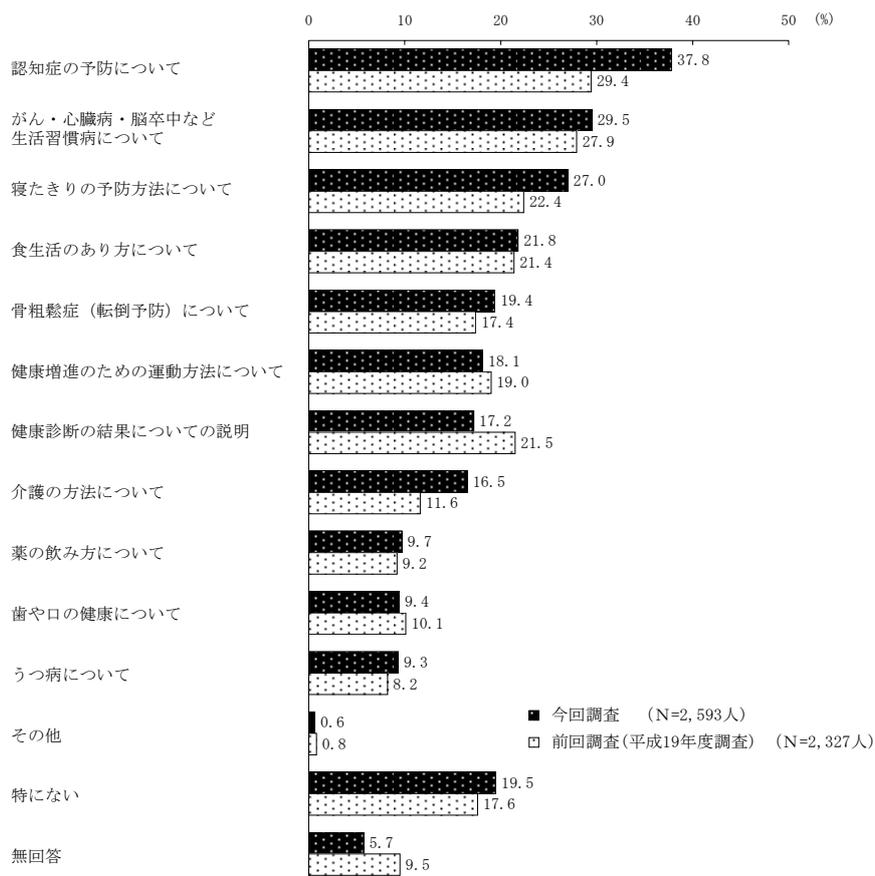


表 1-5 健康管理のために必要な情報

該当者数	該	認	ど	い	食	つ	法	健	の	介	薬	歯	う	そ	特	無
	当	知	が	寝	生	づ	法	健	の	護	の	や	つ	他	に	回
者	数	症	ん	た	活	い	法	健	の	の	飲	口	病	の	な	答
数		の	・	き	の	粗	増	説	説	方	み	の	に	他	い	
		予	心	り	あ	鬆	進	明	明	法	方	の	に	の	な	
		防	臓	の	り	症	の	の	の	法	方	の	に	の	い	
		づ	病	予	方	（	た	結	結	法	方	の	に	の	い	
		い	・	防	法	転	め	果	果	に	方	の	に	の	い	
		っ	心	づ	法	倒	の	に	に	づ	方	の	に	の	い	
		て	病	づ	法	予	運	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	・	づ	法	防	動	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	脳	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	卒	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	中	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		っ	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	
		て	な	づ	法	づ	方	づ	づ	づ	方	の	に	の	い	

## 2 ふだんの生活について

### (1) 食事の用意

問 ふだん、自分で食事の用意をしていますか。(択一回答)

#### 【全体結果】

「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」が 51.8%、「自分で食事の用意はできるが、していない」が 26.2%、「自分では食事の用意はあまりできない」が 19.2%と回答している。

#### 【性別】

「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」(男性 24.2%、女性 72.3%)と回答した人の割合は女性の方が、「自分で食事の用意はできるが、していない」(同 45.9%、同 11.8%)、「自分では食事の用意はあまりできない」(同 27.3%、同 13.4%)と回答した人の割合は男性の方が、それぞれ高くなっている。

#### 【年齢層別】

「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」と回答した人の割合は、年齢が上がるほど低下しており、85歳以上になると 24.2%となっている。一方、「自分では食事の用意はあまりできない」と回答した人の割合は年齢が上がるほど上昇しており、85歳以上になると 45.0%となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「自分で食事の用意ができるし、自分でしている」と回答した人の割合は、前期高齢者(61.6%)の方が後期高齢者(42.9%)よりも 20ポイントほど高くなっている。一方、「自分では食事の用意はあまりできない」と回答した人の割合は、後期高齢者(27.5%)の方が前期高齢者(10.5%)よりも 17ポイントほど高くなっている。

図 2-1 食事の用意

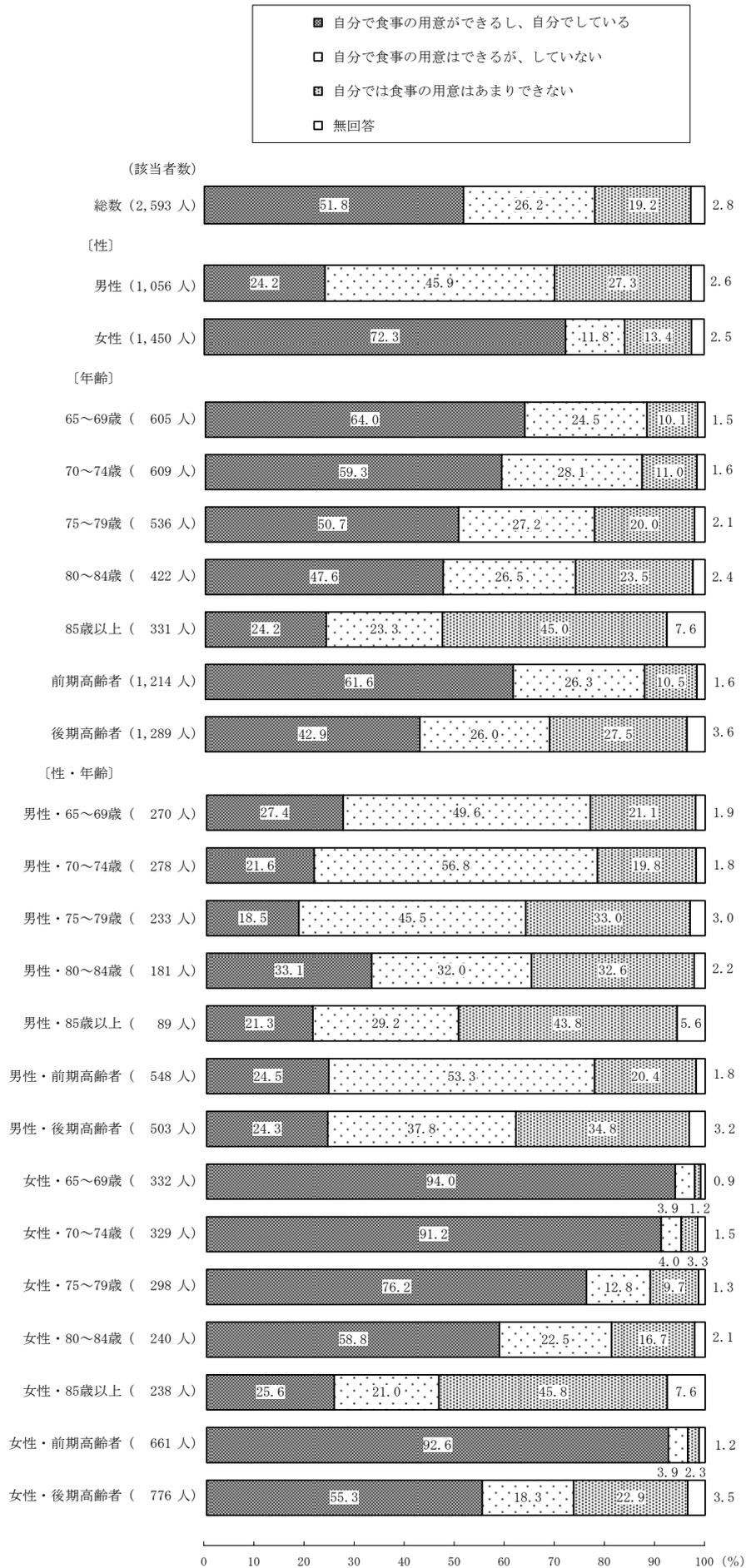
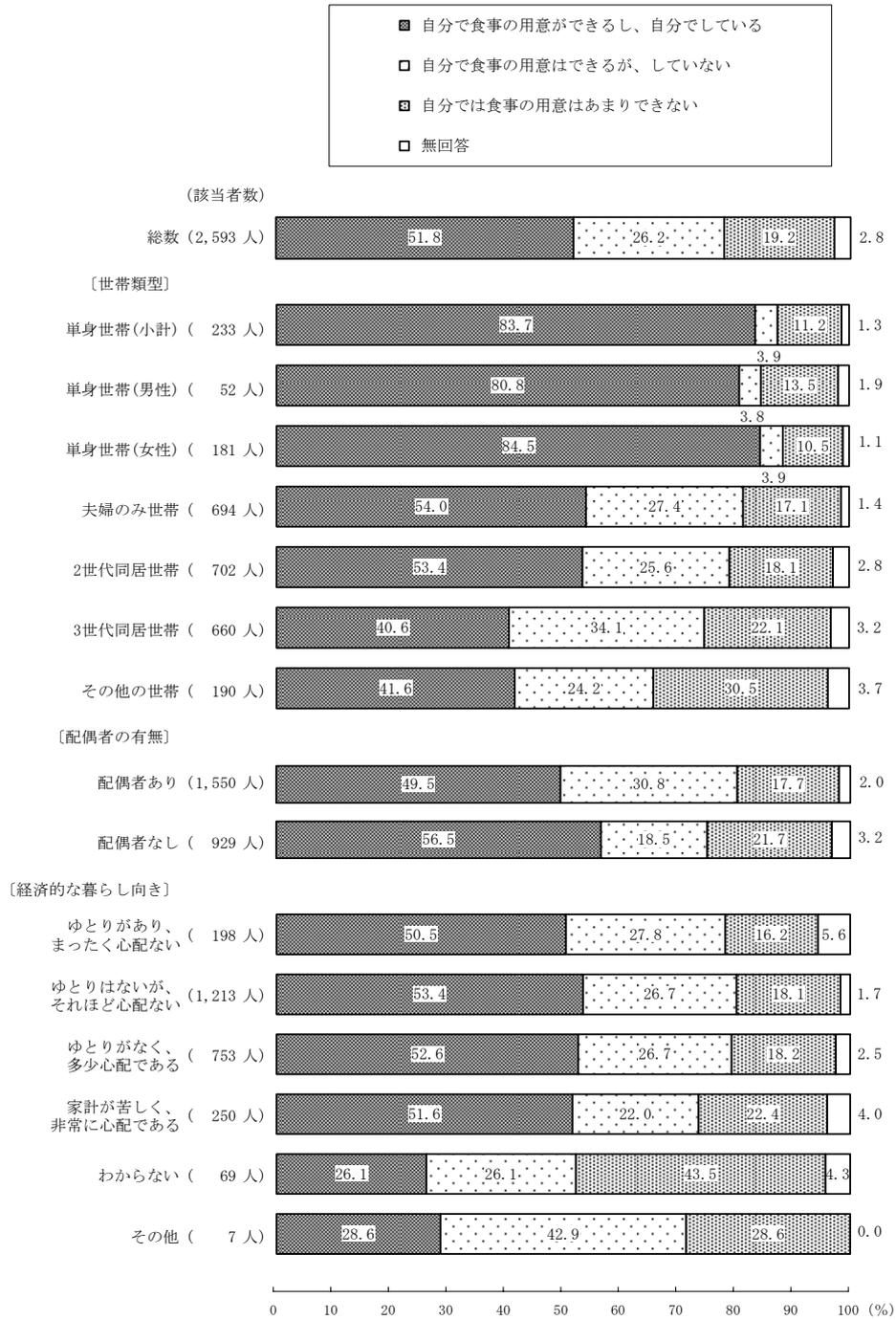


図 2-2 食事の用意（続き）



## (2) 外出の程度

問 外出の程度はどれくらいですか。(択一回答)

### 【全体結果】

外出の程度は、「毎日1回以上」が47.4%、「2～3日に1回程度」が24.9%、「1週間に1回程度」が12.8%、「ほとんど外出しない」が11.3%となっており、ほぼ半数が『毎日外出している』と回答している。

### 【性別】

「毎日1回以上」(男性55.6%、女性41.1%)と回答した人の割合は、男性の方が高くなっているが、「2～3日に1回程度」(同20.8%、同27.9%)、「1週間に1回程度」(同10.8%、同14.3%)、「ほとんど外出しない」(同8.4%、同13.3%)は女性の方が高くなっている。

### 【年齢層別】

「毎日1回以上」と回答した人は年齢が上がるほど割合が低下しており、85歳以上では2割台となっている。一方、「ほとんど外出しない」という人は年齢とともにその割合は上昇し、85歳以上では4割近くになっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「毎日1回以上」(前期高齢者60.1%、後期高齢者35.7%)という人は前期高齢者の方が、「1週間に1回程度」(同9.1%、同16.4%)、「ほとんど外出しない」(同3.3%、同18.6%)という人の割合は後期高齢者の方が高くなっている。

### 【経済的な暮らし向き別】

経済的な暮らし向き別にみると、「毎日1回以上」と回答した人の割合は家計にゆとりがある人ほど高く、家計が苦しい人は最も低くなっている。「ほとんど外出しない」と回答した人の割合は、家計が苦しい人で最も高くなっている。

### 【外出するときの主な移動手段別】

外出するときの主な移動手段別にみると、「毎日1回以上」と回答した人は、「自動車(自分で運転する)」(64.1%)、「自転車」(63.1%)、「徒歩」(62.4%)の割合が6割以上、「電車」(58.0%)、「バイク」(56.0%)の割合も5割以上となっている。「2～3日に1回程度」と回答した人は「病院や施設の車」(33.1%)、「バス」(31.6%)、「電車」(30.3%)の割合が比較的高く、3割を超えている。「1週間に1回程度」と回答した人は「電動カート」(25.0%)の割合が高くなっている。「ほとんど外出しない」と回答した人は、「車椅子」(58.9%)が最も高く、次いで「病院や施設の車」(39.1%)もかなり高くなっている。

### 【近所の人とのつきあい別】

近所の人とのつきあい別にみると、「毎日1回以上」と回答した人は近所とのつきあいをしている割合が高く、「お互いの家を訪問する」(54.8%)、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」(62.5%)となっており、「近所とのつきあいはない」は15.3%となっている。一方、「ほとんど外出しない」と回答した人は、近所とのつきあいをしていない割合が高く、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」(17.2%)、「近所とのつきあいはない」は52.7%と半数を超えている。

【喜びや生活の張りの内容別】

「毎日1回以上」と回答した人は「ボランティア活動」(68.8%)、「地域行事や町内会・自治会の活動」(62.2%)、「仕事」(60.1%)などに喜びや生活の張りを感じている割合が高く、一方、「ほとんど外出しない」と回答した人は、喜びや生活の張りを感じることは「特にない」(43.8%)という割合が最も高くなっている。

図 2-3 外出の程度

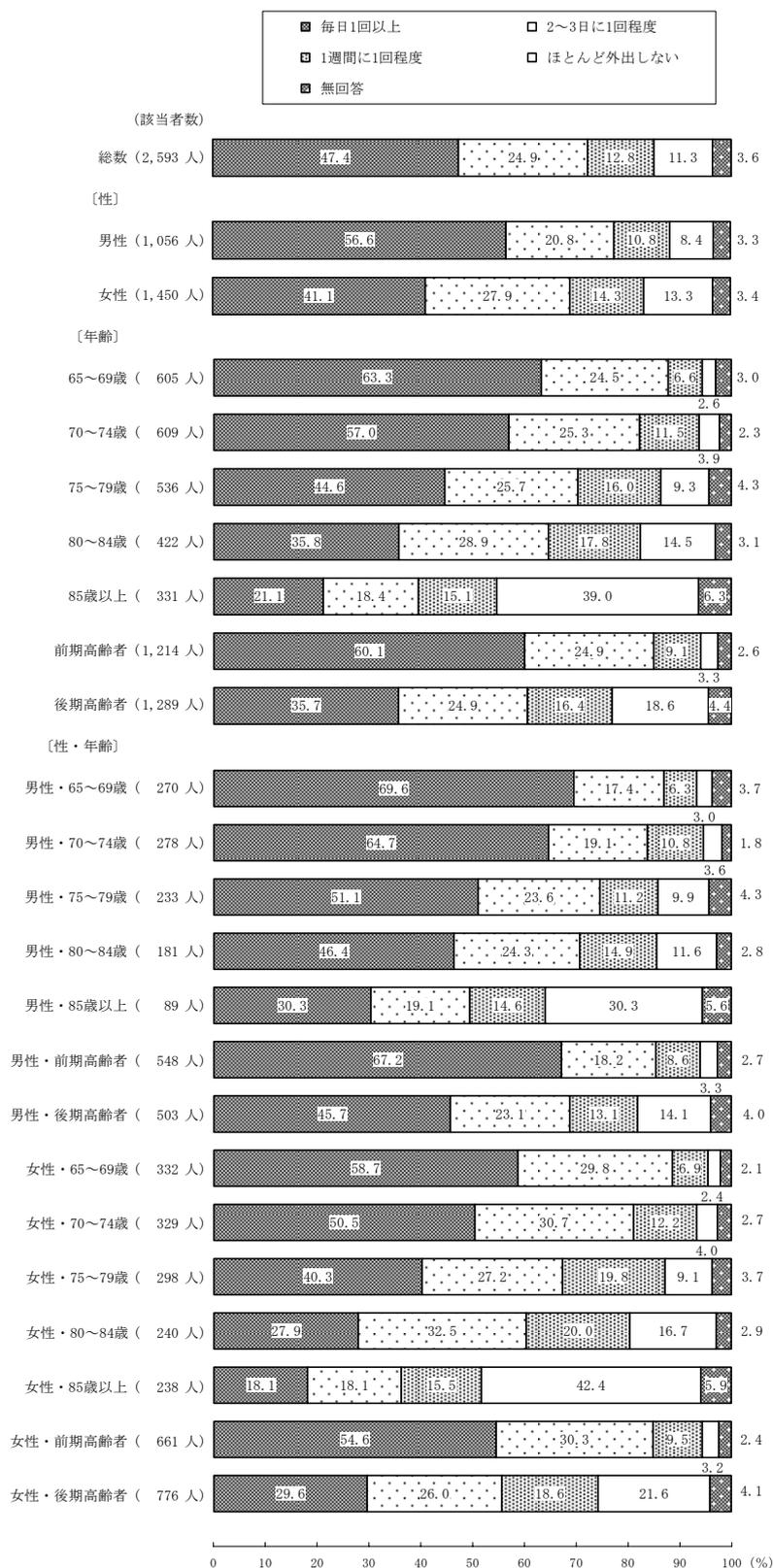


図 2-4 外出の程度（続き）

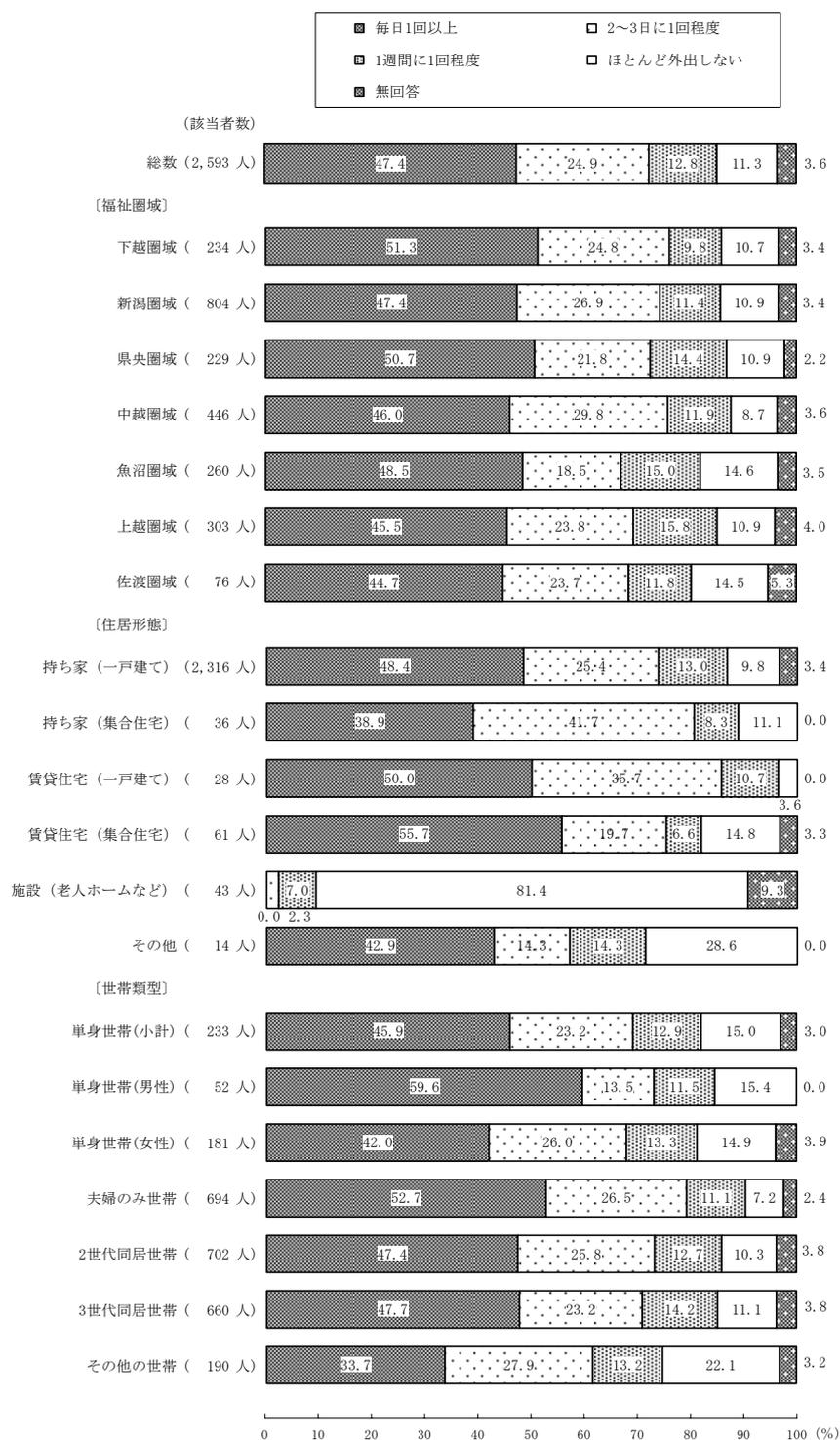


図 2-5 外出の程度（続き）

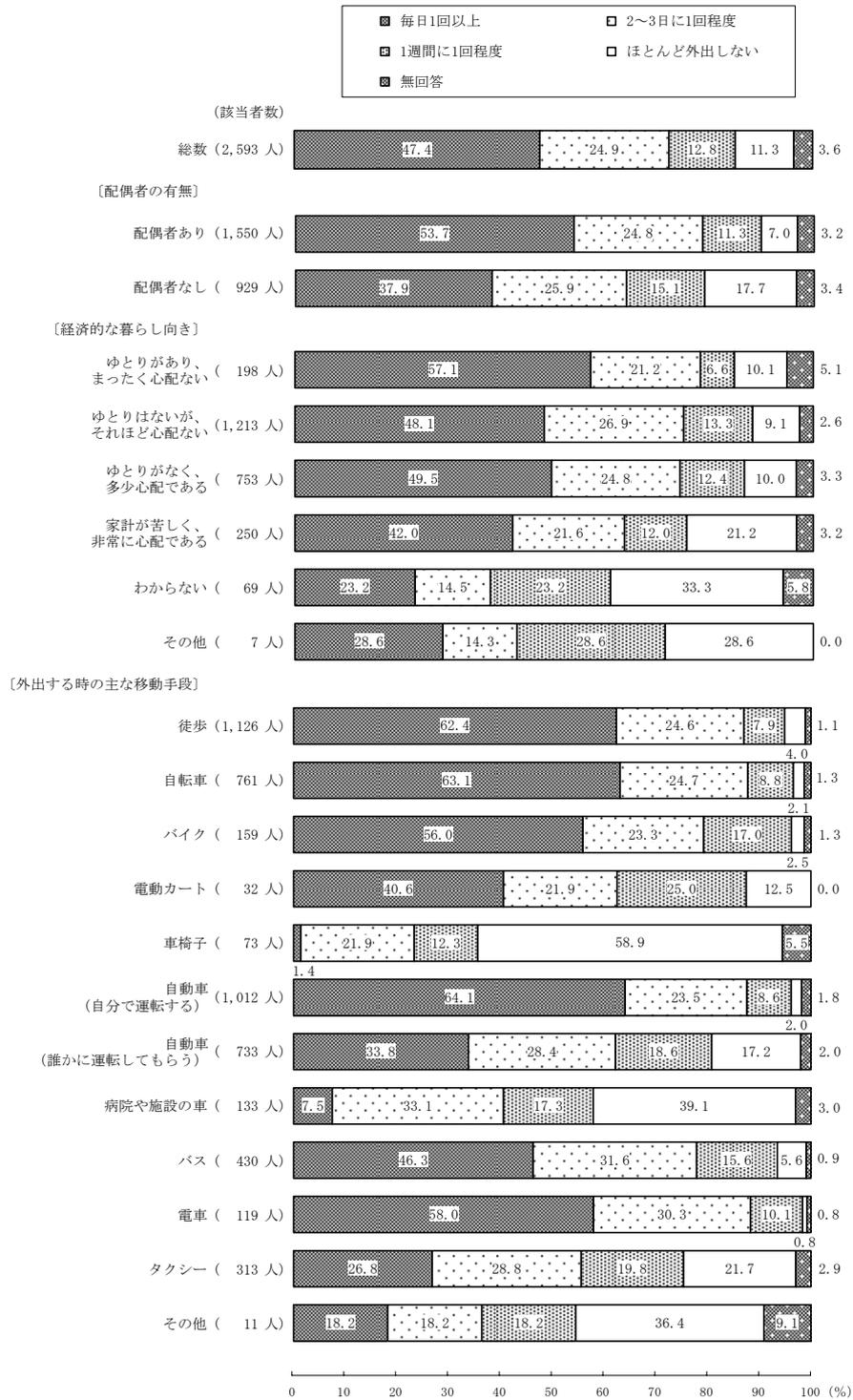
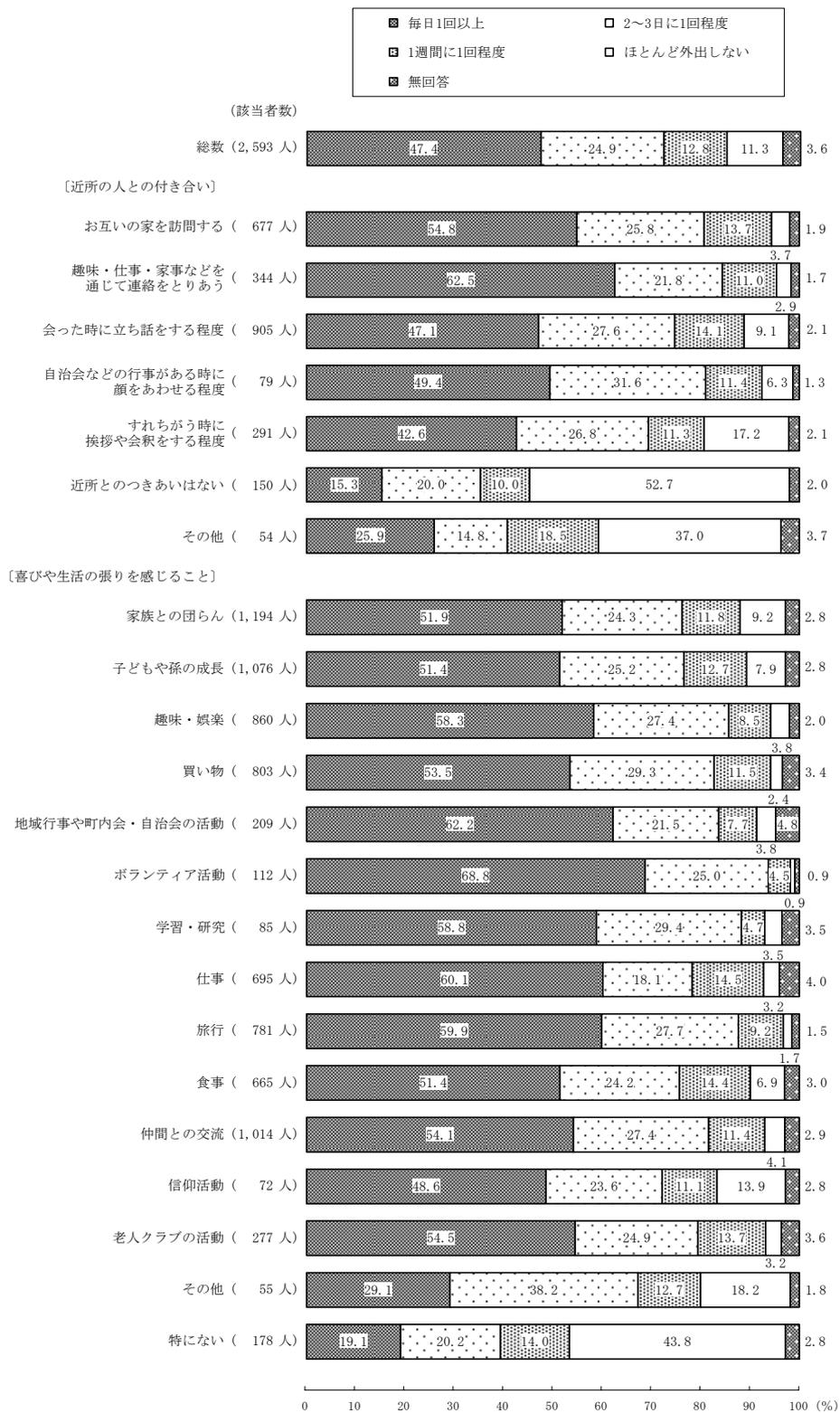


図 2-6 外出の程度（続き）



### (3) 外出するときの主な移動手段

問 外出するときの主な移動手段はどれですか。(複数回答)

#### 【全体結果】

外出するときの主な移動手段は、「徒歩」(43.4%)が最も多く、以下、「自動車(自分で運転する)」(39.0%)、「自転車」(29.3%)、「自動車(誰かに運転してもらう)」(28.3%)、「バス」(16.6%)、「タクシー」(12.1%)などとなっている。

#### 【性別】

「徒歩」(男性41.7%、女性45.6%)を挙げた人の割合は男女で差はあまり見られないが、「自動車(自分で運転する)」(同65.8%、同20.1%)、「自転車」(同32.1%、同27.4%)は男性の方が高く、「自動車(誰かに運転してもらう)」(同12.6%、同40.1%)、「バス」(同9.1%、同22.5%)、「タクシー」(同7.9%、同15.6%)を挙げた人の割合は女性の方が高くなっている。

#### 【年齢層別】

「徒歩」は84歳までは4割以上となっているが、85歳以上(29.9%)では約3割となっている。「自動車(自分で運転する)」、「自転車」は年齢が上がるにつれて、割合は低下する傾向にある。一方、「タクシー」は年齢が上がるにつれて、割合は上昇する傾向にある。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「徒歩」(前期高齢者47.5%、後期高齢者40.7%)、「自動車(自分で運転する)」(同56.8%、同22.7%)、「自転車」(同38.7%、同20.7%)は前期高齢者の方が、「自動車(誰かに運転してもらう)」(同23.7%、同33.2%)、「バス」(同15.8%、同17.9%)、「タクシー」(同5.9%、同18.2%)は後期高齢者の方が高くなっている。

#### 【福祉圏域別】

「徒歩」は新潟圏域(47.5%)、中越圏域(46.4%)で、「自動車(自分で運転する)」は下越圏域(49.6%)、県央圏域(43.2%)、佐渡圏域(44.7%)で、「自転車」は新潟圏域(35.8%)、県央圏域(35.4%)で、「自動車(誰かに運転してもらう)」は上越圏域(32.7%)、佐渡圏域(31.6%)で、「バス」は新潟圏域(21.5%)で、「タクシー」は新潟圏域(15.8%)で、それぞれ比較的高い割合となっている。

#### 【世帯類型別】

「徒歩」は単身世帯(51.9%)が最も高く、その他の世帯(30.0%)が最も低くなっている。「自動車(自分で運転する)」は夫婦のみ世帯(51.0%)が最も高く、単身世帯(26.6%)、その他の世帯(26.8%)が低くなっている。「自転車」は夫婦のみ世帯(34.0%)が最も高く、その他の世帯(21.1%)が最も低くなっている。「自動車(誰かに運転してもらう)」は3世代同居世帯(33.6%)が最も高く、単身世帯(17.2%)が最も低くなっている。「バス」は単身世帯(29.6%)が最も高く、その他の世帯(11.6%)が最も低くなっている。「タクシー」は単身世帯(22.3%)が最も高く、3世代同居世帯(10.6%)が最も低くなっている。

### 【配偶者の有無別】

「徒歩」、「自動車（誰かに運転してもらう）」などはあまり大きな差は見られない。「自動車（自分で運転する）」、「自転車」などは配偶者ありの方が高く、「バス」、「タクシー」などは配偶者なしの方が高くなっている。

### 【現在の健康・生活状況別】

現在の健康・生活状況別にみると、「徒歩」、「自動車（自分で運転する）」、「自転車」などを挙げた人は「健康である」、「健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している」割合が高くなっている。また、「自動車（誰かに運転してもらう）」、「タクシー」は、「日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人でできない」、「生活するために誰かの介助が必要な状態である」割合が高くなっている。

図 2-7 外出するときの主な移動手段

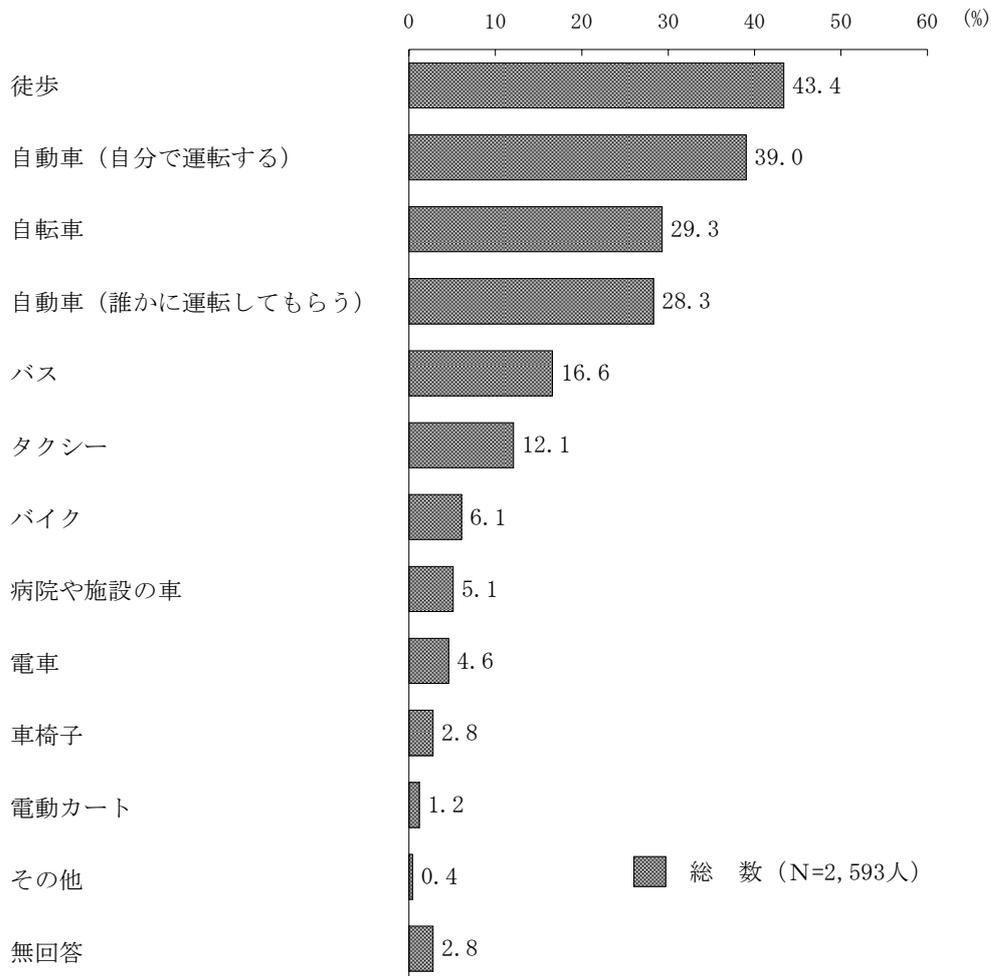


表 2-1 外出するときの主な移動手段

該 当 者 数	徒歩	(自動車 で 運 転 す る)	自 転 車	(自動車 に 運 転 し て も ら う)	バ ス	タ ク シ ー	バ イ ク	病 院 や 施 設 の 車	電 車	車 椅子	電 動 カ ー ト	そ の 他	無 回 答	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数	2,593	43.4	39.0	29.3	28.3	16.6	12.1	6.1	5.1	4.6	2.8	1.2	0.4	2.8
〔性〕														
男性	1,056	41.7	65.8	32.1	12.6	9.1	7.9	9.2	4.0	3.6	1.7	1.1	0.2	1.9
女性	1,450	45.6	20.1	27.4	40.1	22.5	15.6	4.1	6.1	5.5	3.7	1.4	0.6	3.0
〔年齢〕														
65～69歳	605	47.9	63.8	38.2	21.3	13.7	4.8	6.0	0.3	6.8	0.7	0.2	0.0	1.0
70～74歳	609	47.1	49.8	39.2	26.1	17.9	7.1	9.9	1.3	5.6	0.8	0.3	0.0	1.0
75～79歳	536	45.1	33.2	28.9	31.5	23.5	15.1	5.4	3.7	5.8	1.5	0.6	0.0	2.1
80～84歳	422	43.4	23.0	19.7	27.7	18.7	20.9	5.5	8.3	2.6	4.0	3.1	1.4	3.1
85歳以上	331	29.9	5.1	8.8	42.9	7.9	19.6	2.7	19.0	0.0	10.9	3.9	1.5	9.4
前期高齢者(計)	1,214	47.5	56.8	38.7	23.7	15.8	5.9	7.9	0.8	6.2	0.7	0.2	0.0	1.0
後期高齢者(計)	1,289	40.7	22.7	20.7	33.2	17.9	18.2	4.7	9.2	3.3	4.7	2.2	0.9	4.3
〔性・年齢〕														
男性・65～69歳	605	47.9	63.8	38.2	21.3	13.7	4.8	6.0	0.3	6.8	0.7	0.2	0.0	1.0
男性・70～74歳	609	47.1	49.8	39.2	26.1	17.9	7.1	9.9	1.3	5.6	0.8	0.3	0.0	1.0
男性・75～79歳	536	45.1	33.2	28.9	31.5	23.5	15.1	5.4	3.7	5.8	1.5	0.6	0.0	2.1
男性・80～84歳	422	43.4	23.0	19.7	27.7	18.7	20.9	5.5	8.3	2.6	4.0	3.1	1.4	3.1
男性・85歳以上	331	29.9	5.1	8.8	42.9	7.9	19.6	2.7	19.0	0.0	10.9	3.9	1.5	9.4
男性・前期高齢者(計)	1,214	47.5	56.8	38.7	23.7	15.8	5.9	7.9	0.8	6.2	0.7	0.2	0.0	1.0
男性・後期高齢者(計)	1,289	40.7	22.7	20.7	33.2	17.9	18.2	4.7	9.2	3.3	4.7	2.2	0.9	4.3
女性・65～69歳	605	47.9	63.8	38.2	21.3	13.7	4.8	6.0	0.3	6.8	0.7	0.2	0.0	1.0
女性・70～74歳	609	47.1	49.8	39.2	26.1	17.9	7.1	9.9	1.3	5.6	0.8	0.3	0.0	1.0
女性・75～79歳	536	45.1	33.2	28.9	31.5	23.5	15.1	5.4	3.7	5.8	1.5	0.6	0.0	2.1
女性・80～84歳	422	43.4	23.0	19.7	27.7	18.7	20.9	5.5	8.3	2.6	4.0	3.1	1.4	3.1
女性・85歳以上	331	29.9	5.1	8.8	42.9	7.9	19.6	2.7	19.0	0.0	10.9	3.9	1.5	9.4
女性・前期高齢者(計)	1,214	47.5	56.8	38.7	23.7	15.8	5.9	7.9	0.8	6.2	0.7	0.2	0.0	1.0
女性・後期高齢者(計)	1,289	40.7	22.7	20.7	33.2	17.9	18.2	4.7	9.2	3.3	4.7	2.2	0.9	4.3
〔福祉圏域〕														
下越圏域	234	40.2	49.6	30.8	26.1	6.4	6.4	7.7	4.7	2.1	2.1	0.9	0.9	3.4
新潟圏域	804	47.5	39.7	35.8	26.9	21.5	15.8	4.2	4.6	9.2	2.9	0.6	0.0	2.1
県央圏域	229	40.6	43.2	35.4	28.8	10.9	10.5	7.4	3.5	4.4	3.1	0.0	0.9	3.1
中越圏域	446	46.4	39.9	32.1	28.9	16.6	13.2	7.0	4.5	2.2	3.6	0.4	0.7	1.8
魚沼圏域	260	44.6	35.4	14.6	29.2	16.2	10.8	10.0	10.4	2.3	3.8	2.3	0.4	2.3
上越圏域	303	41.3	36.6	20.1	32.7	15.5	9.9	5.0	5.3	3.3	3.0	4.3	0.3	3.3
佐渡圏域	76	40.8	44.7	13.2	31.6	9.2	6.6	3.9	6.6	0.0	2.6	2.6	1.3	6.6
〔住居形態〕														
持ち家(一戸建て)	2,316	44.1	41.3	30.0	28.7	16.0	11.8	6.6	4.2	4.6	2.2	1.4	0.4	2.5
持ち家(集合住宅)	36	50.0	25.0	19.4	27.8	36.1	27.8	2.8	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0
賃貸住宅(一戸建て)	28	46.4	14.3	46.4	35.7	50.0	14.3	0.0	0.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0
賃貸住宅(集合住宅)	61	60.7	23.0	31.1	19.7	29.5	18.0	1.6	4.9	8.2	1.6	0.0	0.0	0.0
施設(老人ホームなど)	43	7.0	0.0	2.3	20.9	2.3	9.3	0.0	58.1	0.0	39.5	0.0	2.3	16.3
その他	14	50.0	14.3	28.6	35.7	14.3	21.4	7.1	14.3	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0
〔世帯類型〕														
単身世帯(小計)	233	51.9	26.6	26.6	17.2	29.6	22.3	3.0	9.0	6.4	4.7	2.1	0.9	1.7
単身世帯(男性)	52	38.5	61.5	36.5	11.5	5.8	9.6	7.7	9.6	1.9	3.8	3.8	0.0	0.0
単身世帯(女性)	181	55.8	16.6	23.8	18.8	36.5	26.0	1.7	8.8	7.7	5.0	1.7	1.1	2.2
夫婦のみ世帯	694	46.8	51.0	34.0	24.1	17.0	11.0	7.5	2.2	6.3	1.7	1.6	0.0	1.4
2世代同居世帯	702	43.4	38.5	28.3	31.9	17.1	11.5	5.7	5.3	5.1	2.0	0.9	0.3	2.6
3世代同居世帯	660	44.2	36.8	29.8	33.6	13.8	10.6	6.5	3.8	2.9	2.6	1.5	0.3	2.9
その他の世帯	190	30.0	26.8	21.1	29.5	11.6	15.3	5.8	14.7	2.1	8.4	0.0	1.6	4.7
〔配偶者の有無〕														
配偶者あり	1,550	45.5	49.8	33.8	27.3	14.9	9.4	7.5	2.7	4.9	1.7	1.0	0.1	2.0
配偶者なし	929	42.4	22.4	22.6	30.8	20.3	17.4	3.9	9.0	4.5	4.6	1.7	0.9	3.1
〔経済的な暮らし向き〕														
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	40.4	46.0	27.3	22.7	14.1	13.6	6.6	4.5	5.6	2.5	1.5	0.0	4.5
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	46.2	40.7	30.1	31.1	15.6	12.6	6.0	4.2	4.9	1.6	1.0	0.6	2.1
ゆとりがなく、多少心配である	753	44.4	42.2	30.8	24.8	20.2	11.0	6.5	4.4	4.8	2.7	1.3	0.0	1.7
家計が苦しく、非常に心配である	250	38.8	31.6	24.8	29.2	15.2	11.2	5.6	5.6	3.6	4.4	2.4	1.2	4.0
わからない	69	23.2	14.5	20.3	31.9	10.1	8.7	1.4	26.1	0.0	15.9	0.0	1.4	4.3
その他	7	57.1	42.9	14.3	14.3	42.9	28.6	0.0	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0
〔現在の健康・生活〕														
健康である	590	51.4	58.3	36.4	15.3	16.3	5.8	8.0	0.7	6.6	0.0	0.5	0.0	1.2
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	47.7	42.6	33.8	27.6	19.8	11.0	6.8	1.5	5.0	0.3	1.5	0.5	1.5
日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人できない	201	31.8	5.0	11.9	59.7	10.9	28.9	2.0	11.9	1.5	2.5	3.0	1.5	2.0
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	12.8	2.1	1.6	44.9	4.8	24.1	1.6	32.1	0.5	20.9	0.5	0.0	7.0
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	1.8	0.0	0.0	19.6	1.8	10.7	0.0	33.9	0.0	42.9	0.0	1.8	19.6

## (4) 近所の人とのつきあい

問 ふだん、近所の方と、どのくらいのおつきあいをしていますか。(択一回答)

### 【全体結果】

「お互いの家を訪問する」が 26.1%、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」が 13.3%、「会った時に立ち話をする程度」が 34.9%、「自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度」が 3.0%、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」が 11.2%となっており、ほぼ 9 割の人が何らかのかたちで近所の人とかかわりを持っている。「近所とのつきあいはない」と回答した人は 5.8%となっている。

### 【性別】

「お互いの家を訪問する」(男性 18.3%、女性 31.6%)と回答した人の割合は女性の方が高く、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」(同 15.2%、同 11.9%)、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」(同 17.5%、同 6.8%)と回答した人の割合は男性の方が高くなっている。

### 【年齢層別】

「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」、「会った時に立ち話をする程度」と回答した人は、年齢が上がるほどその割合は低下している。「近所とのつきあいはない」と回答した人は、84 歳までは数%程度であるが、85 歳以上は 21.1%となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」(前期高齢者 16.1%、後期高齢者 10.6%)、「会った時に立ち話をする程度」(同 38.3%、同 32.0%)は前期高齢者の方が高くなっている。

### 【福祉圏域別】

「お互いの家を訪問する」と回答した人の割合は上越圏域(32.7%)、魚沼圏域(31.5%)で比較的高く、3 割を超えている。「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」は佐渡圏域(22.4%)で高くなっている。「会った時に立ち話をする程度」は福祉圏域別にはそれほど大きな差は見られないが、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」は新潟圏域で 17.8%とやや高くなっている。

### 【世帯類型別】

「お互いの家を訪問する」と回答した人の割合は 3 世代同居世帯(31.1%)で比較的高くなっている。「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」はその他の世帯(8.4%)でやや低くなっている。「近所とのつきあいはない」はその他の世帯(16.8%)で高くなっている。

### 【配偶者の有無別】

「お互いの家を訪問する」は配偶者なし(28.4%)の方が高く、「趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう」、「会った時に立ち話をする程度」、「すれちがう時に挨拶や会釈をする程度」などは配偶者ありの方が高くなっている。

図 2-8 近所の人とのつきあい

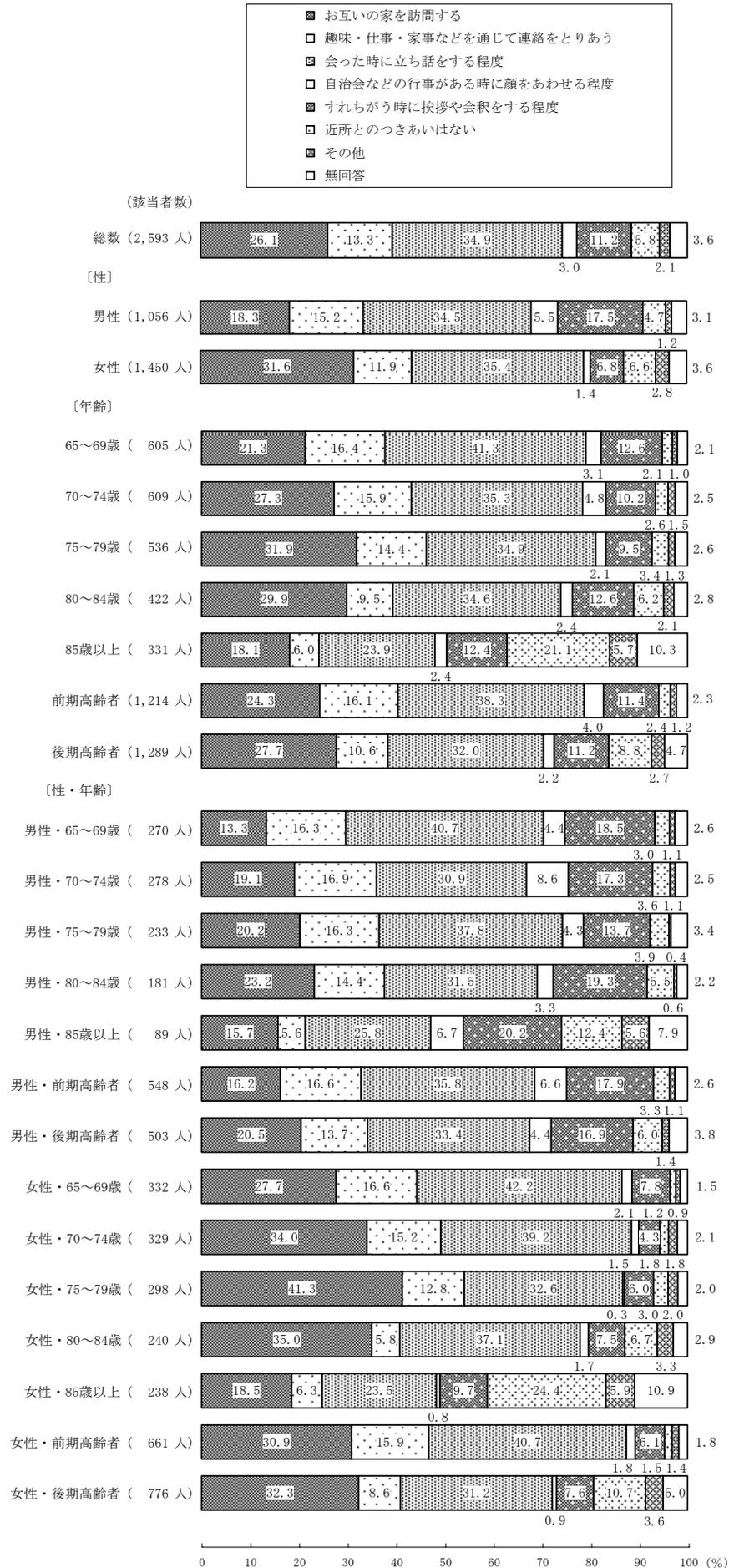


図 2-9 近所の人とのつきあい（続き）

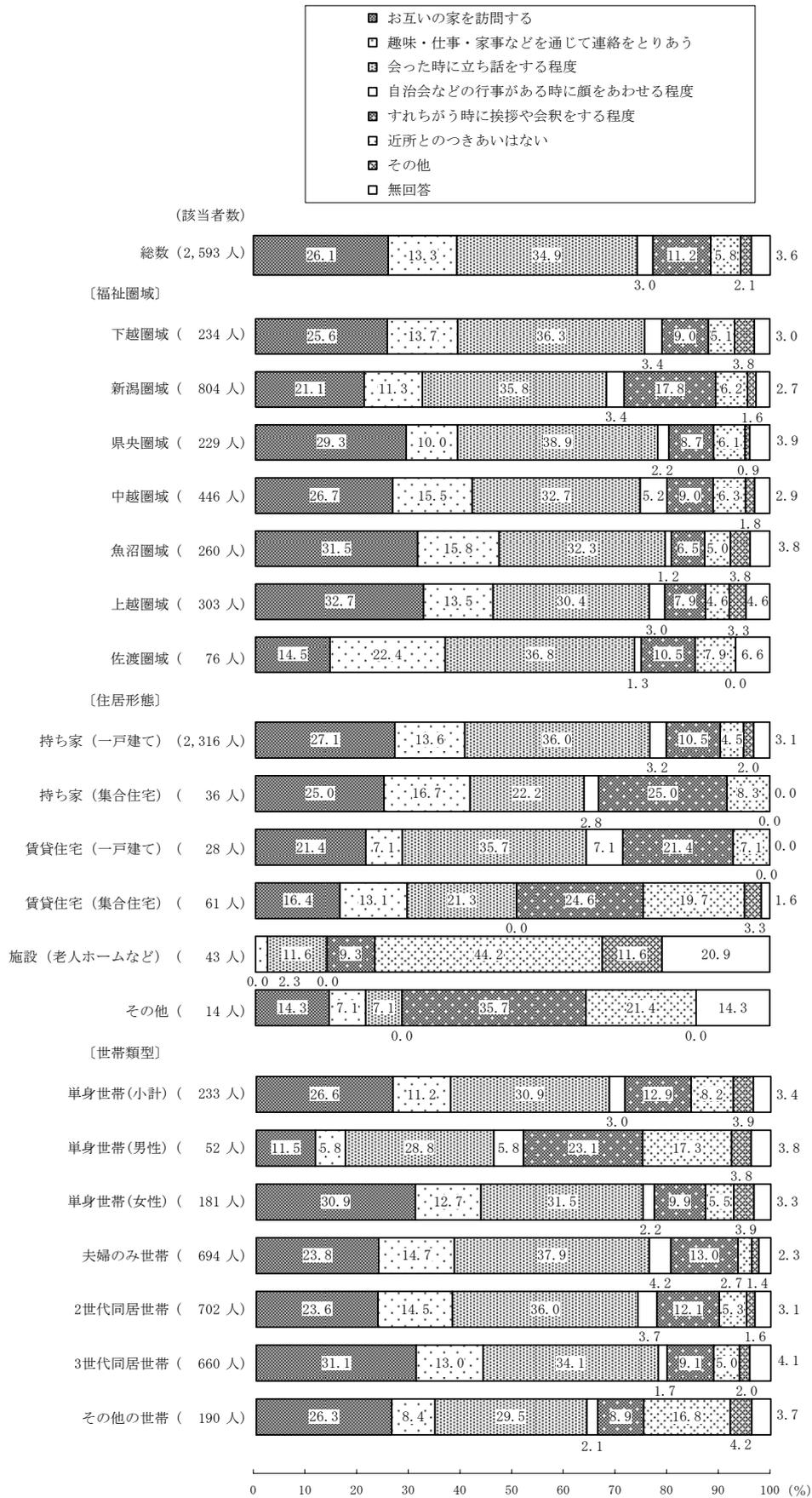


図 2-10 近所の人とのつきあい（続き）

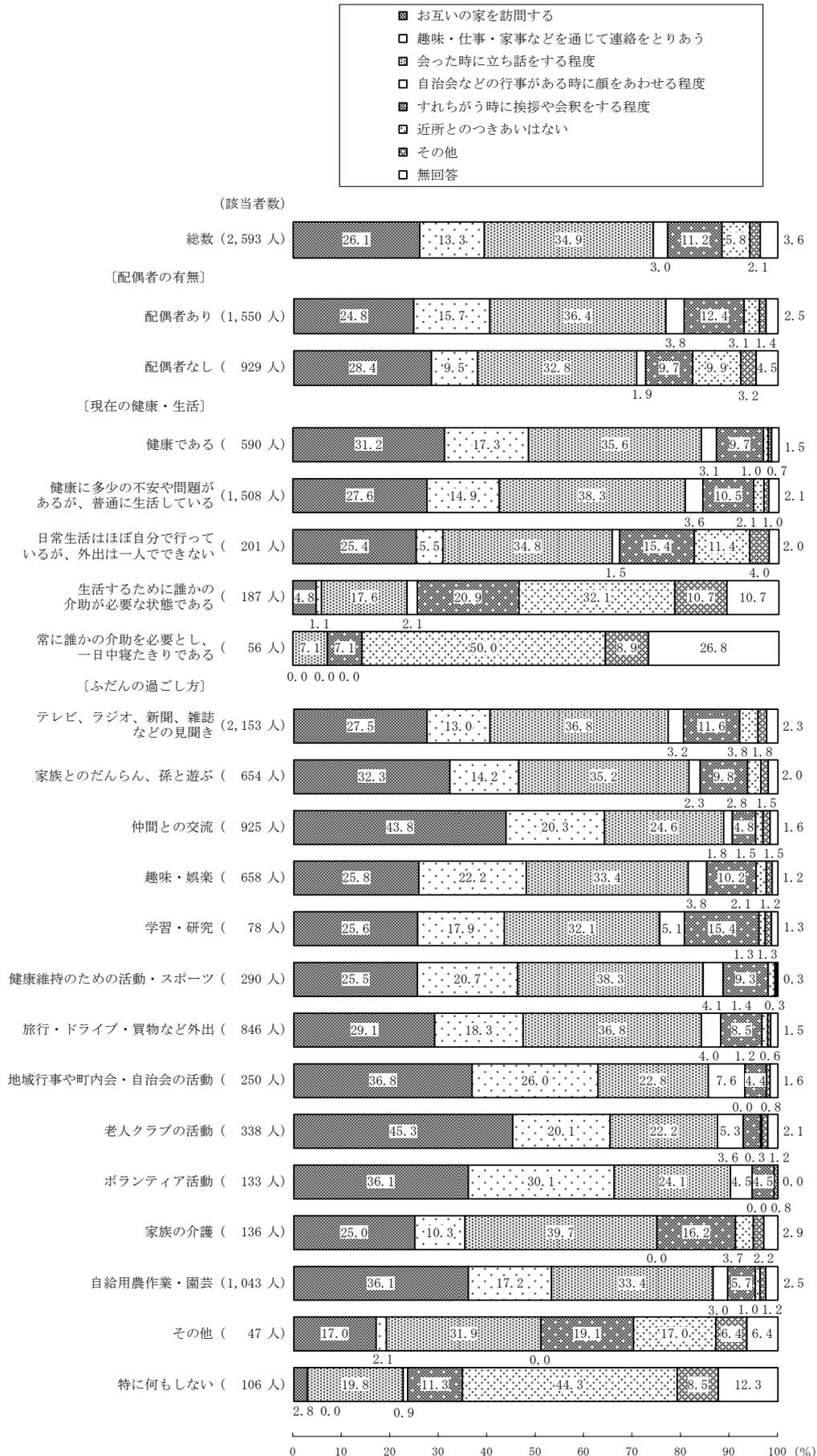
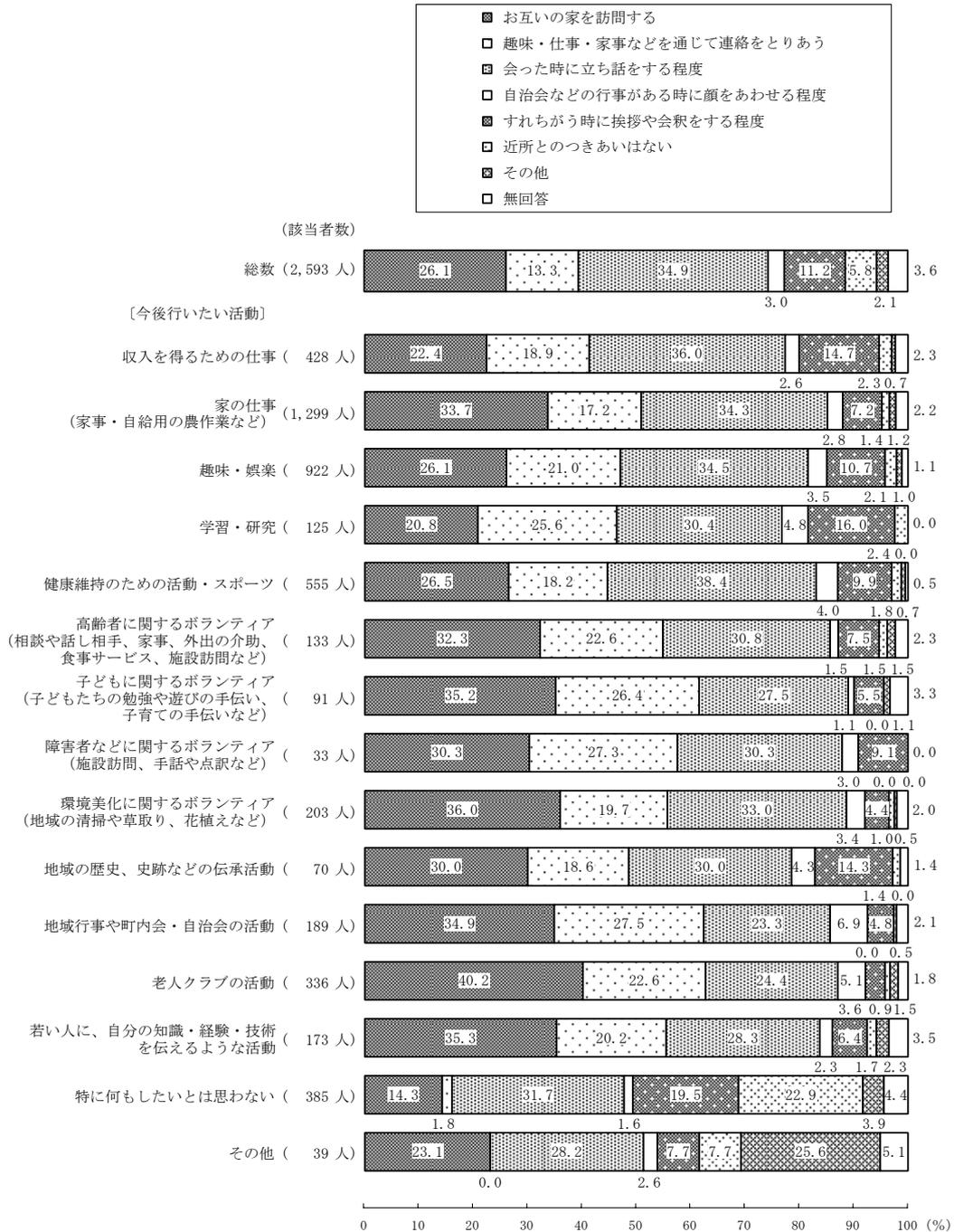


図 2-11 近所の人とのつきあい（続き）



## (5) 家族・親族以外の人とのつきあい

問 家族や親族以外の人と、どの程度、話をしたり連絡をとったりしますか。(択一回答)

### 【全体結果】

「ほぼ毎日」が 38.6%、「週に1・2回程度」が 28.8%、「月に1・2回程度」が 14.3%、「年に数回程度」が 6.7%、「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」が 8.3%となっており、「ほぼ毎日」と回答した人が最も多くなっている。

### 【性別】

性別では、男女であまり差は見られない。

### 【年齢層別】

「ほぼ毎日」と回答した人は、年齢が上がるほどその割合は低下している。また、「話をしたり連絡をとる人はあまりいない」と回答した人は 84 歳までは数%程度であるが、85 歳以上は 16.6%となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「ほぼ毎日」(前期高齢者 44.5%、後期高齢者 33.6%) と回答した人の割合は前期高齢者の方が高くなっているが、それ以外の項目では後期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「ほぼ毎日」と回答した人の割合は単身世帯 (30.9%) で低くなっており、「週に1・2回程度」は単身世帯 (33.5%) で最も高くなっている。

### 【配偶者の有無別】

「ほぼ毎日」と回答した人の割合は配偶者あり (40.4%) の方が高くなっている。

図 2-12 家族・親族以外の人とのつきあい

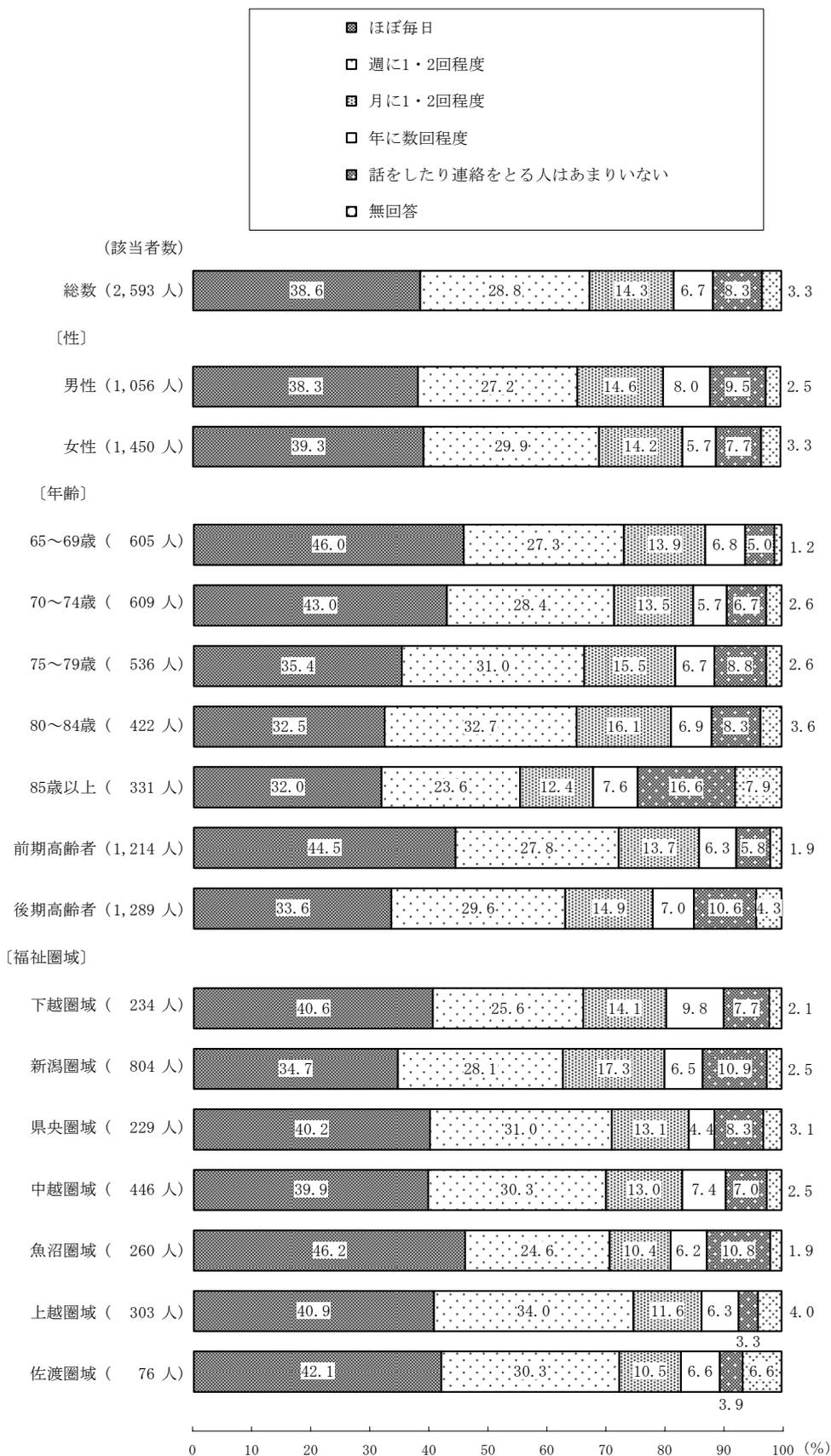


図 2-13 家族・親族以外の人とのつきあい（続き）

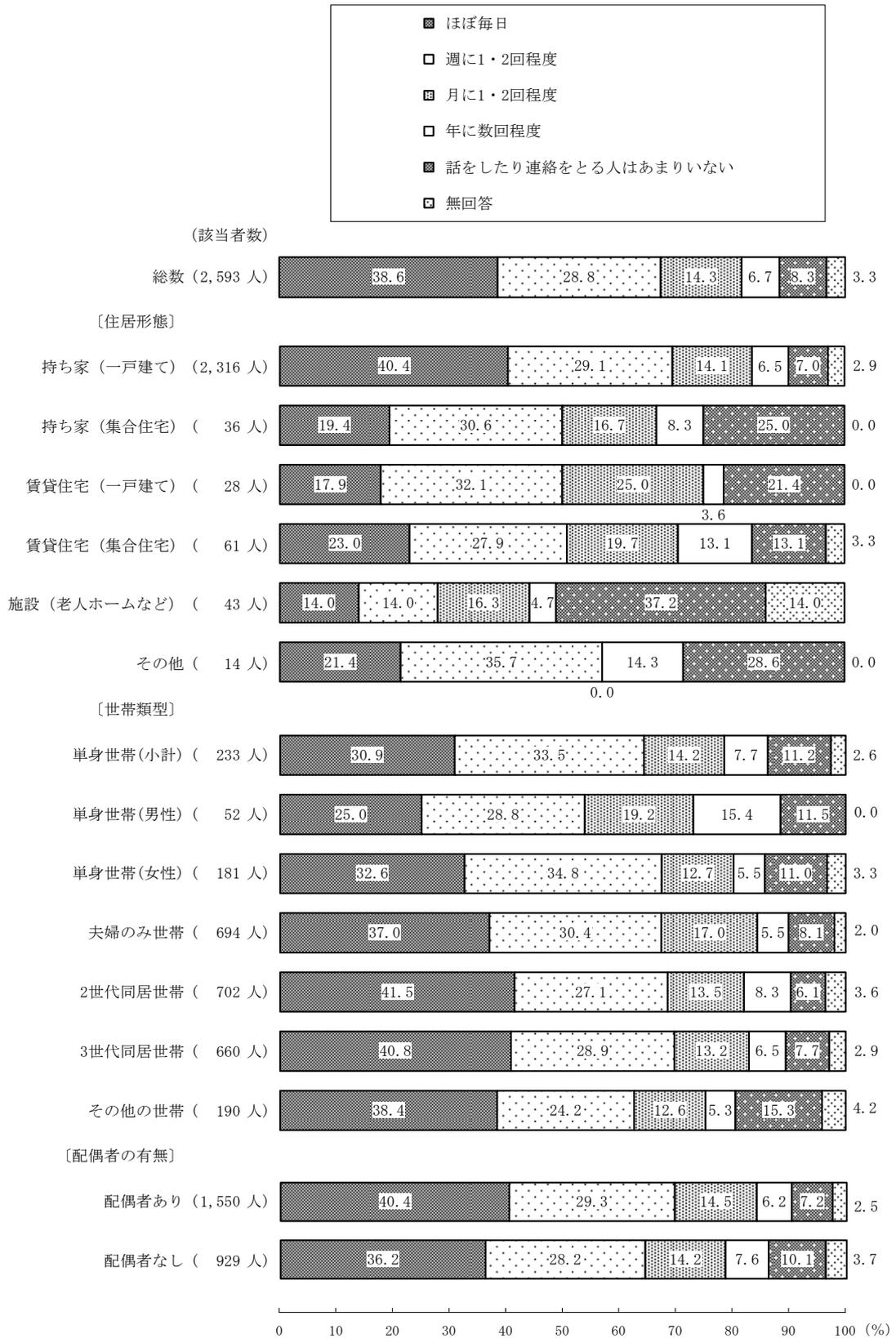


図 2-14 家族・親族以外の人とのつきあい（続き）

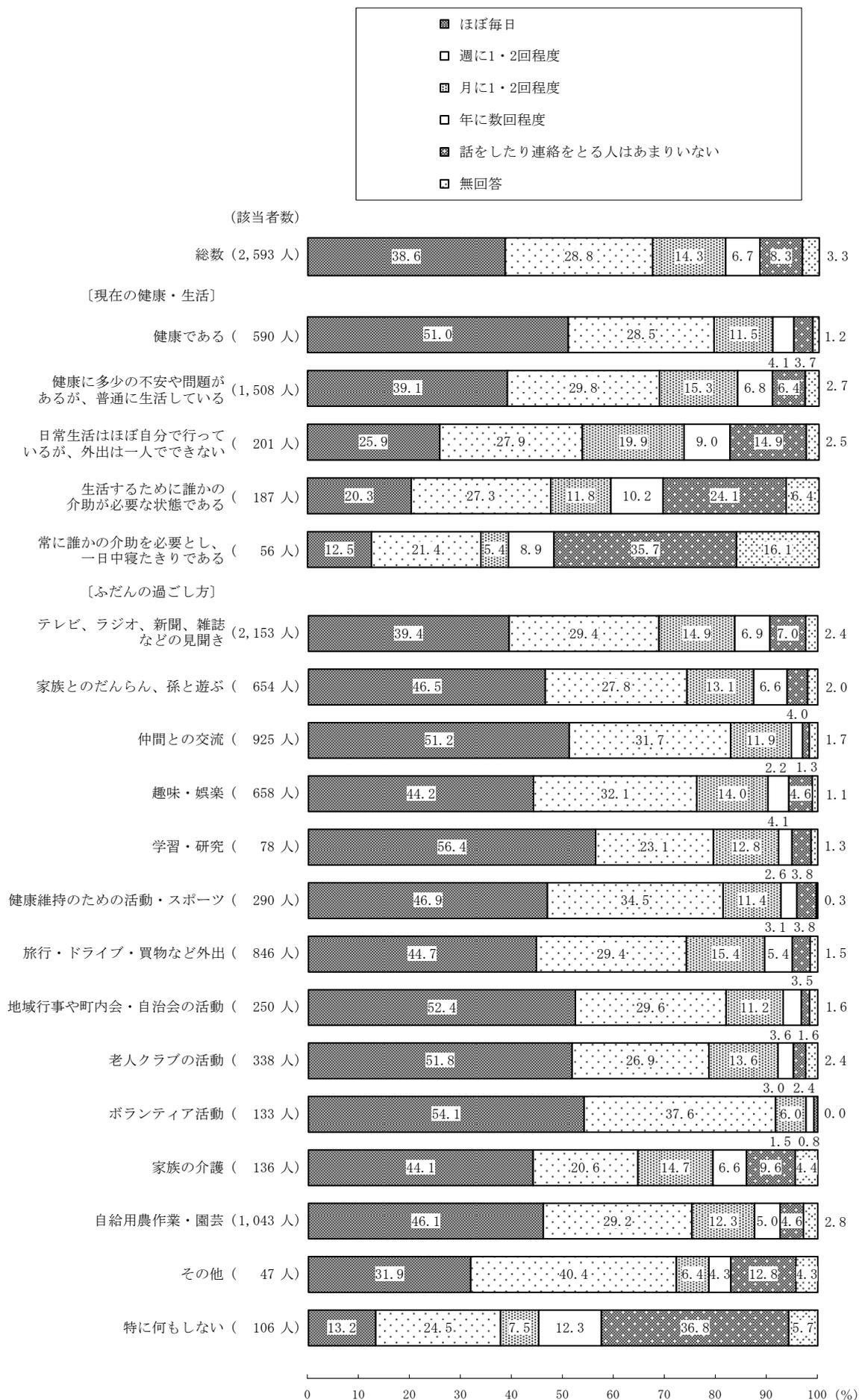
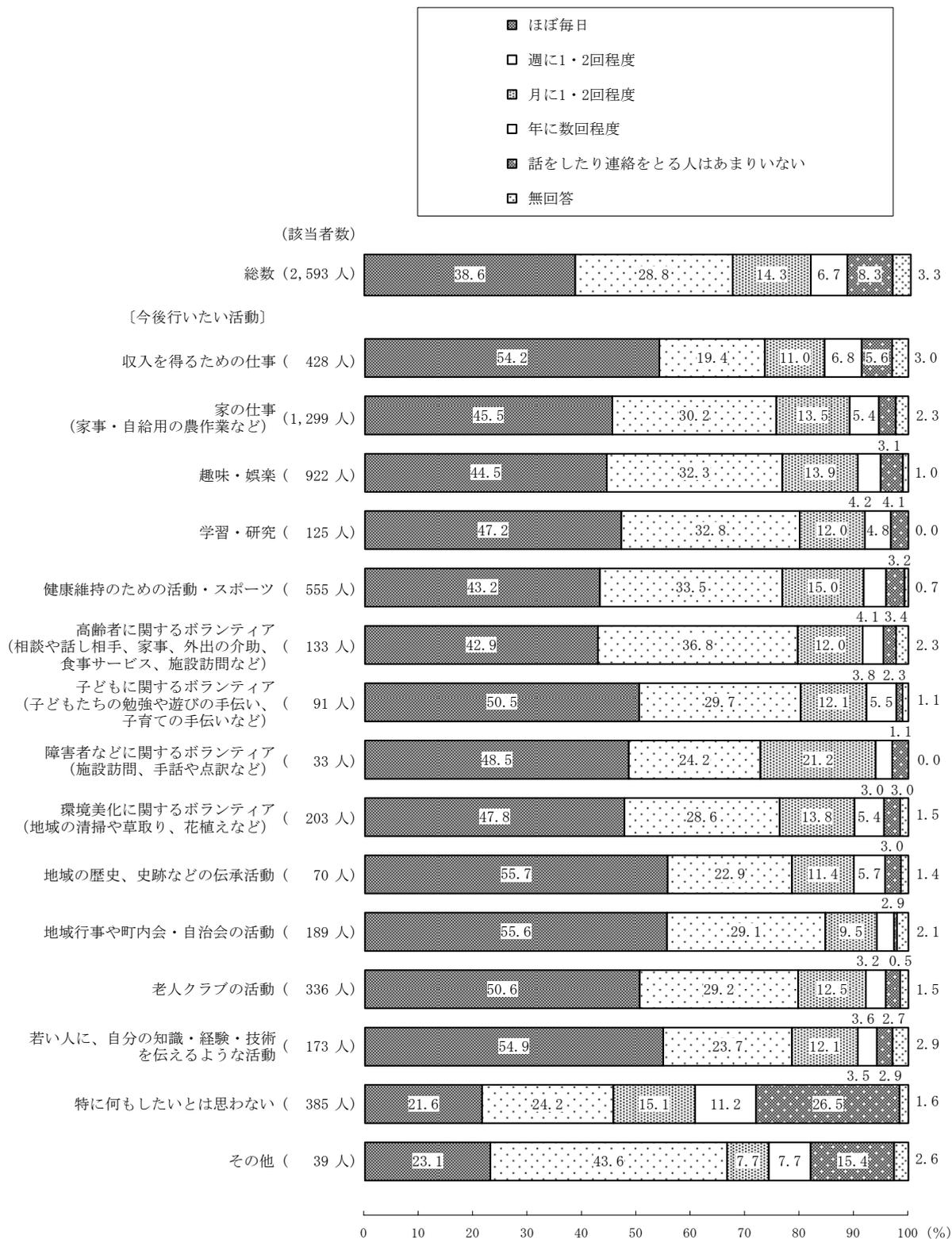


図 2-15 家族・親族以外の人とのつきあい（続き）



## (6) ふだんの過ごし方

問 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。(複数回答)

### 【全体結果】

ふだんの過ごし方は、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」(83.0%)が最も多く、8割を超えた。続いて、「自給用農作業・園芸」(40.2%)、「仲間との交流」(35.7%)、「旅行・ドライブ・買物など外出」(32.6%)となっている。以下、「趣味・娯楽」(25.4%)、「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」(25.2%)が2割台、「老人クラブの活動」(13.0%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(11.2%)が1割台となっている。

### 【性別】

男女であまり大きな差は見られないが、「仲間との交流」は女性(40.7%)の方が男性(20.5%)よりも高くなっている。

### 【年齢層別】

ほぼすべての項目において、年齢が上がるにつれて、その割合は低下する傾向にある。特に、「自給用農作業・園芸」、「仲間との交流」、「旅行・ドライブ・買物など外出」、「趣味・娯楽」については、84歳までと85歳以上では大きな差が見られる。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「老人クラブの活動」(前期高齢者10.6%、後期高齢者15.5%)以外は、いずれも前期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」、「仲間との交流」、「旅行・ドライブ・買物など外出」などはその他の世帯で7ポイントほど低くなっている。「自給用農作業・園芸」は単身世帯(28.3%)で低くなっている。「趣味・娯楽」は夫婦のみ世帯(32.7%)が最も高く、その他の世帯(12.1%)が最も低くなっている。「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」は3世代同居世帯(35.2%)が最も高く、単身世帯(5.2%)が最も低くなっている。「老人クラブの活動」は3世代同居世帯(18.8%)が比較的高く、その他の世帯(7.9%)が低くなっている。

### 【配偶者の有無別】

ほとんどの項目で配偶者ありの方が高くなっている。

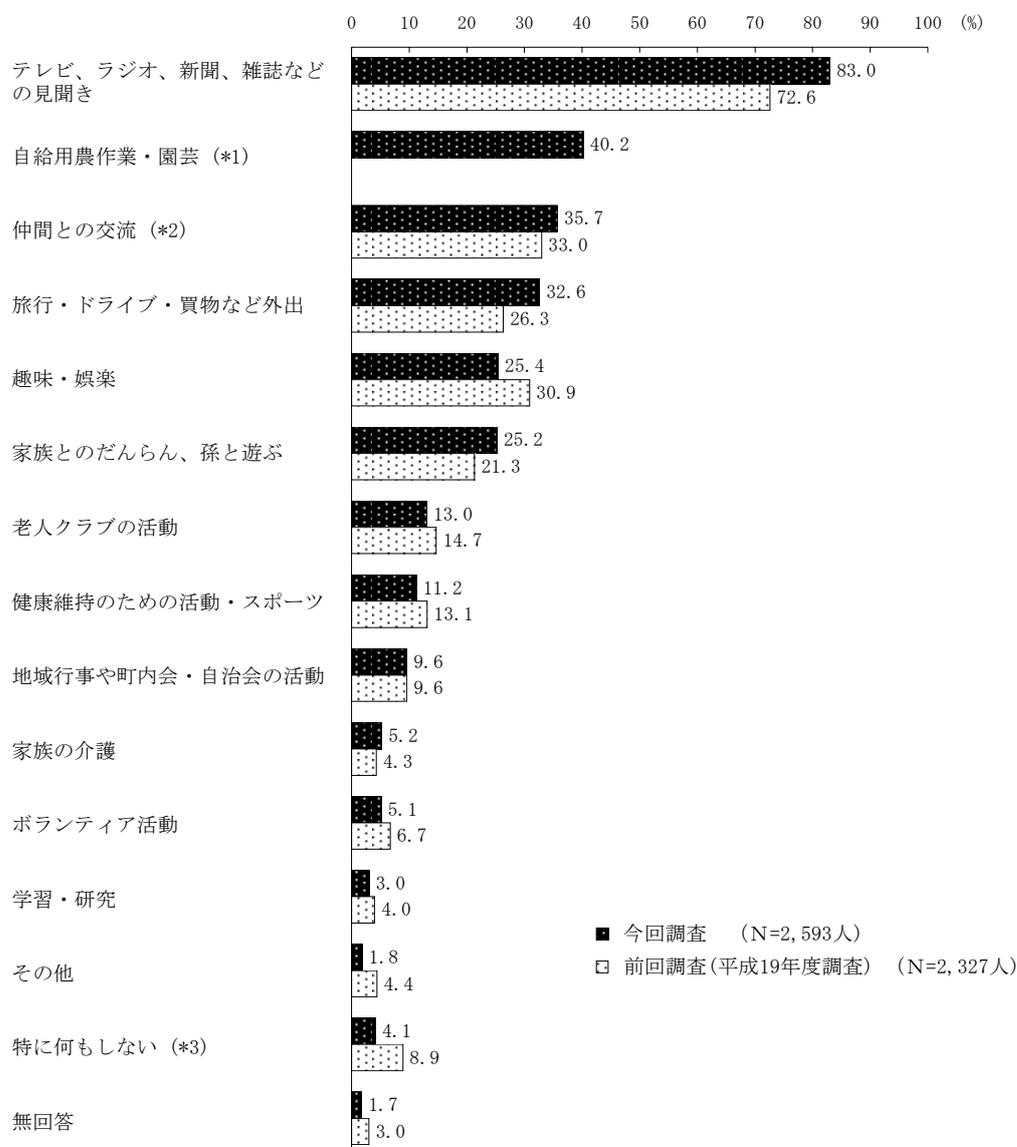
### 【現在の健康・生活状況別】

ほとんどの項目で健康である人ほど割合が高くなっており、外出は一人でできない、誰かの介助が必要な状態である人ほど割合は低くなっている。

### 【前回調査との比較】

前回調査と比較してみると、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」(72.6%→83.0%)が10ポイントほど、「旅行・ドライブ・買物など外出」(26.3%→32.6%)は6ポイントほど上昇している。一方、「趣味・娯楽」(30.9%→25.4%)は5ポイントほど低下している。そのほかの項目についてはそれほど大きな変化は見られない。

図 2-16 ふだんの過ごし方



(\*1) 「自給用農作業・園芸」は今回調査より新しく追加した選択肢である。  
 (\*2) 平成19年度調査では、「仲間と集まったり、おしゃべりをする」となっている。  
 (\*3) 平成19年度調査では、「何もしないでゴロゴロしている」となっている。

表 2-2 ふだんの過ごし方

	該 当 者 数	人	間 レ 雑 誌 な ど の 見 開 き	テ レ ビ 、 ラ ジ オ 、 新	自 給 用 農 作 業 ・ 園 芸	仲 間 と の 交 流	旅 行 ・ ド ラ イ ブ ・ 買 物 な ど 外 出	趣 味 ・ 娯 楽	家 族 と の だ ん ら ん ・ 孫 と 遊 ぶ	老 人 ク ラ ブ の 活 動	健 康 維 持 の た め の 活 動 ・ ス ポ ー ツ	地 域 行 事 や 町 内 会 ・ 自 治 会 の 活 動	家 族 の 介 護	ボ ラ ン テ ィ ア 活 動	学 習 ・ 研 究	そ の 他	特 に 何 も し な い	無 回 答
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593		83.0	40.2	35.7	32.6	25.4	25.2	13.0	11.2	9.6	5.2	5.1	3.0	1.8	4.1	1.7	
〔性〕																		
男性	1,056		85.1	42.2	29.5	32.4	28.2	23.8	12.8	12.4	13.1	4.8	4.4	4.5	1.2	2.4	1.2	
女性	1,450		82.6	38.3	40.7	33.7	24.1	26.3	13.1	10.6	7.4	5.6	5.9	2.0	2.3	5.3	1.4	
〔年齢〕																		
65～69歳	605		87.1	42.6	41.3	47.4	35.2	30.9	6.9	19.8	13.4	6.8	8.6	4.5	1.8	0.8	1.2	
70～74歳	609		85.4	43.5	39.1	40.6	29.9	28.6	14.3	13.6	13.8	5.1	7.1	2.3	1.0	1.3	0.7	
75～79歳	536		83.6	45.3	40.9	31.7	27.6	23.7	20.0	8.0	10.3	3.5	4.3	3.2	1.1	3.5	1.3	
80～84歳	422		87.2	40.3	32.0	23.5	19.0	19.2	16.6	7.1	5.2	4.7	2.8	3.6	1.4	3.8	1.2	
85歳以上	331		70.7	20.8	18.4	7.9	6.9	19.9	6.9	2.4	1.2	6.3	0.3	1.2	5.1	15.1	3.9	
前期高齢者（計）	1,214		86.2	43.1	40.2	44.0	32.5	29.7	10.6	16.7	13.6	5.9	7.8	3.4	1.4	1.1	0.9	
後期高齢者（計）	1,289		81.5	37.4	32.2	22.9	19.5	21.3	15.5	6.3	6.3	4.7	2.8	2.8	2.2	6.6	1.9	
〔世帯類型〕																		
単身世帯（小計）	233		82.4	28.3	36.1	32.2	28.3	5.2	9.4	13.3	12.0	1.3	6.9	4.3	2.1	5.6	0.9	
単身世帯（男性）	52		82.7	26.9	15.4	34.6	23.1	0.0	1.9	19.2	7.7	0.0	0.0	7.7	1.9	5.8	1.9	
単身世帯（女性）	181		82.3	28.7	42.0	31.5	29.8	6.6	11.6	11.6	13.3	1.7	8.8	3.3	2.2	5.5	0.6	
夫婦のみ世帯	694		85.9	41.8	36.6	37.0	32.7	23.1	11.7	16.3	11.8	4.8	7.2	4.5	1.4	1.9	1.6	
2世代同居世帯	702		84.2	38.2	35.2	34.9	26.4	24.4	12.7	10.8	8.8	6.3	5.1	2.8	1.3	3.8	1.0	
3世代同居世帯	660		84.7	46.8	39.4	30.5	21.7	35.2	18.8	8.3	9.5	5.5	4.2	2.3	1.5	4.2	0.8	
その他の世帯	190		76.8	36.8	28.4	24.2	12.1	30.0	7.9	5.8	6.3	8.4	1.1	0.5	5.8	8.4	3.2	
〔配偶者の有無〕																		
配偶者あり	1,550		86.5	43.5	37.5	37.9	29.7	27.6	14.1	13.9	12.2	6.0	6.3	3.9	1.2	2.1	1.2	
配偶者なし	929		80.1	35.4	34.1	25.5	19.8	22.0	12.1	7.5	6.2	4.2	3.7	1.7	2.8	6.9	1.3	
〔現在の健康・生活〕																		
健康である	590		83.4	47.5	42.9	43.9	31.7	29.8	16.1	17.8	14.7	5.1	10.3	4.9	1.4	0.3	0.5	
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508		88.1	44.7	39.3	36.6	28.4	25.6	14.9	11.7	10.7	5.4	4.6	2.9	1.1	0.9	0.8	
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201		86.6	29.4	21.9	11.4	9.0	30.3	5.5	1.5	0.5	3.0	0.5	2.0	2.5	6.0	0.5	
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187		60.4	4.8	9.6	3.7	8.6	12.3	2.7	1.6	0.0	5.9	0.0	1.1	7.5	24.6	4.8	
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56		19.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	5.4	57.1	14.3	

## (7) 喜びや生活の張りを感じること

問 どのようなことに喜びや生活の張りを感じますか。(複数回答)

### 【全体結果】

喜びや生活の張りを感じることは、「家族との団らん」(46.0%)が最も多く、続いて、「子どもや孫の成長」(41.5%)、「仲間との交流」(39.1%)が約4割となっている。以下、「趣味・娯楽」(33.2%)、「買い物」(31.0%)、「旅行」(30.1%)、「仕事」(26.8%)、「食事」(25.6%)、「老人クラブの活動」(10.7%)などとなっている。

### 【性別】

「家族との団らん」(男性46.1%、女性46.3%)、「子どもや孫の成長」(同40.2%、同42.5%)、「旅行」(同30.1%、同30.7%)、「老人クラブの活動」(同11.2%、同9.9%)などは男女でほとんど差が見られない。「仲間との交流」(同31.9%、同44.7%)、「買い物」(同20.5%、同38.3%)の割合は女性の方が男性よりもかなり高くなっており、「食事」(同23.3%、同27.4%)も女性の方がやや高くなっている。

一方、「趣味・娯楽」(同38.7%、同30.1%)、「仕事」(同31.3%、同23.3%)は男性の方が高くなっている。

### 【年齢層別】

「子どもや孫の成長」、「仲間との交流」、「趣味・娯楽」、「買い物」、「旅行」、「仕事」、「食事」については、いずれも65～69歳の割合が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下している。「老人クラブの活動」は70代後半から80代前半(75～79歳14.6%、80～84歳14.7%)にかけて、やや高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「老人クラブの活動」などを除いて、ほとんどの項目で前期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「家族との団らん」、「子どもや孫の成長」、「仕事」などは、3世代同居世帯で高い割合となっている。「旅行」は、夫婦のみ世帯の割合が高くなっている。

### 【配偶者の有無別】

ほとんどの項目で配偶者ありの方が高くなっている。

### 【要支援・要介護認定の状況別】

ほとんどの項目で配偶者ありの方が高くなっている。また、「特になし」と回答した人の割合は、要支援・要介護認定を受けている(18.2%)人の方が高くなっている。



## (8) 今後行いたい活動

問 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思いますか。  
(複数回答)

### 【全体結果】

今後行いたい活動は「家の仕事（家事・自給用の農作業など）」（50.1%）が最も多く、半数が挙げた。以下、「趣味・娯楽」（35.6%）、「健康維持のための活動・スポーツ」（21.4%）、「収入を得るための仕事」（16.5%）、「老人クラブの活動」（13.0%）などが続いている。

また、「特に何もしたいとは思わない」が14.8%となっている。

### 【性別】

「家の仕事（家事・自給用の農作業など）」（男性 48.3%、女性 51.2%）を挙げた人の割合は女性の方が高いが、そのほかの項目については男性の方が高い傾向にある。

また、「特に何もしたいとは思わない」（同 11.7%、同 17.2%）と回答した人の割合は女性の方が高くなっている。

### 【年齢層別】

「老人クラブの活動」を挙げた人は70代から80代前半（70～74歳 15.9%、75～79歳 16.8%、80～84歳 15.2%）にかけて、やや高い割合となっているが、ほとんどの活動は年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。それにあわせて、「特に何もしたいとは思わない」は年齢が上がるにつれ、上昇している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「老人クラブの活動」などを除くほとんどの活動で前期高齢者の方が高くなっている。一方、「特に何もしたいとは思わない」（前期高齢者 6.9%、後期高齢者 22.4%）は後期高齢者の方が高くなっている。

### 【前回調査との比較】

前回調査と比較してみると、大きな変化は見られない。

図 2-18 今後行いたい活動

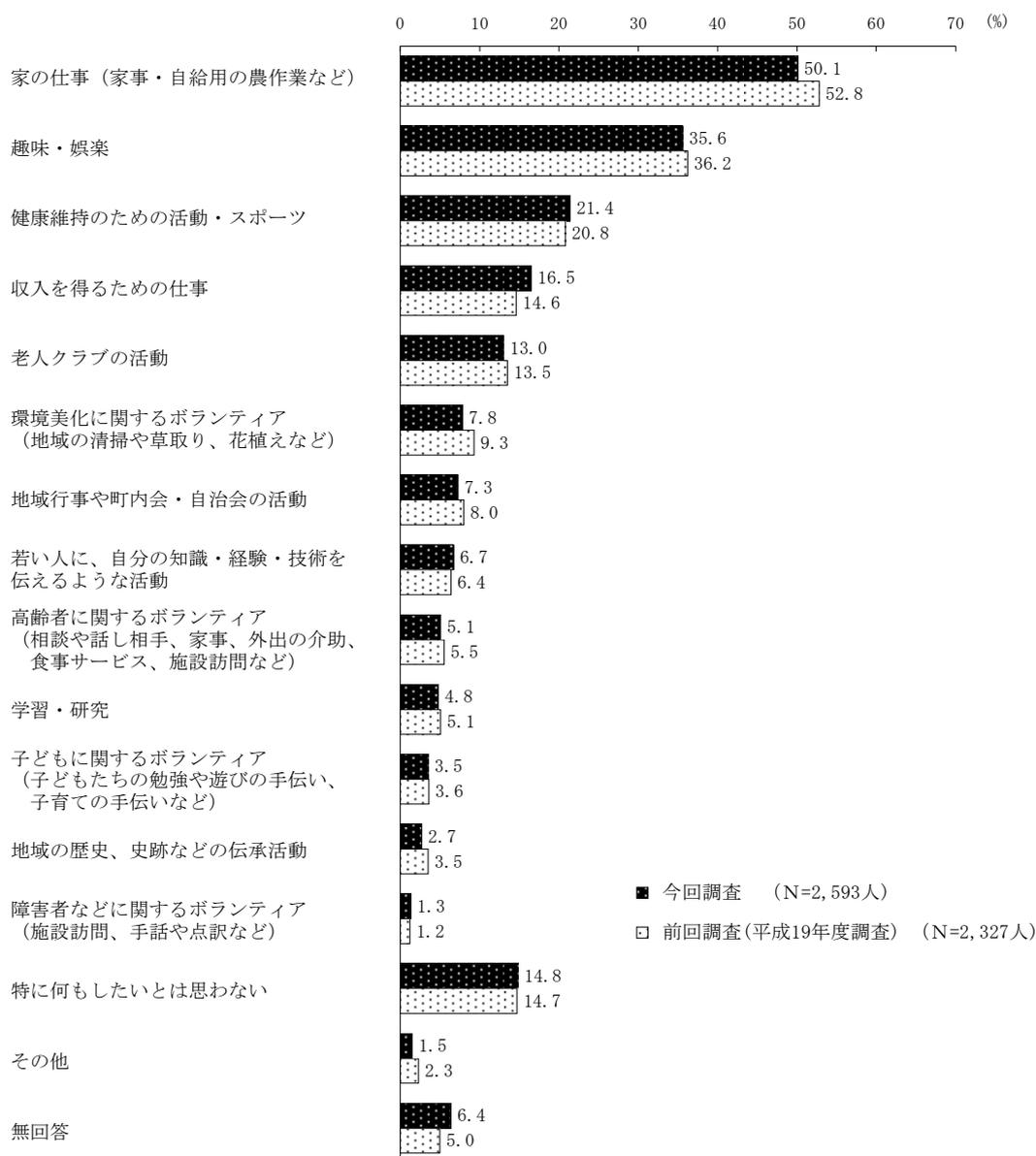


表 2-4 今後行いたい活動

	該 当 者 数	家 の 仕 事 （ 家 事 ・ 自 給 用 の 農 作 業 な ど）	趣 味 ・ 娯 楽	健 康 維 持 の た め の 活 動 ・ ス ポ ー ツ	収 入 を 得 る た め の 仕 事	老 人 ク ラ ブ の 活 動	環 境 美 化 に 関 する ボ ラ ン テ ィ ア （ 地 域 の 清 掃 や 草 取 り 、 花 植 え な ど）	地 域 行 事 や 町 内 会 ・ 自 治 会 の 活 動	若 い 人 に 、 自 分 の 知 識 ・ 経 験 ・ 技 術 を 伝 え る よ う な 活 動	高 齢 者 に 関 する ボ ラ ン テ ィ ア （ 相 談 や 話 し 相 手 、 家 事 、 外 出 の 介 助 、 食 事 サ ー ビ ス 、 施 設 訪 問 な ど）	学 習 ・ 研 究	子 ど も に 関 する ボ ラ ン テ ィ ア （ 子 ど も た ち の 勉 強 や 遊 び の 手 伝 い 、 子 育 て の 手 伝 い な ど）	地 域 の 歴 史 、 史 跡 な ど の 伝 承 活 動	障 害 者 な ど に 関 する ボ ラ ン テ ィ ア （ 施 設 訪 問 、 手 話 や 点 訳 な ど）	特 に 何 も し た い と は 思 わ な い	そ の 他	無 回 答	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	50.1	35.6	21.4	16.5	13.0	7.8	7.3	6.7	5.1	4.8	3.5	2.7	1.3	14.8	1.5	6.4	
〔性〕																		
男性	1,056	48.3	40.0	24.1	24.8	15.0	9.3	10.2	9.3	3.3	7.0	3.6	4.4	0.8	11.7	1.1	4.0	
女性	1,450	51.2	33.1	19.9	10.8	11.7	6.7	5.4	4.8	6.6	3.4	3.5	1.5	1.7	17.2	1.8	7.3	
〔年齢〕																		
65～69歳	605	56.4	51.6	38.7	31.7	8.1	10.7	10.9	6.8	8.1	6.4	5.6	2.6	2.8	5.8	1.0	2.6	
70～74歳	609	57.0	40.7	25.5	21.5	15.9	8.2	9.4	7.1	5.3	5.9	4.3	2.5	0.8	8.0	0.7	3.6	
75～79歳	536	50.2	37.1	16.6	12.1	16.8	9.9	8.0	8.0	3.7	4.3	3.4	3.9	1.5	12.5	1.3	6.3	
80～84歳	422	50.5	24.2	12.1	6.2	15.2	5.0	4.0	5.9	4.0	4.3	1.4	2.6	0.2	18.7	2.1	8.3	
85歳以上	331	25.4	11.8	3.6	0.9	9.1	1.8	1.2	4.5	3.3	2.1	1.5	1.2	0.3	43.2	3.3	12.7	
前期高齢者（計）	1,214	56.7	46.1	32.0	26.6	12.0	9.5	10.1	6.9	6.7	6.2	4.9	2.6	1.8	6.9	0.8	3.1	
後期高齢者（計）	1,289	43.9	26.4	11.8	7.3	14.3	6.2	5.0	6.4	3.7	3.7	2.2	2.8	0.8	22.4	2.1	8.6	
〔世帯類型〕																		
単身世帯（小計）	233	34.8	36.5	21.5	14.6	8.2	7.7	6.9	2.6	7.3	5.2	4.3	3.0	2.6	17.2	3.4	9.0	
単身世帯（男性）	52	38.5	38.5	26.9	26.9	5.8	9.6	5.8	5.8	7.7	1.9	0.0	0.0	0.0	15.4	1.9	3.8	
単身世帯（女性）	181	33.7	35.9	19.9	11.0	8.8	7.2	7.2	1.7	7.2	6.1	5.5	3.9	3.3	17.7	3.9	10.5	
夫婦のみ世帯	694	51.2	44.2	30.5	17.1	14.0	8.9	8.2	7.5	6.5	6.5	4.0	2.3	1.4	9.4	1.0	4.3	
2世代同居世帯	702	50.9	38.5	21.1	18.9	12.1	6.3	8.4	6.1	4.1	5.6	3.0	3.4	1.3	15.2	1.4	6.4	
3世代同居世帯	660	56.8	29.4	16.5	16.8	16.7	8.8	6.8	7.4	4.1	3.9	3.8	2.6	0.8	15.9	1.4	4.8	
その他の世帯	190	44.2	21.1	13.2	11.1	8.4	6.8	5.3	7.4	6.3	1.1	2.1	1.6	1.1	27.4	1.1	6.3	
〔現在の健康・生活〕																		
健康である	590	60.7	44.7	30.7	23.7	16.6	10.8	11.7	10.2	6.9	6.8	7.3	3.6	1.9	4.1	0.7	2.9	
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	55.4	39.5	23.1	18.0	14.1	8.6	7.6	6.2	4.9	5.0	2.8	2.9	1.3	9.9	0.7	4.6	
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	31.8	16.4	4.5	4.0	5.5	2.0	1.0	4.0	2.0	3.0	1.0	0.5	0.5	36.8	3.5	10.4	
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	8.6	7.0	4.3	1.6	4.3	1.6	0.5	3.7	4.3	1.6	1.6	1.6	0.5	56.7	6.4	15.0	
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	8.9	10.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	8.9	26.8	
〔「要支援・要介護認定」の状況〕																		
受けている	417	24.5	16.8	7.2	6.7	9.8	3.6	1.9	6.5	4.1	2.6	1.4	1.4	1.4	38.6	3.8	13.9	
受けていない	1,999	55.9	40.8	25.3	18.7	13.7	9.1	8.9	6.9	5.7	5.6	4.3	3.2	1.4	10.1	1.1	3.6	
わからない	74	47.3	24.3	13.5	18.9	14.9	1.4	5.4	4.1	1.4	1.4	0.0	0.0	0.0	14.9	1.4	6.8	

## (9) 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

問 高齢者の地域活動への参加が期待される中、高齢者の方が地域での活動に参加しやすくなるために、県や市町村は何をすればよいと思いますか。(複数回答)

### 【全体結果】

「情報をもっと提供する」(26.4%)、「参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成」(26.1%)、「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」(25.1%)が多く挙げられ、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」(21.2%)も2割を超えた。「経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する」(12.1%)、「活動のための資金を提供する」(11.0%)が約1割となっている。

また、「特にない」(20.1%)が2割となっており、「わからない」(12.2%)、「無回答」(10.8%)も1割を超えている。

### 【性別】

「参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成」(男性25.5%、女性27.0%)を挙げた人の割合は女性の方がわずかに高くなっているが、そのほかの項目については男性の方が高くなっている。

また、「特にない」(同20.3%、同20.3%)と回答した人の割合は男女で差はないが、「わからない」(同9.3%、同14.2%)と回答した人の割合は女性の方が高くなっている。

### 【年齢層別】

「特にない」、「わからない」は年齢が上がるほど割合も上昇しており、85歳以上では約3割となっている。それ以外のほとんどの項目では、年齢が上がるほど割合は低下している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「特にない」、「わからない」以外の項目はいずれも前期高齢者の方が高くなっている。

### 【要支援・要介護認定の状況別】

「特にない」、「わからない」と回答した人の割合は、要支援・要介護認定を受けている人の方が高く、「特にない」、「わからない」以外の項目はいずれも要支援・要介護認定を受けていない人の方が高くなっている。

### 【前回調査との比較】

前回調査と比較してみると、大きな変化は見られない。

図 2-19 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

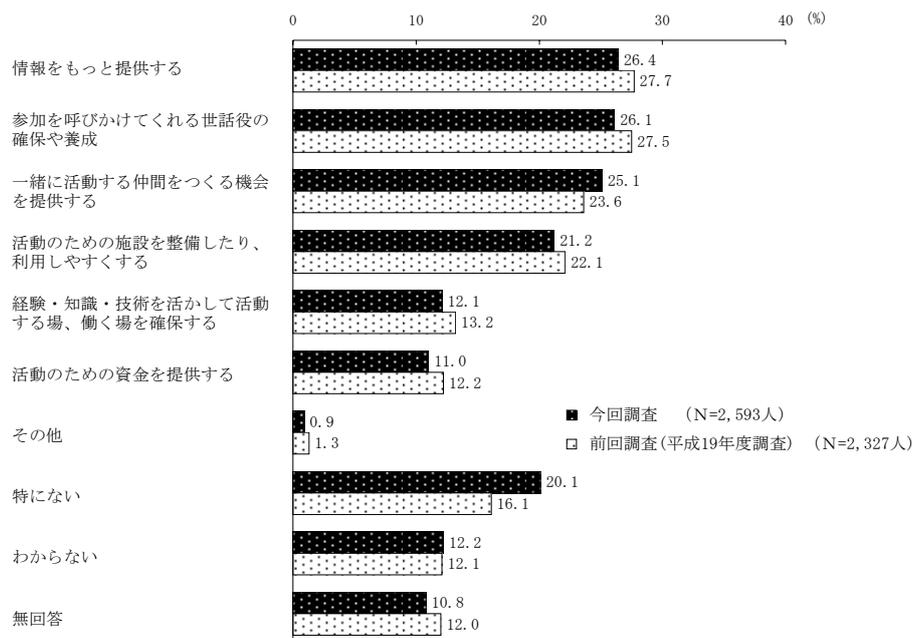


表 2-5 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

	該 当 者 数	情報をもっと提供する	の参加を呼びかけてくれる世話役	会を一緒に活動する仲間をつくる機会	り活動のための施設を整備したり	動経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する	活動のための資金を提供する	その他	特にない	わからない	無回答
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	26.4	26.1	25.1	21.2	12.1	11.0	0.9	20.1	12.2	10.8
〔性〕											
男性	1,056	30.6	25.5	27.2	23.3	18.5	13.9	0.9	20.3	9.3	8.1
女性	1,450	23.8	27.0	23.7	20.2	7.9	9.2	0.8	20.3	14.2	11.7
〔年齢〕											
65～69歳	605	36.9	35.2	34.7	27.4	21.5	13.7	0.8	12.9	6.8	6.1
70～74歳	609	30.5	27.9	29.2	24.3	14.4	12.6	1.3	18.1	8.7	7.2
75～79歳	536	24.8	27.8	25.2	21.3	10.6	13.6	1.3	20.5	10.8	11.6
80～84歳	422	19.0	20.1	18.7	16.4	5.9	5.5	0.2	26.8	14.9	15.6
85歳以上	331	13.0	13.3	8.8	12.1	2.7	6.9	0.6	29.0	26.6	15.1
前期高齢者(計)	1,214	33.7	31.5	32.0	25.9	18.0	13.2	1.1	15.5	7.7	6.7
後期高齢者(計)	1,289	19.9	21.6	18.9	17.3	7.1	9.2	0.8	24.7	16.2	13.8
〔福祉圏域〕											
下越圏域	234	26.5	27.8	27.4	18.8	11.5	8.5	0.4	18.8	12.8	8.5
新潟圏域	804	30.3	24.1	25.6	25.5	13.1	13.1	0.6	20.0	11.7	9.0
県央圏域	229	30.6	24.9	23.1	17.5	11.4	10.0	0.9	24.0	15.3	7.0
中越圏域	446	25.6	28.9	28.3	20.4	13.0	11.2	0.9	19.1	9.4	10.1
魚沼圏域	260	23.1	28.8	25.8	20.8	16.5	12.3	1.2	15.0	16.5	12.3
上越圏域	303	22.4	27.4	23.1	22.8	11.2	11.9	2.0	22.1	9.9	12.9
佐渡圏域	76	31.6	35.5	27.6	18.4	15.8	10.5	0.0	19.7	11.8	9.2
〔現在の健康・生活〕											
健康である	590	32.2	30.3	32.7	23.7	18.1	14.7	0.8	15.6	5.3	10.0
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	28.4	29.3	26.5	23.0	12.5	10.9	1.0	19.6	10.1	9.3
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない	201	14.9	12.9	13.4	10.9	4.5	4.5	0.5	31.8	23.4	13.4
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	13.4	8.0	10.2	13.9	4.3	9.1	1.1	27.3	32.1	10.7
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	3.6	12.5	1.8	10.7	0.0	3.6	1.8	17.9	41.1	21.4
〔「要支援・要介護認定」の状況〕											
受けている	417	17.3	14.6	16.1	15.1	5.8	8.2	1.0	25.9	24.0	12.5
受けていない	1,999	29.1	29.4	27.7	23.2	13.9	11.9	1.0	18.5	9.5	9.3
わからない	74	20.3	13.5	18.9	13.5	8.1	10.8	0.0	29.7	24.3	9.5

### 3 悩みごと・こころの不調について

#### (1) 心配ごとや悩みごとの有無

問 現在、あなたには心配ごとや、悩みごとがありますか。(複数回答)

##### 【全体結果】

心配ごとや悩みごとについては、「自分・家族の健康のこと」(53.3%)が最も多く、半数以上が挙げた。続いて、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」(44.5%)となっており、健康問題についての心配ごとや悩みごとが高くなっている。以下、「生活費など経済的なこと」(22.4%)、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」(20.7%)、「子どもや孫などの将来」(20.4%)が2割、「災害時のこと」(18.4%)、「家の老朽化など、住んでいる家に関すること」(14.5%)、「孤独(一人暮らし)になること」(12.9%)などが1割強となっている。

また、「特に心配ごとはない」が14.6%となっている。

##### 【性別】

「自分・家族の健康のこと」、「生活費など経済的なこと」、「家の老朽化など、住んでいる家に関すること」、「孤独(一人暮らし)になること」などは男女にあまり差が見られないが、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」(男性36.6%、女性51.1%)、「災害時のこと」(同16.1%、同20.7%)などは女性の方が男性よりも高くなっている。一方、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」(同24.6%、同18.3%)、「子どもや孫などの将来」(同22.2%、同19.4%)などは男性の方が女性よりも高くなっている。

##### 【年齢層別】

「自分・家族の健康のこと」は70～74歳(60.3%)、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」は80～84歳(51.7%)、「生活費など経済的なこと」は65～69歳(30.6%)でやや高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」、「災害時のこと」などを除いて、ほとんどの項目で前期高齢者の方が高いか、同程度となっている。

##### 【世帯類型別】

「自分・家族の健康のこと」、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」、「孤独(一人暮らし)になること」は夫婦のみ世帯で、「寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること」、「災害時のこと」、「家の老朽化など、住んでいる家に関すること」は単身世帯で、それぞれ高くなっている。

##### 【配偶者の有無別】

「自分・家族の健康のこと」、「配偶者に先立たれた後の生活のこと」、「孤独(一人暮らし)になること」は配偶者ありの方が高くなっている。

図 3-1 心配ごとや悩みごとの有無

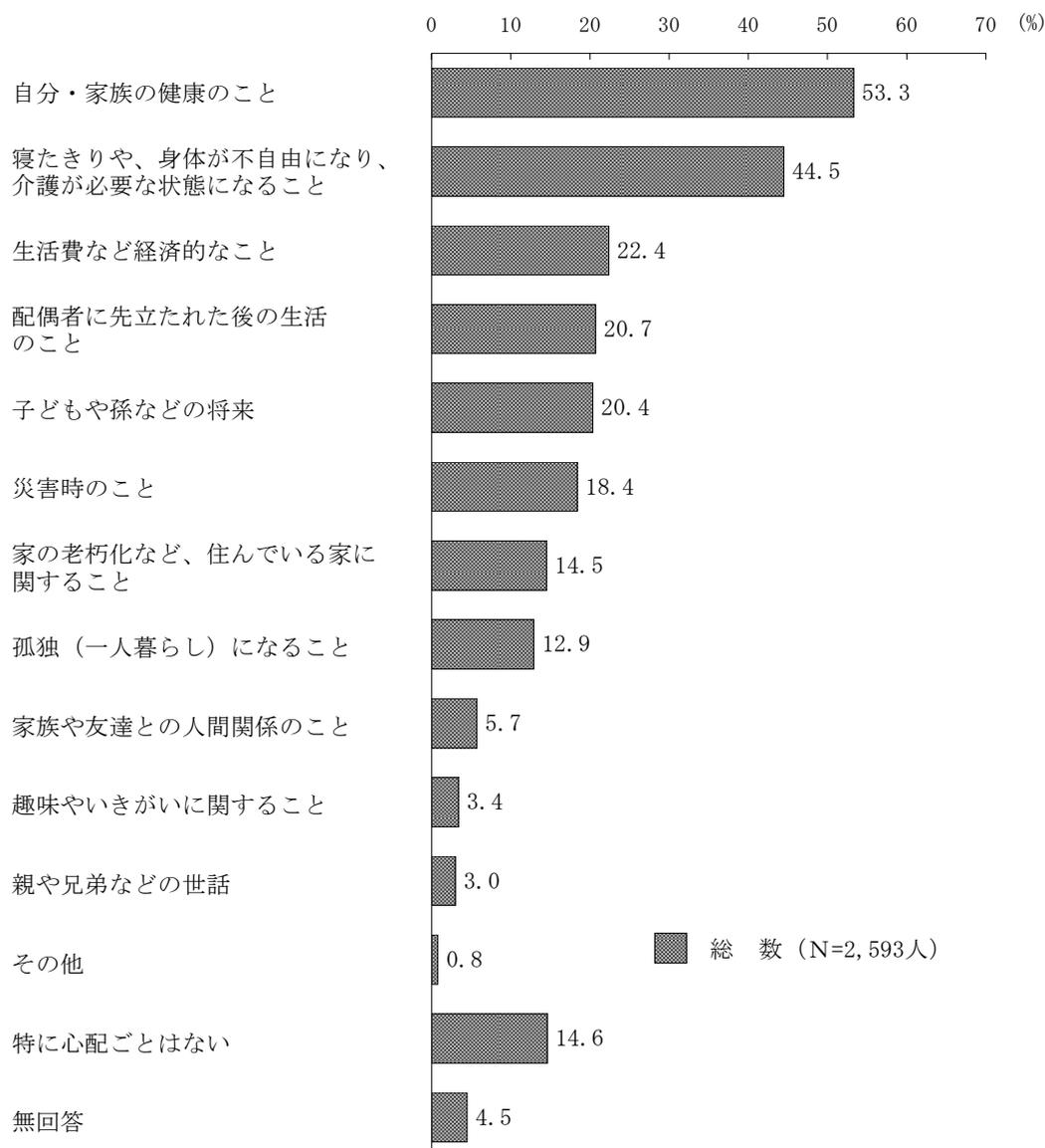


表 3-1 心配ごとや悩みごとの有無

	該 当 者 数	自分・家族の健康のこと	寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	生活費など経済的なこと	配偶者に先立たれた後の生活のこと	子どもや孫などの将来	災害時のこと	家の老朽化など、住んでいる家に関すること	孤独（一人暮らし）になること	家族や友達との人間関係のこと	趣味やいきがいに関すること	親や兄弟などの世話	その他	特に心配ことはない	無回答
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	53.3	44.5	22.4	20.7	20.4	18.4	14.5	12.9	5.7	3.4	3.0	0.8	14.6	4.5
〔性〕															
男性	1,056	52.8	36.6	22.0	24.6	22.2	16.1	13.7	13.5	4.7	4.3	3.5	0.9	16.6	3.6
女性	1,450	54.5	51.1	22.8	18.3	19.4	20.7	15.1	12.6	6.3	2.8	2.7	0.7	13.1	4.0
〔年齢〕															
65～69歳	605	54.2	39.5	30.6	23.6	25.0	16.0	18.2	10.9	5.0	3.8	4.8	1.0	14.0	2.6
70～74歳	609	60.3	44.8	25.3	24.8	21.5	17.9	15.1	14.8	5.3	3.6	3.6	0.7	10.8	1.5
75～79歳	536	52.6	45.5	20.7	22.6	19.4	23.5	13.6	14.7	7.5	3.2	3.2	0.6	17.5	2.8
80～84歳	422	53.1	51.7	16.4	18.2	18.2	20.9	13.5	12.6	5.5	3.1	1.7	0.9	13.5	5.9
85歳以上	331	42.6	45.0	11.8	10.3	15.4	13.9	9.4	10.3	5.4	3.0	0.6	0.6	19.0	10.3
前期高齢者（計）	1,214	57.2	42.2	27.9	24.2	23.2	17.0	16.6	12.9	5.1	3.7	4.2	0.8	12.4	2.1
後期高齢者（計）	1,289	50.2	47.4	17.0	18.0	18.0	20.2	12.5	12.9	6.3	3.1	2.0	0.7	16.6	5.7
〔福祉圏域〕															
下越圏域	234	52.1	44.9	22.6	19.7	17.5	16.2	14.1	11.5	5.6	3.0	3.4	0.9	15.0	2.6
新潟圏域	804	55.5	45.5	25.0	21.9	21.5	19.7	16.3	12.6	6.5	4.2	3.0	0.9	14.4	2.4
県央圏域	229	49.8	43.2	22.7	17.9	19.7	17.5	14.8	7.9	5.2	4.8	4.8	0.4	13.1	4.4
中越圏域	446	55.2	45.5	18.4	24.4	20.0	21.1	11.7	14.8	5.2	4.3	2.2	0.2	15.2	3.4
魚沼圏域	260	53.1	43.8	21.5	20.8	21.5	13.8	14.2	13.1	6.2	1.5	5.0	1.9	16.9	7.3
上越圏域	303	53.1	47.5	23.4	21.1	22.1	18.8	15.8	15.5	4.6	1.3	1.3	1.0	13.9	5.9
佐渡圏域	76	65.8	39.5	17.1	17.1	19.7	22.4	10.5	7.9	1.3	6.6	2.6	1.3	9.2	2.6
〔世帯類型〕															
単身世帯（小計）	233	42.1	57.1	23.6	6.0	12.4	35.2	24.0	14.6	5.2	3.4	2.1	1.7	10.3	4.3
単身世帯（男性）	52	30.8	50.0	19.2	7.7	19.2	17.3	17.3	13.5	7.7	1.9	3.8	3.8	17.3	9.6
単身世帯（女性）	181	45.3	59.1	24.9	5.5	10.5	40.3	26.0	14.9	4.4	3.9	1.7	1.1	8.3	2.8
夫婦のみ世帯	694	60.1	45.7	21.9	37.5	17.1	21.9	16.0	26.2	3.7	3.7	2.6	0.9	11.4	2.0
2世代同居世帯	702	56.3	43.0	25.4	19.7	23.8	17.1	14.8	10.4	7.0	4.1	4.3	0.4	14.5	4.0
3世代同居世帯	660	52.1	43.3	19.7	13.0	24.1	12.3	10.3	2.6	5.8	2.3	2.6	0.9	18.2	3.9
その他の世帯	190	46.8	40.0	19.5	14.2	20.0	16.3	11.6	7.4	7.4	2.6	3.2	0.5	18.4	7.4
〔配偶者の有無〕															
配偶者あり	1,550	57.9	43.4	23.3	29.7	22.2	18.6	13.5	15.2	5.0	3.5	3.5	0.7	13.7	2.8
配偶者なし	929	48.0	47.5	20.6	6.9	18.1	19.2	16.3	9.0	6.6	3.1	2.3	1.0	15.9	5.3
〔経済的な暮らし向き〕															
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	42.9	36.9	2.5	13.6	16.2	11.1	4.0	10.1	3.0	2.0	1.5	2.5	25.3	4.5
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	52.9	43.4	10.0	20.0	19.2	17.9	10.4	12.0	5.1	3.1	2.5	0.3	18.9	3.5
ゆとりがなく、多少心配である	753	58.8	49.4	37.2	25.1	25.4	21.8	21.4	14.7	6.9	3.9	4.1	0.8	6.8	4.0
家計が苦しく、非常に心配である	250	57.2	49.6	60.4	23.6	19.6	20.0	26.0	16.4	6.8	4.4	4.4	1.2	7.6	2.8
わからない	69	46.4	30.4	15.9	15.9	13.0	10.1	7.2	11.6	5.8	2.9	2.9	2.9	20.3	10.1
その他	7	14.3	14.3	28.6	0.0	0.0	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0
〔現在の健康・生活〕															
健康である	590	43.2	29.2	16.3	15.1	21.9	14.6	10.0	8.3	3.1	3.4	2.2	1.0	24.6	3.6
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	59.2	48.4	25.0	24.7	22.0	21.0	17.2	14.9	6.4	3.4	4.2	0.7	10.9	2.9
日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人でできない	201	53.7	57.7	22.9	17.9	15.4	16.9	12.4	11.9	5.5	4.0	0.0	0.5	11.9	4.5
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	44.9	51.9	25.7	14.4	12.8	15.0	9.6	15.5	7.0	3.2	0.0	1.6	15.0	9.1
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	26.8	23.2	5.4	7.1	8.9	12.5	7.1	7.1	1.8	1.8	1.8	1.8	23.2	28.6
〔「要支援・要介護認定」の状況〕															
受けている	417	47.2	45.6	19.7	17.0	14.9	15.6	11.8	12.7	6.2	3.8	1.2	1.4	17.3	8.6
受けていない	1,999	55.7	44.6	23.0	21.8	21.9	19.0	15.4	12.9	5.5	3.4	3.4	0.8	14.4	2.8
わからない	74	50.0	45.9	29.7	24.3	23.0	21.6	12.2	21.6	4.1	2.7	4.1	0.0	9.5	5.4

## (2) 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手

問 あなたは、心配ごとや悩みごとを、誰にきいてもらったり、相談したりしますか。  
(複数回答)

### 【全体結果】

心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手は「配偶者・子供」(67.1%)が最も多く、7割近くが挙げた。以下、「友人・知人」(26.3%)、「病院やかかりつけの医師」(17.0%)、「配偶者・子供以外の親族」(15.2%)などとなっている。

### 【性別】

「配偶者・子供」、「病院やかかりつけの医師」などは男女で大きな差は見られないが、「友人・知人」(男性 17.3%、女性 33.7%)は女性の方が男性よりもかなり高くなっている。

### 【年齢層別】

「配偶者・子供」は65～69歳(69.8%)、70～74歳(70.9%)、「友人・知人」は65～69歳(38.0%)、「病院やかかりつけの医師」は75～79歳(22.2%)でやや高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「病院やかかりつけの医師」などを除いて、ほとんどの項目で前期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「配偶者・子供」は単身世帯(37.8%)やその他の世帯(54.2%)で低く、「友人・知人」は単身世帯(41.2%)で高くなっている。

### 【配偶者の有無別】

「配偶者・子供」(配偶者あり 77.8%、配偶者なし 51.7%)は配偶者ありの方が高くなっている。

図 3-2 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手

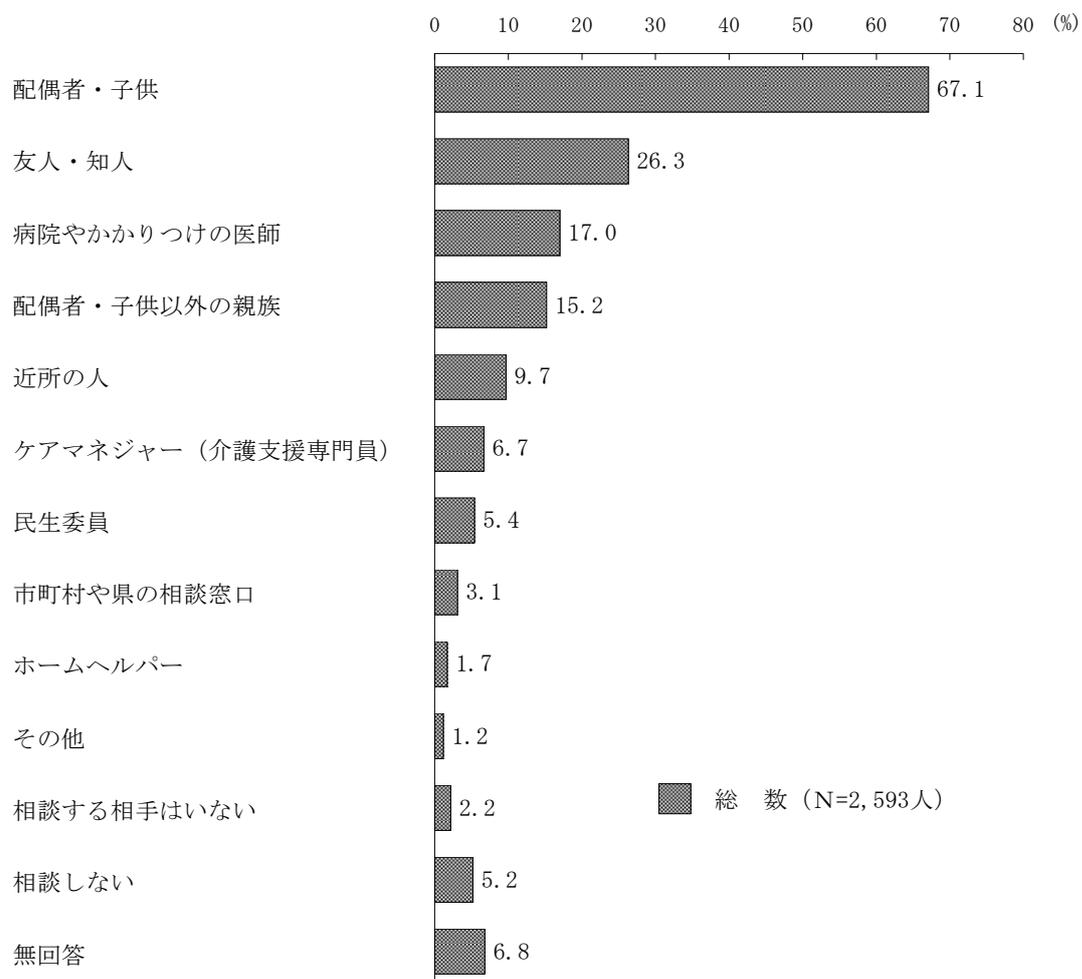


表 3-2 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手

該 当 者 数	配偶者・子供	友人・知人	病院やかかりつけの医師	配偶者・子供以外の親族	近所の人	ケアマネジャー（介護支援専門員）	民生委員	市町村や県の相談窓口	ホームヘルパー	その他	相談する相手はいない	相談しない	無回答	
人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数	2,593	67.1	26.3	17.0	15.2	9.7	6.7	5.4	3.1	1.7	1.2	2.2	5.2	6.8
〔性〕														
男性	1,056	68.4	17.3	18.0	13.6	7.4	6.1	5.2	4.3	1.6	1.2	2.8	7.6	6.8
女性	1,450	66.8	33.7	16.5	16.5	11.8	7.4	5.6	2.1	1.8	1.2	1.6	3.7	5.4
〔年齢〕														
65～69歳	605	69.8	38.0	11.4	17.4	9.8	3.3	1.2	3.3	0.5	0.8	1.8	6.8	4.6
70～74歳	609	70.9	29.6	15.8	14.9	11.5	2.5	4.8	3.3	0.8	1.5	2.5	5.3	5.3
75～79歳	536	65.3	28.2	22.2	14.9	11.8	7.1	6.5	3.4	1.5	0.4	1.7	4.1	6.0
80～84歳	422	67.1	16.6	19.7	15.2	8.8	10.9	10.2	3.1	2.6	0.9	2.4	4.5	7.1
85歳以上	331	60.4	11.2	19.0	13.3	6.0	15.1	6.3	1.5	4.8	2.7	2.4	5.7	10.3
前期高齢者（計）	1,214	70.3	33.8	13.6	16.1	10.6	2.9	3.0	3.3	0.7	1.2	2.1	6.0	4.9
後期高齢者（計）	1,289	64.6	20.0	20.6	14.6	9.3	10.4	7.7	2.8	2.7	1.2	2.1	4.7	7.4
〔福祉圏域〕														
下越圏域	234	67.1	27.8	17.1	15.0	10.7	6.8	3.8	3.4	1.7	2.1	2.1	3.8	6.4
新潟圏域	804	66.0	28.9	16.7	16.3	7.1	6.2	3.5	3.0	2.0	1.7	2.1	5.6	6.0
県央圏域	229	70.7	26.2	12.7	14.0	5.2	4.8	3.5	3.5	0.4	0.4	3.5	6.1	4.8
中越圏域	446	71.5	29.8	16.4	13.2	11.7	6.1	5.4	3.6	1.8	0.9	2.2	5.8	4.7
魚沼圏域	260	66.5	22.3	18.5	14.6	10.8	8.8	5.8	1.5	1.5	1.5	1.5	6.9	8.5
上越圏域	303	68.6	21.5	20.1	18.8	17.2	9.2	8.9	1.7	1.3	0.7	0.7	4.3	7.3
佐渡圏域	76	64.5	31.6	14.5	13.2	7.9	7.9	6.6	2.6	5.3	0.0	3.9	5.3	2.6
〔世帯類型〕														
単身世帯（小計）	233	37.8	41.2	17.6	12.9	13.3	8.2	15.0	2.6	3.9	2.6	6.0	6.9	4.7
単身世帯（男性）	52	26.9	25.0	17.3	9.6	7.7	7.7	7.7	0.0	5.8	1.9	11.5	15.4	9.6
単身世帯（女性）	181	40.9	45.9	17.7	13.8	14.9	8.3	17.1	3.3	3.3	2.8	4.4	4.4	3.3
夫婦のみ世帯	694	77.5	26.8	18.4	14.7	9.9	5.9	6.6	2.6	1.6	0.7	1.4	4.6	4.9
2世代同居世帯	702	70.1	26.2	15.0	16.5	9.8	6.6	3.1	4.1	1.4	0.4	1.3	5.1	6.0
3世代同居世帯	660	70.3	24.2	17.6	15.5	8.9	5.0	3.0	2.4	1.4	1.5	2.3	5.0	6.4
その他の世帯	190	54.2	21.6	17.4	17.4	8.9	15.3	5.8	2.6	1.6	3.2	1.6	7.4	7.9
〔配偶者の有無〕														
配偶者あり	1,550	77.7	25.7	16.8	15.7	9.1	5.6	4.6	3.2	1.2	0.8	1.2	4.8	5.1
配偶者なし	929	51.7	29.0	17.5	15.0	11.2	8.7	6.7	2.7	2.5	1.8	3.4	6.1	7.0
〔経済的な暮らし向き〕														
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	70.2	29.3	15.2	9.1	7.6	8.6	3.5	2.0	1.5	2.0	0.5	6.1	6.1
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	72.1	27.9	18.4	15.9	10.4	5.9	4.6	3.1	1.1	0.7	1.0	4.7	5.7
ゆとりがなく、多少心配である	753	66.0	26.7	17.8	17.4	10.2	6.5	6.1	3.6	2.0	1.1	2.3	4.9	6.4
家計が苦しく、非常に心配である	250	59.2	23.6	12.4	11.6	9.6	8.8	9.2	3.6	3.2	2.0	6.4	5.6	5.6
わからない	69	40.6	8.7	14.5	13.0	2.9	10.1	7.2	2.9	2.9	5.8	5.8	11.6	11.6
その他	7	57.1	28.6	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0
〔現在の健康・生活〕														
健康である	590	68.1	33.2	11.4	13.6	11.5	2.9	3.9	4.1	0.8	0.8	1.2	5.6	7.1
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	70.3	28.1	18.5	16.3	9.7	3.2	5.8	2.9	1.1	0.9	2.3	4.8	5.7
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	62.7	15.4	19.9	15.4	10.0	12.9	7.0	4.5	0.5	1.5	4.5	2.0	6.0
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	53.5	9.6	22.5	12.3	6.4	34.2	6.4	1.1	9.1	3.7	3.2	7.5	8.0
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	35.7	5.4	8.9	14.3	1.8	21.4	3.6	1.8	7.1	3.6	0.0	19.6	21.4
〔「要支援・要介護認定」の状況〕														
受けている	417	55.2	15.1	19.4	12.2	7.7	26.1	5.5	2.6	5.5	2.6	2.9	6.5	7.9
受けていない	1,999	70.3	29.2	16.6	15.4	10.2	2.9	5.0	3.1	0.9	0.9	2.2	5.2	6.0
わからない	74	73.0	21.6	17.6	24.3	12.2	4.1	12.2	8.1	4.1	0.0	0.0	2.7	2.7

### (3) 「こころの不調」を感じることの有無

問 「こころの不調（気分が落ち込む、やる気がでない等）」を感じたことがありますか。  
(複数回答)

#### 【全体結果】

「よく感じる」が6.0%、「時々感じる」が24.6%、「感じたことはあるが、最近を感じない」が16.4%となっており、この三者を合計した『こころの不調を感じたことがある』と回答した人は47.0%となっている。

一方、「感じたことはない」は34.2%、「わからない」が10.8%となっている。

#### 【性別】

「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」の三者を合計した『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、男性(40.1%)よりも女性(52.8%)の方が高くなっている。

#### 【年齢層別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、85歳以上が42.0%と比較的低くなっているものの、年代でほとんど差は見られない。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「感じたことはあるが、最近を感じない」(前期高齢者19.5%、後期高齢者13.7%)、「感じたことはない」(同39.3%、同29.9%)は前期高齢者の方が高くなっている。

#### 【福祉圏域別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、新潟圏域(50.0%)で比較的高くなっている。

#### 【世帯類型別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、単身世帯(57.1%)で高くなっている。

#### 【配偶者の有無別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、配偶者なし(50.3%)の方が配偶者あり(45.9%)よりも高くなっている。

#### 【現在の健康・生活状況別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、健康である人(30.0%)は低いですが、健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している人(52.7%)、日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない人(56.2%)、生活するために誰かの介助が必要な状態である人(52.9%)は高くなっている。

図 3-3 「こころの不調」を感じることの有無

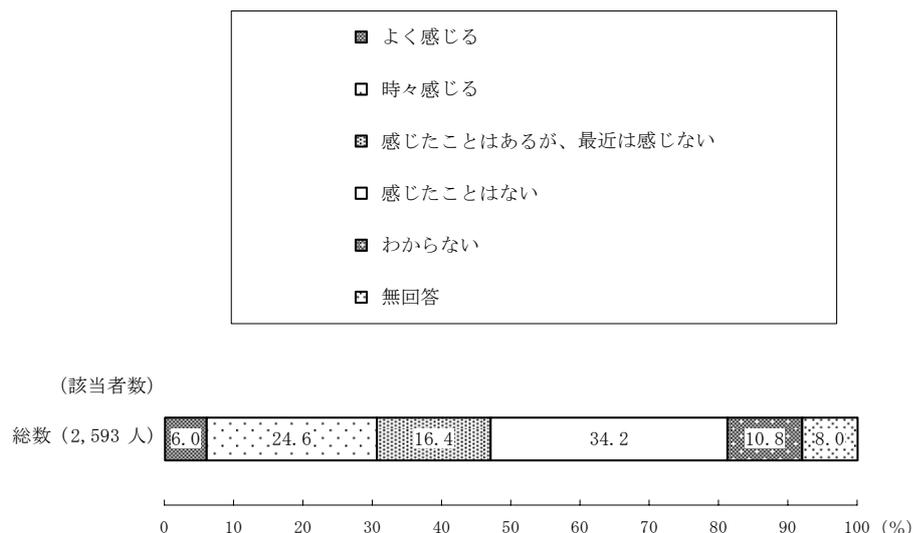


表 3-3 「こころの不調」を感じることの有無

	該 当 者 数	よ く 感 じ る	時 々 感 じ る	最 近 は 感 じ な い	感 じ た こ と は あ る が 、 最 近 は 感 じ な い	感 じ た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	6.0	24.6	16.4	34.2	10.8	8.0	
[性]								
男性	1,056	4.2	21.1	14.8	43.8	9.9	6.3	
女性	1,450	7.4	27.7	17.7	27.5	11.7	8.0	
[年齢]								
65～69歳	605	4.0	21.3	22.6	41.7	6.3	4.1	
70～74歳	609	4.1	27.4	16.4	36.9	10.2	4.9	
75～79歳	536	6.3	26.3	15.7	35.8	7.5	8.4	
80～84歳	422	7.6	27.5	13.5	29.9	11.6	10.0	
85歳以上	331	10.3	20.8	10.9	20.2	24.8	13.0	
前期高齢者 (計)	1,214	4.0	24.4	19.5	39.3	8.2	4.5	
後期高齢者 (計)	1,289	7.8	25.3	13.7	29.9	13.3	10.1	
[福祉圏域]								
下越圏域	234	8.1	19.2	15.0	40.6	10.3	6.8	
新潟圏域	804	6.2	26.2	17.5	32.6	11.7	5.7	
県央圏域	229	5.2	28.8	13.5	37.1	9.6	5.7	
中越圏域	446	6.3	22.2	17.7	39.9	7.6	6.3	
魚沼圏域	260	4.6	23.1	19.6	26.2	14.2	12.3	
上越圏域	303	4.6	23.4	16.8	36.6	11.9	6.6	
佐渡圏域	76	5.3	27.6	11.8	35.5	14.5	5.3	
[世帯類型]								
単身世帯 (小計)	233	11.2	31.8	14.2	24.9	8.6	9.4	
単身世帯 (男性)	52	9.6	17.3	11.5	34.6	17.3	9.6	
単身世帯 (女性)	181	11.6	35.9	14.9	22.1	6.1	9.4	
夫婦のみ世帯	694	4.2	25.1	17.0	39.6	8.9	5.2	
2世代同居世帯	702	7.7	24.9	17.2	31.8	10.8	7.5	
3世代同居世帯	660	4.7	22.4	17.6	37.1	10.9	7.3	
その他の世帯	190	4.7	23.7	13.7	28.9	20.0	8.9	
[配偶者の有無]								
配偶者あり	1,550	4.9	24.0	17.0	39.8	8.5	5.7	
配偶者なし	929	7.9	26.3	16.1	25.7	14.6	9.4	

表 3-4 「こころの不調」を感じることの有無（続き）

	該 当 者 数	よ く 感 じ る	時 々 感 じ る	最 近 は 感 じ な い	感 じ た こ と は あ る が、 感 じ た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	6.0	24.6	16.4	34.2	10.8	8.0
〔現在の健康・生活〕							
健康である	590	1.9	12.2	15.9	57.6	5.8	6.6
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	4.6	29.1	19.0	31.7	8.8	6.8
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	10.9	33.8	11.4	17.9	16.9	9.0
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	21.9	24.1	7.0	11.8	24.6	10.7
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	8.9	7.1	1.8	0.0	57.1	25.0
〔健康のために意識していることや取り組んでいること〕							
健康のために意識して運動するようにしている	1,086	3.6	25.3	18.9	38.1	6.9	7.2
自分にあつた量や栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている	1,322	4.5	25.6	18.9	37.3	6.9	6.8
外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている	189	4.8	30.7	22.8	30.7	2.1	9.0
健康補助食品などを食べている	387	5.7	26.1	19.9	34.9	6.2	7.2
歯や口の状態を観察している	587	4.3	28.4	22.0	32.4	5.1	7.8
お酒を飲まない	815	5.8	26.0	19.5	33.9	9.2	5.6
たばこを吸わない	1,128	4.5	24.8	18.1	38.5	8.2	5.9
積極的に外出している	613	2.4	21.7	20.7	42.4	5.9	6.9
地域活動に参加するようにしている	530	3.0	19.4	22.8	44.2	4.9	5.7
よく眠り休養するようにしている	1,516	4.8	25.7	17.8	36.4	8.0	7.2
特に何もしていない	181	12.7	17.7	6.1	21.5	33.1	8.8
その他	91	5.5	24.2	17.6	27.5	13.2	12.1
〔健康に暮らすための活動意向〕							
運動や体力づくりの教室	481	3.3	25.8	24.1	36.8	5.4	4.6
お口の教室	145	7.6	26.9	17.2	29.7	8.3	10.3
栄養や食事の教室	211	3.3	24.6	23.7	37.4	5.2	5.7
認知症予防の教室	276	7.2	31.5	23.6	24.3	7.2	6.2
うつ病予防の教室	134	10.4	38.1	29.1	12.7	4.5	5.2
禁煙教室	21	4.8	38.1	19.0	33.3	0.0	4.8
趣味・習い事等の教室	536	3.0	24.6	22.0	41.2	4.9	4.3
地域活動の教室	240	2.5	20.4	22.5	45.4	3.3	5.8
その他	63	11.1	27.0	9.5	36.5	7.9	7.9
特になし	1,150	7.7	24.3	11.7	33.8	16.2	6.3
〔近所の人とのつきあい〕							
お互いの家を訪問する	677	3.4	24.1	19.9	36.6	8.4	7.5
趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	344	3.2	23.3	22.1	41.6	4.7	5.2
会った時に立ち話をする程度	905	6.7	27.3	15.8	34.6	7.8	7.7
自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	79	5.1	27.8	16.5	38.0	8.9	3.8
すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	291	8.9	25.4	12.7	33.0	14.1	5.8
近所とのつきあいはない	150	12.0	16.7	4.7	18.0	41.3	7.3
その他	54	14.8	25.9	11.1	18.5	24.1	5.6
〔家族・親族以外の人とのつきあい〕							
ほぼ毎日	1,002	5.0	23.1	17.4	39.7	8.2	6.7
週に1・2回程度	746	5.9	26.4	19.0	33.5	9.1	6.0
月に1・2回程度	371	4.3	28.3	20.2	29.4	10.0	7.8
年に数回程度	173	8.7	30.6	12.1	26.6	13.3	8.7
話をしたり連絡をとる人はあまりいない	216	12.5	19.0	4.2	26.9	29.2	8.3

表 3-5 「こころの不調」を感じることの有無（続き）

	該 当 者 数	よ く 感 じ る	時 々 感 じ る	最 近 は 感 じ な い	感 じ た こ と は あ る が、 感 じ た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	6.0	24.6	16.4	34.2	10.8	8.0
〔ふだんの過ごし方〕							
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	2,153	5.7	25.5	17.6	35.3	8.8	7.2
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	654	4.0	22.9	19.6	39.9	7.6	6.0
仲間との交流	925	3.6	23.9	20.6	38.1	7.6	6.3
趣味・娯楽	658	3.2	23.4	20.7	43.9	4.6	4.3
学習・研究	78	3.8	14.1	26.9	44.9	5.1	5.1
健康維持のための活動・スポーツ	290	1.7	17.6	25.2	44.8	6.6	4.1
旅行・ドライブ・買物など外出	846	2.8	22.5	21.0	42.0	5.9	5.8
地域行事や町内会・自治会の活動	250	2.0	21.6	21.6	44.8	4.0	6.0
老人クラブの活動	338	4.4	23.7	21.3	37.0	5.9	7.7
ボランティア活動	133	1.5	26.3	27.1	40.6	1.5	3.0
家族の介護	136	10.3	34.6	16.9	26.5	6.6	5.1
自給用農作業・園芸	1,043	2.8	23.8	18.9	40.3	7.2	7.1
その他	47	12.8	29.8	8.5	23.4	12.8	12.8
特に何もしない	106	13.2	15.1	4.7	4.7	51.9	10.4
〔喜びや生活の張りを感じること〕							
家族との団らん	1,194	5.4	22.3	19.8	38.6	7.2	6.8
子どもや孫の成長	1,076	4.1	24.8	20.2	37.4	7.4	6.1
趣味・娯楽	860	3.1	23.4	21.0	42.7	5.2	4.5
買い物	803	4.2	28.6	21.4	31.5	5.6	8.6
地域行事や町内会・自治会の活動	209	4.3	19.6	23.9	43.5	4.3	4.3
ボランティア活動	112	1.8	27.7	23.2	40.2	2.7	4.5
学習・研究	85	3.5	16.5	28.2	44.7	4.7	2.4
仕事	695	2.6	23.0	19.9	44.0	6.0	4.5
旅行	781	2.6	21.0	21.8	43.4	5.8	5.5
食事	665	5.6	21.7	22.7	33.4	9.5	7.2
仲間との交流	1,014	4.0	24.9	20.7	37.7	6.9	5.8
信仰活動	72	9.7	26.4	16.7	36.1	6.9	4.2
老人クラブの活動	277	3.2	24.2	18.8	39.7	4.0	10.1
その他	55	12.7	23.6	16.4	20.0	21.8	5.5
特にない	178	14.6	19.1	5.1	14.6	38.2	8.4
〔今後行いたい活動〕							
収入を得るための仕事	428	4.2	25.2	16.6	42.8	6.1	5.1
家の仕事	1,299	2.6	24.6	19.9	39.9	6.9	6.1
趣味・娯楽	922	3.4	24.2	21.0	41.9	5.0	4.6
学習・研究	125	3.2	22.4	25.6	44.0	2.4	2.4
健康維持のための活動・スポーツ	555	3.1	23.2	22.5	42.3	5.4	3.4
高齢者に関するボランティア	133	7.5	22.6	27.1	33.8	5.3	3.8
子どもに関するボランティア	91	3.3	18.7	22.0	45.1	5.5	5.5
障害者などに関するボランティア	33	9.1	30.3	24.2	30.3	0.0	6.1
環境美化に関するボランティア	203	2.5	21.7	24.1	39.9	4.4	7.4
地域の歴史、史跡などの伝承活動	70	7.1	21.4	20.0	42.9	7.1	1.4
地域行事や町内会・自治会の活動	189	3.2	19.0	25.4	46.0	3.2	3.2
老人クラブの活動	336	4.2	22.6	22.6	40.8	4.8	5.1
若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	173	5.2	24.3	20.8	40.5	4.6	4.6
特に何もしたいとは思わない	385	12.7	21.8	9.1	19.2	31.2	6.0
その他	39	23.1	28.2	12.8	10.3	15.4	10.3
〔「要支援・要介護認定」の状況〕							
受けている	417	15.6	24.5	10.8	16.1	22.5	10.6
受けていない	1,999	3.9	25.0	18.0	38.9	7.9	6.4
わからない	74	9.5	25.7	6.8	31.1	21.6	5.4

#### (4) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法

(前問で、「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した方だけにお聞きします。)

問 「こころの不調」に気づいた時、どうしていますか。(3つまでの複数回答)

##### 【全体結果】

前問で「こころの不調」について「よく感じる」、「時々感じる」、「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した人(1,219人)への質問である。

「あまり深く悩まないようにする」(55.9%)と「休養や睡眠を十分にとるようにしている」(51.7%)が多く、この2つは過半数が挙げている。以下、「家族や友人に相談する」が31.0%、「趣味などでストレスを発散させている」が29.5%、「心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する」が9.4%となっている。「専門の窓口や電話相談を利用する」は1.1%と少ない。

また、「どう対処したらよいかわからない」は8.9%となっている。

##### 【性別】

「あまり深く悩まないようにする」(男性57.0%、女性55.4%)は男女であり差は見られないが、「休養や睡眠を十分にとるようにしている」(同54.1%、同50.8%)、「趣味などでストレスを発散させている」(同32.2%、同28.6%)などは男性の方が女性よりも高くなっている。一方、「家族や友人に相談する」(同24.3%、同35.0%)は女性の方が高くなっている。

##### 【年齢層別】

「あまり深く悩まないようにする」は65～69歳(64.8%)、「休養や睡眠を十分にとるようにしている」は70～74歳(57.2%)で比較的高くなっている。「趣味などでストレスを発散させている」も65～69歳(36.6%)、70～74歳(38.7%)で高く、75歳以上は年齢が上がるほど割合が低下しており、85歳以上では7.2%となっている。

また、「どう対処したらよいかわからない」は85歳以上(18.7%)で最も高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「あまり深く悩まないようにする」、「家族や友人に相談する」、「趣味などでストレスを発散させている」を挙げた人の割合は前期高齢者の方が高くなっているが、「休養や睡眠を十分にとるようにしている」についてはほとんど差が見られない。

##### 【福祉圏域別】

「あまり深く悩まないようにする」の割合は魚沼圏域(64.2%)で高くなっている。「休養や睡眠を十分にとるようにしている」は上越圏域(58.8%)で高く、県央圏域(46.8%)でやや低くなっている。「家族や友人に相談する」は、下越圏域(37.4%)が最も高く、県央圏域(24.8%)、佐渡圏域(23.5%)で低くなっている。「趣味などでストレスを発散させている」は、新潟圏域(34.1%)が最も高く、上越圏域(18.4%)で低くなっている。

また、「どう対処したらよいかわからない」は、下越圏域(16.2%)、佐渡圏域(14.7%)で高くなっている。

### 【世帯類型別】

「あまり深く悩まないようにする」、「休養や睡眠を十分にとるようにしている」は夫婦のみ世帯でやや高くなっている。「家族や友人に相談する」は、3世代同居世帯（35.6%）、その他の世帯（35.0%）でやや高く、夫婦のみ世帯（26.2%）でやや低くなっている。「趣味などでストレスを発散させている」の割合は、単身世帯（36.1%）、夫婦のみ世帯（36.4%）で高く、その他の世帯（17.5%）で低くなっている。

### 【配偶者の有無別】

「あまり深く悩まないようにする」（配偶者あり 56.2%、配偶者なし 55.2%）、「家族や友人に相談する」（同 31.6%、同 30.2%）は、ほとんど同じ割合となっている。「休養や睡眠を十分にとるようにしている」（同 54.9%、同 47.5%）、「趣味などでストレスを発散させている」（同 32.9%、同 25.1%）は、いずれも配偶者ありの方が高い割合となっている。

### 【現在の健康・生活状況別】

「あまり深く悩まないようにする」、「趣味などでストレスを発散させている」は、健康状態が良い人ほど高い割合となっている。

また、「どう対処したらよいかわからない」の割合は、生活するために誰かの介助が必要な状態である人（28.3%）が最も高く、健康状態が良くない人ほど高い割合となっている。

図 3-4 「こころの不調」に気づいた時の対処方法

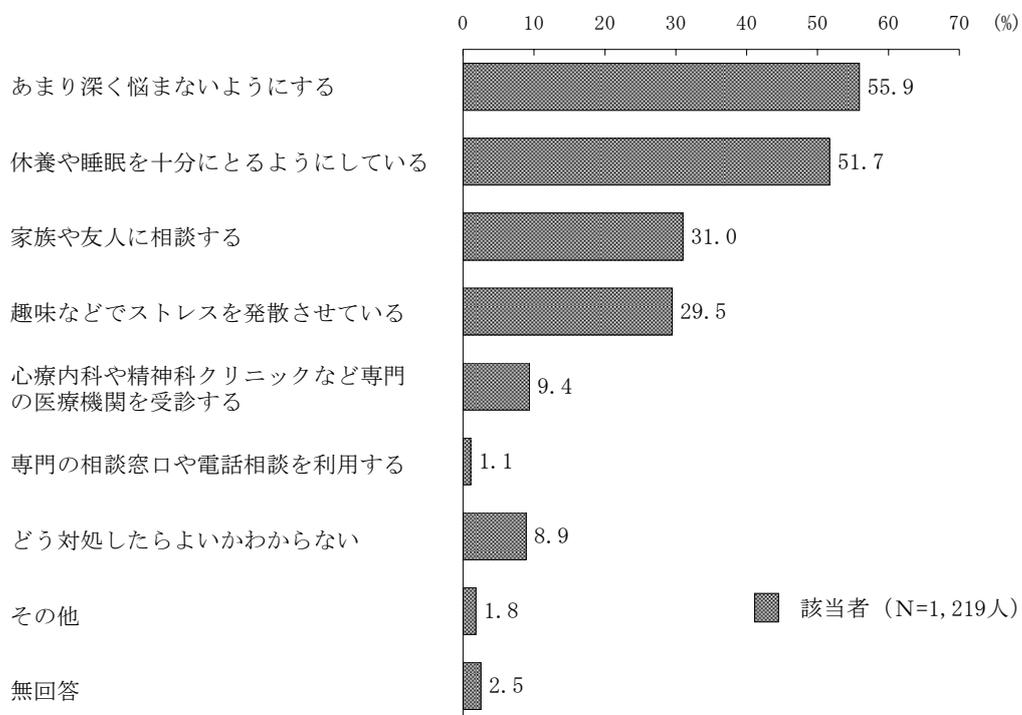


表 3-6 「こころの不調」に気づいた時の対処方法

	該 当 者 数	う あ ま り す る	あ ま り 深 く 悩 ま な い よ	休 養 や 睡 眠 を 十 分 に と る よ う に し て い る	家 族 や 友 人 に 相 談 す る	興 味 な ど で ス ト レ ス を 発 散 さ せ て い る	機 関 を 受 診 す る	心 療 内 科 や 精 神 科 ク リ ニ ツ ク な ど 専 門 の 医 療	相 談 を 利 用 す る	専 門 の 相 談 窓 口 や 電 話	わ か ら な い	ど う 対 処 し た ら よ い か	そ の 他	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,219	55.9	51.7	31.0	29.5	9.4	1.1	8.9	1.8	2.5				
〔性〕														
男性	423	57.0	54.1	24.3	32.2	10.2	1.9	5.9	2.1	2.8				
女性	765	55.4	50.8	35.0	28.6	8.9	0.7	10.8	1.7	2.0				
〔年齢〕														
65～69歳	290	64.8	45.2	32.4	36.6	5.5	0.3	5.5	2.8	2.4				
70～74歳	292	56.2	57.2	33.9	38.7	9.2	1.7	7.2	1.0	1.0				
75～79歳	259	51.0	52.5	28.6	29.0	11.6	0.8	10.0	3.1	3.1				
80～84歳	205	53.2	55.6	33.2	24.4	12.7	2.0	8.3	0.5	2.4				
85歳以上	139	51.1	48.2	24.5	7.2	9.4	0.7	18.7	1.4	2.2				
前期高齢者（計）	582	60.5	51.2	33.2	37.6	7.4	1.0	6.4	1.9	1.7				
後期高齢者（計）	603	51.7	52.6	29.2	22.4	11.4	1.2	11.4	1.8	2.7				
〔福祉圏域〕														
下越圏域	99	58.6	48.5	37.4	29.3	7.1	3.0	16.2	1.0	1.0				
新潟圏域	402	54.5	52.2	26.4	34.1	8.0	1.5	9.7	1.0	3.0				
県央圏域	109	53.2	46.8	24.8	31.2	9.2	0.0	4.6	4.6	3.7				
中越圏域	206	54.9	55.3	34.5	31.6	13.6	0.5	8.3	1.9	1.0				
魚沼圏域	123	64.2	51.2	36.6	30.9	8.9	0.0	4.9	2.4	0.8				
上越圏域	136	55.9	58.8	36.8	18.4	10.3	0.7	8.1	2.2	2.9				
佐渡圏域	34	52.9	50.0	23.5	32.4	5.9	2.9	14.7	5.9	5.9				
〔世帯類型〕														
単身世帯（小計）	133	51.9	48.9	29.3	36.1	8.3	1.5	11.3	3.0	0.8				
単身世帯（男性）	20	55.0	50.0	15.0	25.0	5.0	5.0	15.0	5.0	5.0				
単身世帯（女性）	113	51.3	48.7	31.9	38.1	8.8	0.9	10.6	2.7	0.0				
夫婦のみ世帯	321	59.5	55.5	26.2	36.4	10.0	0.9	7.2	0.3	2.5				
2世代同居世帯	350	54.3	50.0	31.4	28.3	8.9	2.0	11.1	2.3	2.0				
3世代同居世帯	295	55.9	52.2	35.6	24.7	9.8	0.3	7.5	2.4	3.1				
その他の世帯	80	53.8	51.3	35.0	17.5	12.5	0.0	6.3	2.5	5.0				
〔配偶者の有無〕														
配偶者あり	712	56.2	54.9	31.6	32.9	10.7	1.5	6.7	1.4	2.5				
配偶者なし	467	55.2	47.5	30.2	25.1	7.9	0.4	12.0	2.6	2.4				
〔現在の健康・生活〕														
健康である	177	62.1	45.2	35.0	35.6	4.5	1.1	1.7	1.1	4.0				
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	794	58.8	54.0	31.7	33.1	8.9	1.0	7.3	1.9	2.0				
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	113	46.0	49.6	24.8	15.9	11.5	0.0	15.9	2.7	3.5				
生活するために誰かの介助が必要な状態である	99	33.3	43.4	25.3	6.1	16.2	4.0	28.3	1.0	3.0				
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	10	30.0	50.0	30.0	10.0	20.0	0.0	20.0	10.0	0.0				
〔近所の人とのつきあい〕														
お互いの家を訪問する	321	57.9	54.8	39.6	31.5	10.6	0.9	3.4	0.0	2.2				
趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	167	64.1	53.9	35.9	44.3	7.2	1.2	4.8	1.8	1.8				
会った時に立ち話をする程度	451	55.7	50.3	29.9	28.6	8.6	1.3	9.3	2.7	3.1				
自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	39	59.0	53.8	20.5	33.3	12.8	0.0	7.7	0.0	5.1				
すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	137	51.1	56.2	18.2	19.7	9.5	2.2	13.1	0.7	3.6				
近所とのつきあいはない	50	40.0	36.0	20.0	8.0	10.0	0.0	32.0	6.0	0.0				
その他	28	28.6	53.6	28.6	28.6	10.7	0.0	32.1	7.1	0.0				

表 3-7 「こころの不調」に気づいた時の対処方法（続き）

	該 当 者 数	あ ま り 深 く 悩 ま な い よ	休 養 や 睡 眠 を 十 分 に と る よ う に し て い る	家 族 や 友 人 に 相 談 す る	趣 味 な ど で ス ト レ ス を 発 散 さ せ て い る	機 関 を 受 診 す る	心 療 内 科 や 精 神 科 ク リ ニ ッ ク な ど 専 門 の 医 療	専 門 の 相 談 窓 口 や 電 話 を 利 用 す る	わ ど う 対 処 し た ら よ い か	そ の 他	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数 〔家族・親族以外の人とのつきあい〕	1,219	55.9	51.7	31.0	29.5	9.4	1.1	8.9	1.8	2.5	
ほぼ毎日	455	59.8	51.6	35.8	34.7	7.0	0.7	4.2	2.6	1.8	
週に1・2回程度	383	54.6	54.3	31.9	29.8	9.4	1.3	8.6	1.6	3.7	
月に1・2回程度	196	54.6	48.5	28.1	29.1	13.3	2.0	12.2	0.5	2.0	
年に数回程度	89	57.3	60.7	28.1	20.2	9.0	2.2	9.0	0.0	1.1	
話をしたり連絡をとる人は あまりいない	77	39.0	41.6	13.0	14.3	11.7	0.0	31.2	3.9	2.6	
〔ふだんの過ごし方〕											
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など の見聞き	1,049	57.6	53.3	32.8	30.9	9.0	1.0	8.1	1.8	2.7	
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	304	57.2	59.5	43.1	29.9	9.2	0.7	4.6	2.6	2.3	
仲間との交流	445	59.3	51.0	41.8	39.8	9.7	1.1	4.0	1.6	2.0	
趣味・娯楽	311	54.7	50.2	34.1	60.1	5.5	0.6	5.8	3.2	2.9	
学習・研究	35	65.7	57.1	28.6	54.3	0.0	0.0	5.7	5.7	2.9	
健康維持のための活動・スポーツ	129	56.6	49.6	31.0	58.9	6.2	0.8	7.0	2.3	5.4	
旅行・ドライブ・買物など外出	392	60.7	55.9	39.3	40.8	9.4	1.0	4.1	2.8	2.6	
地域行事や町内会・自治会の活動	113	65.5	56.6	42.5	47.8	8.0	0.9	1.8	2.7	2.7	
老人クラブの活動	167	58.7	54.5	42.5	35.9	12.0	1.2	4.8	0.0	1.8	
ボランティア活動	73	58.9	49.3	47.9	52.1	4.1	0.0	2.7	6.8	4.1	
家族の介護	84	53.6	56.0	40.5	38.1	11.9	3.6	10.7	1.2	1.2	
自給用農作業・園芸	474	59.9	52.1	35.9	31.4	9.7	1.3	5.7	1.7	2.7	
その他	24	58.3	37.5	37.5	8.3	12.5	0.0	20.8	8.3	0.0	
特に何もしない	35	20.0	42.9	11.4	5.7	25.7	2.9	28.6	2.9	2.9	
〔喜びや生活の張りを感じること〕											
家族との団らん	566	56.2	60.6	41.7	29.2	11.3	0.9	4.8	1.2	2.7	
子どもや孫の成長	528	57.6	56.1	36.4	31.8	9.8	1.7	6.6	1.3	2.7	
趣味・娯楽	409	56.7	52.3	32.5	57.2	7.1	1.2	4.6	2.7	2.4	
買い物	436	61.0	53.4	35.8	38.3	10.3	1.1	5.7	0.9	3.2	
地域行事や町内会・自治会の活動	100	64.0	60.0	46.0	47.0	10.0	1.0	1.0	2.0	2.0	
ボランティア活動	59	61.0	54.2	47.5	52.5	8.5	0.0	0.0	3.4	3.4	
学習・研究	41	63.4	61.0	36.6	48.8	7.3	0.0	4.9	2.4	2.4	
仕事	316	66.1	56.6	34.2	32.3	8.9	1.3	5.4	2.2	1.9	
旅行	354	60.2	55.4	37.9	40.7	9.3	0.3	4.0	1.7	2.5	
食事	332	59.3	55.4	33.7	34.3	9.6	1.2	10.5	1.8	2.4	
仲間との交流	503	57.9	51.5	42.5	36.0	8.9	1.4	5.8	1.4	2.2	
信仰活動	38	57.9	57.9	34.2	31.6	15.8	2.6	5.3	7.9	0.0	
老人クラブの活動	128	58.6	57.0	42.2	39.1	8.6	0.8	5.5	0.8	1.6	
その他	29	41.4	51.7	37.9	10.3	10.3	3.4	13.8	6.9	3.4	
特にない	69	46.4	39.1	10.1	4.3	15.9	0.0	27.5	2.9	0.0	
〔今後行いたい活動〕											
収入を得るための仕事	197	64.0	54.3	31.5	33.5	6.6	1.5	4.1	1.5	3.6	
家の仕事	612	59.5	55.1	37.3	32.0	10.5	1.0	4.9	1.8	2.3	
趣味・娯楽	448	57.8	54.7	34.8	54.5	6.7	0.7	5.1	2.7	2.2	
学習・研究	64	60.9	54.7	31.3	50.0	9.4	0.0	4.7	4.7	4.7	
健康維持のための活動・スポーツ	271	59.4	57.9	35.8	50.2	7.4	1.1	4.8	2.2	4.1	
高齢者に関するボランティア	76	59.2	52.6	39.5	43.4	9.2	1.3	5.3	3.9	2.6	
子どもに関するボランティア	40	62.5	55.0	42.5	45.0	12.5	0.0	2.5	2.5	0.0	
障害者などに関するボランティア	21	57.1	57.1	52.4	47.6	9.5	0.0	0.0	14.3	0.0	
環境美化に関するボランティア	98	61.2	63.3	35.7	46.9	12.2	0.0	1.0	3.1	0.0	
地域の歴史、史跡などの伝承活動	34	58.8	52.9	38.2	44.1	17.6	0.0	5.9	0.0	0.0	
地域行事や町内会・自治会の活動	90	63.3	64.4	46.7	48.9	11.1	2.2	2.2	2.2	2.2	
老人クラブの活動	166	60.2	58.4	45.2	39.8	11.4	0.6	3.0	0.6	1.2	
若い人に、自分の知識・経験・ 技術を伝えるような活動	87	57.5	56.3	42.5	34.5	13.8	2.3	4.6	2.3	2.3	
特に何もしたいとは思わない	168	44.6	40.5	23.2	7.1	13.7	1.2	20.8	1.2	1.8	
その他	25	36.0	48.0	24.0	12.0	8.0	4.0	20.0	8.0	0.0	

## (5) うつ病についての知識

問 うつ病について正しいと思うものを選んでください。(複数回答)

### 【全体結果】

「誰でもなる可能性がある病気である」(71.0%)が最も多く挙げられた。以下、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」(51.1%)、「うつ病は自殺と関係がある」(39.1%)、「休養と薬物療法で治療する」(29.3%)、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」(26.1%)、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」(18.1%)の順となっている。

### 【性別】

「誰でもなる可能性がある病気である」(男性73.9%、女性70.4%)は男性の方がやや高くなっている。そのほかの項目ではすべて女性の方が高くなっているが、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」(同18.7%、同32.3%)は女性の方が14ポイント高くなっている。

### 【年齢層別】

いずれの項目も年齢が上がるほど割合が低下する傾向にあるため、すべての項目で前期高齢者が後期高齢者を上回っている。

### 【福祉圏域別】

「誰でもなる可能性がある病気である」の割合は、魚沼圏域(75.0%)、中越圏域(74.0%)、新潟圏域(73.9%)で比較的高くなっている。「うつ病と「なまけ」とは違うものである」は県央圏域(55.9%)、新潟圏域(54.6%)で、「うつ病は自殺と関係がある」は下越圏域(47.0%)で、「休養と薬物療法で治療する」は新潟圏域(32.8%)で、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」は県央圏域(31.4%)、中越圏域(31.2%)で、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」は佐渡圏域(23.7%)で、それぞれ比較的高くなっている。

### 【世帯類型別】

「誰でもなる可能性がある病気である」の割合は、夫婦のみ世帯(74.6%)、2世代同居世帯(74.6%)で比較的高くなっている。「うつ病と「なまけ」とは違うものである」、「休養と薬物療法で治療する」、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」は夫婦のみ世帯で、「うつ病は自殺と関係がある」、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」は単身世帯で、それぞれ比較的高くなっている。

### 【配偶者の有無別】

いずれの項目も配偶者ありの方が高い割合となっている。

### 【現在の健康・生活状況別】

「誰でもなる可能性がある病気である」、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」、「うつ病は自殺と関係がある」、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」は、いずれも健康である、健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している人の割合が比較的高くなっている。「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」は、生活するために誰かの介助が必要な状態である人（21.9%）の割合がやや高くなっている。

図 3-5 うつ病についての知識

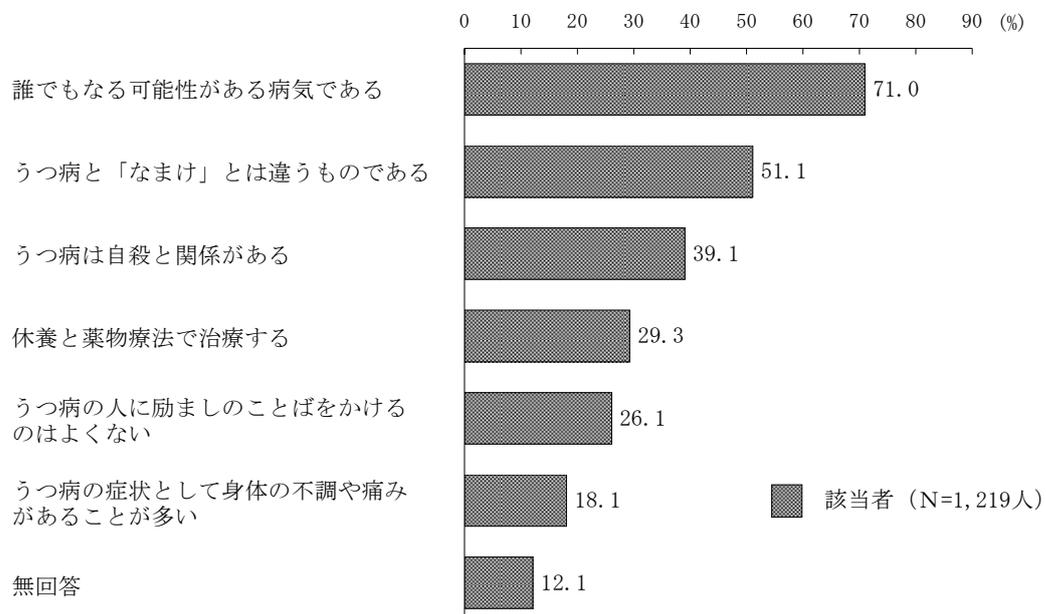


表 3-8 うつ病についての知識

	該 当 者 数	誰 で あ る 可 能 性 が あ る 病 気	う つ 病 と 「 な ま け 」 と は 違 う	う つ 病 は 自 殺 と 関 係 が あ る	休 養 と 薬 物 療 法 で 治 療 す る	う つ 病 の 人 に 励 ま し の こ と ば を か け る の は よ く な い	う つ 病 の 症 状 と し て が 身 体 の 不 調 や 痛 み が あ る こ と が 多 い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	71.0	51.1	39.1	29.3	26.1	18.1	12.1
〔性〕								
男性	1,056	73.9	49.0	37.7	28.3	18.7	17.5	10.3
女性	1,450	70.4	54.1	40.8	30.6	32.3	18.8	11.9
〔年齢〕								
65～69歳	605	80.3	62.8	49.4	33.4	34.9	25.6	5.0
70～74歳	609	75.4	52.2	40.4	31.7	27.4	18.9	6.9
75～79歳	536	72.8	51.7	37.7	29.3	26.1	17.4	11.2
80～84歳	422	63.3	46.4	32.7	26.8	21.1	12.8	17.3
85歳以上	331	58.3	37.2	31.1	23.0	16.6	11.5	23.9
前期高齢者（計）	1,214	77.8	57.5	44.9	32.5	31.1	22.2	5.9
後期高齢者（計）	1,289	65.9	46.2	34.4	26.8	22.0	14.4	16.4
〔福祉圏域〕								
下越圏域	234	69.2	51.7	47.0	25.2	17.1	16.2	10.3
新潟圏域	804	73.9	54.6	41.4	32.8	30.8	19.2	10.1
県央圏域	229	71.6	55.9	38.0	29.7	31.4	14.8	12.2
中越圏域	446	74.0	53.8	37.2	30.9	31.2	21.3	9.6
魚沼圏域	260	75.0	52.7	39.6	28.1	21.2	17.7	11.9
上越圏域	303	70.6	47.5	38.6	31.0	23.8	18.5	9.6
佐渡圏域	76	69.7	44.7	39.5	26.3	17.1	23.7	10.5
〔世帯類型〕								
単身世帯（小計）	233	70.0	51.9	44.2	27.9	29.2	24.9	9.9
単身世帯（男性）	52	61.5	48.1	44.2	26.9	19.2	23.1	13.5
単身世帯（女性）	181	72.4	53.0	44.2	28.2	32.0	25.4	8.8
夫婦のみ世帯	694	74.6	57.5	40.9	35.3	30.4	18.6	6.5
2世代同居世帯	702	74.6	50.7	39.7	27.9	27.6	18.4	12.8
3世代同居世帯	660	70.6	49.8	39.5	28.9	21.5	16.8	10.9
その他の世帯	190	63.2	46.8	33.7	25.3	26.3	15.3	18.4
〔配偶者の有無〕								
配偶者あり	1,550	75.6	55.2	42.2	33.1	29.4	18.8	7.6
配偶者なし	929	66.6	47.1	36.3	25.0	22.6	17.8	15.8
〔現在の健康・生活〕								
健康である	590	73.7	54.6	40.0	26.8	28.1	17.6	10.5
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	74.2	53.2	40.4	31.6	27.8	18.4	9.0
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人ではできない	201	61.7	47.3	34.8	25.4	15.9	16.9	18.9
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	61.0	35.3	36.9	26.7	21.9	21.9	21.9
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	44.6	32.1	30.4	26.8	19.6	5.4	37.5
〔健康に暮らすための活動意向〕								
運動や体力づくりの教室	481	79.8	63.2	45.7	38.5	36.4	26.4	5.4
お口の教室	145	71.7	55.2	43.4	37.2	32.4	24.8	14.5
栄養や食事の教室	211	82.9	61.1	51.7	39.3	41.7	28.0	3.3
認知症予防の教室	276	76.1	67.0	52.9	43.5	38.8	26.4	5.1
うつ病予防の教室	134	77.6	65.7	59.0	47.8	32.1	32.8	3.7
禁煙教室	21	71.4	66.7	61.9	42.9	19.0	23.8	9.5
趣味・習い事等の教室	536	79.3	65.7	46.3	41.0	39.7	24.1	3.9
地域活動の教室	240	77.9	58.8	45.8	35.8	34.6	27.9	6.7
その他	63	65.1	47.6	39.7	34.9	33.3	25.4	14.3
特にない	1,150	69.3	46.7	38.0	24.5	20.5	14.3	13.0
〔近所の人とのつきあい〕								
お互いの家を訪問する	677	71.6	52.9	39.3	29.1	25.7	16.7	11.7
趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	344	73.5	54.9	41.6	31.1	27.6	21.8	7.8
会った時に立ち話をする程度	905	73.7	54.6	39.8	30.7	28.5	19.0	9.3
自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	79	69.6	45.6	39.2	31.6	21.5	16.5	12.7
すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	291	75.3	49.8	44.0	30.9	26.1	21.3	9.6
近所とのつきあいはない	150	56.7	36.7	32.0	22.7	16.7	10.7	26.0
その他	54	66.7	48.1	38.9	29.6	40.7	24.1	14.8

表 3-9 うつ病についての知識（続き）

	該 当 者 数	誰 あ る	も う つ 病 と 「 な ま け 」 と は 違 う	う つ 病 は 自 殺 と 関 係 が あ る	休 養 と 薬 物 療 法 で 治 療 す る	を う つ 病 の 人 に 励 ま し の こ と ば	調 う つ 病 の 症 状 と し て 身 体 の 不	無 回 答
		人	%	%	%	%	%	%
総数 〔家族・親族以外の人とのつきあい〕	2,593	71.0	51.1	39.1	29.3	26.1	18.1	12.1
ほぼ毎日	1,002	73.8	51.5	38.1	27.3	26.4	18.7	11.9
週に1・2回程度	746	73.3	52.4	39.9	33.1	29.4	19.4	8.6
月に1・2回程度	371	71.2	53.4	41.8	34.2	25.6	17.5	11.6
年に数回程度	173	67.1	52.6	45.1	28.9	23.1	19.7	9.8
話をしたり連絡をとる人は あまりいない 〔ふだんの過ごし方〕	216	64.4	49.1	40.3	23.1	22.2	15.7	15.3
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など の見聞き	2,153	74.3	53.9	40.5	31.4	27.9	19.0	9.8
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	654	75.8	59.0	42.5	34.1	30.7	22.5	9.5
仲間との交流	925	74.5	57.7	43.6	32.6	30.6	20.5	9.6
趣味・娯楽	658	79.9	63.8	46.8	41.0	37.1	23.6	5.5
学習・研究	78	83.3	74.4	57.7	55.1	44.9	39.7	5.1
健康維持のための活動・スポーツ	290	85.2	66.9	47.9	45.9	43.4	23.4	4.1
旅行・ドライブ・買物など外出	846	77.0	59.3	44.9	35.1	35.1	21.5	8.0
地域行事や町内会・自治会の活動	250	78.8	64.0	44.8	38.4	32.8	24.4	6.0
老人クラブの活動	338	69.2	53.6	39.6	29.6	26.9	15.4	11.5
ボランティア活動	133	81.2	66.9	58.6	43.6	47.4	36.8	4.5
家族の介護	136	75.0	60.3	48.5	37.5	36.8	23.5	8.1
自給用農作業・園芸	1,043	72.1	52.3	40.5	31.9	23.9	19.8	10.2
その他	47	51.1	59.6	34.0	25.5	27.7	21.3	21.3
特に何もしない 〔喜びや生活の張りを感じること〕	106	52.8	29.2	30.2	21.7	12.3	11.3	29.2
家族との団らん	1,194	74.9	55.7	41.0	32.6	27.2	20.1	10.0
子どもや孫の成長	1,076	75.1	59.0	42.9	33.9	28.9	20.0	8.4
趣味・娯楽	860	79.7	63.8	46.4	38.7	35.7	22.6	6.3
買い物	803	75.0	58.0	44.3	35.7	32.4	21.5	9.1
地域行事や町内会・自治会の活動	209	75.1	61.2	50.2	34.9	31.1	23.4	6.7
ボランティア活動	112	80.4	62.5	56.3	43.8	49.1	34.8	4.5
学習・研究	85	85.9	75.3	63.5	52.9	50.6	45.9	2.4
仕事	695	73.8	56.0	43.9	29.8	26.2	22.6	9.8
旅行	781	76.6	61.7	45.8	37.0	33.2	22.8	7.6
食事	665	74.6	55.5	45.4	35.3	30.5	21.7	11.3
仲間との交流	1,014	74.8	58.5	43.6	34.3	31.8	22.0	8.5
信仰活動	72	68.1	58.3	50.0	34.7	30.6	26.4	15.3
老人クラブの活動	277	67.9	48.0	34.7	27.8	23.5	15.5	13.4
その他	55	67.3	50.9	52.7	38.2	34.5	27.3	12.7
特にない 〔今後行いたい活動〕	178	57.3	35.4	30.9	18.5	16.9	14.0	22.5
収入を得るための仕事	428	78.3	57.7	45.3	29.4	27.3	21.0	6.1
家の仕事	1,299	74.1	55.4	43.3	32.2	28.0	19.6	8.9
趣味・娯楽	922	80.2	65.8	48.3	39.0	37.7	24.0	5.2
学習・研究	125	84.8	71.2	58.4	47.2	40.8	42.4	3.2
健康維持のための活動・スポーツ	555	84.3	67.9	49.7	41.6	39.3	25.9	4.0
高齢者に関するボランティア	133	77.4	58.6	56.4	42.9	47.4	33.8	5.3
子どもに関するボランティア	91	85.7	73.6	52.7	40.7	38.5	30.8	2.2
障害者などに関するボランティア	33	90.9	78.8	54.5	48.5	63.6	51.5	0.0
環境美化に関するボランティア	203	79.3	65.0	47.8	42.4	34.0	20.7	5.9
地域の歴史、史跡などの伝承活動	70	87.1	70.0	50.0	42.9	32.9	31.4	2.9
地域行事や町内会・自治会の活動	189	82.0	68.3	52.4	40.7	31.7	25.9	4.2
老人クラブの活動	336	73.8	52.1	38.1	33.6	26.5	19.3	7.4
若い人に、自分の知識・経験・ 技術を伝えるような活動	173	68.8	57.8	50.9	37.6	26.0	26.0	8.7
特に何もしないとは思わない	385	63.1	37.9	33.0	21.6	18.2	14.5	17.1
その他	39	61.5	69.2	51.3	30.8	20.5	28.2	23.1

## 4 介護などについて

### (1) 介護保険制度について知っていること

問 介護保険制度についてあなたが現在知っていること（概ね理解していること）を選んでください。（複数回答）

#### 【全体結果】

「介護サービスを受けられる人」（29.8%）、「相談場所」（26.1%）を挙げた人が約3割以下、「介護サービスを受けるまでの手続き」（18.8%）、「介護サービスの種類と内容」（18.7%）、「介護サービスの利用料」（15.4%）、「介護施設の種類と内容」（13.3%）、「介護保険料の仕組み」（12.9%）となっている。

また、「わからない」と回答した人が38.0%となっている。

#### 【性別】

ほとんどの項目において男女で大きな差は見られないが、「介護サービスの種類と内容」（男性21.0%、女性17.7%）、「介護保険料の仕組み」（同15.9%、同11.1%）を挙げた人の割合は男性の方がやや高くなっている。

#### 【年齢層別】

「わからない」を除いて、いずれの項目も年齢が上がるほど割合が低下する傾向が見られる。「わからない」は年齢が上がるほど割合も上昇する傾向が見られ、85歳以上では約5割となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「わからない」以外の項目はいずれも前期高齢者の方が高くなっている。

#### 【福祉圏域別】

「介護サービスを受けられる人」は佐渡圏域（34.2%）、上越圏域（34.0%）、下越圏域（33.8%）で比較的高い割合となっている。「相談場所」は中越圏域（30.5%）、下越圏域（29.5%）で、「介護サービスを受けるまでの手続き」は佐渡圏域（31.6%）で、「介護サービスの種類と内容」は県央圏域（24.5%）で、それぞれ比較的高い割合となっている。

#### 【世帯類型別】

「相談場所」はその他の世帯（18.4%）でやや低くなっているが、他の項目ではそれほど大きな差は見られない。

#### 【経済的な暮らし向き別】

経済的な暮らし向き別にみると、ほとんどの項目で家計にゆとりがある人ほど割合が高くなる傾向にある。

### 【介護保険料の負担別】

「介護サービスを受けられる人」、「介護サービスを受けるまでの手続き」、「介護サービスの利用料」は、現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料の引き上げもやむをえないという人が最も高く、「相談場所」は現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人が最も高くなっている。「介護サービスの種類と内容」、「介護施設の種類と内容」は、現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人、現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料の引き上げもやむをえないという人で高くなっている。「介護施設の種類の種類と内容」は、現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人（17.0%）、保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえないという人（17.9%）で高くなっている。

図 4-1 介護保険制度について知っていること

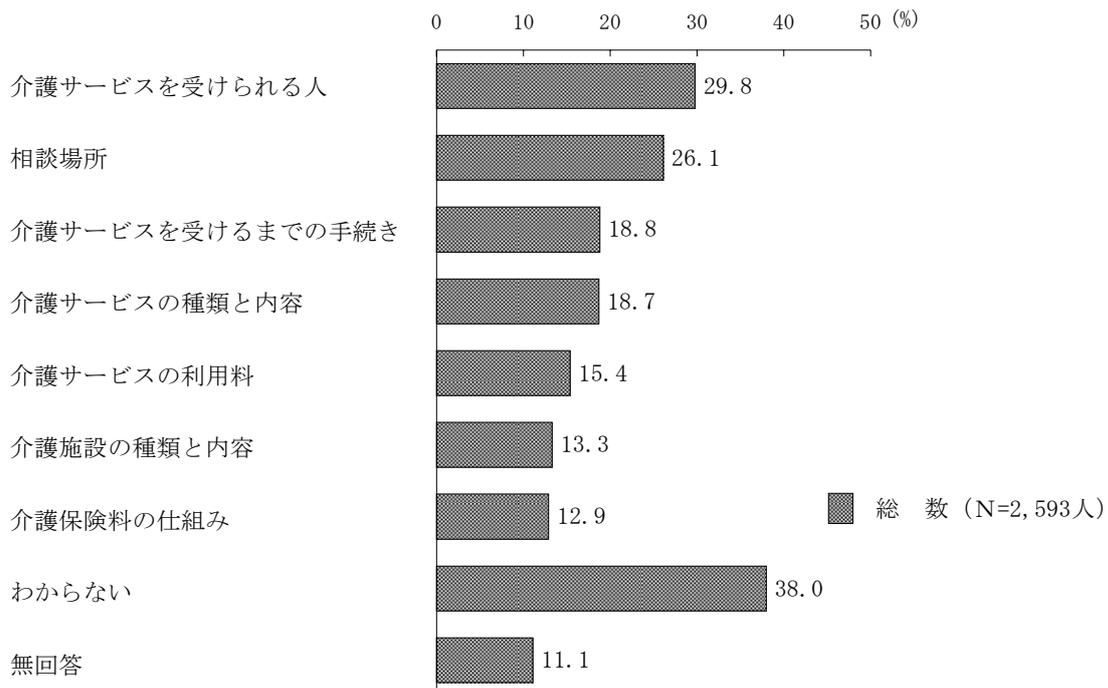


表 4-1 介護保険制度について知っていること

	該 当 者 数	介 護 サ ー ビ ス を 受 け ら る 人 数	相 談 場 所	介 護 サ ー ビ ス を 受 け る ま で の 手 続 き	介 護 サ ー ビ ス の 種 類 と 内 容	介 護 サ ー ビ ス の 利 用 料	介 護 施 設 の 種 類 と 内 容	介 護 保 険 料 の 仕 組 み	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	29.8	26.1	18.8	18.7	15.4	13.3	12.9	38.0	11.1
〔性〕										
男性	1,056	29.8	26.9	18.3	21.0	16.4	14.7	15.9	38.9	9.4
女性	1,450	30.6	26.0	19.3	17.7	15.1	12.8	11.1	37.8	11.2
〔年齢〕										
65～69歳	605	38.0	28.6	23.0	24.1	19.5	16.4	17.0	34.4	7.4
70～74歳	609	32.7	32.3	19.5	22.2	17.1	13.6	15.9	36.1	8.5
75～79歳	536	27.1	25.6	18.7	14.9	13.4	12.3	12.9	39.7	11.2
80～84歳	422	26.3	23.9	18.7	16.4	13.7	13.5	10.2	37.2	14.2
85歳以上	331	22.1	15.4	10.6	13.9	12.1	10.3	4.8	47.7	13.3
前期高齢者（計）	1,214	35.3	30.5	21.3	23.1	18.3	15.0	16.5	35.3	8.0
後期高齢者（計）	1,289	25.5	22.4	16.6	15.1	13.2	12.2	9.9	41.0	12.7
〔福祉圏域〕										
下越圏域	234	33.8	29.5	20.9	17.9	17.9	15.8	15.8	32.9	10.3
新潟圏域	804	30.7	25.2	19.9	19.3	16.4	12.8	13.8	41.8	8.5
県央圏域	229	27.1	27.1	17.0	24.5	14.0	13.5	14.8	39.3	9.2
中越圏域	446	30.7	30.5	18.6	19.1	15.0	15.2	12.6	38.8	9.0
魚沼圏域	260	28.8	25.8	16.2	16.5	15.4	15.8	15.4	38.1	12.3
上越圏域	303	34.0	25.4	18.8	21.1	16.5	13.5	12.2	35.0	11.6
佐渡圏域	76	34.2	25.0	31.6	27.6	17.1	13.2	7.9	30.3	10.5
〔世帯類型〕										
単身世帯（小計）	233	31.8	23.6	19.3	20.2	14.6	14.6	11.6	39.9	8.6
単身世帯（男性）	52	25.0	13.5	11.5	15.4	13.5	11.5	11.5	48.1	7.7
単身世帯（女性）	181	33.7	26.5	21.5	21.5	14.9	15.5	11.6	37.6	8.8
夫婦のみ世帯	694	31.4	29.0	20.3	20.9	16.1	15.3	15.7	36.5	8.8
2世代同居世帯	702	30.5	26.2	18.4	19.2	15.2	12.4	13.0	39.9	10.4
3世代同居世帯	660	30.0	27.7	18.9	17.4	16.5	12.0	12.4	37.7	10.6
その他の世帯	190	29.5	18.4	17.4	18.4	15.8	17.4	10.0	40.0	11.6
〔経済的な暮らし向き〕										
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	32.3	25.8	20.2	21.2	17.7	19.2	19.7	38.9	11.1
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	32.1	29.3	20.0	20.4	16.7	13.8	12.4	35.5	9.9
ゆとりがなく、多少心配である	753	30.7	25.5	19.3	18.6	14.2	13.5	12.9	37.7	10.5
家計が苦しく、非常に心配である	250	24.0	19.6	14.8	14.8	14.8	9.6	12.4	47.2	9.6
わからない	69	14.5	14.5	13.0	10.1	4.3	5.8	7.2	59.4	8.7
その他	7	14.3	28.6	14.3	14.3	28.6	28.6	14.3	57.1	0.0
〔現在の健康・生活〕										
健康である	590	31.0	31.0	22.4	21.7	16.1	15.4	15.1	34.4	10.0
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	30.1	26.2	19.1	18.8	15.4	12.5	13.7	38.8	10.2
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	23.4	22.4	13.4	17.9	14.4	14.9	8.5	42.3	11.9
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	33.7	19.8	15.0	12.8	15.0	12.3	8.0	39.0	12.3
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	17.9	3.6	7.1	7.1	10.7	5.4	1.8	46.4	28.6
〔「要支援・要介護認定」の状況〕										
受けている	417	35.5	21.6	18.2	18.7	18.0	15.1	7.9	31.2	13.4
受けていない	1,999	30.5	28.9	19.7	20.0	15.8	13.6	14.5	39.1	8.3
わからない	74	6.8	6.8	14.9	6.8	2.7	9.5	4.1	71.6	5.4
〔介護保険料の負担〕										
現在以上に介護保険サービスを充実し保険料の引き上げもやむをえない	352	37.5	36.6	24.4	26.1	18.5	19.6	17.0	26.7	9.1
現在の介護保険サービス水準を維持し保険料の引き上げもやむをえない	578	42.0	32.5	26.3	27.7	20.6	18.5	15.6	29.4	6.2
保険料を現状程度に維持し、介護保険サービスの削減もやむをえない	424	35.1	29.0	21.0	20.0	18.6	13.7	17.9	32.8	9.4
保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない	159	24.5	16.4	14.5	13.2	14.5	11.3	10.7	42.8	8.8
わからない	692	17.9	16.6	10.5	10.7	9.1	7.8	6.6	55.5	9.5
その他	150	32.0	33.3	23.3	22.0	19.3	15.3	18.7	40.7	5.3

## (2) 介護が必要になった場合の希望

問 あなたに介護が必要になった場合、あなたの希望として一番近いものを選んでください。  
(択一回答)

### 【全体結果】

介護が必要となった場合、希望としては、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」(23.4%)が最も多く、続いて、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(21.8%)、「自宅で家族中心に介護を受けたい」(15.8%)となっており、自宅で介護を受けたいという希望が多くなっている。

また、「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」は10.8%、「医療機関に入院して介護を受けたい」は7.8%、「有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい」は4.2%となっている。

### 【性別】

「自宅で家族中心に介護を受けたい」(男性18.9%、女性13.4%)と回答した人の割合は、男性の方が女性よりも高くなっているが、それ以外の項目では男女であまり差が見られない。

### 【年齢層別】

「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」と回答した人の割合は年代で大きな差は見られない。「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」と回答した人の割合は70～74歳(30.0%)が最も高く、85歳以上では8.5%となっている。また、「自宅で家族中心に介護を受けたい」と回答した人の割合は65～69歳(9.1%)が最も低く、85歳以上では24.2%となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」(前期高齢者27.8%、後期高齢者16.7%)は前期高齢者の方が、「自宅で家族中心に介護を受けたい」(同11.3%、同20.2%)は後期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」と回答した人の割合は、3世代同居世帯(31.2%)で高く、単身世帯(6.4%)で低くなっている。「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」は単身世帯(28.8%)、夫婦のみ世帯(27.2%)で高くなっている。「自宅で家族中心に介護を受けたい」はその他の世帯(23.2%)で高く、単身世帯(4.3%)で低くなっている。「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」は単身世帯(20.6%)で高く、2世代同居世帯(8.4%)、3世代同居世帯(8.2%)で低くなっている。

### 【配偶者の有無別】

「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」、「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」は配偶者ありの方が高くなっている。「自宅で家族中心に介護を受けたい」(配偶者あり15.3%、配偶者なし16.1%)はほとんど差が見られない。「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」(同9.8%、同12.6%)は配偶者なしの方がやや高くなっている。

### 【経済的な暮らし向き別】

経済的な暮らし向き別に見ると、「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」は、家計にゆとりはないが、それほど心配ない人（27.6%）で最も高く、家計が苦しく、非常に心配な人（15.6%）で低くなっている。「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」は家計にゆとりがなく、多少心配な人（25.9%）で最も高く、家計にゆとりがあり、まったく心配ない人（17.7%）で低くなっている。

### 【介護保険料の負担別】

「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい」は、保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえないという人（31.4%）で高くなっている。「家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」は、現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人（26.1%）で高くなっている。「自宅で家族中心に介護を受けたい」は、保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえないという人（27.0%）で高くなっている。「特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい」は、現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料の引き上げもやむをえないという人（13.3%）で高くなっている。

図 4-2 介護が必要になった場合の希望

- 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい
- 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 医療機関に入院して介護を受けたい
- その他
- わからない
- 無回答

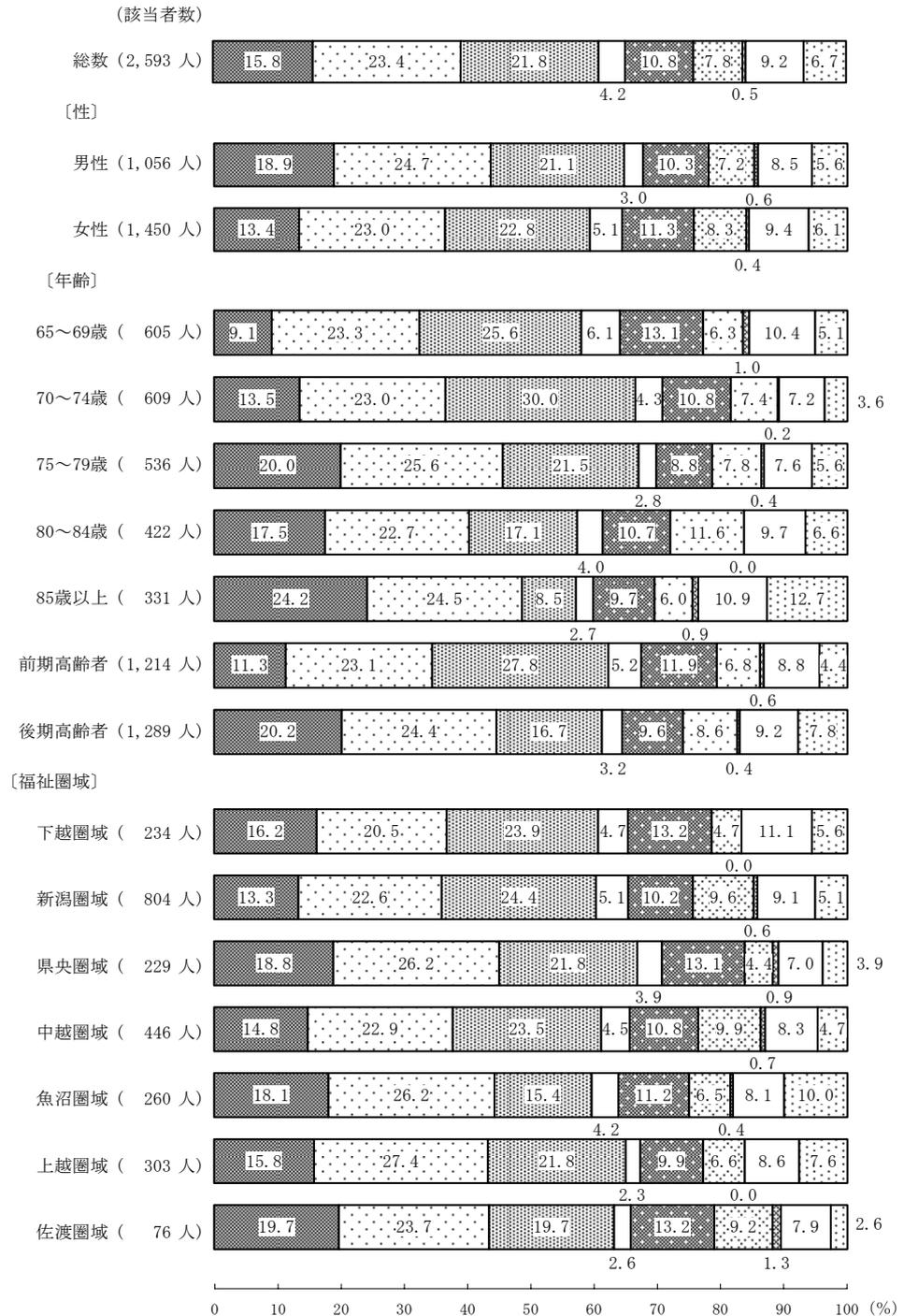


図 4-3 介護が必要になった場合の希望（続き）

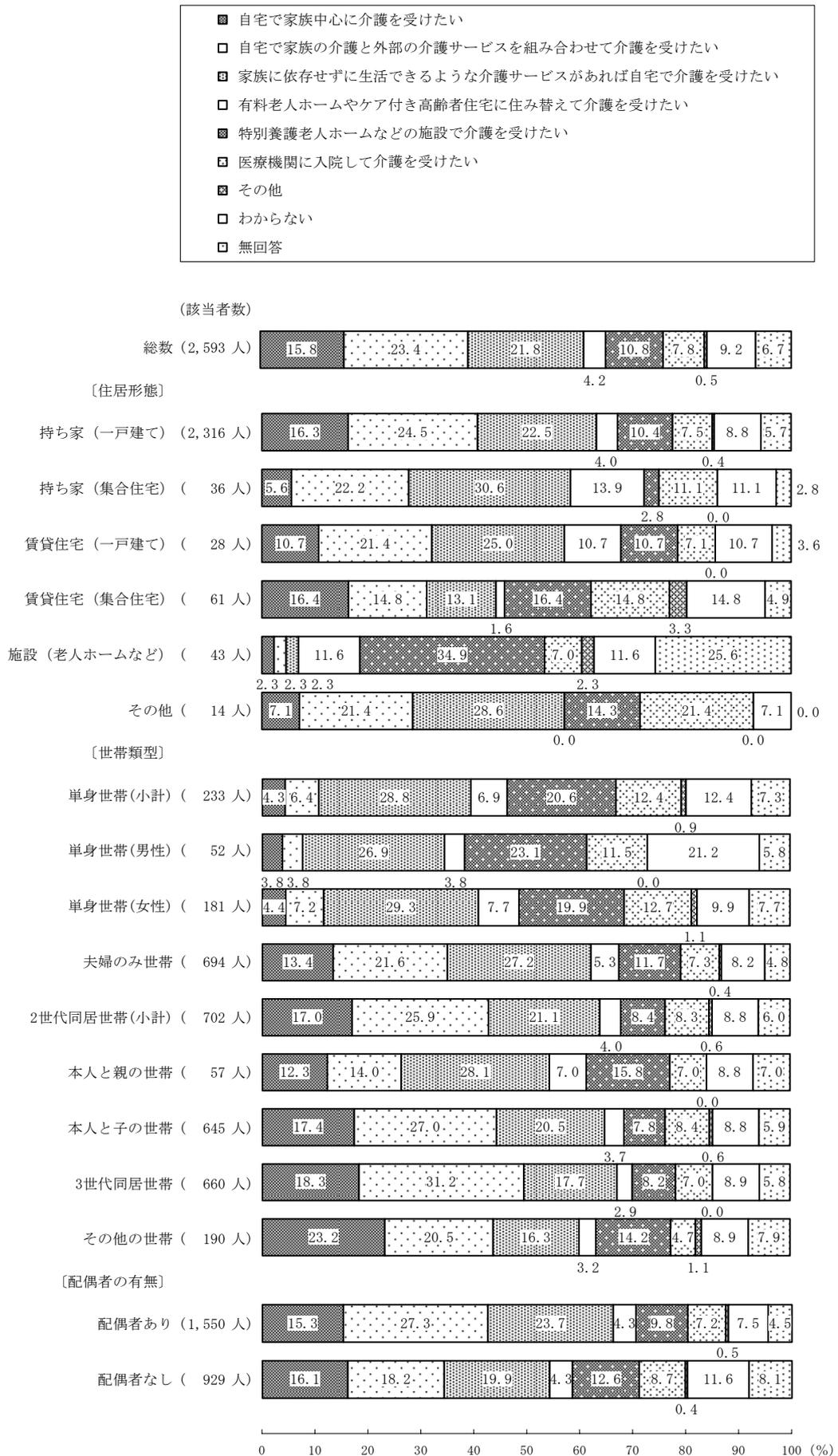


図 4-4 介護が必要になった場合の希望（続き）

- 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい
- 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 医療機関に入院して介護を受けたい
- その他
- わからない
- 無回答

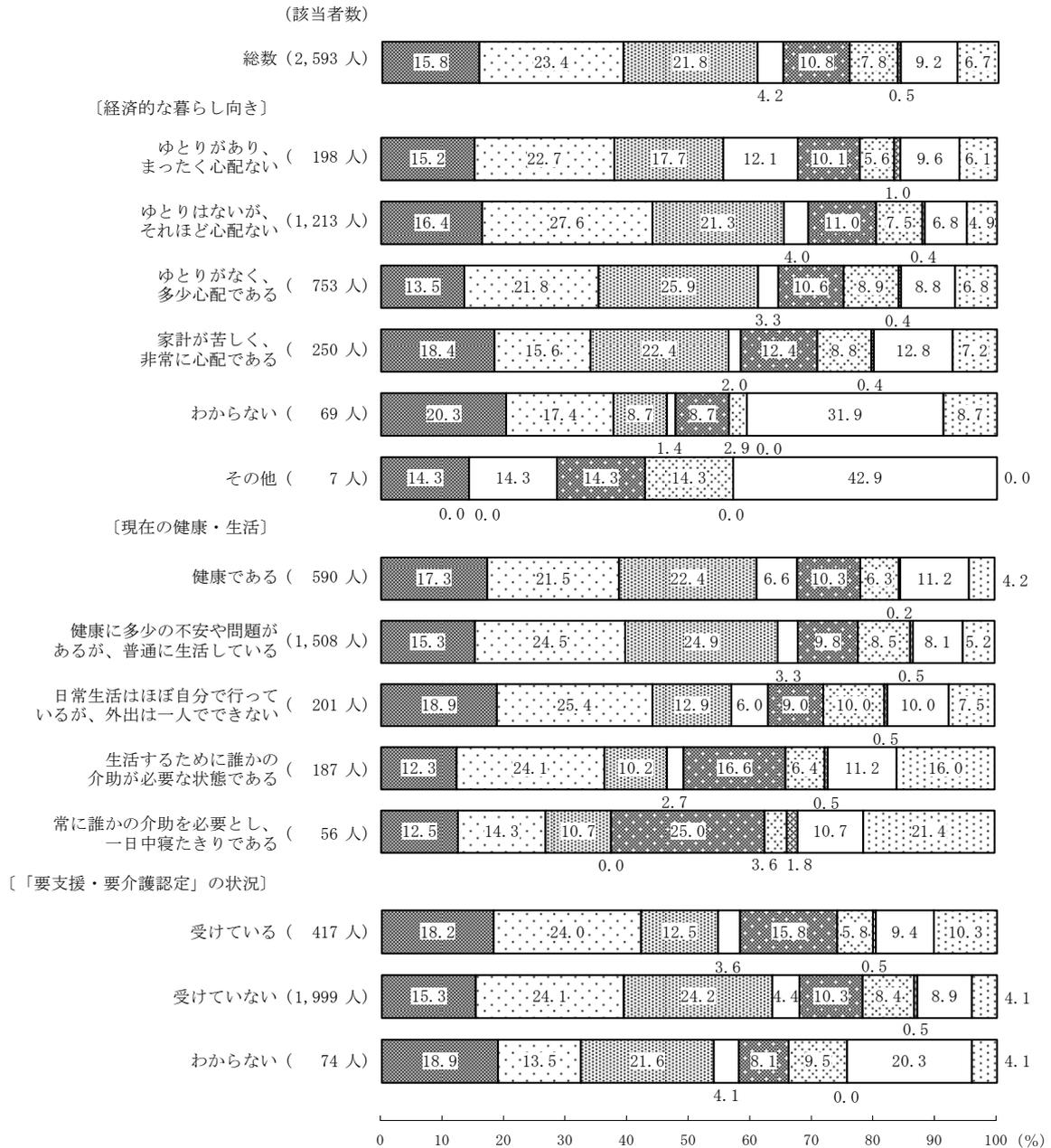
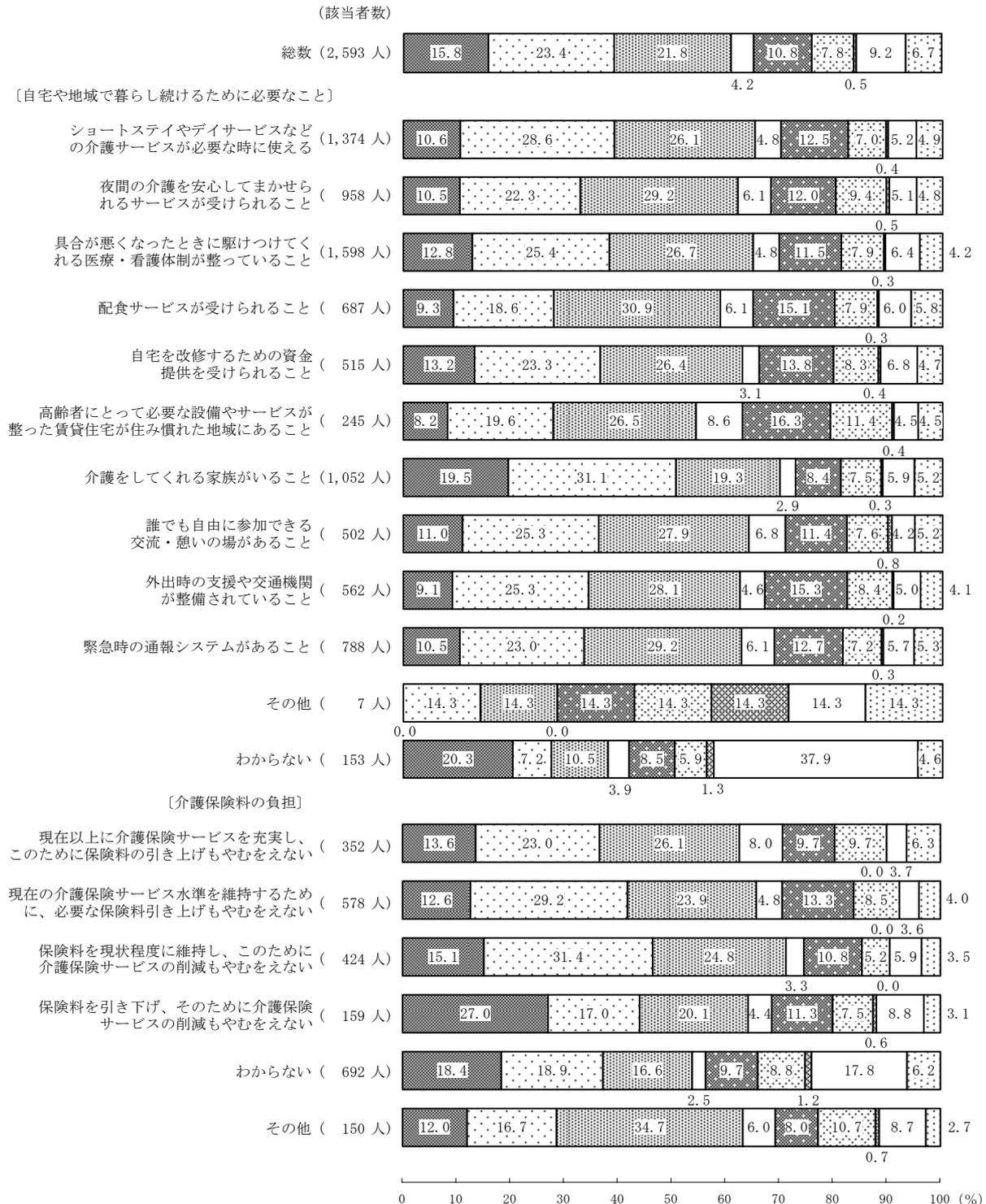


図 4-5 介護が必要になった場合の希望（続き）

- 自宅で家族中心に介護を受けたい
- 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい
- 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい
- 有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい
- 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい
- 医療機関に入院して介護を受けたい
- その他
- わからない
- 無回答



### (3) 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

問 今後、高齢期の生活や、介護が必要となった時などに備えて、現在のお住まいで特に改修が必要と思われる場所を選んでください。(複数回答)

#### 【全体結果】

現在の住まいで特に改修が必要と思われる場所は、「玄関、入り口部分（段差、手すり、幅など）」(43.6%)が最も多く、続いて、「浴室」(30.2%)、「廊下（段差、手すりなど）」(25.9%)、「トイレ」(22.6%)となっている。以下、「寝室」(16.6%)、「階段の勾配」(11.8%)、「台所」(10.2%)などとなっており、『必要などところがある』と回答した人は65.1%となっている。

また、「特に改修が必要などところはない（改修済み、または新築である、など）」は23.8%となっている。

#### 【性別】

「玄関、入り口部分（段差、手すり、幅など）」(男性 46.8%、女性 42.0%)を挙げた人の割合は男性の方が女性よりもやや高くなっているが、その他の項目では男女であまり差が見られない。

#### 【年齢層別】

「玄関、入り口部分（段差、手すり、幅など）」、「浴室」、「トイレ」などを挙げた人の割合は65～69歳、70～74歳で、「廊下（段差、手すりなど）」は65～69歳、70歳代で比較的高くなっている。また、「特に改修が必要などところはない（改修済み、または新築である、など）」は年齢が上がるほど割合も上昇しており、85歳以上では31.4%となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「特に改修が必要などところはない（改修済み、または新築である、など）」以外の項目はいずれも前期高齢者の方が高くなっている。

図 4-6 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

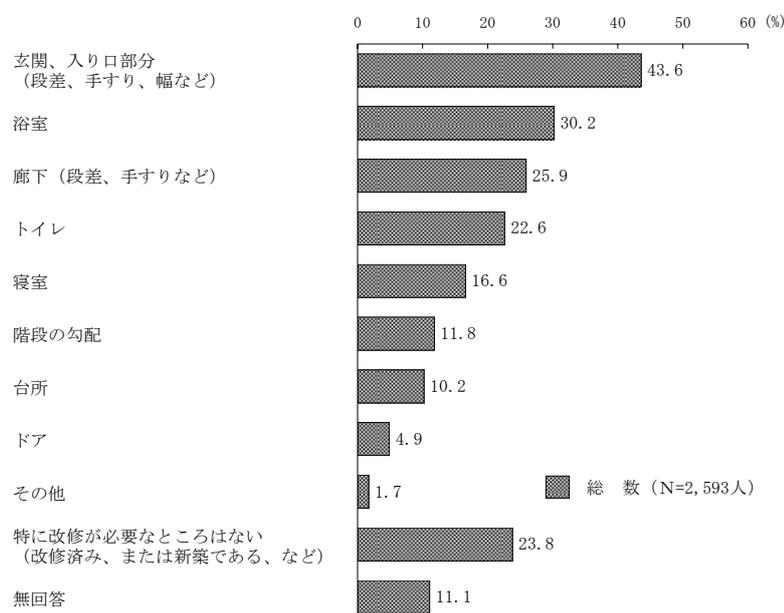


図 4-7 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

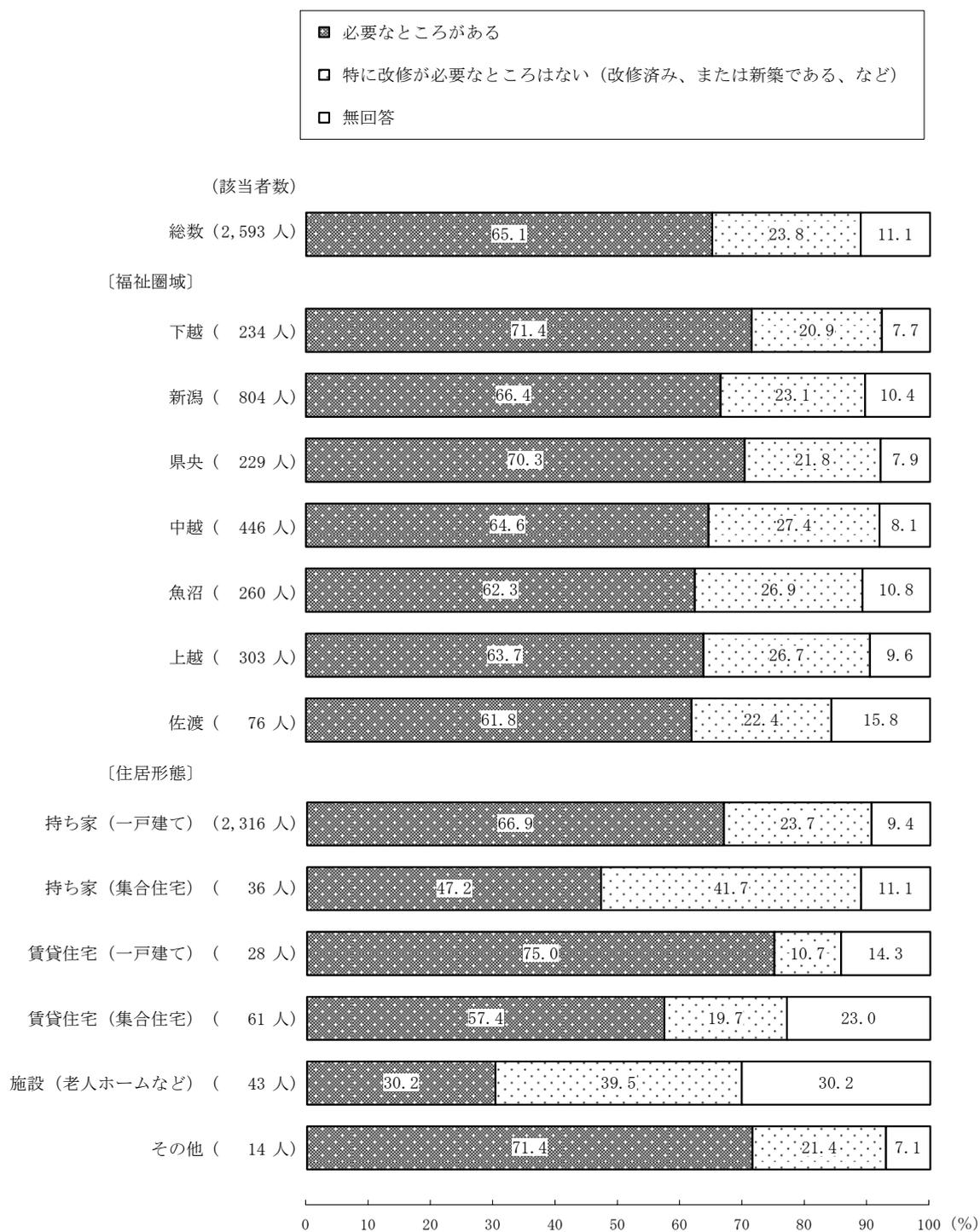


表 4-2 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所

	該 当 者 数	玄関、入り口部分 (段差、手すり、幅など)	浴室	廊下(段差、手すりなど)	トイレ	寝室	階段の勾配	台所	ドア	その他	特に改修が必要なところはない (改修済み、または新築である、など)	無回答	必要などころがある(計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	43.6	30.2	25.9	22.6	16.6	11.8	10.2	4.9	1.7	23.8	11.1	65.1
〔性〕													
男性	1,056	46.8	31.2	26.2	23.0	17.9	13.6	9.9	5.2	1.3	25.1	9.1	65.8
女性	1,450	42.0	30.0	25.9	22.5	16.0	10.8	10.6	4.7	1.9	23.4	11.2	65.4
〔年齢〕													
65～69歳	605	49.6	33.9	30.6	24.0	19.0	15.7	12.2	6.9	2.8	19.7	5.8	74.5
70～74歳	609	50.2	34.2	26.8	26.6	19.2	13.5	13.6	3.6	1.1	21.8	8.5	69.6
75～79歳	536	41.6	29.7	28.2	21.6	18.5	12.5	10.3	5.4	1.7	22.6	11.9	65.5
80～84歳	422	37.0	25.6	19.9	19.2	12.3	6.6	5.5	3.8	1.4	29.6	13.7	56.6
85歳以上	331	34.4	23.9	20.5	19.3	11.5	7.3	6.3	3.6	1.2	31.4	15.7	52.9
前期高齢者(計)	1,214	49.9	34.0	28.7	25.3	19.1	14.6	12.9	5.3	2.0	20.8	7.2	72.1
後期高齢者(計)	1,289	38.2	26.8	23.5	20.2	14.7	9.2	7.7	4.4	1.5	27.2	13.5	59.3
〔世帯類型〕													
単身世帯(小計)	233	34.3	30.9	19.7	22.3	11.2	12.0	10.7	5.6	3.9	21.0	15.5	63.5
単身世帯(男性)	52	26.9	30.8	15.4	23.1	5.8	13.5	13.5	5.8	3.8	30.8	13.5	55.8
単身世帯(女性)	181	36.5	30.9	21.0	22.1	12.7	11.6	9.9	5.5	3.9	18.2	16.0	65.7
夫婦のみ世帯	694	50.6	34.3	29.4	25.2	19.3	17.1	12.5	6.8	1.9	19.7	7.1	73.2
2世代同居世帯	702	42.9	32.1	26.8	24.1	16.8	12.3	12.7	3.8	1.3	23.8	11.1	65.1
3世代同居世帯	660	42.7	26.4	24.5	19.7	16.5	7.9	7.1	3.5	1.4	29.4	9.1	61.5
その他の世帯	190	43.7	27.4	28.4	20.0	18.4	7.4	5.3	7.4	1.1	27.4	13.7	58.9
〔経済的な暮らし向き〕													
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	31.3	20.2	18.2	13.6	10.6	7.6	6.6	2.0	1.5	40.9	8.6	50.5
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	45.2	28.7	27.5	19.2	16.1	9.0	8.7	4.1	1.4	26.1	8.9	65.0
ゆとりがなく、多少心配である	753	46.7	34.4	27.0	28.2	18.9	16.3	13.7	5.4	2.0	19.4	10.1	70.5
家計が苦しく、非常に心配である	250	47.6	42.0	30.8	36.0	22.8	18.8	14.4	11.6	2.0	13.6	10.4	76.0
わからない	69	26.1	14.5	13.0	13.0	7.2	5.8	2.9	1.4	2.9	26.1	31.9	42.0
その他	7	42.9	42.9	42.9	42.9	28.6	28.6	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	71.4
〔「要支援・要介護認定」の状況〕													
受けている	417	39.6	30.5	24.2	23.7	15.8	8.4	8.4	7.0	1.2	28.3	12.5	59.2
受けていない	1,999	46.1	31.2	27.2	23.0	17.8	12.7	11.2	4.5	1.8	23.4	8.2	68.4
わからない	74	39.2	20.3	21.6	16.2	5.4	16.2	1.4	4.1	1.4	25.7	17.6	56.8

#### (4) 住まいを改修する際に支障となること

(前問で、「現在の住まいで特に改修が必要と思われる場所がある」と回答した方だけにお聞きします。)

問 今後、お住まいを改修する際に支障となることは何ですか。(複数回答)

##### 【全体結果】

前問で「介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所」を具体的に挙げた人(1,688人)への質問である。

「改修費用の負担が大きいこと」(57.5%)が最も多く、過半数が挙げている。次に、「家の構造上改修が難しいこと」(25.6%)が多くなっているが、「どのように改修したらよいかわからないこと」(19.8%)を挙げた人も2割ほどいる。

また、「特に支障はない」は16.1%となっている。

##### 【性別】

「改修費用の負担が大きいこと」(男性59.4%、女性56.8%)、「家の構造上改修が難しいこと」(同27.3%、同24.9%)を挙げた人の割合はやや男性の方が高くなっている。

##### 【年齢層別】

「改修費用の負担が大きいこと」を挙げた人の割合は65～69歳(61.0%)、70～74歳(60.4%)で、「家の構造上改修が難しいこと」は70～74歳(30.0%)で比較的高くなっている。「どのように改修したらよいかわからないこと」は年齢層では大きな差は見られない。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「改修費用の負担が大きいこと」(前期高齢者60.7%、後期高齢者54.2%)は前期高齢者の方が高くなっているが、その他は大きな差は見られない。

図4-8 住まいを改修する際に支障となること

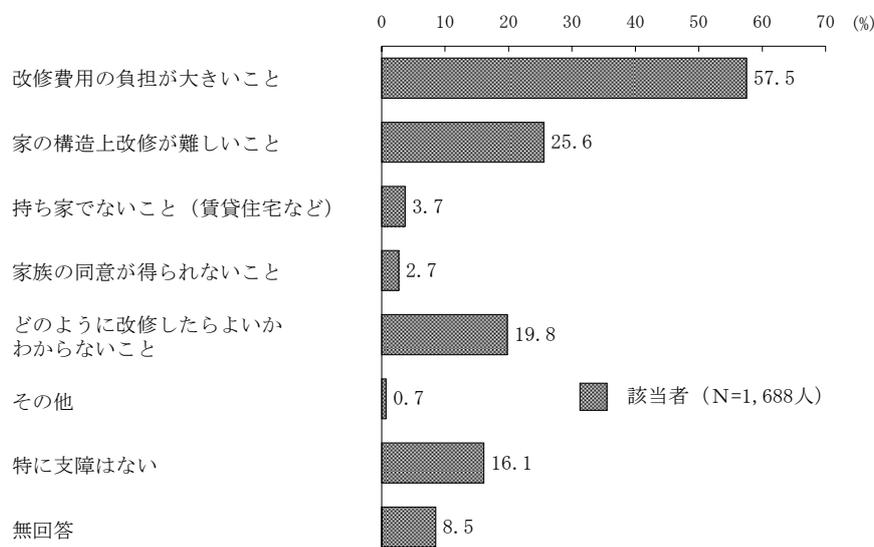


表 4-3 住まいを改修する際に支障となること

	該 当 者 数	改 修 費 用 の 負 担 が 大 き い こ と	家 の 構 造 上 改 修 が 難 し い こ と	持 ち 家 で な い こ と (賃 貸 住 宅 な ど)	家 族 の 同 意 が 得 ら れ な い こ と	わ か ら な い こ と に 改 修 し た ら よ い か	そ の 他	特 に 支 障 は な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,688	57.5	25.6	3.7	2.7	19.8	0.7	16.1	8.5
〔性〕									
男性	695	59.4	27.3	2.4	2.0	19.7	0.3	17.3	7.1
女性	949	56.8	24.9	4.7	3.1	19.9	1.1	15.2	8.6
〔年齢〕									
65～69歳	451	61.0	22.8	5.5	1.8	18.2	0.7	17.7	4.2
70～74歳	424	60.4	30.0	2.8	2.1	20.3	0.9	14.9	6.4
75～79歳	351	57.3	24.2	2.8	3.4	21.1	0.0	16.0	10.8
80～84歳	239	47.3	25.9	4.6	3.3	19.2	0.8	15.5	13.8
85歳以上	175	57.7	26.9	1.7	4.0	21.1	1.1	16.0	8.6
前期高齢者(計)	875	60.7	26.3	4.2	1.9	19.2	0.8	16.3	5.3
後期高齢者(計)	765	54.2	25.4	3.1	3.5	20.5	0.5	15.8	11.2
〔福祉圏域〕									
下越圏域	167	62.3	22.2	0.0	4.8	15.6	1.8	13.2	8.4
新潟圏域	534	63.3	26.0	5.2	2.2	22.7	0.6	14.0	4.7
県央圏域	161	62.7	21.7	5.6	1.2	15.5	0.6	16.1	6.8
中越圏域	288	52.1	26.0	3.1	2.8	20.8	0.3	22.9	8.3
魚沼圏域	162	58.0	27.8	3.7	3.1	19.8	0.6	14.2	9.9
上越圏域	193	53.9	31.1	1.6	3.1	17.1	0.5	14.0	11.4
佐渡圏域	47	55.3	34.0	4.3	2.1	23.4	0.0	14.9	4.3
〔住居形態〕									
持ち家(一戸建て)	1,549	58.7	25.8	0.2	2.8	20.0	0.6	16.9	8.3
持ち家(集合住宅)	17	70.6	41.2	0.0	5.9	29.4	0.0	11.8	5.9
賃貸住宅(一戸建て)	21	42.9	14.3	95.2	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0
賃貸住宅(集合住宅)	35	20.0	20.0	94.3	0.0	8.6	2.9	0.0	0.0
施設(老人ホームなど)	13	69.2	30.8	7.7	0.0	23.1	7.7	7.7	0.0
その他	10	80.0	40.0	30.0	0.0	40.0	0.0	10.0	0.0
〔経済的な暮らし向き〕									
ゆとりがあり、まったく心配ない	100	19.0	20.0	0.0	3.0	13.0	2.0	44.0	11.0
ゆとりはないが、それほど心配ない	788	52.9	25.4	1.3	1.6	20.6	0.3	20.9	7.5
ゆとりがなく、多少心配である	531	68.5	25.6	5.3	2.3	20.3	0.6	8.1	8.3
家計が苦しく、非常に心配である	190	77.4	28.9	10.5	5.3	16.8	2.1	3.7	6.3
わからない	29	34.5	41.4	6.9	10.3	37.9	0.0	20.7	6.9
その他	5	60.0	20.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0
〔「要支援・要介護認定」の状況〕									
受けている	247	62.3	31.2	4.5	6.9	22.7	1.2	15.4	8.1
受けていない	1,367	57.4	24.8	3.4	1.8	19.0	0.7	16.3	8.0
わからない	42	45.2	26.2	7.1	7.1	26.2	0.0	14.3	16.7

## (5) 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

問 ずっと自宅や地域で暮らし続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。  
(複数回答)

### 【全体結果】

「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」を挙げた人が 61.6%と最も多く、続いて、「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」(53.0%)、「介護をしてくれる家族がいること」(40.6%)、「夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること」(36.9%)、「緊急時の通報システムがあること」(30.4%)、「配食サービスが受けられること」(26.5%)、「外出時の支援や交通機関が整備されていること」(21.7%)、「自宅を改修するための資金提供を受けられること」(19.9%)、「誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること」(19.4%)、「高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること」(9.4%)となっている。

### 【性別】

「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」、「介護をしてくれる家族がいること」、「夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること」、「緊急時の通報システムがあること」、「誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること」などは男女でそれほど大きな差は見られない。「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」(男性 48.6%、女性 58.1%)、「配食サービスが受けられること」(同 24.8%、同 28.7%)、「外出時の支援や交通機関が整備されていること」(同 19.7%、同 23.9%)などは女性の方が男性よりも高く、「自宅を改修するための資金提供を受けられること」(同 22.0%、同 18.5%)は男性の方が女性よりも高くなっている。

### 【年齢層別】

ほとんどの項目において、年齢が上がるにつれて、その割合は低下する傾向にあるが、「介護をしてくれる家族がいること」は、逆に 85 歳以上が最も高く、45.6%となっている。前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「介護をしてくれる家族がいること」を除いて、前期高齢者の方が高くなっている。

### 【福祉圏域別】

「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」は新潟圏域(66.9%)、中越圏域(65.0%)で比較的高い割合となっている。「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」は上越圏域(58.1%)で、「介護をしてくれる家族がいること」は魚沼圏域(46.2%)、上越圏域(45.5%)で、それぞれ比較的高くなっている。「夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること」、「緊急時の通報システムがあること」は、新潟圏域が最も高くなっている。「配食サービスが受けられること」は中越圏域(31.6%)、新潟圏域(31.2%)で、「外出時の支援や交通機関が整備されていること」は中越圏域(25.6%)で、「自宅を改修するための資金提供を受けられること」は魚沼圏域(24.2%)で、それぞれ高くなっている。

### 【世帯類型別】

「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」は夫婦のみ世帯（66.9%）、単身世帯（65.2%）で比較的高い割合となっている。「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」、「夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること」、「配食サービスが受けられること」、「外出時の支援や交通機関が整備されていること」は夫婦のみ世帯でそれぞれ比較的高くなっている。「介護をしてくれる家族がいること」はその他の世帯（53.7%）で高く、単身世帯（19.3%）で低くなっている。

### 【配偶者の有無別】

いずれの項目も配偶者ありの方が高い割合となっている。

### 【介護保険料の負担別】

「具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること」、「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること」、「介護をしてくれる家族がいること」、「夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること」は、介護保険サービスを維持・充実させるためには保険料の引き上げもやむをえないという人の方が高くなっている。「緊急時の通報システムがあること」、「配食サービスが受けられること」、「外出時の支援や交通機関が整備されていること」、「誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること」は、介護保険サービスを維持・充実させるためには保険料の引き上げもやむをえないという人だけでなく、保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえないという人でも高くなっている。「自宅を改修するための資金提供を受けられること」は、保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえないという人（23.3%）でやや高くなっている。

図 4-9 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

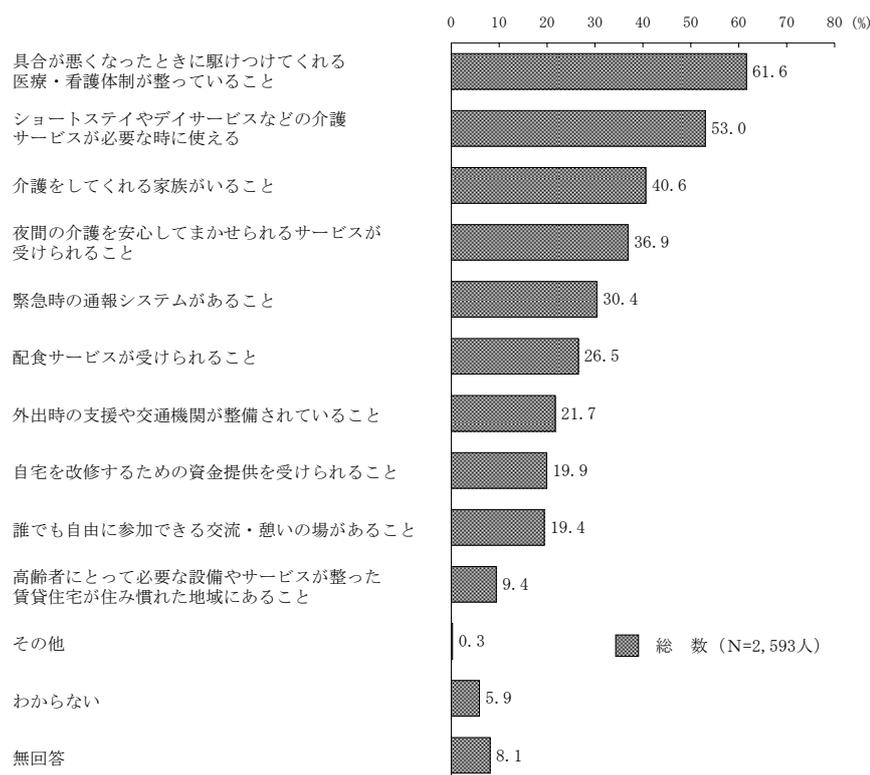


表 4-4 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと

	該 当 者 数	い る こ と	具 合 が 悪 く な つ た と き に 駆 け つ け て く れ る 医 療 ・ 看 護 体 制 が 整 っ て い る こ と	シ ョ ー ト ス テ ィ ヤ デ ィ サ ー ビ ス な ど の 介 護 サ ー ビ ス が 必 要 な 時 に 使 え る こ と	介 護 を し て く れ る 家 族 が い る こ と	夜 間 の 介 護 を 安 心 し て ま か せ ら れ る サ ー ビ ス が 受 け ら れ る こ と	緊 急 時 の 通 報 シ ス テ ム が あ る こ と	配 食 サ ー ビ ス が 受 け ら れ る こ と	外 出 時 の 支 援 や 交 通 機 関 が 整 備 さ れ て い る こ と	自 宅 を 改 修 す る た め の 資 金 提 供 を 受 け ら れ る こ と	誰 で も 自 由 に 参 加 で き る 交 流 ・ 憩 い の 場 が あ る こ と	高 齢 者 に と つ て 必 要 な 設 備 や サ ー ビ ス が 整 つ た 賃 貸 住 宅 が 住 み 慣 れ た 地 域 に あ る こ と	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	61.6	53.0	40.6	36.9	30.4	26.5	21.7	19.9	19.4	9.4	0.3	5.9	8.1		
〔性〕																
男性	1,056	64.1	48.6	42.2	36.6	29.6	24.8	19.7	22.0	18.0	7.9	0.3	6.9	6.8		
女性	1,450	61.6	58.1	40.4	38.3	31.9	28.7	23.9	18.5	20.8	10.8	0.3	5.2	6.9		
〔年齢〕																
65～69歳	605	67.9	65.3	40.2	46.3	34.5	34.9	28.8	26.4	23.8	12.6	0.5	4.1	3.8		
70～74歳	609	67.8	57.3	40.9	40.2	33.0	27.6	24.8	21.0	24.3	10.7	0.0	5.6	5.4		
75～79歳	536	59.7	51.5	41.8	36.4	29.5	27.4	21.3	20.0	18.8	8.2	0.2	5.2	8.0		
80～84歳	422	57.3	44.8	38.9	30.6	27.7	22.5	15.4	14.0	15.4	5.7	0.5	6.2	10.7		
85歳以上	331	53.8	42.6	45.6	27.2	26.6	17.2	15.1	13.6	9.1	8.8	0.3	10.6	10.0		
前期高齢者（計）	1,214	67.9	61.3	40.5	43.2	33.8	31.2	26.8	23.7	24.1	11.6	0.2	4.9	4.6		
後期高齢者（計）	1,289	57.4	47.0	41.8	32.1	28.2	23.2	17.8	16.4	15.2	7.5	0.3	6.9	9.4		
〔福祉圏域〕																
下越圏域	234	62.0	56.0	41.5	33.8	25.2	20.1	18.8	21.4	16.2	6.0	0.0	5.6	6.8		
新潟圏域	804	66.9	55.2	39.2	42.3	37.2	31.2	24.5	22.6	21.1	8.3	0.2	6.2	6.0		
県央圏域	229	63.8	56.8	42.4	38.9	30.6	25.8	22.7	19.7	18.3	6.1	0.4	3.9	6.1		
中越圏域	446	65.0	56.5	41.5	39.7	31.2	31.6	25.6	17.5	20.4	13.2	0.7	4.5	5.4		
魚沼圏域	260	58.1	52.7	46.2	36.5	27.3	23.8	17.3	24.2	21.2	13.5	0.4	7.3	8.1		
上越圏域	303	62.4	58.1	45.5	35.6	25.7	25.1	23.4	16.8	21.5	11.2	0.0	5.0	6.6		
佐渡圏域	76	56.6	46.1	38.2	27.6	35.5	26.3	18.4	13.2	13.2	3.9	0.0	7.9	11.8		
〔世帯類型〕																
単身世帯（小計）	233	65.2	51.5	19.3	36.9	39.9	33.9	19.7	20.2	18.9	15.0	0.4	6.9	9.4		
単身世帯（男性）	52	65.4	42.3	30.8	36.5	30.8	36.5	17.3	15.4	19.2	15.4	0.0	7.7	7.7		
単身世帯（女性）	181	65.2	54.1	16.0	37.0	42.5	33.1	20.4	21.5	18.8	14.9	0.6	6.6	9.9		
夫婦のみ世帯	694	66.9	59.7	36.9	43.8	36.2	37.9	26.5	21.5	20.7	12.1	0.4	4.3	5.6		
2世代同居世帯	702	63.1	52.6	41.9	37.3	30.9	25.6	21.5	21.2	20.1	7.8	0.1	6.4	6.4		
3世代同居世帯	660	59.4	53.6	50.3	33.8	24.7	17.6	20.5	18.2	18.9	6.2	0.2	5.8	7.3		
その他の世帯	190	58.4	49.5	53.7	34.2	25.3	20.5	20.0	18.4	18.9	12.6	0.0	7.9	5.8		
〔経済的な暮らし向き〕																
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	61.6	58.1	42.4	35.4	31.3	23.7	16.7	5.1	19.2	12.6	0.0	8.1	7.1		
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	64.5	57.0	43.5	37.4	31.3	27.5	21.6	18.5	20.0	7.5	0.3	5.4	6.0		
ゆとりがなく、多少心配である	753	64.1	52.6	40.0	40.4	33.6	29.6	25.4	23.5	19.8	12.0	0.3	4.1	6.9		
家計が苦しく、非常に心配である	250	56.4	48.4	35.6	36.8	24.8	22.4	21.2	35.6	20.4	12.0	0.4	6.8	8.0		
わからない	69	42.0	30.4	43.5	21.7	15.9	11.6	17.4	10.1	7.2	5.8	0.0	24.6	10.1		
その他	7	71.4	85.7	14.3	57.1	28.6	28.6	28.6	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0		
〔現在の健康・生活〕																
健康である	590	61.4	56.3	39.7	38.6	30.5	26.4	22.0	18.8	21.4	9.5	0.3	5.4	7.6		
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	65.6	53.6	40.5	39.3	31.8	28.1	22.4	20.6	20.8	9.8	0.3	4.7	7.1		
日常生活はほぼ自分でやっているが、外出は一人でできない	201	55.2	44.8	41.8	23.9	27.4	21.9	17.9	17.4	14.4	7.5	0.0	7.5	9.0		
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	48.7	50.3	43.3	33.2	25.1	25.1	20.3	20.9	8.6	8.6	0.0	11.8	9.1		
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	44.6	50.0	41.1	19.6	25.0	16.1	17.9	17.9	8.9	8.9	1.8	12.5	17.9		
〔「要支援・要介護認定」の状況〕																
受けている	417	51.8	53.7	41.5	31.4	27.6	21.1	17.7	19.4	12.2	10.1	0.2	9.1	10.3		
受けていない	1,999	65.2	55.0	41.6	39.0	31.9	28.1	23.4	20.4	21.3	9.6	0.3	5.0	6.1		
わからない	74	54.1	35.1	31.1	32.4	24.3	23.0	18.9	20.3	16.2	8.1	0.0	12.2	10.8		
〔介護保険料の負担〕																
現在以上に介護保険サービスを充実し保険料の引き上げもやむをえない	352	70.7	66.5	46.6	46.3	38.1	32.1	25.6	22.2	24.1	12.2	0.6	2.3	3.4		
現在の介護保険サービス水準を維持し保険料の引き上げもやむをえない	578	70.9	64.7	47.2	41.3	32.2	28.2	23.0	19.6	22.0	9.3	0.0	2.2	4.2		
保険料を現状程度に維持し、介護保険サービスの削減もやむをえない	424	63.2	54.5	42.9	37.3	34.9	27.4	23.1	18.6	22.2	9.4	0.2	3.1	5.9		
保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない	159	51.6	40.9	41.5	32.7	24.5	20.8	20.1	23.3	19.5	11.9	0.0	6.3	6.3		
わからない	692	54.8	43.5	37.1	32.4	24.6	23.8	18.4	18.5	13.9	7.5	0.3	13.3	6.5		
その他	150	74.7	68.7	41.3	48.0	46.7	42.0	38.0	30.7	26.7	14.0	0.0	2.0	3.3		

## (6) 介護保険サービスについての認知度

問 各項目について、「名前と内容を知っている（利用している）」「名前は知っている」「知らない」の中で最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

(択一回答)

### デイサービス（通所介護サービス）

#### 【全体結果】

「名前と内容を知っている（利用している）」が24.7%、「名前は知っている」が49.1%、「知らない」は8.1%となっており、7割以上の方が『名前は知っている』と回答している。

#### 【性別】

「名前と内容を知っている（利用している）」（男性22.8%、女性26.8%）と回答した人は女性の方が、「名前は知っている」（同52.5%、同48.0%）と回答した人は男性の方が高い割合となっている。

#### 【年齢層別】

「名前と内容を知っている（利用している）」は85歳以上が最も高く、36.3%となっている。一方、「名前は知っている」は65～69歳が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「名前と内容を知っている（利用している）」（前期高齢者23.6%、後期高齢者26.2%）は後期高齢者の方が、「名前は知っている」（同58.4%、同41.4%）は前期高齢者の方が高くなっている。

#### 【要支援・要介護認定の状況別】

「名前と内容を知っている（利用している）」（受けている45.3%、受けていない21.0%）と回答した人の割合は、要支援・要介護認定を受けている人の方が、「名前は知っている」（同25.9%、同55.8%）は要支援・要介護認定を受けていない人の方が高くなっている。

#### 【介護保険料の負担別】

「名前と内容を知っている（利用している）」は、現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人（30.7%）で高くなっている。「名前は知っている」は介護保険サービスを維持・充実させるためには保険料の引き上げもやむをえないという人だけでなく、保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえないという人でも高くなっている。

図 4-10 介護保険サービスについての認知度 ～ デイサービス（通所介護サービス）

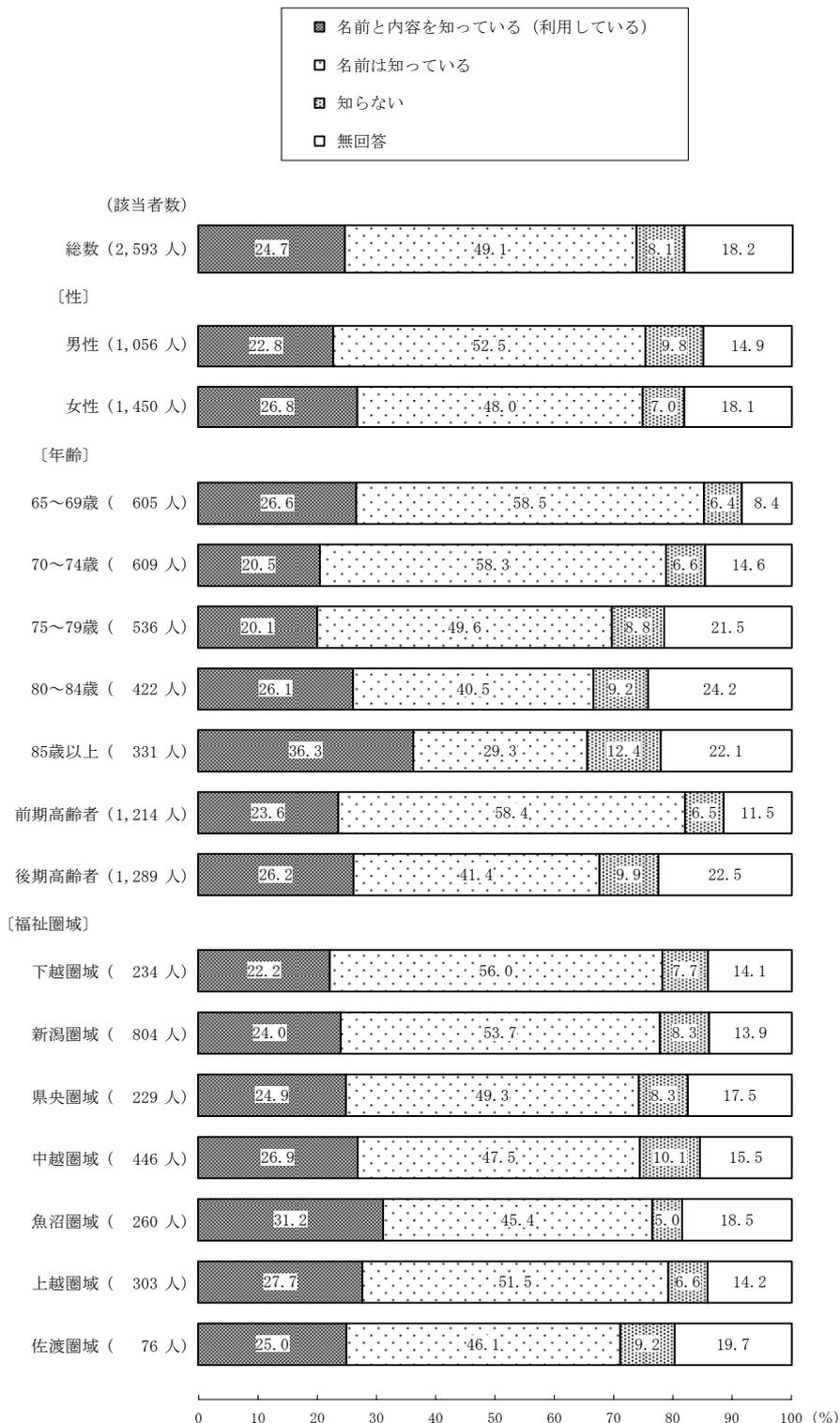
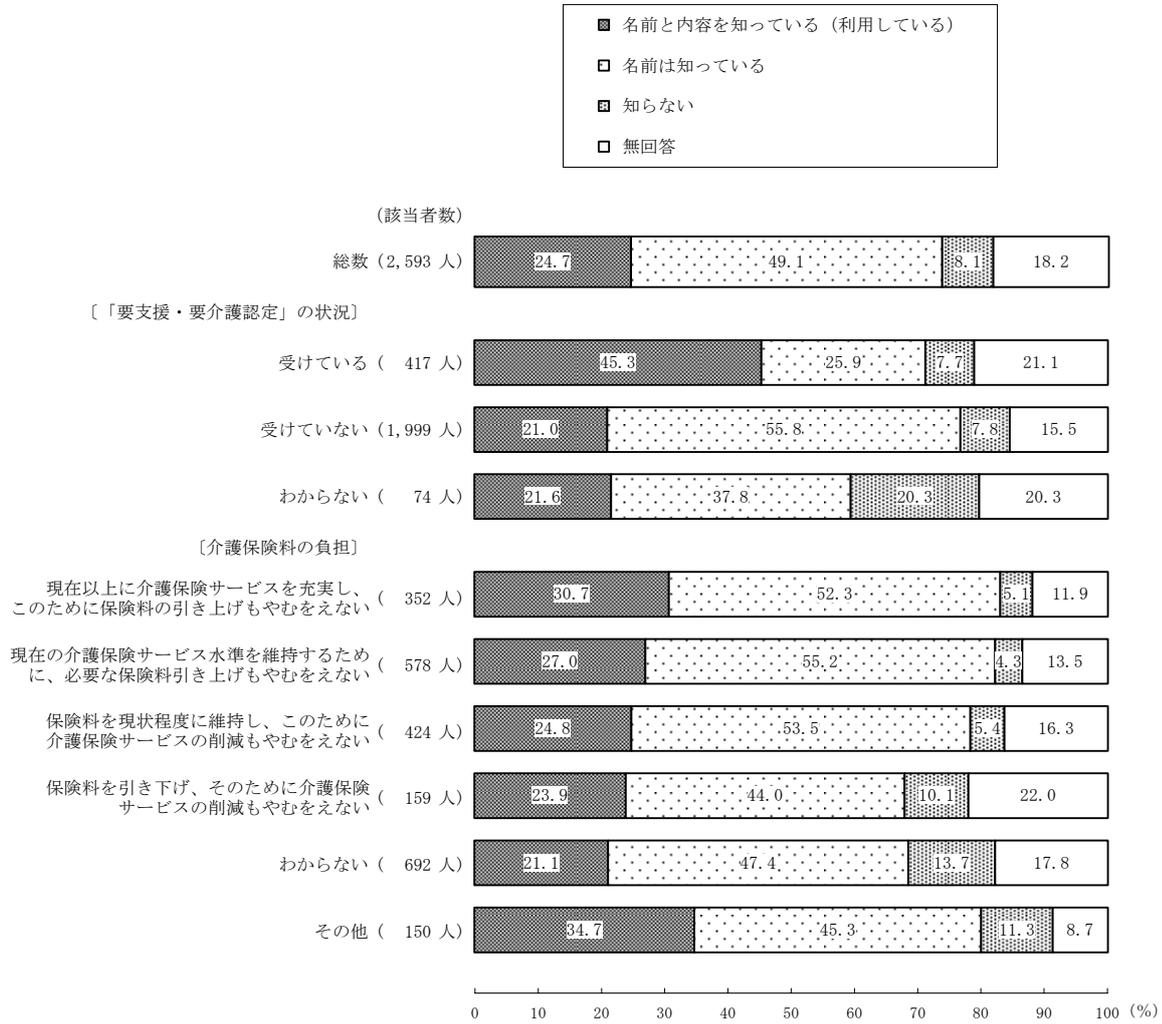


図 4-11 介護保険サービスについての認知度 ～ デイサービス（通所介護サービス）（続き）



**【全体結果】**

「名前と内容を知っている（利用している）」が 4.5%、「名前は知っている」が 18.0%、「知らない」は 37.6%となっており、約 4 割の人が「知らない」と回答している。

**【性別】**

「名前は知っている」と回答した人は男女でほとんど差はないが、「知らない」（男性 40.9%、女性 36.4%）と回答した人の割合は男性の方が高くなっている。

**【年齢層別】**

「名前は知っている」は 65～69 歳（25.5%）が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下している。「知らない」は 65～69 歳（46.3%）、85 歳以上（42.3%）で比較的高く、4 割を超えている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「名前は知っている」（前期高齢者 24.0%、後期高齢者 12.7%）、「知らない」（同 41.7%、同 34.8%）のどちらも前期高齢者の方が高くなっている。

**【要支援・要介護認定の状況別】**

「名前は知っている」（受けている 12.5%、受けていない 20.0%）と回答した人の割合は、要支援・要介護認定を受けていない人の方が高くなっている。「知らない」（同 37.4%、同 39.2%）は、ほとんど差が見られない。

**【介護保険料の負担別】**

「名前は知っている」は介護保険サービスを維持・充実させるためには保険料の引き上げもやむをえないという人だけでなく、保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえないという人でも高くなっている。「知らない」はそれほど大きな差は見られない。

図 4-12 介護保険サービスについての認知度 ～ 認知症高齢者グループホーム

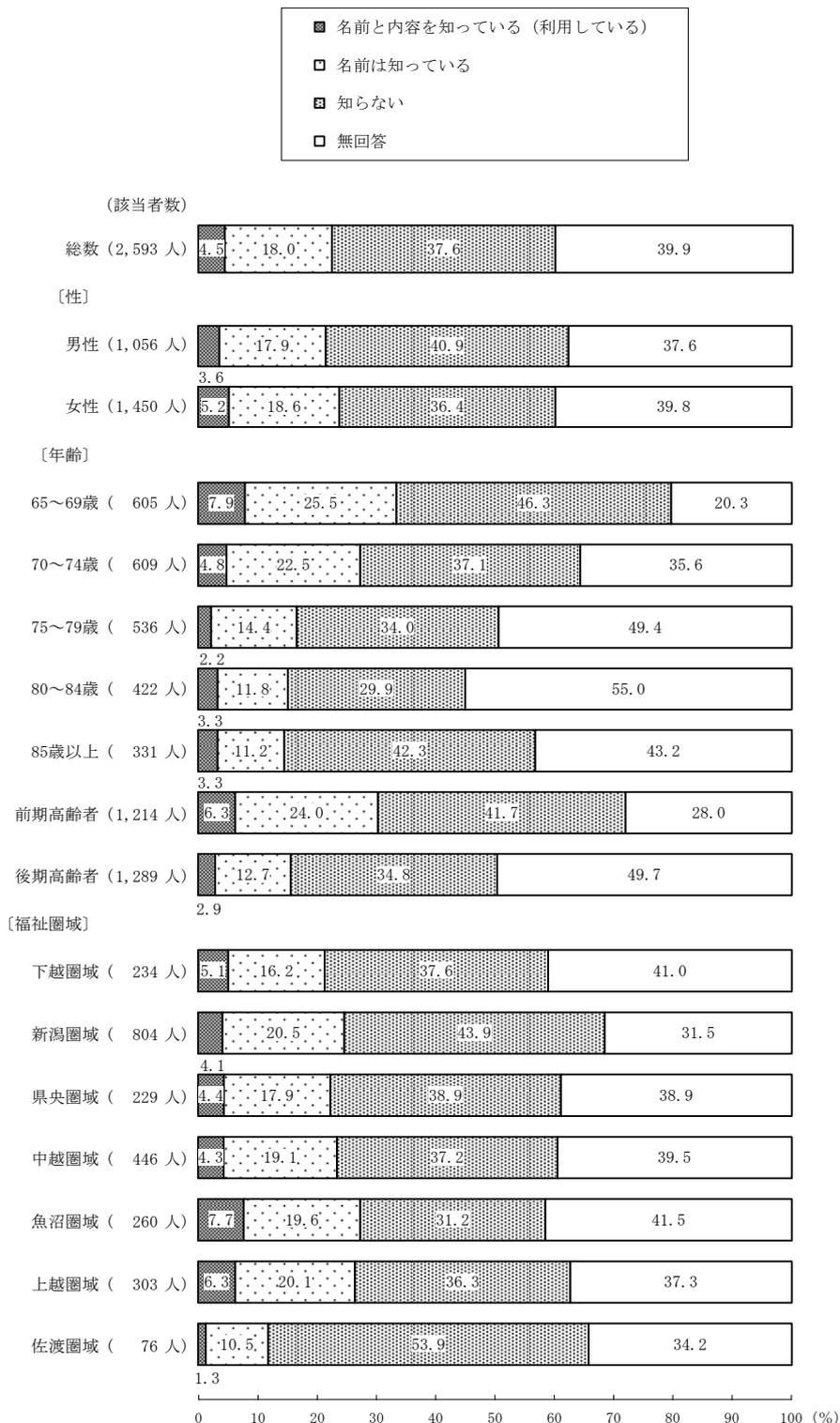
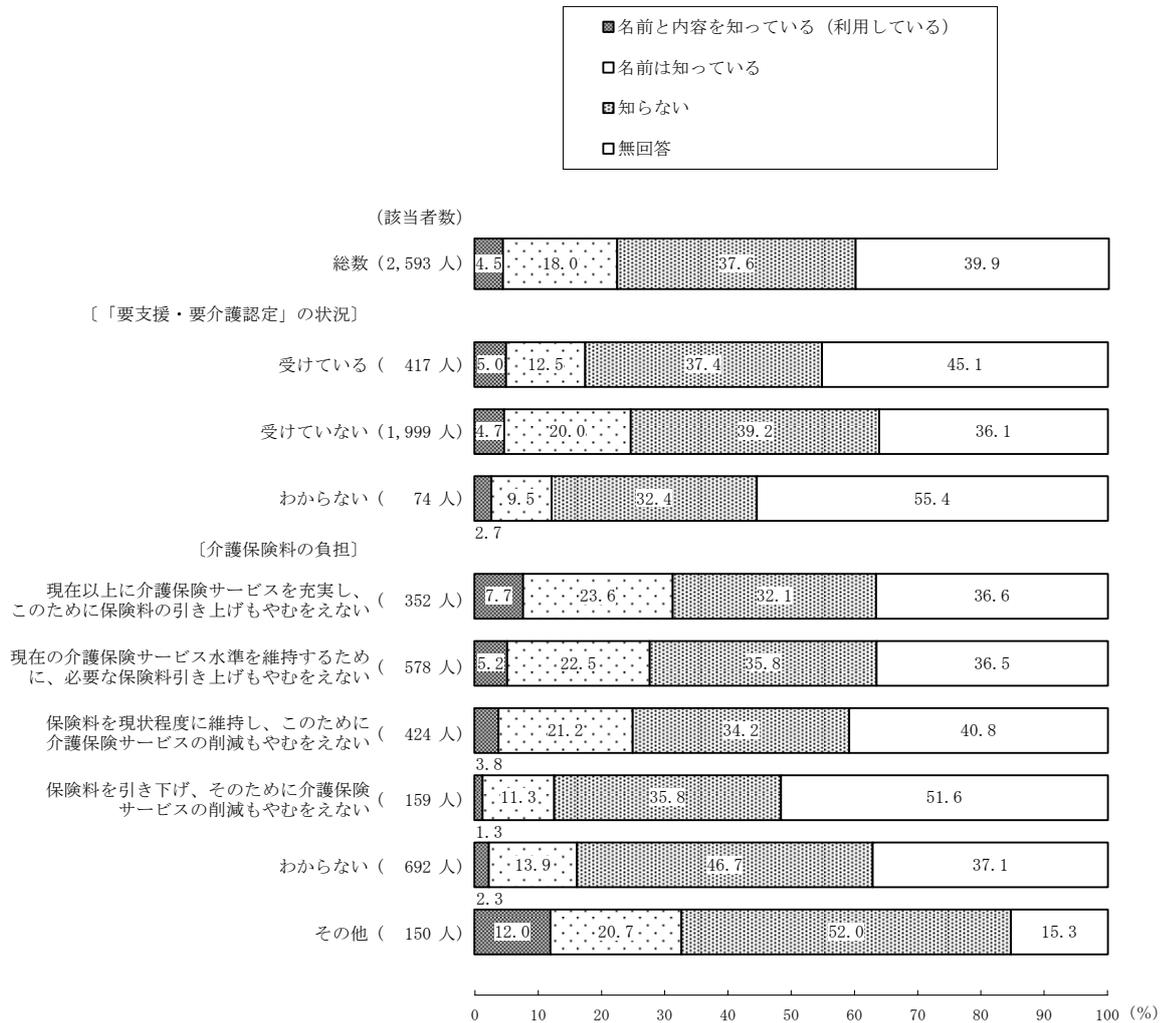


図 4-13 介護保険サービスについての認知度 ～ 認知症高齢者グループホーム（続き）



【全体結果】

「名前と内容を知っている（利用している）」が 2.2%、「名前は知っている」が 9.8%、「知らない」は 46.0%となっており、4割強の人が「知らない」と回答している。

【性別】

「名前は知っている」と回答した人は男女でほとんど差はないが、「知らない」（男性 49.3%、女性 45.0%）と回答した人の割合は男性の方が高くなっている。

【年齢層別】

「名前は知っている」65～69 歳（15.7%）が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下している。「知らない」は 65～69 歳（57.4%）、70～74 歳（49.1%）、85 歳以上（49.2%）で比較的高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「名前は知っている」（前期高齢者 12.9%、後期高齢者 7.2%）、「知らない」（同 53.2%、同 40.3%）のどちらも前期高齢者の方が高くなっている。

【要支援・要介護認定の状況別】

「名前は知っている」（受けている 7.7%、受けていない 10.7%）、「知らない」（同 42.7%、同 48.7%）と回答した人の割合は、どちらも要支援・要介護認定を受けていない人の方がやや高くなっている。

【介護保険料の負担別】

「知らない」はそれほど大きな差は見られない。

図 4-14 介護保険サービスについての認知度 ～ 小規模多機能型居宅介護

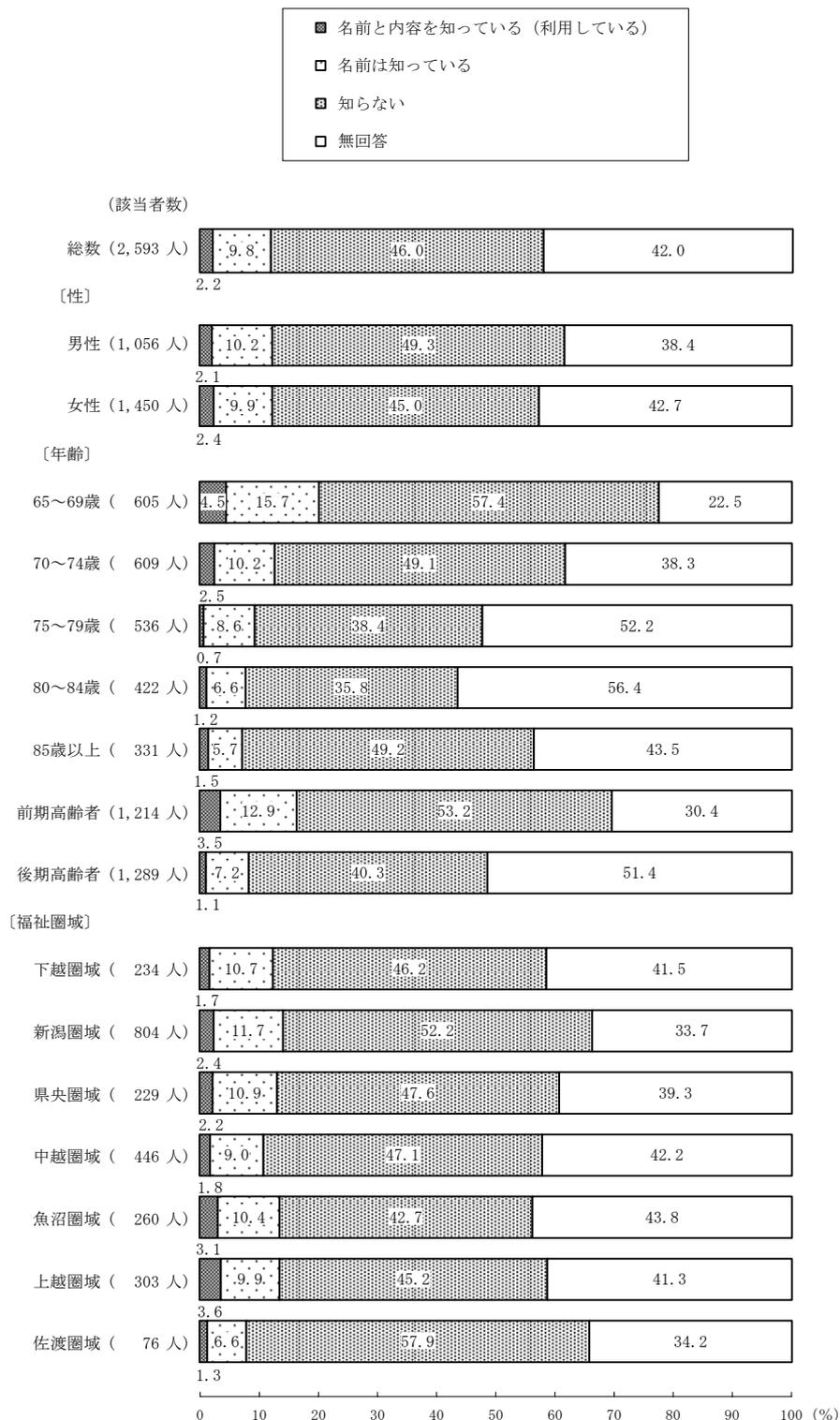
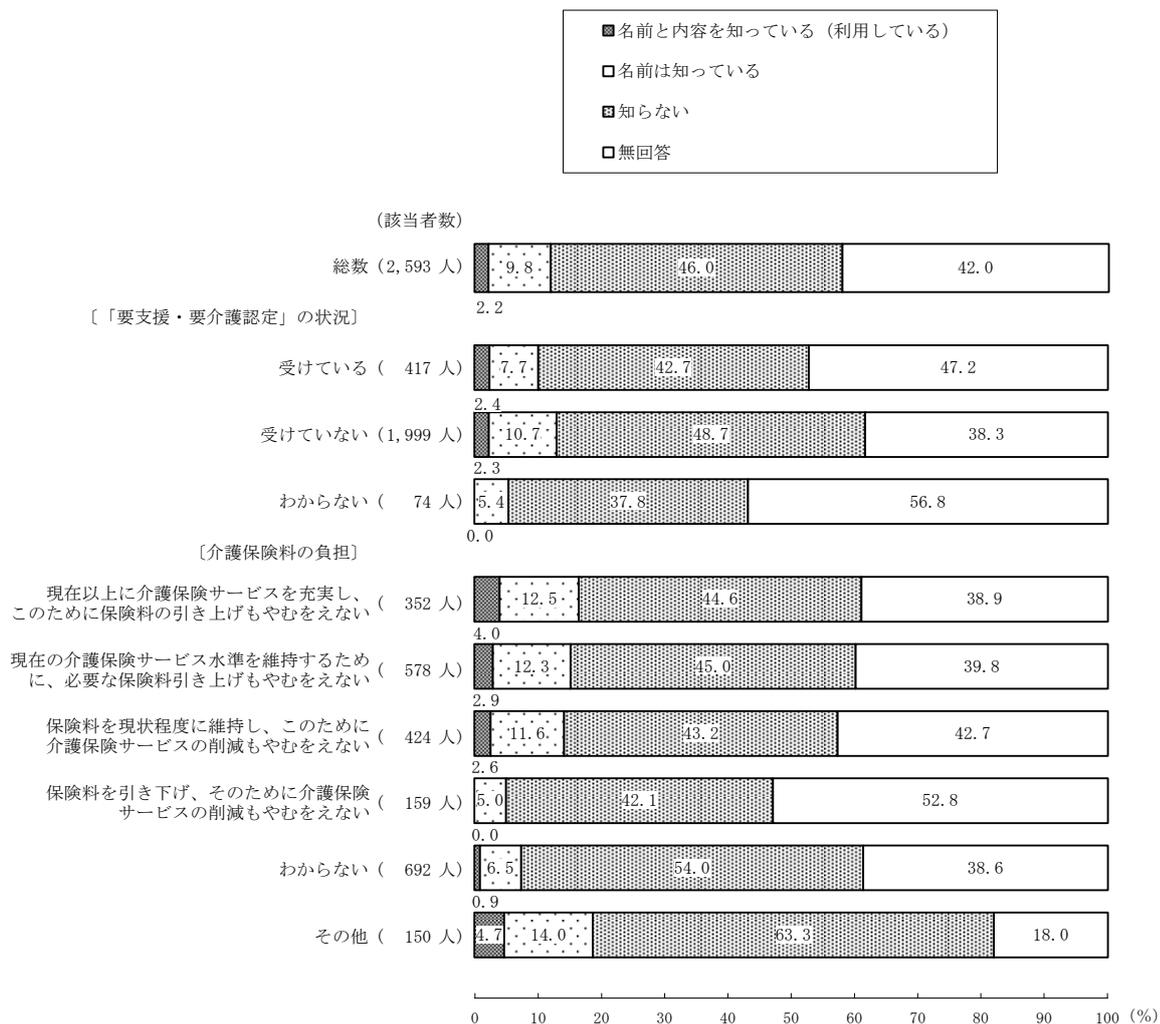


図 4-15 介護保険サービスについての認知度 ～ 小規模多機能型居宅介護（続き）



**【全体結果】**

「名前と内容を知っている（利用している）」が 5.8%、「名前は知っている」が 15.7%、「知らない」は 37.5%となっており、4割弱の人が「知らない」と回答している。

**【性別】**

「名前は知っている」と回答した人は男女でほとんど差はないが、「知らない」（男性 40.4%、女性 36.4%）と回答した人の割合は男性の方が高くなっている。

**【年齢層別】**

「名前は知っている」65～69 歳（22.1%）が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。「知らない」は 65～69 歳（46.8%）、70～74 歳（40.4%）、85 歳以上（37.5%）で比較的高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「名前は知っている」（前期高齢者 19.9%、後期高齢者 12.3%）、「知らない」（同 43.6%、同 32.6%）のどちらも前期高齢者の方が高くなっている。

**【要支援・要介護認定の状況別】**

「名前は知っている」（受けている 11.3%、受けていない 17.5%）、「知らない」（同 31.7%、同 40.1%）と回答した人の割合は、どちらも要支援・要介護認定を受けていない人の方が高くなっている。

**【介護保険料の負担別】**

「名前は知っている」は、現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人（25.3%）で最も高くなっている。「知らない」は、現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえないという人（30.7%）でやや低くなっている。

図 4-16 介護保険サービスについての認知度 ～ 地域包括支援センター

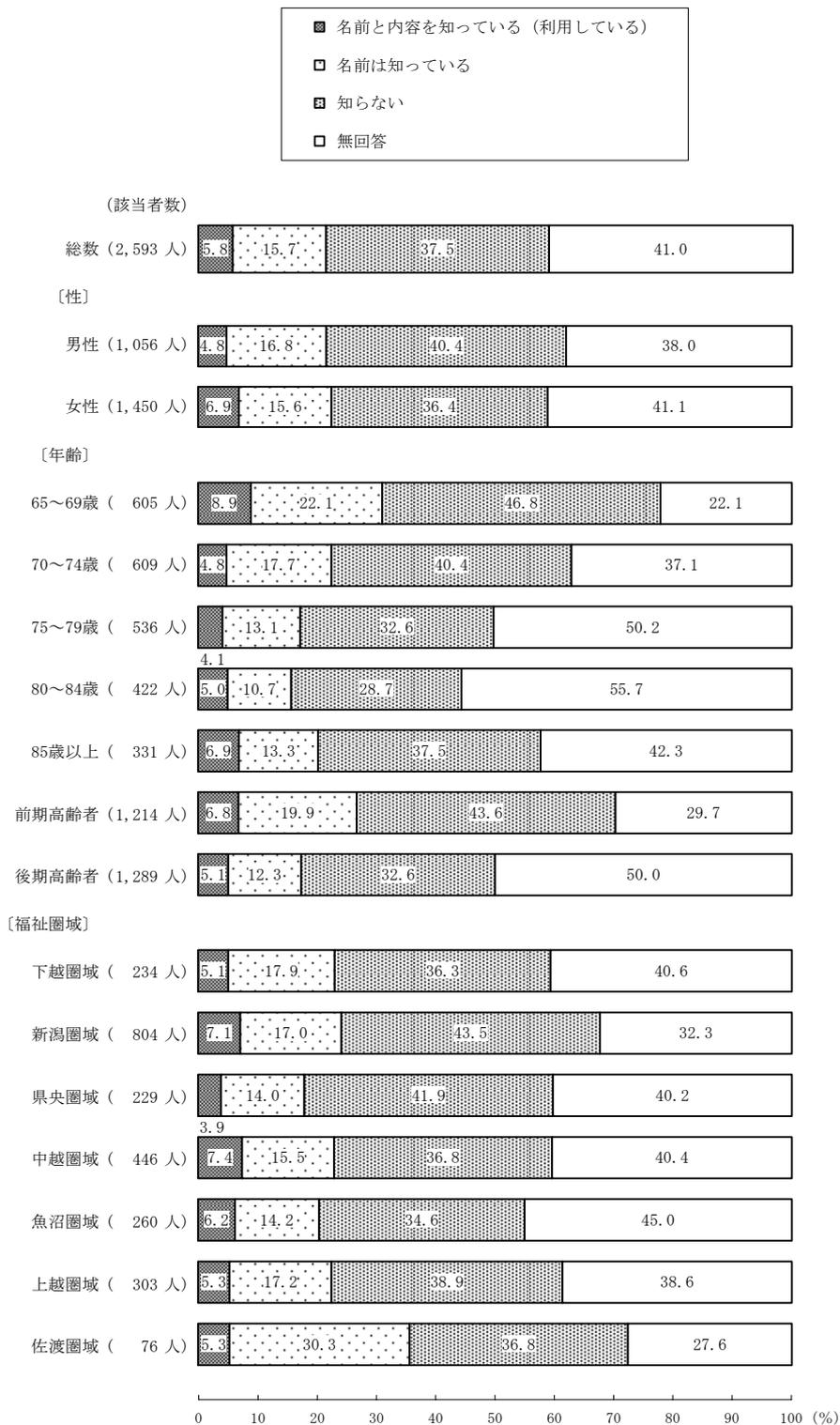
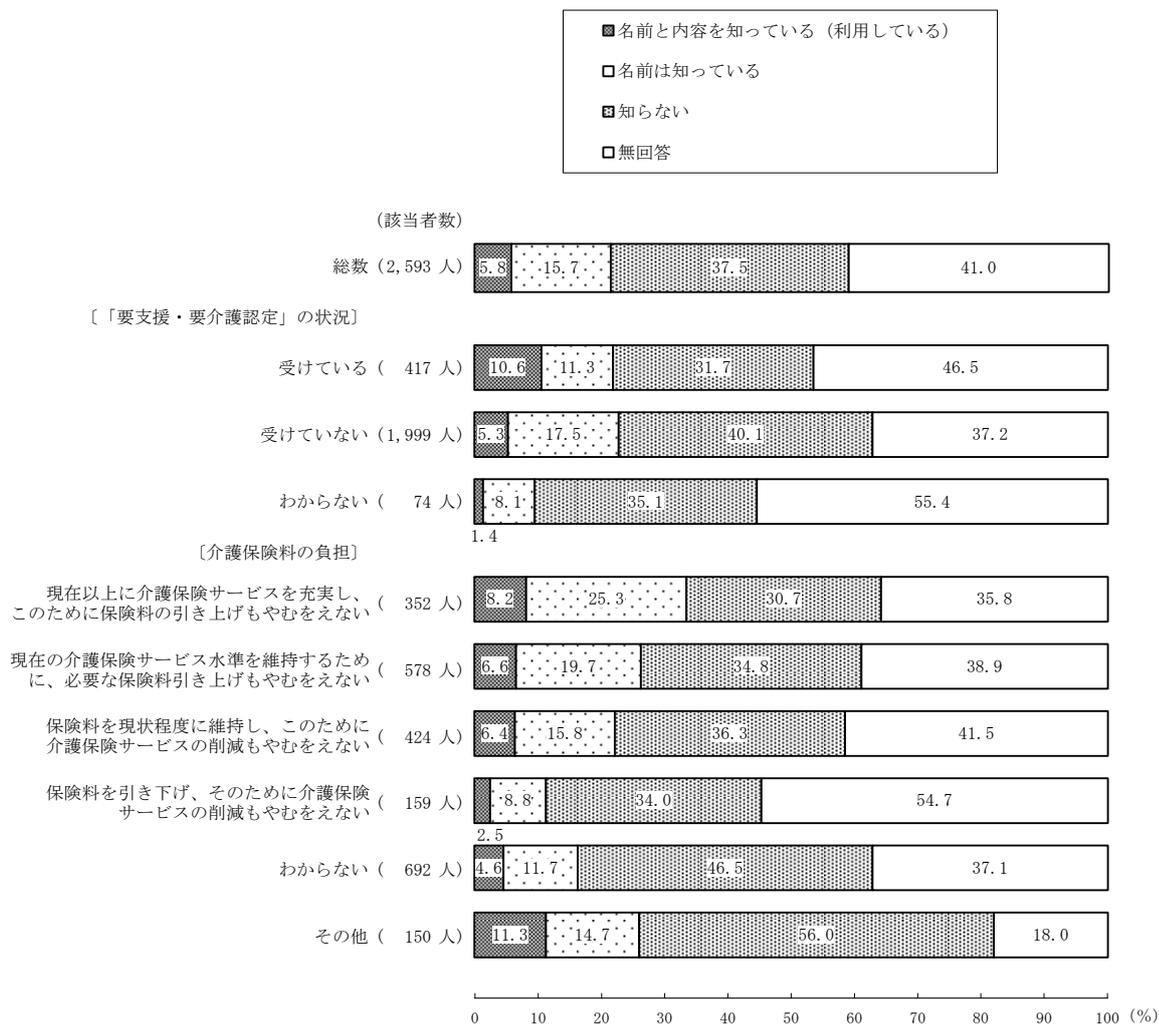


図 4-17 介護保険サービスについての認知度 ～ 地域包括支援センター（続き）



【全体結果】

「名前と内容を知っている（利用している）」が 16.7%、「名前は知っている」が 33.0%、「知らない」は 16.4%となっており、約 5 割の人が『名前は知っている』と回答している。

【性別】

「名前は知っている」と回答した人は男女でほとんど差はない。「名前と内容を知っている（利用している）」（男性 14.8%、女性 18.6%）と回答した人は女性の方が、「知らない」（同 19.1%、同 14.4%）と回答した人は男性の方が高い割合となっている。

【年齢層別】

「名前と内容を知っている（利用している）」は 85 歳以上が最も高く、26.9%となっている。「名前は知っている」は 65～69 歳（47.4%）が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「名前は知っている」（前期高齢者 44.2%、後期高齢者 24.0%）は前期高齢者の方が高くなっているが、「名前と内容を知っている（利用している）」、「知らない」はどちらも同程度となっている。

【要支援・要介護認定の状況別】

「名前と内容を知っている（利用している）」（受けている 37.6%、受けていない 13.3%）と回答した人の割合は、要支援・要介護認定を受けている人の方が高くなっている。「名前は知っている」（同 18.5%、同 37.6%）、「知らない」（同 12.7%、同 17.3%）は要支援・要介護認定を受けていない人の方が高くなっている。

【介護保険料の負担別】

「名前と内容を知っている（利用している）」は、介護保険サービスを維持・充実させるためには保険料の引き上げもやむをえないという人の方が高くなっている。「名前は知っている」は介護保険サービスを維持・充実させるためには保険料の引き上げもやむをえないという人だけでなく、保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえないという人でも比較的高くなっている。「知らない」は、保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえないという人（19.5%）でやや高くなっている。

図 4-18 介護保険サービスについての認知度 ～ ケアマネジャー（介護支援専門員）

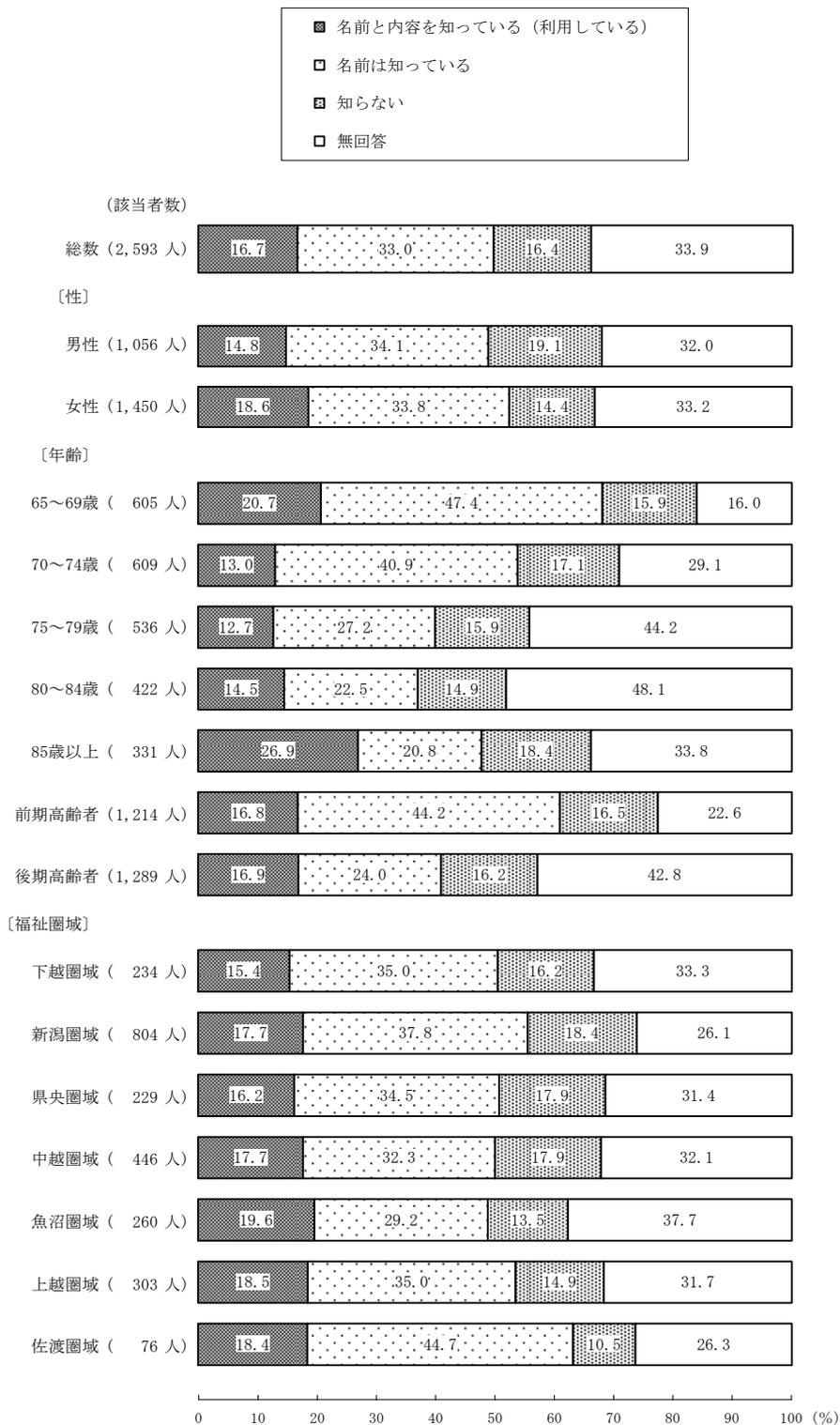
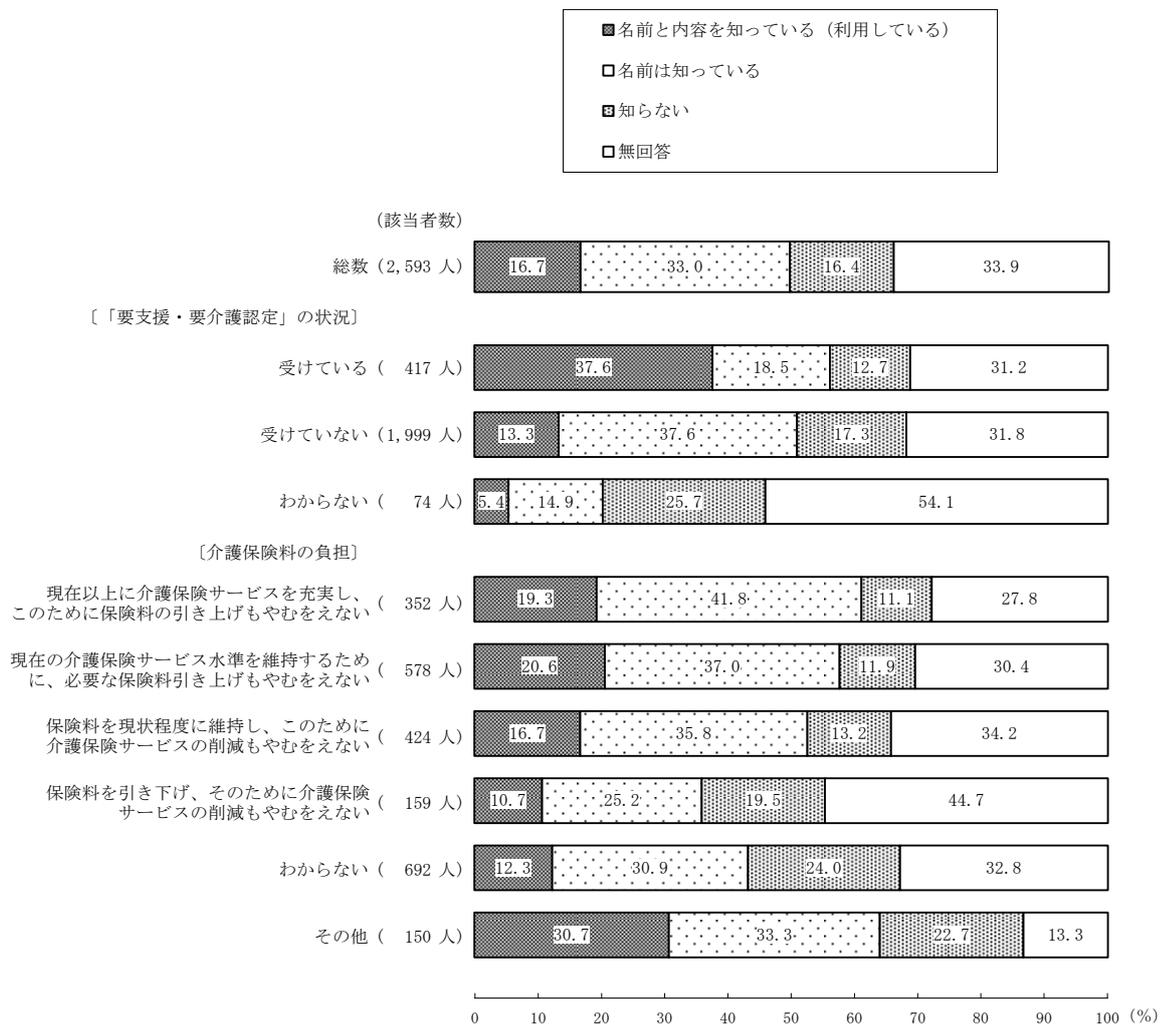


図 4-19 介護保険サービスについての認知度 ～ ケアマネジャー（介護支援専門員）



## (7) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

問 あなたは、あなたや家族が認知症ではないかと感じたとき、どこに相談しますか。  
(複数回答)

### 【全体結果】

「かかりつけの医師」を挙げた人が 63.6%と最も多く、続いて、「家族・親戚」(58.6%)が多くなっている。以下、「精神科などの専門の医療機関」(29.1%)、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」(14.2%)、「市町村の相談窓口」(14.2%)、「友人・知人」(11.3%)などとなっており、『相談する』と回答した人は91.7%となっている。

### 【性別】

男女で大きな差は見られないが、「市町村の相談窓口」(男性 17.2%、女性 12.3%)と回答した人の割合は男性の方がやや高くなっている。

### 【年齢層別】

ほとんどの項目において、年齢が上がるにつれて、その割合は低下する傾向にあるが、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」は、85歳以上が最も高く、18.4%となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「ケアマネジャー（介護支援専門員）」などを除いて、ほとんどの項目で前期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「かかりつけの医師」は夫婦のみ世帯(70.3%)で高く、単身世帯(57.9%)で低くなっている。「家族・親戚」は3世代同居世帯(62.6%)、夫婦のみ世帯(62.2%)で高く、単身世帯(48.5%)で低くなっている。「精神科などの専門の医療機関」は夫婦のみ世帯(35.7%)で高く、その他の世帯(22.1%)で低くなっている。

### 【配偶者の有無別】

いずれの項目も配偶者ありの方が高い割合となっている。

図 4-20 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

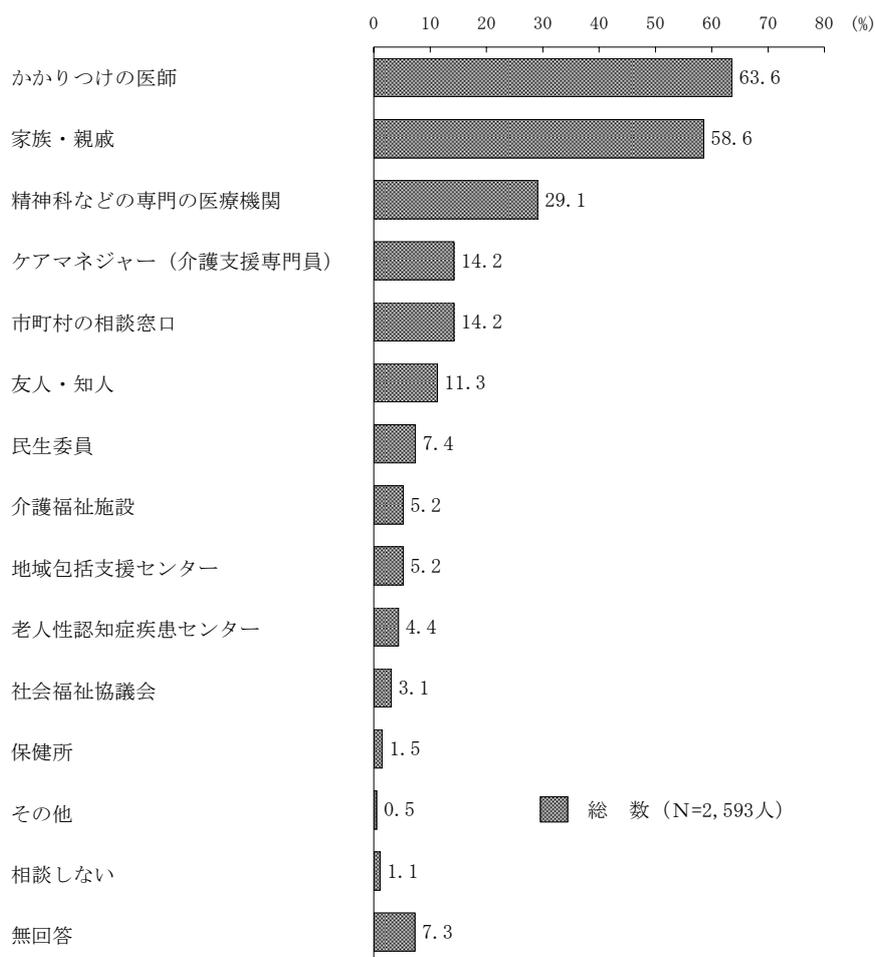


図 4-21 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談

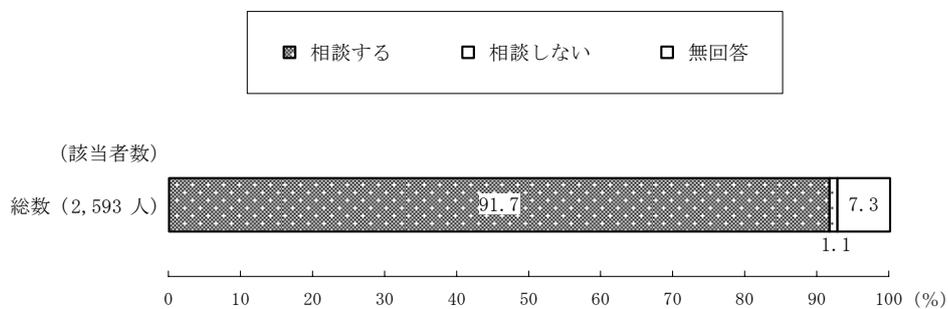


表 4-5 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

	談 当 者 数	か か り つ け の 医 師	家 族 ・ 親 戚	精 神 科 な ど の 専 門 の 医 療 機 関	ケ ア マ ネ ジャ ー （ 介 護 支 援 専 門 員 ）	市 町 村 の 相 談 窓 口	友 人 ・ 知 人	民 生 委 員	介 護 福 祉 施 設	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	老 人 性 認 知 症 疾 患 セ ン タ ー	社 会 福 祉 協 議 会	保 健 所	そ の 他	相 談 し な い	無 回 答	相 談 す る （ 計 ）
		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	63.6	58.6	29.1	14.2	14.2	11.3	7.4	5.2	5.2	4.4	3.1	1.5	0.5	1.1	7.3	91.7
〔性〕																	
男性	1,056	65.2	57.5	31.2	12.8	17.2	9.7	7.6	5.4	4.9	4.7	3.4	1.7	0.3	0.9	6.7	92.3
女性	1,450	63.8	60.5	28.6	15.2	12.3	13.0	7.4	5.4	5.7	4.3	2.9	1.4	0.7	1.2	5.9	92.9
〔年齢〕																	
65～69歳	605	66.6	62.0	36.4	13.9	16.2	16.5	4.6	5.6	6.4	5.0	3.1	1.3	0.3	1.2	3.3	95.5
70～74歳	609	67.7	61.2	33.8	12.8	18.4	10.7	8.9	6.1	5.4	4.6	3.0	0.7	0.3	0.7	4.4	94.9
75～79歳	536	66.8	57.1	30.6	11.8	13.8	13.1	8.0	4.7	5.4	4.9	3.7	3.5	0.2	0.4	7.8	91.8
80～84歳	422	63.3	59.7	23.7	16.4	10.4	8.3	10.0	5.5	4.7	4.0	2.4	0.9	0.7	0.5	7.3	92.2
85歳以上	331	51.1	52.9	14.8	18.4	10.0	5.7	6.6	4.2	3.6	3.3	3.0	1.5	1.2	3.9	12.7	83.4
前期高齢者（計）	1,214	67.1	61.6	35.1	13.3	17.3	13.6	6.8	5.8	5.9	4.8	3.0	1.0	0.3	0.9	3.9	95.2
後期高齢者（計）	1,289	61.6	56.9	24.3	15.0	11.7	9.6	8.3	4.8	4.7	4.2	3.1	2.2	0.6	1.3	8.9	89.8
〔世帯類型〕																	
単身世帯（小計）	233	57.9	48.5	27.9	15.5	12.9	13.7	13.7	6.0	7.7	6.0	2.1	1.7	1.3	2.6	6.9	90.6
単身世帯（男性）	52	51.9	40.4	23.1	13.5	11.5	17.3	7.7	7.7	5.8	5.8	0.0	1.9	0.0	7.7	7.7	84.6
単身世帯（女性）	181	59.7	50.8	29.3	16.0	13.3	12.7	15.5	5.5	8.3	6.1	2.8	1.7	1.7	1.1	6.6	92.3
夫婦のみ世帯	694	70.3	62.2	35.7	13.4	18.3	11.2	8.2	4.9	5.9	4.6	3.2	1.7	0.3	0.6	3.3	96.1
2世代同居世帯	702	62.5	58.0	28.2	13.5	13.2	12.8	7.5	6.4	4.7	4.4	3.0	1.6	0.7	1.4	6.0	92.6
3世代同居世帯	660	65.3	62.6	28.5	14.5	13.6	9.8	5.3	4.7	5.3	3.9	3.9	1.4	0.3	0.8	7.7	91.5
その他の世帯 〔配偶者の有無〕	190	60.0	57.9	22.1	18.9	8.9	12.6	4.2	4.2	3.2	4.7	2.6	2.1	0.5	1.6	11.1	87.4
配偶者あり	1,550	68.1	62.6	34.4	14.5	16.5	11.9	7.7	5.5	5.7	4.8	3.6	1.4	0.2	0.7	4.6	94.7
配偶者なし 〔「要支援・要介護認定」の状況〕	929	59.4	54.4	22.4	14.2	11.0	11.2	7.0	5.0	4.7	4.1	2.5	1.9	1.1	1.8	8.8	89.3
受けている	417	51.1	49.4	23.5	31.4	10.3	8.2	4.6	7.0	6.5	5.5	3.1	0.5	1.2	2.6	10.1	87.3
受けていない	1,999	67.5	61.7	31.2	11.3	15.6	12.3	8.1	4.8	5.4	4.4	3.0	1.7	0.4	0.8	5.0	94.2
わからない	74	56.8	59.5	28.4	4.1	10.8	12.2	10.8	4.1	0.0	1.4	6.8	4.1	0.0	0.0	9.5	90.5

## (8) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

問 もし、あなたや家族が認知症になった場合、どのようなことが必要になると思いますか。  
(3つまでの複数回答)

### 【全体結果】

「診断・治療をしてくれる医療機関」(51.7%)と「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」(49.5%)が多く、この2つはほぼ半数が挙げている。以下、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口」(28.9%)、「ホームヘルパーなどによる訪問介護」(25.8%)、「特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設」(24.0%)、「家族や地域住民の理解・協力」(15.5%)などとなっている。

### 【性別】

「診断・治療をしてくれる医療機関」(男性56.2%、女性49.6%)、「ホームヘルパーなどによる訪問介護」(同29.5%、同23.7%)を挙げた人の割合は、男性の方が女性よりも高くなっている。一方、「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」(同47.2%、同52.8%)、「家族や地域住民の理解・協力」(同13.4%、同17.2%)を挙げた人の割合は、女性の方が男性よりも高くなっている。

### 【年齢層別】

「診断・治療をしてくれる医療機関」は70歳代(70~74歳56.2%、75~79歳56.0%)で比較的高く、85歳以上(38.1%)では低くなっている。「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口」、「ホームヘルパーなどによる訪問介護」、「家族や地域住民の理解・協力」については、65~69歳の割合が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。また、「特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設」は65~69歳(29.8%)の割合が最も高く、75~79歳(18.3%)、80~84歳(18.5%)の割合は低くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、ほとんどの項目において前期高齢者の方が高くなっている。

### 【世帯類型別】

「診断・治療をしてくれる医療機関」は夫婦のみ世帯(59.2%)でやや高くなっている。「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」は3世代同居世帯(56.1%)で高く、単身世帯(38.2%)で低くなっている。それ以外の項目ではそれほど大きな差は見られない。

### 【配偶者の有無別】

ほとんどの項目で配偶者ありの方が高いか、同程度の割合となっている。

### 【経済的な暮らし向き別】

経済的な暮らし向き別に見ると、「診断・治療をしてくれる医療機関」は家計にゆとりがなく、多少心配な人（55.8%）で高くなっている。「ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設」、「ホームヘルパーなどによる訪問介護」、「特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設」は、家計にゆとりがある人の方が比較的高い割合となっている。「悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口」は、家計にゆとりがない人の方が高い割合となっている。

図 4-22 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

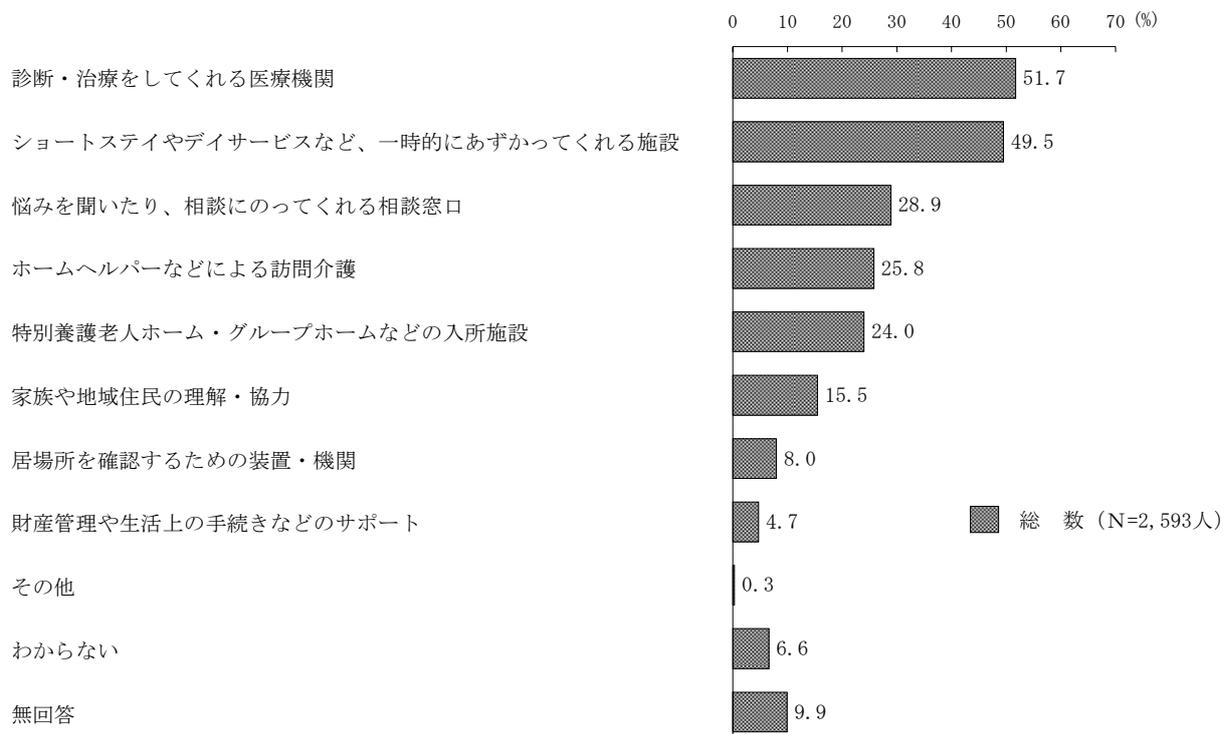


表 4-6 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

	該 当 者 数	診 断 ・ 治 療 を し て く れ る 医 療 機 関	一 シ ョ ー ト ス テ ィ ヤ デ ィ サ ー ビ ス な ど、 あ ず か つ て く れ る 施 設	相 悩 み を 聞 い た り、 相 談 に の つ て く れ る 相 談 窓 口	ホ ー ム ヘル パー な ど に よ る 訪 問 介 護	特 別 養 護 老 人 ホ ー ム ・ グ ル ー プ ホ ー ム な ど の 入 所 施 設	家 族 や 地 域 住 民 の 理 解 ・ 協 力	居 場 所 を 確 認 す る た め の 装 置 ・ 機 関	財 産 管 理 や 生 活 上 の 手 続 き な ど の サ ポ ー ト	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,593	51.7	49.5	28.9	25.8	24.0	15.5	8.0	4.7	0.3	6.6	9.9
〔性〕												
男性	1,056	56.2	47.2	28.2	29.5	23.8	13.4	9.0	3.6	0.2	6.6	8.3
女性	1,450	49.6	52.8	30.2	23.7	25.0	17.2	7.5	5.6	0.3	6.4	9.2
〔年齢〕												
65～69歳	605	53.9	57.2	34.5	28.6	29.8	18.3	9.8	6.9	0.3	3.0	7.1
70～74歳	609	56.2	51.4	31.0	27.4	27.1	16.7	9.2	4.3	0.0	4.8	9.0
75～79歳	536	56.0	49.1	28.9	25.2	18.3	14.4	6.5	5.0	0.2	6.2	10.3
80～84歳	422	50.5	49.3	27.3	27.0	18.5	14.0	8.8	3.3	0.5	8.3	6.4
85歳以上	331	38.1	38.4	20.5	19.9	26.3	13.0	5.1	2.7	0.6	14.5	13.9
前期高齢者（計）	1,214	55.0	54.3	32.8	28.0	28.4	17.5	9.5	5.6	0.2	3.9	8.1
後期高齢者（計）	1,289	49.6	46.4	26.2	24.4	20.4	13.9	6.9	3.9	0.4	9.0	9.9
〔福祉圏域〕												
下越圏域	234	50.4	51.7	33.3	26.1	22.2	15.8	8.5	3.8	0.0	8.1	7.3
新潟圏域	804	54.9	50.6	27.1	26.6	26.5	15.3	9.8	5.5	0.5	6.0	9.0
県央圏域	229	50.2	50.7	32.8	26.2	24.0	17.0	7.4	5.2	0.4	5.7	6.6
中越圏域	446	55.4	51.6	30.5	26.7	24.7	17.7	6.7	5.8	0.4	4.9	7.6
魚沼圏域	260	47.7	51.2	31.9	27.3	23.5	15.8	5.8	2.3	0.0	7.7	10.8
上越圏域	303	54.5	51.2	28.4	28.7	24.8	15.5	8.9	4.3	0.0	6.6	8.3
佐渡圏域	76	46.1	53.9	27.6	22.4	26.3	7.9	6.6	5.3	0.0	7.9	10.5
〔世帯類型〕												
単身世帯（小計）	233	47.2	38.2	28.3	21.0	26.6	10.3	9.4	11.6	0.9	8.2	11.2
単身世帯（男性）	52	57.7	38.5	26.9	26.9	21.2	5.8	9.6	11.5	0.0	11.5	5.8
単身世帯（女性）	181	44.2	38.1	28.7	19.3	28.2	11.6	9.4	11.6	1.1	7.2	12.7
夫婦のみ世帯	694	59.2	51.4	29.8	28.0	26.4	16.0	9.7	5.9	0.3	3.9	8.8
2世代同居世帯	702	51.3	49.6	31.9	27.4	24.6	14.5	7.1	3.7	0.3	7.0	8.4
3世代同居世帯	660	50.3	56.1	26.7	27.0	22.6	18.8	7.1	2.4	0.2	6.5	8.0
その他の世帯	190	50.0	44.7	29.5	22.1	21.1	15.8	10.0	4.2	0.0	9.5	10.5
〔配偶者の有無〕												
配偶者あり	1,550	56.6	53.8	31.3	28.6	24.5	16.0	8.8	4.2	0.2	5.1	8.2
配偶者なし	929	46.4	44.7	26.3	22.8	24.5	15.4	7.4	5.7	0.4	8.3	9.9
〔経済的な暮らし向き〕												
ゆとりがあり、まったく心配ない	198	49.0	50.0	18.2	30.8	28.8	10.6	9.6	5.1	0.5	8.1	9.6
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,213	53.3	52.0	29.7	27.0	24.6	17.0	7.7	4.7	0.2	5.3	9.1
ゆとりがなく、多少心配である	753	55.8	51.3	31.9	26.6	24.7	16.6	8.1	4.8	0.1	4.6	8.2
家計が苦しく、非常に心配である	250	47.2	45.6	31.2	22.4	22.8	11.2	7.2	4.8	0.8	10.0	8.0
わからない	69	37.7	31.9	21.7	17.4	13.0	17.4	8.7	4.3	0.0	18.8	13.0
その他	7	57.1	57.1	42.9	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0
〔現在の健康・生活〕												
健康である	590	56.3	50.7	31.4	30.3	25.6	13.9	8.6	4.6	0.3	3.2	8.8
健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	55.2	51.2	30.5	26.3	22.3	16.3	9.0	5.0	0.2	5.8	8.8
日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	35.8	45.8	24.4	19.9	23.9	17.9	7.5	3.5	1.0	10.9	9.0
生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	36.4	46.5	20.3	16.6	32.6	12.8	2.1	5.9	0.0	13.9	13.4
常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	26.8	32.1	16.1	21.4	28.6	10.7	1.8	0.0	0.0	17.9	28.6
〔「要支援・要介護認定」の状況〕												
受けている	417	40.8	48.4	20.9	19.9	28.8	12.9	4.6	3.1	0.2	11.0	13.4
受けていない	1,999	55.0	50.5	30.8	27.5	24.0	16.3	9.0	4.9	0.3	5.5	8.2
わからない	74	45.9	48.6	33.8	24.3	14.9	14.9	8.1	5.4	1.4	8.1	10.8

## (9) 介護保険料の負担について

問 今後ますます高齢化が進む中で、介護保険料の負担についてどのように考えますか。  
(択一回答)

### 【全体結果】

介護保険料の負担については、「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」が 13.6%、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」が 22.3%、「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」が 16.4%、「保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない」が 6.1%となっている。

なお、「わからない」と答えた人が 26.7%となっている。

### 【性別】

「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」(男性 25.1%、女性 21.4%)、「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」(同 18.3%、同 15.7%)と回答した人の割合は、男性の方が女性よりもやや高くなっている。また、「わからない」(同 22.9%、同 30.6%)と回答した人の割合は女性の方が男性よりも高くなっている。

### 【年齢層別】

「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」は、年齢による差はほとんどみられない。「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」は、65～69歳(25.6%)が最も高く、85歳以上(19.0%)が最も低くなっている。「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」は、70～74歳(21.0%)が最も高く、85歳以上(12.7%)が最も低くなっている。また、「わからない」は年齢が上がるほど割合が上昇する傾向にある。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」(前期高齢者 24.4%、後期高齢者 21.4%)、「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」(同 17.8%、同 15.8%)は前期高齢者の方がやや高く、「わからない」(同 25.0%、同 29.5%)は後期高齢者の方が高くなっている。

### 【福祉圏域別】

「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」は、佐渡圏域(18.4%)、中越圏域(17.3%)、下越圏域(16.2%)で高くなっている。「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」は、上越圏域(27.7%)で高く、佐渡圏域(18.4%)で高くなっている。「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」は、佐渡圏域(26.3%)で高くなっている。

#### 【世帯類型別】

「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」は、単身世帯（20.2%）で高く、その他の世帯（10.5%）で低くなっている。「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」は、単身世帯（18.0%）でやや低くなっている。

#### 【配偶者の有無別】

「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」はほとんど差が見られないが、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」、「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」は、いずれも配偶者ありの方が高くなっている。「保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない」は配偶者なしの方がやや高くなっている。

#### 【現在の健康・生活別】

いずれの項目も、それほど大きな差は見られないが、健康状態が良い人ほど比較的高い割合となっている。

#### 【要支援・要介護認定の状況別】

「現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない」（受けている 12.5%、受けていない 14.3%）、「現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない」（同 23.7%、同 22.8%）と回答した人の割合は、どちらも大きな差は見られないが、「保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない」（同 13.9%、同 17.4%）と回答した人の割合は、要支援・要介護認定を受けていない人の方がやや高くなっている。

図 4-23 介護保険料の負担について

- 現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない
- 現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない
- 保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない
- 保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない
- わからない
- その他
- 無回答

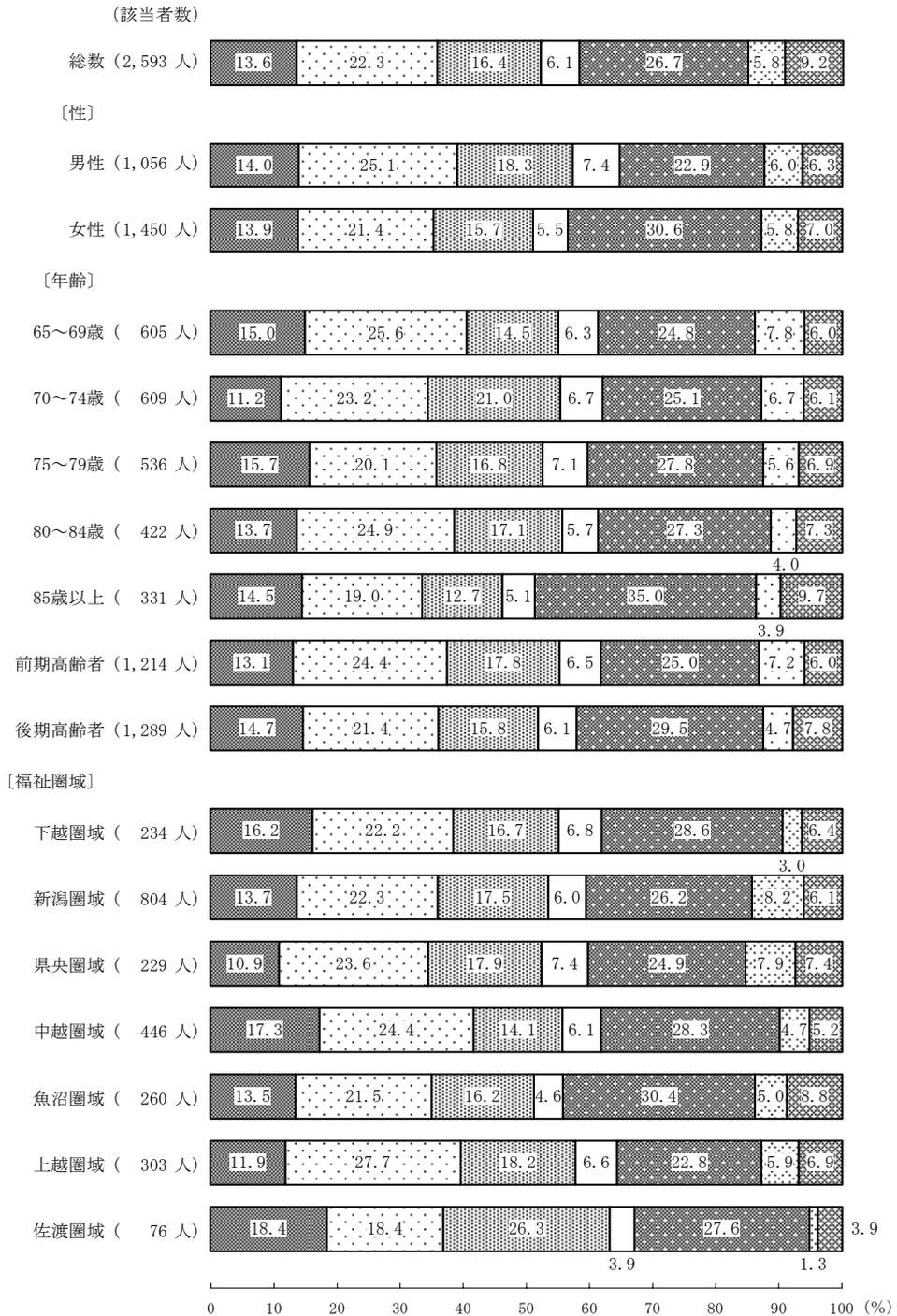


図 4-24 介護保険料の負担について（続き）

- 現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない
- 現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない
- 保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない
- 保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない
- わからない
- その他
- 無回答

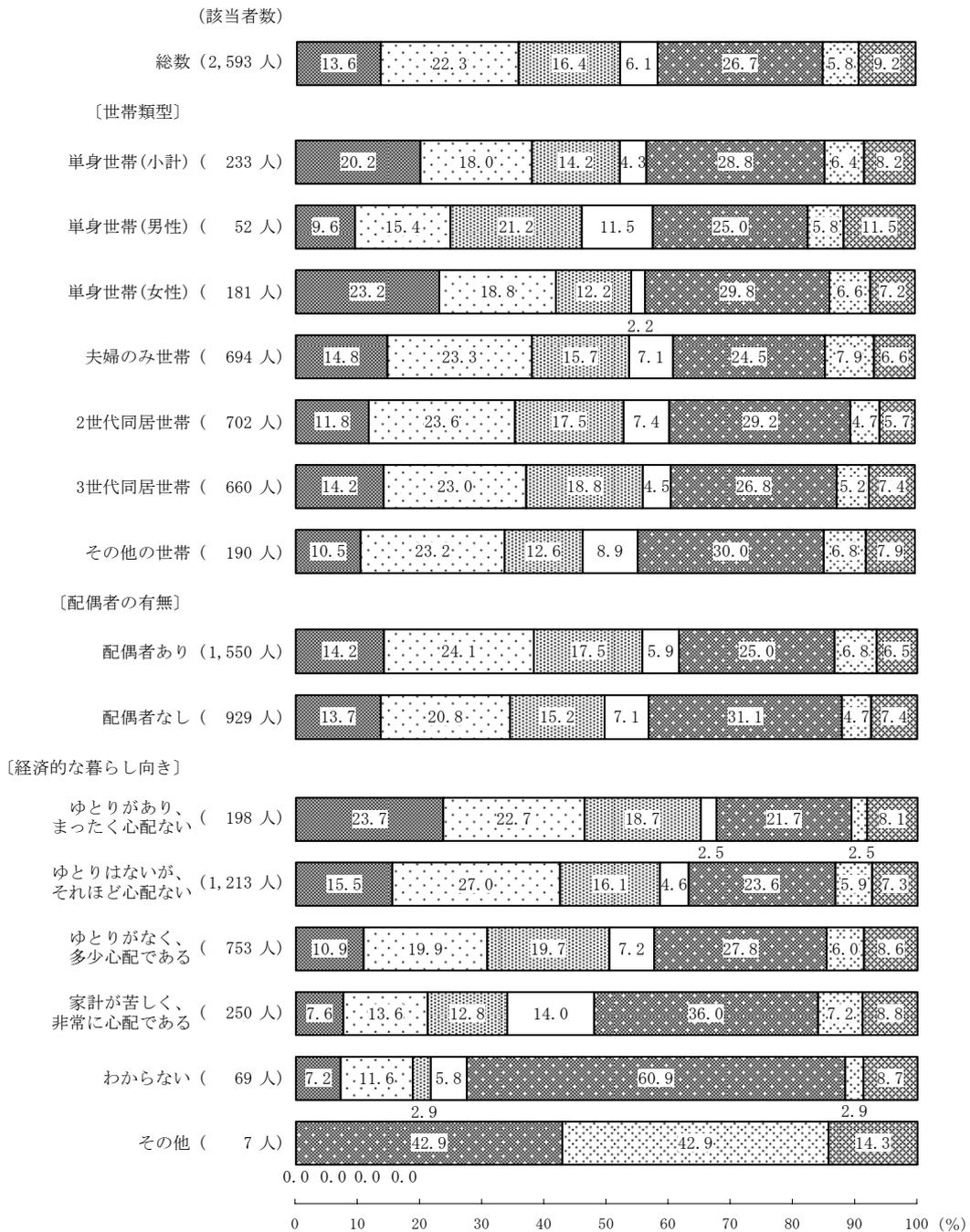
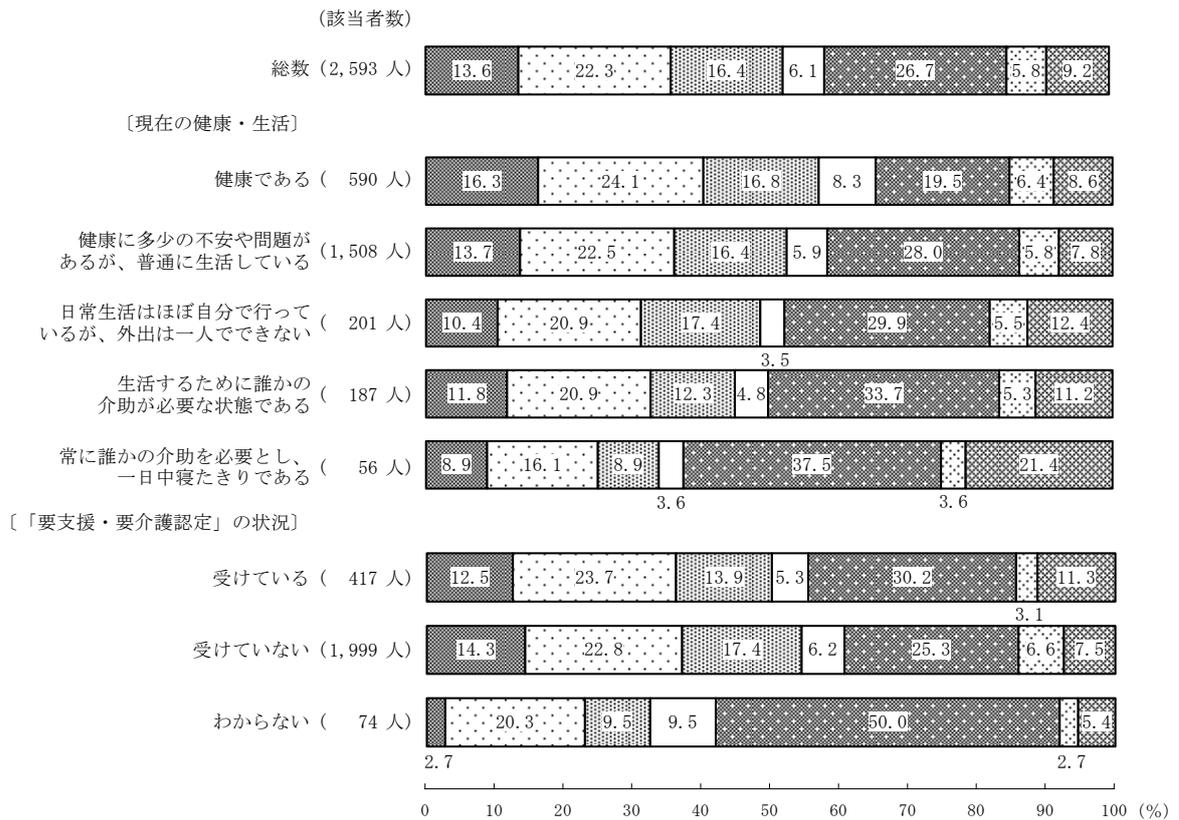


図 4-25 介護保険料の負担について（続き）

- 現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない
- 現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない
- ▨ 保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない
- 保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない
- わからない
- その他
- 無回答



# 平成22年度 高齢者基礎調査

新潟県統計報告登録 第22-4号

## アンケート記入のお願い

### (記入上のお願い)

- 1 このアンケートにご回答いただく方は、お送りした封筒の宛名に書いてある方**ご本人**にお願いいたします。  
もし、ご本人が記入することができない場合は、どなたかが代わって記入していただいても結構ですが、回答の内容はお願いしているご本人の意見であるようにご配慮ください。
- 2 質問に対するお答えは、用意されている回答番号に○印を付けてください。  
付けていただく○の数は、質問ごとに「1つだけ」、「いくつでも」などと書いてありますので、その指示に従ってください。
- 3 回答の中で「その他」を選ばれた方は、( ) 内に**具体的な内容を記入**してください。
- 4 質問の中のいくつかは、その前の質問の回答によってお答えいただく方と、回答が不要である方に分かります。そのような質問は、質問文の前に《問〇〇で・・・と回答した方だけにお聞きします》と断わっておりますので、その指示に従ってお答えください。
- 5 お答えの記入は、**黒の鉛筆もしくは黒または青のボールペン**でお願いします。
- 6 調査票に、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

### (返送上のお願い)

ご記入いただきました調査票は、返信用封筒に入れて、**平成22年9月17日(金)まで**にご投函くださるようお願いいたします。

なお、**返信用封筒に切手を貼っていただく必要はありません。**

また、**返信用封筒にお名前やご住所を記入していただく必要はありません。**

### (ご質問などについて)

記入にあたって、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

(照会先)

新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 高齢化対策係

電話 025-280-5190 (直通)

電話 025-285-5511 (内線2532・2533)

最初に、あなたの体調、健康についてうかがいます。

問1 いまのあなたの健康・生活について最も近いものを選んでください。

(1つだけ)

- 1 健康である
- 2 健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している
- 3 日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人でできない
- 4 生活するために誰かの介助が必要な状態である
- 5 常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである

問2 自分の健康のために日ごろ意識していることや取り組んでいることはありますか。(いくつでも)

- 1 健康のために意識して運動するようにしている
- 2 自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をするようにしている
- 3 外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている
- 4 健康補助食品などを食べている
- 5 歯や口の状態を観察している
- 6 お酒を飲まない(定期的にお酒を飲まない日を設定している)
- 7 たばこを吸わない(たばこの本数を減らすよう努めている)
- 8 積極的に外出している
- 9 地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている
- 10 よく眠り休養するようにしている
- 11 特に何もしていない
- 12 その他 ( )

問3 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、どのような教室に参加してみたいですか。(いくつでも)

- 1 運動や体力づくりの教室 (体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど)
- 2 お口の教室 (歯みがき、入れ歯、お口の体操など)
- 3 栄養や食事の教室
- 4 認知症予防の教室
- 5 うつ病予防の教室
- 6 禁煙教室
- 7 趣味・習い事等の教室
- 8 地域活動 (ボランティア活動等) の教室
- 9 その他 ( )
- 10 特にない

問4 今後、ご自分の健康の管理をしていくうえで、どのような保健情報が欲しいと思いますか。(いくつでも)

- 1 寝たきりの予防方法について
- 2 認知症の予防について
- 3 介護の方法について
- 4 がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について
- 5 健康診断の結果についての説明
- 6 うつ病について
- 7 健康増進のための運動方法について
- 8 こつそしょうしょう骨粗鬆症 (転倒予防) について
- 9 食生活のあり方について
- 10 歯や口の健康について
- 11 薬の飲み方について
- 12 その他 ( )
- 13 特にない

あなたのふだんの生活についてうかがいます。

問5 ふだん、自分で食事の用意をしていますか。(1つだけ)

- 1 自分で食事の用意ができるし、自分でしている
- 2 自分で食事の用意はできるが、していない
- 3 自分では食事の用意はあまりできない

問6 外出の程度はどれくらいですか。(1つだけ)

- 1 毎日1回以上
- 2 2～3日に1回程度
- 3 1週間に1回程度
- 4 ほとんど外出しない

問7 外出するときの主な移動手段はどれですか。(いくつでも)

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1 徒歩              | 2 自転車          |
| 3 バイク             | 4 電動カート        |
| 5 車椅子             | 6 自動車(自分で運転する) |
| 7 自動車(誰かに運転してもらう) | 8 病院や施設の車      |
| 9 バス              | 10 電車          |
| 11 タクシー           |                |
| 12 その他( )         |                |

問8 ふだん、**近所の方**と、どのくらいのおつきあいをしていますか。

(1つだけ)

- 1 お互いの家を訪問する
- 2 趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう
- 3 会った時に立ち話をする程度
- 4 自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度
- 5 すれちがう時に挨拶や会釈をする程度
- 6 近所とのつきあいはない
- 7 その他 ( )

問9 **家族や親族以外の人**と、どの程度、話をしたり連絡をとったりしますか。

(1つだけ)

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1・2回程度
- 3 月に1・2回程度
- 4 年に数回程度
- 5 話をしたり連絡をとる人はあまりいない

問10 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。(いくつでも)

- 1 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き
- 2 家族とのだんらん、孫と遊ぶ
- 3 仲間との交流
- 4 趣味・娯楽
- 5 学習・研究
- 6 健康維持のための活動・スポーツ
- 7 旅行・ドライブ・買物など外出
- 8 地域行事や町内会・自治会の活動
- 9 老人クラブの活動
- 10 ボランティア活動
- 11 家族の介護
- 12 自給用農作業・園芸
- 13 その他 ( )
- 14 特に何もしない

問11 どんなことに喜びや生活の張りを感じますか。(いくつでも)

- |                   |            |
|-------------------|------------|
| 1 家族との団らん         | 2 子どもや孫の成長 |
| 3 趣味・娯楽           | 4 買い物      |
| 5 地域行事や町内会・自治会の活動 | 6 ボランティア活動 |
| 7 学習・研究           | 8 仕事       |
| 9 旅行              | 10 食事      |
| 11 仲間との交流         | 12 信仰活動    |
| 13 老人クラブの活動       |            |
| 14 その他 ( )        |            |
| 15 特にない           |            |

問12 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思えますか。(いくつでも)

- 1 収入を得るための仕事
- 2 家の仕事(家事・自給用の農作業など)
- 3 趣味・娯楽
- 4 学習・研究
- 5 健康維持のための活動・スポーツ
- 6 高齢者に関するボランティア(相談や話し相手、家事、外出の介助、食事サービス、施設訪問など)
- 7 子どもに関するボランティア(子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)
- 8 障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)
- 9 環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)
- 10 地域の歴史、史跡などの伝承活動
- 11 地域行事や町内会・自治会の活動
- 12 老人クラブの活動
- 13 若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動
- 14 特に何もしたいとは思わない
- 15 その他( )

問13 高齢者の地域活動への参加が期待される中、高齢者の方が地域での活動に参加しやすくなるために、県や市町村は何をすればよいと思えますか。(いくつでも)

- 1 情報をもっと提供する
- 2 参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成
- 3 一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する
- 4 経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する
- 5 活動のための施設を整備したり、利用しやすくする
- 6 活動のための資金を提供する
- 7 その他( )
- 8 特にない
- 9 わからない

悩みごと・こころの不調についてうかがいます。

問14 現在、あなたには心配ごとや、悩みごとがありますか。(いくつでも)

- 1 自分・家族の健康のこと
- 2 寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること
- 3 孤独(一人暮らし)になること
- 4 配偶者に先立たれた後の生活のこと
- 5 生活費など経済的なこと
- 6 家の老朽化など、住んでいる家に関すること
- 7 趣味やいきがいに関すること
- 8 家族や友達との人間関係のこと
- 9 子どもや孫などの将来
- 10 親や兄弟などの世話
- 11 災害時のこと
- 12 その他( )
- 13 特に心配ごとはない

問15 あなたは、心配ごとや悩みごとを、誰にきいてもらったり、相談したりしますか。(いくつでも)

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 配偶者・子供           | 2 配偶者・子供以外の親族 |
| 3 友人・知人            | 4 近所の人        |
| 5 ホームヘルパー          | 6 市町村や県の相談窓口  |
| 7 ケアマネジャー(介護支援専門員) | 8 民生委員        |
| 9 病院やかかりつけの医師      |               |
| 10 その他( )          |               |
| 11 相談する相手はいない      | 12 相談しない      |





問22 今後、高齢期の生活や、介護が必要となった時などに備えて、現在のお住まいで特に改修が必要と思われる場所を選んでください。(いくつでも)

- 1 玄関、入り口部分 (段差、手すり、幅など)
- 2 廊下 (段差、手すりなど)
- 3 階段の勾配
- 4 トイレ
- 5 浴室
- 6 台所
- 7 寝室
- 8 ドア
- 9 その他 ( )
- 10 特に改修が必要なところはない (改修済み、または新築である、など)

問23 《問22で1～9を選んだ方だけにおききます。》今後、お住まいを改修する際に支障となることは何ですか。(いくつでも)

- 1 持ち家でないこと (賃貸住宅など)
- 2 改修費用の負担が大きいこと
- 3 家の構造上改修が難しいこと
- 4 家族の同意が得られないこと
- 5 どのように改修したらよいかわからないこと
- 6 その他 ( )
- 7 特に支障はない

問24 ずっと**自宅や地域で暮らし続けるためには**、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

- |    |  |
|----|--|
| 1  | ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること    |
| 2  | 夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること           |
| 3  | 具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること     |
| 4  | 配食サービスが受けられること                         |
| 5  | 自宅を改修するための資金提供を受けられること                 |
| 6  | 高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること |
| 7  | 介護をしてくれる家族がいること                        |
| 8  | 誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること                |
| 9  | 外出時の支援や交通機関が整備されていること                  |
| 10 | 緊急時の通報システムがあること                        |
| 11 | その他 ( )                                |
| 12 | わからない                                  |

問25 下の表の項目について、それぞれ、《**1 名前と内容を知っている(利用している)** **2 名前は知っている** **3 知らない**》の中で最もあてはまるものを**1つだけ選んで○をつけてください。**

項目	名前と内容を知っている(利用している)	名前は知っている	知らない
デイサービス(通所介護サービス)	1	2	3
認知症高齢者グループホーム	1	2	3
小規模多機能型居宅介護	1	2	3
地域包括支援センター	1	2	3
ケアマネジャー(介護支援専門員)	1	2	3

問26 あなたは、**あなたや家族が認知症ではないか**と感じたとき、どこに相談しますか。(いくつでも)

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1 家族・親戚            | 2 友人・知人         |
| 3 かかりつけの医師         | 4 精神科などの専門の医療機関 |
| 5 ケアマネジャー(介護支援専門員) | 6 民生委員          |
| 7 市町村の相談窓口         | 8 保健所           |
| 9 地域包括支援センター       | 10 介護福祉施設       |
| 11 社会福祉協議会         | 12 老人性認知症疾患センター |
| 13 その他 ( )         |                 |
| 14 相談しない           |                 |

問27 **もし、あなたや家族が認知症になった場合**、どのようなことが必要になると思いますか。(3つまで)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設 |
| 2 ホームヘルパーなどによる訪問介護                |
| 3 悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口           |
| 4 診断・治療をしてくれる医療機関                 |
| 5 特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設        |
| 6 財産管理や生活上の手続きなどのサポート             |
| 7 家族や地域住民の理解・協力                   |
| 8 居場所を確認するための装置・機関                |
| 9 その他 ( )                         |
| 10 わからない                          |

問28 今後ますます高齢化が進む中で、介護保険料の負担についてどのように考えますか。(1つだけ)

1	現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない
2	現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない
3	保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない
4	保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない
5	わからない
6	その他 ( )

※最後に、この調査を分析するため、あなたご自身のことについて伺います。

なお、お答えいただいた内容は、統計的に処理されますので、個人が識別されることはございません。安心してお答えください。

問29 あなたの性別。(1つだけ)

1 男性	2 女性
------	------

問30 あなたの8月1日現在での満年齢はいくつですか。

(枠内に算用数字で1マスに1字ずつご記入ください)

満 

--	--	--

 歳

問3 1 現在住んでいる**市町村名**をお答えください。

(入院や施設への短期入所など、短期間ご自宅を離れている場合は、ご自宅のある市町村名をお答えください)

市・町・村

問3 2 あなたの**現在のお住まい**について下の中から**1つだけ**選んでください。  
(1つだけ)

- 1 持ち家 (一戸建て)
- 2 持ち家 (分譲マンション等の集合住宅)
- 3 賃貸住宅 (一戸建て)
- 4 賃貸住宅 (アパート、マンション、高齢者専用住宅などの集合住宅)
- 5 施設 (特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど)
- 6 その他 ( )

問3 3 **現在一緒に住んでいらっしゃる方**は、どなたですか。**あてはまるものすべて**に○をつけてください。(いくつでも)

- |               |         |         |
|---------------|---------|---------|
| 1 1人暮らし       | 2 配偶者   | 3 あなたの父 |
| 4 あなたの母       | 5 配偶者の父 | 6 配偶者の母 |
| 7 子           | 8 子の配偶者 | 9 孫     |
| 10 孫の配偶者      | 11 ひ孫   |         |
| 12 その他の親族 ( ) |         |         |
| 13 その他 ( )    |         |         |

問34 あなたご自身の平成21年中の収入は、全部合わせてどれくらいでしたか。  
収入には、年金や恩給のほか、給料や事業所得、家賃や地代などの財産収入  
を含みます。(1つだけ)

1 収入はない	2 100万円未満	3 100～200万円
4 201～400万円	5 401～600万円	6 601万円以上

問35 あなたの世帯全体の平成21年中の収入は、およそどれくらいでしたか。  
収入には、年金や恩給のほか、給料や事業所得、家賃や地代などの財産収入  
を含みます。(1つだけ)

1 収入はない	2 100万円未満	3 100～200万円
4 201～400万円	5 401～600万円	6 601万円以上

問36 経済的な面からのあなたの暮らし向きはどうか。(1つだけ)

1 家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている
2 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
3 家計にゆとりがなく、多少心配である
4 家計が苦しく、非常に心配である
5 わからない
6 その他 ( )

ご協力ありがとうございました。

お早めに投函くださいますようお願い申し上げます。

# 単純集計表

1. 現在の健康・生活について

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	健康である	590	22.8
2	健康に多少の不安や問題があるが、普通に生活している	1,508	58.2
3	日常生活はほぼ自分で行っているが、外出は一人できない	201	7.8
4	生活するために誰かの介助が必要な状態である	187	7.2
5	常に誰かの介助を必要とし、一日中寝たきりである	56	2.2
6	無回答	51	2.0
総数		2,593	100.0

2. 健康のために意識していることや取り組んでいること（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	健康のために意識して運動するようにしている	1,086	41.9
2	自分にあった量や栄養のバランスのとれた食事をとるようにしている	1,322	51.0
3	外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている	189	7.3
4	健康補助食品などを食べている	387	14.9
5	歯や口の状態を観察している	587	22.6
6	お酒を飲まない（定期的にお酒を飲まない日を設けている）	815	31.4
7	たばこを吸わない（たばこの本数を減らすよう努めている）	1,128	43.5
8	積極的に外出している	613	23.6
9	地域の活動（趣味、サークル活動等）に参加するようにしている	530	20.4
10	よく眠り休養するようにしている	1,516	58.5
11	特に何もしていない	181	7.0
12	その他	91	3.5
13	無回答	69	2.7
総数		2,593	100.0

### 3. 健康に暮らすための活動意向（複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	運動や体づくりの教室（体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど）	481	18.5
2	お口の教室（歯みがき、入れ歯、お口の体操など）	145	5.6
3	栄養や食事の教室	211	8.1
4	認知症予防の教室	276	10.6
5	うつ病予防の教室	134	5.2
6	禁煙教室	21	0.8
7	趣味・習い事等の教室	536	20.7
8	地域活動（ボランティア活動等）の教室	240	9.3
9	その他	63	2.4
10	特にない	1,150	44.4
11	無回答	243	9.4
総数		2,593	100.0

### 4. 健康管理のために必要な情報（複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	寝たきりの予防方法について	701	27.0
2	認知症の予防について	980	37.8
3	介護の方法について	429	16.5
4	がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について	765	29.5
5	健康診断の結果についての説明	446	17.2
6	うつ病について	242	9.3
7	健康増進のための運動方法について	470	18.1
8	骨粗鬆症（転倒予防）について	503	19.4
9	食生活のあり方について	564	21.8
10	歯や口の健康について	243	9.4
11	薬の飲み方について	252	9.7
12	その他	16	0.6
13	特にない	505	19.5
14	無回答	147	5.7
総数		2,593	100.0

## 5. 食事の用意

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	自分で食事の用意ができるし、自分でしている	1,344	51.8
2	自分で食事の用意はできるが、していない	679	26.2
3	自分では食事の用意はあまりできない	498	19.2
4	無回答	72	2.8
総数		2,593	100.0

## 6. 外出の頻度

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	毎日1回以上	1,228	47.4
2	2～3日に1回程度	646	24.9
3	1週間に1回程度	332	12.8
4	ほとんど外出しない	294	11.3
5	無回答	93	3.6
総数		2,593	100.0

## 7. 外出するときの主な移動手段 (複数回答)

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	徒歩	1,126	43.4
2	自転車	761	29.3
3	バイク	159	6.1
4	電動カート	32	1.2
5	車椅子	73	2.8
6	自動車 (自分で運転する)	1,012	39.0
7	自動車 (誰かに運転してもらう)	733	28.3
8	病院や施設の車	133	5.1
9	バス	430	16.6
10	電車	119	4.6
11	タクシー	313	12.1
12	その他	11	0.4
13	無回答	72	2.8
総数		2,593	100.0

## 8. 近所の人とのつきあい

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	お互いの家を訪問する	677	26.1
2	趣味・仕事・家事などを通じて連絡をとりあう	344	13.3
3	会った時に立ち話をする程度	905	34.9
4	自治会などの行事がある時に顔をあわせる程度	79	3.0
5	すれちがう時に挨拶や会釈をする程度	291	11.2
6	近所とのつきあいはない	150	5.8
7	その他	54	2.1
8	無回答	93	3.6
総数		2,593	100.0

## 9. 家族・親族以外の人とのつきあい

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	ほぼ毎日	1,002	38.6
2	週に1・2回程度	746	28.8
3	月に1・2回程度	371	14.3
4	年に数回程度	173	6.7
5	話をしたり連絡をとる人はあまりいない	216	8.3
6	無回答	85	3.3
総数		2,593	100.0

## 10. ふだんの過ごし方（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	2,153	83.0
2	家族とのだんらん、孫と遊ぶ	654	25.2
3	仲間との交流	925	35.7
4	趣味・娯楽	658	25.4
5	学習・研究	78	3.0
6	健康維持のための活動・スポーツ	290	11.2
7	旅行・ドライブ・買物など外出	846	32.6
8	地域行事や町内会・自治会の活動	250	9.6
9	老人クラブの活動	338	13.0
10	ボランティア活動	133	5.1
11	家族の介護	136	5.2
12	自給用農作業・園芸	1,043	40.2
13	その他	47	1.8
14	特に何もしない	106	4.1
15	無回答	44	1.7
総数		2,593	100.0

## 11. 喜びや生活の張りを感じること（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	家族との団らん	1,194	46.0
2	子どもや孫の成長	1,076	41.5
3	趣味・娯楽	860	33.2
4	買い物	803	31.0
5	地域行事や町内会・自治会の活動	209	8.1
6	ボランティア活動	112	4.3
7	学習・研究	85	3.3
8	仕事	695	26.8
9	旅行	781	30.1
10	食事	665	25.6
11	仲間との交流	1,014	39.1
12	信仰活動	72	2.8
13	老人クラブの活動	277	10.7
14	その他	55	2.1
15	特にない	178	6.9
16	無回答	79	3.0
総数		2,593	100.0

12. 今後行いたい活動（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	収入を得るための仕事	428	16.5
2	家の仕事（家事・自給用の農作業など）	1,299	50.1
3	趣味・娯楽	922	35.6
4	学習・研究	125	4.8
5	健康維持のための活動・スポーツ	555	21.4
6	高齢者に関するボランティア（相談や話し相手、家事、外出の介助、食事サービス、施設訪問など）	133	5.1
7	子どもに関するボランティア（子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど）	91	3.5
8	障害者などに関するボランティア（施設訪問、手話や点訳など）	33	1.3
9	環境美化に関するボランティア（地域の清掃や草取り、花植えなど）	203	7.8
10	地域の歴史、史跡などの伝承活動	70	2.7
11	地域行事や町内会・自治会の活動	189	7.3
12	老人クラブの活動	336	13.0
13	若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	173	6.7
14	特に何もしたいとは思わない	385	14.8
15	その他	39	1.5
16	無回答	166	6.4
総数		2,593	100.0

13. 地域活動への参加について県や市町村に期待する役割（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	情報をもっと提供する	684	26.4
2	参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成	678	26.1
3	一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する	651	25.1
4	経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する	314	12.1
5	活動のための施設を整備したり、利用しやすくする	549	21.2
6	活動のための資金を提供する	284	11.0
7	その他	24	0.9
8	特にない	521	20.1
9	わからない	317	12.2
10	無回答	279	10.8
総数		2,593	100.0

## 14. 心配ごとや悩みごとの有無（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	自分・家族の健康のこと	1,383	53.3
2	寝たきりや、身体が不自由になり、介護が必要な状態になること	1,154	44.5
3	孤独（一人暮らし）になること	335	12.9
4	配偶者に先立たれた後の生活のこと	538	20.7
5	生活費など経済的なこと	582	22.4
6	家の老朽化など、住んでいる家に関すること	375	14.5
7	趣味やいきがいに関すること	87	3.4
8	家族や友達との人間関係のこと	147	5.7
9	子どもや孫などの将来	530	20.4
10	親や兄弟などの世話	78	3.0
11	災害時のこと	478	18.4
12	その他	21	0.8
13	特に心配ごとはない	379	14.6
14	無回答	117	4.5
総数		2,593	100.0

## 15. 心配ごとや悩みごとを聞いてもらったり、相談したりする相手（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	配偶者・子供	1,739	67.1
2	配偶者・子ども以外の親族	393	15.2
3	友人・知人	683	26.3
4	近所の人	252	9.7
5	ホームヘルパー	43	1.7
6	市町村や県の相談窓口	80	3.1
7	ケアマネジャー（介護支援専門員）	173	6.7
8	民生委員	140	5.4
9	病院やかかりつけの医師	442	17.0
10	その他	31	1.2
11	相談する相手はいない	56	2.2
12	相談しない	134	5.2
13	無回答	176	6.8
総数		2,593	100.0

16. 「こころの不調」を感じることの有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	よく感じる	156	6.0
2	時々感じる	639	24.6
3	感じたことはあるが、最近は感じない	424	16.4
4	感じたことはない	887	34.2
5	わからない	280	10.8
6	無回答	207	8.0
総数		2,593	100.0

17. 「こころの不調」に気づいた時の対処方法（該当質問・3つまでの複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	休養や睡眠を十分にとるようにしている	630	51.7
2	趣味などでストレスを発散させている	360	29.5
3	家族や友人に相談する	378	31.0
4	専門の相談窓口や電話相談を利用する	14	1.1
5	心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する	114	9.4
6	あまり深く悩まないようにする	681	55.9
7	どう対処したらよいかわからない	109	8.9
8	その他	22	1.8
9	無回答	31	2.5
総数		1,219	100.0

18. うつ病についての知識（複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	誰でもなる可能性がある病気である	1,840	71.0
2	うつ病と「なまけ」とは違うものである	1,324	51.1
3	うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い	470	18.1
4	うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない	678	26.1
5	休養と薬物療法で治療する	759	29.3
6	うつ病は自殺と関係がある	1,015	39.1
7	無回答	315	12.1
総数		2,593	100.0

19. 「要支援・要介護認定」の状況（平成22年8月1日現在）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	受けている	417	16.1
2	受けていない	1,999	77.1
3	わからない	74	2.9
4	無回答	103	4.0
総数		2,593	100.0

20. 介護保険制度について知っていること（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	相談場所	678	26.1
2	介護サービスの種類と内容	485	18.7
3	介護サービスを受けられる人	772	29.8
4	介護サービスを受けるまでの手続き	488	18.8
5	介護サービスの利用料	400	15.4
6	介護施設の種類と内容	344	13.3
7	介護保険料の仕組み	335	12.9
8	わからない	985	38.0
9	無回答	289	11.1
総数		2,593	100.0

21. 介護が必要になった場合の希望

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	自宅で家族中心に介護を受けたい	410	15.8
2	自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて介護を受けたい	606	23.4
3	家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	564	21.8
4	有料老人ホームやケア付き高齢者住宅に住み替えて介護を受けたい	108	4.2
5	特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	279	10.8
6	医療機関に入院して介護を受けたい	203	7.8
7	その他	12	0.5
8	わからない	238	9.2
9	無回答	173	6.7
総数		2,593	100.0

22. 介護が必要になった時などに備えて、住まいで改修が必要な場所（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	玄関、入り口部分（段差、手すり、幅など）	1,131	43.6
2	廊下（段差、手すりなど）	672	25.9
3	階段の勾配	305	11.8
4	トイレ	586	22.6
5	浴室	783	30.2
6	台所	264	10.2
7	寝室	431	16.6
8	ドア	127	4.9
9	その他	43	1.7
10	特に改修が必要なところはない（改修済み、または新築である、など）	616	23.8
11	無回答	289	11.1
総数		2,593	100.0

23. 住まいを改修する際に支障となること（該当質問・複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	持ち家でないこと（賃貸住宅など）	63	3.7
2	改修費用の負担が大きいこと	971	57.5
3	家の構造上改修が難しいこと	432	25.6
4	家族の同意が得られないこと	45	2.7
5	どのように改修したらよいかわからないこと	334	19.8
6	その他	12	0.7
7	特に支障はない	271	16.1
8	無回答	144	8.5
総数		1,688	100.0

## 24. 自宅や地域で暮らし続けるために必要なこと（複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	ショートステイやデイサービスなどの介護サービスが必要なときに使えること	1,374	53.0
2	夜間の介護を安心してまかせられるサービスが受けられること	958	36.9
3	具合が悪くなったときに駆けつけてくれる医療・看護体制が整っていること	1,598	61.6
4	配食サービスが受けられること	687	26.5
5	自宅を改修するための資金提供を受けられること	515	19.9
6	高齢者にとって必要な設備やサービスが整った賃貸住宅が住み慣れた地域にあること	245	9.4
7	介護をしてくれる家族がいること	1,052	40.6
8	誰でも自由に参加できる交流・憩いの場があること	502	19.4
9	外出時の支援や交通機関が整備されていること	562	21.7
10	緊急時の通報システムがあること	788	30.4
11	その他	7	0.3
12	わからない	153	5.9
13	無回答	209	8.1
総数		2,593	100.0

## 25. 介護保険サービスについて

No.	カテゴリー	回答者		
		実数（人）	割合（％）	
1	デイサービス （通所介護サービス）	名前と内容を知っている（利用している）	640	24.7
		名前は知っている	1,272	49.1
		知らない	210	8.1
		無回答	471	18.2
2	認知症高齢者 グループホーム	名前と内容を知っている（利用している）	117	4.5
		名前は知っている	467	18.0
		知らない	975	37.6
		無回答	1,034	39.9
3	小規模多機能型 居宅介護	名前と内容を知っている（利用している）	57	2.2
		名前は知っている	254	9.8
		知らない	1,193	46.0
		無回答	1,089	42.0
4	地域包括 支援センター	名前と内容を知っている（利用している）	151	5.8
		名前は知っている	408	15.7
		知らない	972	37.5
		無回答	1,062	41.0
5	ケアマネジャー （介護支援専門員）	名前と内容を知っている（利用している）	432	16.7
		名前は知っている	856	33.0
		知らない	425	16.4
		無回答	880	33.9
総数			2,593	100.0

## 26. 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先（複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	家族・親戚	1,520	58.6
2	友人・知人	294	11.3
3	かかりつけの医師	1,650	63.6
4	精神科などの専門の医療機関	755	29.1
5	ケアマネジャー（介護支援専門員）	369	14.2
6	民生委員	193	7.4
7	市町村の相談窓口	369	14.2
8	保健所	40	1.5
9	地域包括支援センター	135	5.2
10	介護福祉施設	136	5.2
11	社会福祉協議会	80	3.1
12	老人性認知症疾患センター	113	4.4
13	その他	13	0.5
14	相談しない	28	1.1
15	無回答	188	7.3
総数		2,593	100.0

## 27. 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと（3つまでの複数回答）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（％）
1	ショートステイやデイサービスなど、一時的にあずかってくれる施設	1,283	49.5
2	ホームヘルパーなどによる訪問介護	668	25.8
3	悩みを聞いたり、相談にのってくれる相談窓口	749	28.9
4	診断・治療をしてくれる医療機関	1,340	51.7
5	特別養護老人ホーム・グループホームなどの入所施設	622	24.0
6	財産管理や生活上の手続きなどのサポート	121	4.7
7	家族や地域住民の理解・協力	401	15.5
8	居場所を確認するための装置・機関	207	8.0
9	その他	7	0.3
10	わからない	170	6.6
11	無回答	257	9.9
総数		2,593	100.0

## 28. 介護保険料の負担について

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	現在以上に介護保険サービスを充実し、このために保険料の引き上げもやむをえない	352	13.6
2	現在の介護保険サービス水準を維持するために、必要な保険料引き上げもやむをえない	578	22.3
3	保険料を現状程度に維持し、このために介護保険サービスの削減もやむをえない	424	16.4
4	保険料を引き下げ、そのために介護保険サービスの削減もやむをえない	159	6.1
5	わからない	692	26.7
6	その他	150	5.8
7	無回答	238	9.2
総数		2,593	100.0

## 29. 性別

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	男性	1,056	40.7
2	女性	1,450	55.9
3	無回答	87	3.4
総数		2,593	100.0

## 30-1. 年齢層（平成22年8月1日現在）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数(人)	割合(%)
1	65～69歳	605	23.3
2	70～74歳	609	23.5
3	75～79歳	536	20.7
4	80～84歳	422	16.3
5	85歳以上	331	12.8
6	無回答	90	3.5
総数		2,593	100.0

## 30-2. 高齢者区分（平成22年8月1日現在）

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	前期高齢者	1,214	46.8
2	後期高齢者	1,289	49.7
3	無回答	90	3.5
	総数	2,593	100.0

## 31. 福祉圏域

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	下越圏域	234	9.0
2	新潟圏域	804	31.0
3	県央圏域	229	8.8
4	中越圏域	446	17.2
5	魚沼圏域	260	10.0
6	上越圏域	303	11.7
7	佐渡圏域	76	2.9
8	無回答	241	9.3
	総数	2,593	100.0

## 32. 住居形態

No.	カテゴリー	回答者	
		実数（人）	割合（%）
1	持ち家（一戸建て）	2,316	89.3
2	持ち家（分譲マンション等の集合住宅）	36	1.4
3	賃貸住宅（一戸建て）	28	1.1
4	賃貸住宅（アパート、マンション、高齢者専用住宅などの集合住宅）	61	2.4
5	施設（特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、グループホームなど）	43	1.7
6	その他	14	0.5
7	無回答	95	3.7
	総数	2,593	100.0

## 33-1. 同居家族（複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	1人暮らし	233	9.0
2	配偶者	1,550	59.8
3	あなたの父	9	0.3
4	あなたの母	52	2.0
5	配偶者の父	20	0.8
6	配偶者の母	47	1.8
7	子	1,336	51.5
8	子の配偶者	584	22.5
9	孫	708	27.3
10	孫の配偶者	92	3.5
11	ひ孫	65	2.5
12	その他の親族	42	1.6
13	その他	26	1.0
14	無回答	114	4.4
	総数	2,593	100.0

## 33-2. 配偶者の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	配偶者あり	1,550	59.8
2	配偶者なし	929	35.8
3	無回答	114	4.4
	総数	2,593	100.0

## 33-3. 世帯類型

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	単身世帯	233	9.0
2	夫婦のみ世帯	694	26.8
3	2世代同居世帯	702	27.1
4	（本人と親の世帯）	57	2.2
5	（本人と子の世帯）	645	24.9
6	3世代同居世帯	660	25.5
7	その他の世帯	190	7.3
8	無回答	114	4.4
	総数	2,593	100.0

## 34. 本人の年収

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	収入はない	286	11.0
2	100万円未満	784	30.2
3	100～200万円	735	28.3
4	201～400万円	487	18.8
5	401～600万円	61	2.4
6	601万円以上	40	1.5
7	無回答	200	7.7
総数		2,593	100.0

## 35. 世帯の年収

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	収入はない	166	6.4
2	100万円未満	210	8.1
3	100～200万円	406	15.7
4	201～400万円	802	30.9
5	401～600万円	394	15.2
6	601万円以上	276	10.6
7	無回答	339	13.1
総数		2,593	100.0

## 36. 経済的な暮らし向き

No.	カテゴリー	回答者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている	198	7.6
2	家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている	1,213	46.8
3	家計にゆとりがなく、多少心配である	753	29.0
4	家計が苦しく、非常に心配である	250	9.6
5	わからない	69	2.7
6	その他	7	0.3
7	無回答	103	4.0
総数		2,593	100.0